

東久留米市
こども・若者に関するアンケート調査
調査報告書

令和8年3月

東久留米市

目次

第1章	：調査の概要.....	1
1.	調査目的.....	1
2.	調査対象・調査方法・回答状況.....	1
3.	集計値や図表の表記について.....	2
4.	こども大綱における数値目標について.....	2
5.	「生活困難」について.....	3
第2章	：小学生・中学生・高校2年生(16-17歳)保護者調査結果.....	5
1.	あなたのこと、あなたの世帯のことについてお伺いします。.....	5
2.	お子さんのお母さまとお父さまの職業についてお伺いします。.....	10
3.	あなたとお子さんの健康状態についてお伺いします。.....	17
4.	ご家庭での生活についてお伺いします。.....	20
5.	こどもの権利についてお伺いします。.....	32
6.	お子さんのお母さまとお父さまのこれまでの経験についてお伺いします。.....	36
7.	公的サポートについてお伺いします。.....	37
第3章	：小学生・中学生.....	39
1.	あなたのことについて.....	41
2.	あなたの「夢(ゆめ)」について.....	47
3.	ふだんの生活について.....	50
4.	ヤングケアラーについて.....	57
5.	悩みについて.....	66
6.	虐待について.....	70
7.	こどもの権利と意見表明について.....	73
第4章	：16-17歳(高校2年生世代)・18-29歳(若者世代).....	79
1.	あなた自身についてお伺いします。.....	79
2.	普段の生活についてお伺いします。.....	84
3.	地域社会との関係についてお伺いします。.....	92
4.	自身に関する意識についてお伺いします。.....	95
5.	ヤングケアラーについて.....	113
6.	相談についてお伺いします.....	116
7.	こどもの権利についてお伺いします。.....	118
8.	市の取組についてお伺いします.....	121
第5章	：小学生・中学生を対象としたヤングケアラーの実態把握調査結果.....	123
第6章	：自由意見.....	128
	【概要】.....	128

1. 保護者	131
2. 小学生	142
3. 中学生	147
4. 16-17 歳	151
5. 18-29 歳	153
【資料編】調査票	157

第1章：調査の概要

1. 調査目的

令和9年度を始期とする新たな市町村子ども計画の策定にあたり、子ども・若者及び子育て世帯の状況や意識を把握し、子ども・子育てに関する課題を抽出するためにアンケート調査を実施しました。

また、市内のヤングケアラーの全体的な傾向を把握するために、小学5・6年生、中学1～3年生を対象にヤングケアラーの実態把握調査をあわせて実施しました。

2. 調査対象・調査方法・回答状況

	小学生	中学生	16～17歳	若者世代	保護者
対象者	市立小学校に在籍する5年生、6年生	市立中学校に在籍する1年生～3年生	16～17歳(高校2年生相当年齢)	18～29歳	①市立小学校5年生の保護者 ②市立中学校2年生の保護者 ③16～17歳(高2)の保護者
抽出方法	全数			無作為抽出	全数
配布数	1,960件 (5年:985, 6年:975)	2,533件 (1年:953, 2年:811, 3年:869)	1,017件	1,000件	2,813件 (小5:985, 中2:811, 高2:1,017)
調査方法	学校配付、インターネット回答		郵送配付、インターネット回答		①②学校配付、インターネット回答 ③郵送配付、インターネット回答
調査期間	令和7年11月1日(土)～11月21日(金)まで				
回収数	510 5年生:246 6年生:257 未回答:7	547 1年生:228 2年生:153 3年生:161 未回答:5	193	234	783 小学5年:302 中学2年:212 高校2年:269
回答率	26.0%	21.6%	19.0%	23.4%	27.8%

3. 集計値や図表の表記について

- ・集計した数値(%)は、少数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示しています。そのため、質問に対する回答の選択肢が一つだけの場合、選択肢の数値(%)をすべて合計しても、四捨五入の関係で100%にならないことがあります。
- ・回答者数を分母として割合(%)を計算しているため、複数回答の場合には、各選択肢の割合を合計すると100%を超えます。
- ・小学生・中学生用の調査票では、ひらがなや平易な表記を使用した設問や選択肢がありました。本報告書内では漢字で表記している場合があります。
- ・調査票は「保護者」「小学生」「中学生」「16-17歳(高校2年生世代)」「18-29歳(若者世代)」の5種類に分けたが、調査項目が原則として同じ「小学生」と「中学生」、「16-17歳」「18-29歳」は比較できるよう集計をまとめて行っています。

4. こども大綱における数値目標について

「こども大綱」が目指す「こどもまんなか社会」の実現に向けたこども・若者や子育て当事者の視点に立った数値目標が12項目示されており、今回の調査において8項目を設問として設定しています。ただし、調査方法や選択肢が国の実施した調査と異なる場合がありますので、本報告書では、こども大綱の数値目標の現状を、参考値として掲載します。

目標	目標値	現状 (参考値)	内訳				
			小学生	中学生	高校生	若者	保護者
「生活に満足している」と思うこどもの割合	70%	91.3%	問 6E 94.3%	問 6E 88.3%	—	—	—
「今の自分が好きだ」と思うこども・若者の割合(自己肯定感の高さ)	70%	72.3%	問 6A 77.0%	問 6A 72.4%	問 21i 73.6%	問 22i 66.2%	—
「自分には自分らしさというものがある」と思うこども・若者の割合	90%	85.6%	問 6B 87.8%	問 6B 84.1%	問 21a 87.0%	問 22a 83.3%	—
「どこかに助けてくれる人がいる」と思うこども・若者の割合※1	現状※維持 ※97.1%	91.0%	問 6c 94.1%	問 6c 94.6%	問 10 93.0%	問 11 82.1%	—
「社会生活や日常生活を円滑に送ることができている」と思うこども・若者の割合※2	70%	48.4%	—	—	問 30 47.2%	問 32 49.6%	—
「こども政策に関して自分の意見が聴いてもらえている」と思うこども・若者の割合※3	70%	62.4%	問 45 76.2%	問 46 48.6%	—	—	—
「自分の将来は明るい」と思うこども・若者の割合	80%	73.6%	問 6D 80.0%	問 6D 71.1%	問 24 71.5%	問 25 71.8%	—
「こどもの世話や看病について頼れる人がいる」と思う子育て当事者の割合※4	90%	70.6%	—	—	—	—	問 27 70.6%

◆各数値は原則として「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」を合わせた“そう思う”の割合です。

※1: 高校生「周囲の人とあなたのかかわりは、現在、どのようなものですか」1家族・親族 2学校で出会った友人 それぞれで「困ったときは助けてくれる」で「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合を平均した数値

若者「周囲の人とあなたのかかわりは、現在、どのようなものですか」1家族・親族 2学校で出会った友人 5職場・アルバイト関係の人 それぞれで「困ったときは助けてくれる」で「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合を平均した数値

※2: 「あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験がありましたか。または、現在、社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況がありますか。」で「なかった」「どちらかといえば、なかった」を合わせた割合

※3: 小学生「学校やその他の場所で、あなたの考えや思っていることを伝えられていると思いますか。」

中学生「あなたは、市の制度や取組に自分の考えを伝えられていると思いますか。」

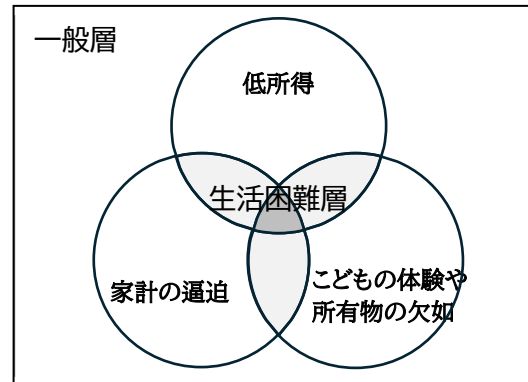
※4: 保護者「お子さんが病気のときや、ご自身の用事するときなどに頼れる親族や友人などが身近にいますか。」で「いる」と答えた割合

5. 「生活困難」について

今回の調査は、こどもの貧困対策の基礎調査とすることを目的の一つとし、東京都が平成28年度に実施した「東京都子供の生活実態調査」に倣い、「低所得」「家計の逼迫」「こどもの体験や所有物の欠如」の3要素により「生活困難層」の抽出を行っています。

このうち、2つ以上の要素に該当する世帯を「困窮層」、1つのみ該当する世帯を「周辺層」、いずれにも該当しない世帯を「一般層」と分類しています。

生活困難層	困窮層 + 周辺層
困窮層	2つ以上の要素に該当
周辺層	いずれか1つの要素に該当
一般層	いずれの要素にも該当しない



「低所得」、「家計の逼迫」、「こどもの体験や所有物の欠如」の3要素の考え方

低所得	こどもの体験や所有物の欠如
等価世帯所得が厚生労働省「2024(令和6)年国民生活基礎調査」から算出される基準未満の世帯 <低所得基準> 世帯所得の中央値 410 万円 ÷ √平均世帯人数(2.20 人) × 50% = 138.0 万円	こどもの体験や所有物などに関する次の15項目のうち、経済的な理由で、欠如している項目が3つ以上該当 1)海水浴に行く 2)博物館・科学館・美術館などに行く キャンプやバーベキューに行く スポーツ観戦や劇場に行く 遊園地やテーマパークに行く 毎月お小遣いを渡す 毎年新しい洋服・靴を買う 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう) お誕生日のお祝いをする 1年に1回くらい家族旅行に行く クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる こどもの年齢に合った本 こども用のスポーツ用品・おもちゃ こどもが自宅で宿題をすることができる場所
家計の逼迫	
経済的な理由で、公共料金や家賃を払えなかった経験、食料・衣服を買えなかった経験などの7項目のうち、1つ以上に該当 1)電話料金 2)電気料金 3)ガス料金 4)水道料金 5)家賃 6)家族が必要とする食料が買えなかったことが、「よくあった」 7)家族が必要とする衣類が買えなかったことが、「よくあった」	

第1章：調査の概要

東久留米市の生活困難度の分布

生活困難度の割合

生活困難層	困窮層＋周辺層	17.6%	
	困窮層	2つ以上の要素に該当	5.0%
	周辺層	1つの要素に該当	12.6%
一般層	いずれの要素にも該当しない	72.4%	

各要素の該当の割合

	判別不可を除いた割合(%)
低所得	6.4%
家計の逼迫	5.1%
こどもの体験や所有物の欠如	11.4%

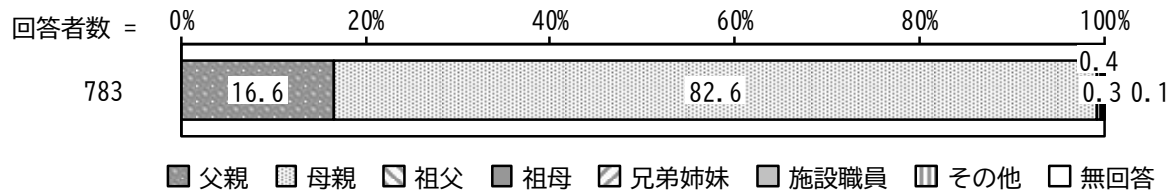
各要素の該当者の割合

困窮層	3つに該当	低所得＋家計の逼迫＋こどもの体験や所有物の欠如	0.2%	5.7%
		2つに該当	低所得＋こどもの体験や所有物の欠如	
		家計の逼迫＋こどもの体験や所有物の欠如	2.9%	
		家計の逼迫＋低収入	0.9%	
周辺層	1つに該当	低所得のみ	4.1%	12.6%
		家計の逼迫のみ	1.5%	
		こどもの体験や所有物の欠如のみ	7.0%	
困窮層と周辺層の計				18.4%

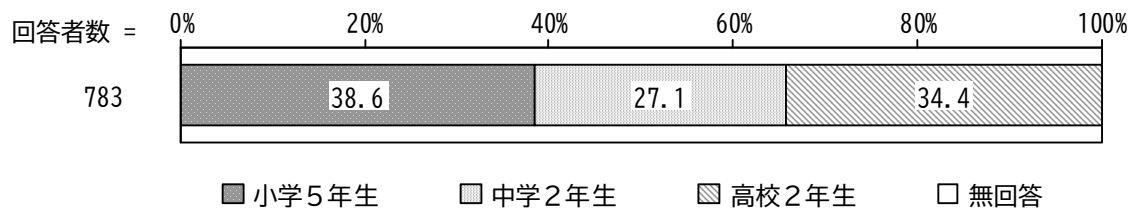
第2章：小学生・中学生・高校2年生（16-17歳）保護者調査結果

1. あなたのこと、あなたの世帯のことについてお伺いします。

Q2 お子さんとあなた(回答者)との関係は、以下のどれにあてはまりますか。お子さんからみた続柄でお答えください。

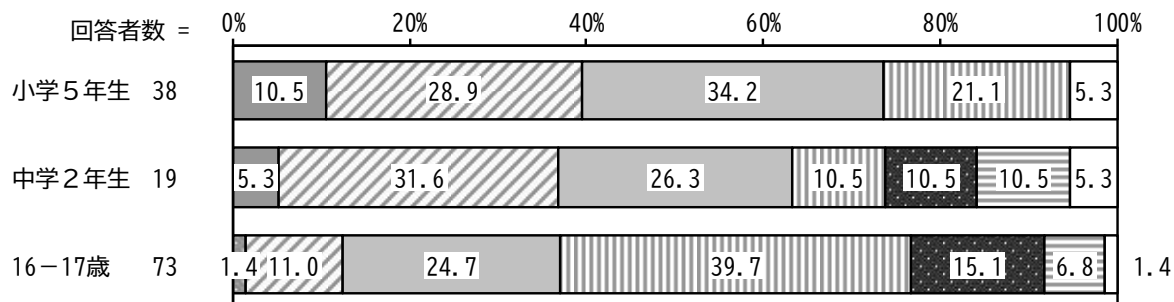


Q3 宛名の(アンケートの依頼を学校から持ち帰った)お子さんの所属と学年についてお答えください。

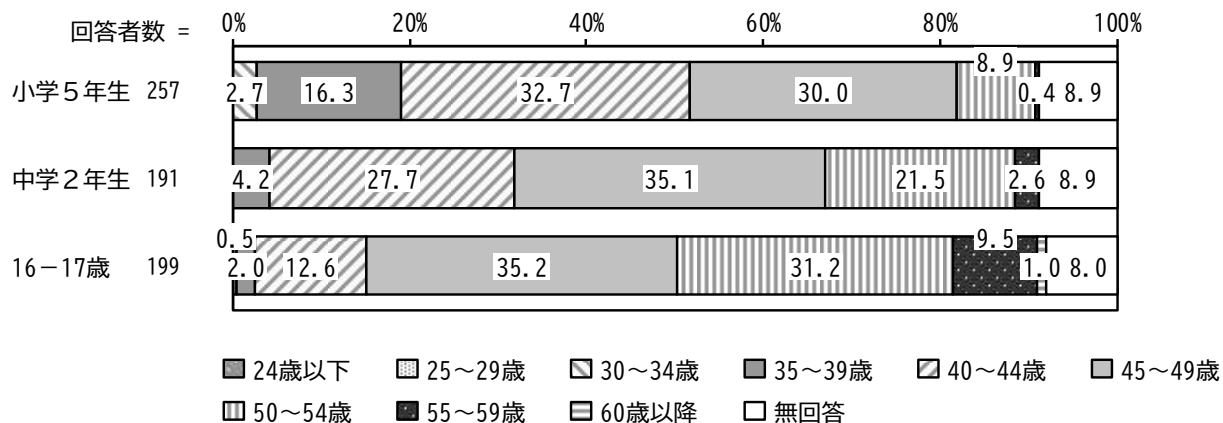


Q4 あなたの年齢についてお答えください。（令和7年4月1日現在）

（父親）子どもの学年別にみると、学年が下がるほど「35～39歳」「45～49歳」の割合が高く、「55～59歳」の割合が低くなっています。

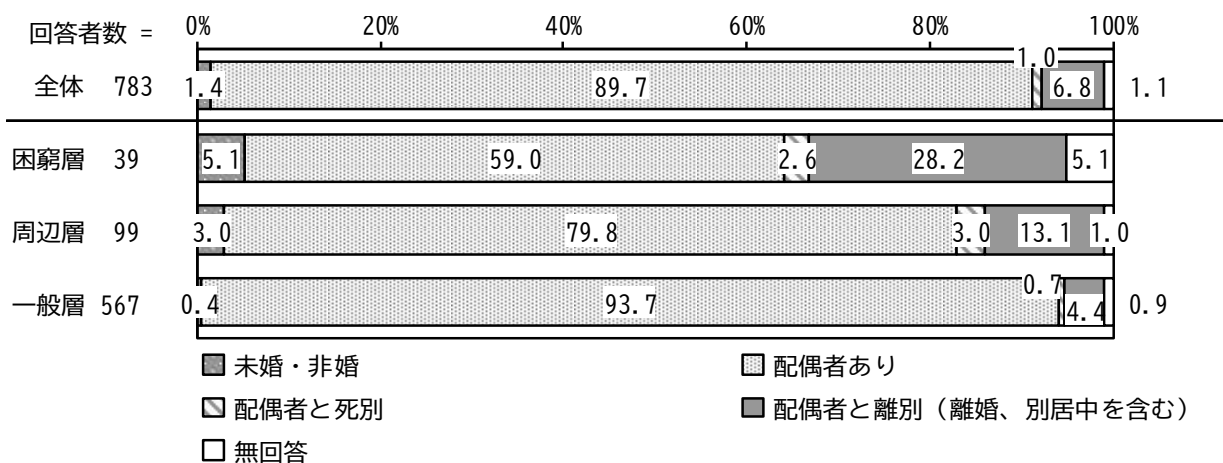


（母親）子どもの学年別にみると、学年が上がるほど「45～49歳」「50～54歳」の割合が高く、「35～39歳」「40～44歳」の割合が低くなっています。



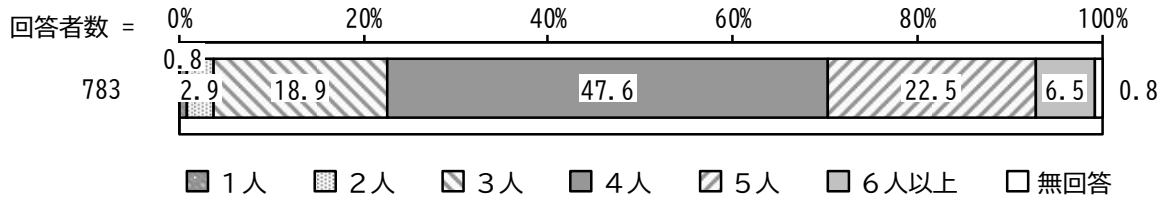
Q5 あなたの現在の婚姻状況をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。

「配偶者あり」の割合が89.7%と最も高くなっています。



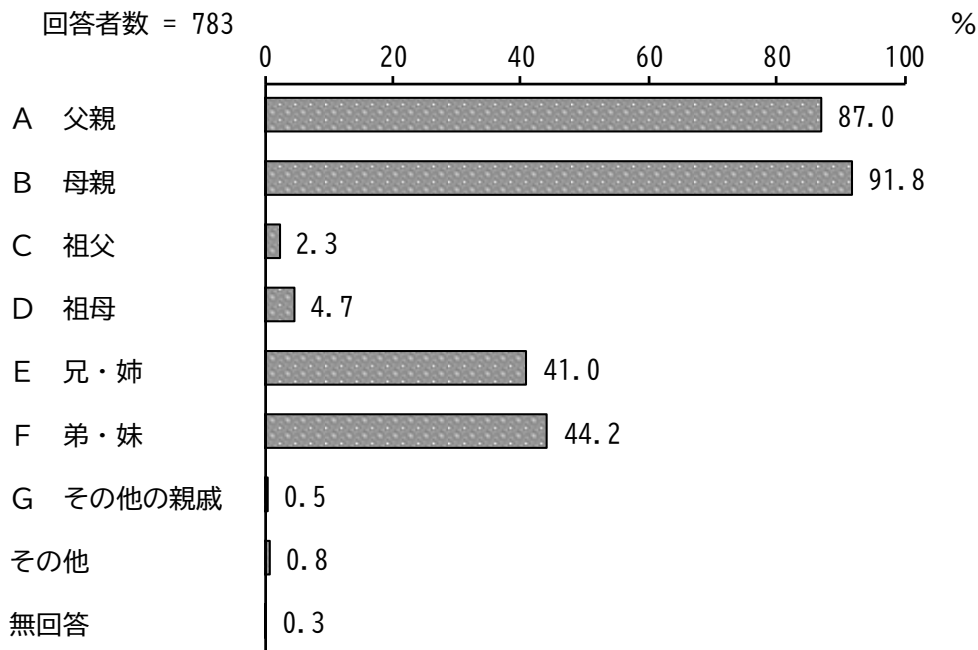
Q6 お子さんと同居しているご家庭の人数を教えてください(あなたとお子さんも含む)。単身赴任しているご家族も含めてください。

「4人」の割合が47.6%と最も高く、次いで「5人」の割合が22.5%、「3人」の割合が18.9%となっています。

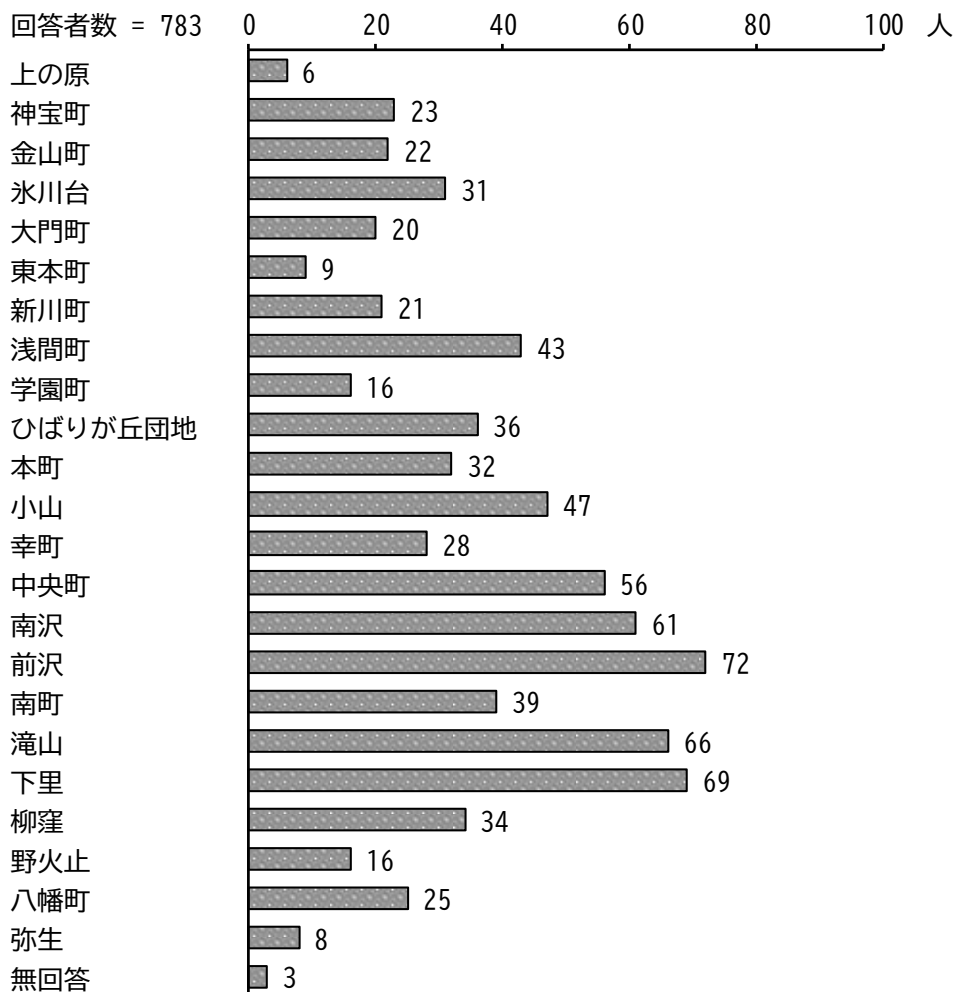


Q7 お子さんと同居しているご家族(お子さんからみた続柄)はどなたですか。あてはまるものすべて選んでください。

「B 母親」の割合が91.8%と最も高く、次いで「A 父親」の割合が87.0%、「F 弟・妹」の割合が44.2%となっています。

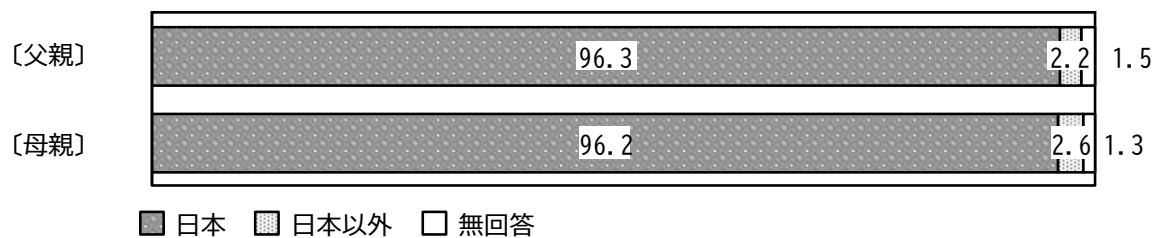


Q8 あなたの住んでいる地域はどこですか。



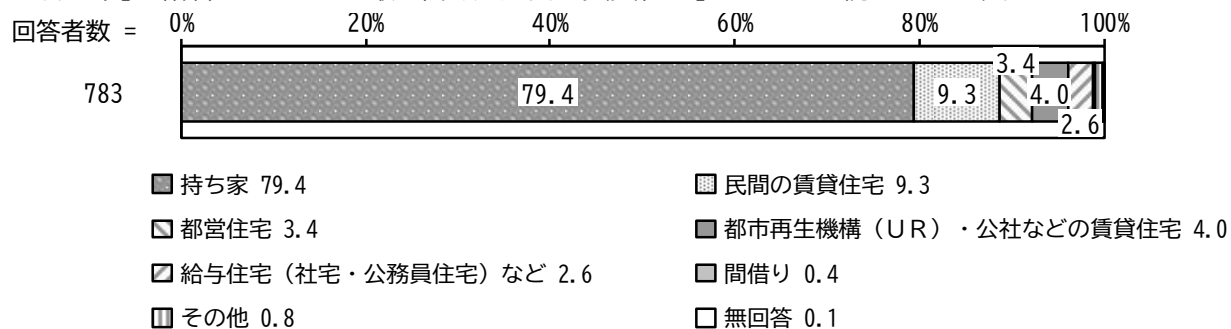
Q9 お子さんのご両親の国籍にあてはまる番号を、それぞれ教えてください。

回答者数=783



Q10 現在お住いの住居の形態は、次のどれが最もよくあてはまりますか。

「持ち家」の割合が79.4%と最も高く、「民間の賃貸住宅」が9.3%と続いています。



《その他》

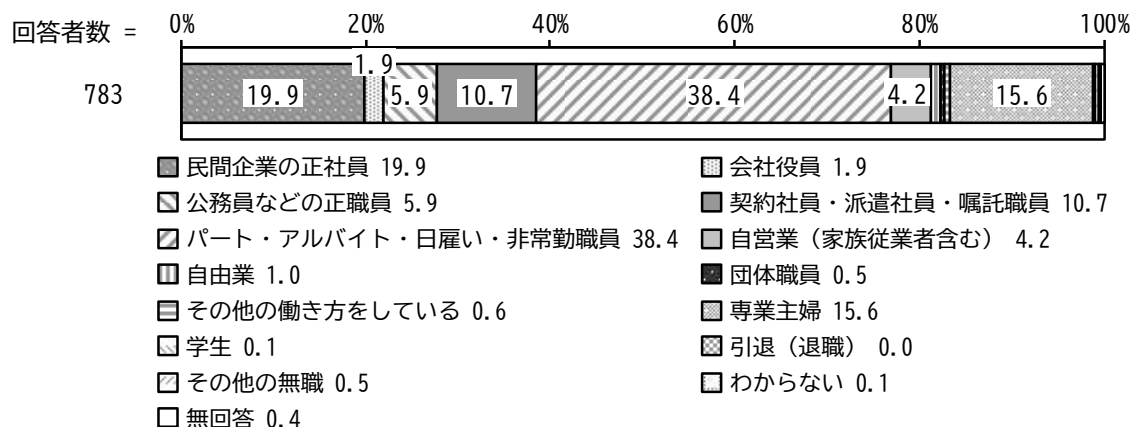
児童養護施設／持ち家だった所を家賃を払い住んでいる／親戚の持ち家／両親の持ち家／元夫名義の家

2. お子さんのお母さまとお父さまの職業についてお伺いします。

Q11 お子さんのお母さまの現在のご職業と就業形態は、次のどれにもっとも近いですか。

※お子さんにお母さまがいらっしゃらない場合は、Q13にお進みください。

「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」の割合が38.4%と最も高く、次いで「民間企業の正社員」の割合が19.9%、「専業主婦」の割合が15.6%となっています。

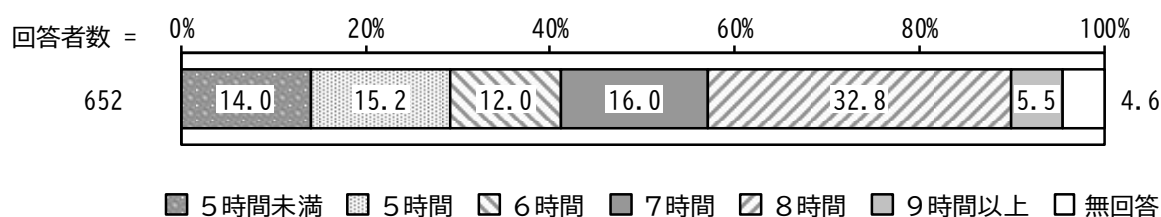


Q12 Q11で1～9を選んだ方に伺います。

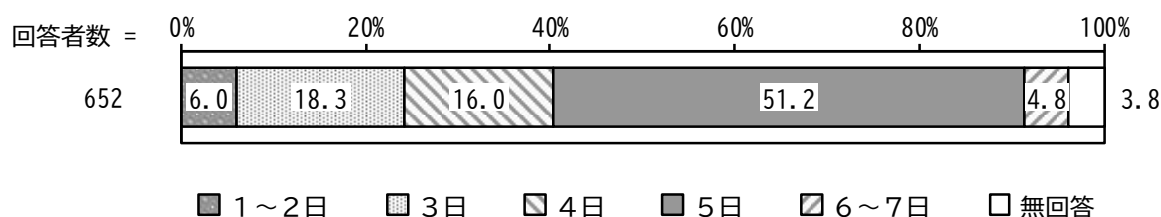
現在の就労日数、就労時間等の状況について教えてください。(1)(2)はカッコ内に数字を記入、(3)～(6)はそれぞれあてはまるものを選んでください。

※複数のお仕事を持っていらっしゃる場合は合算してください。

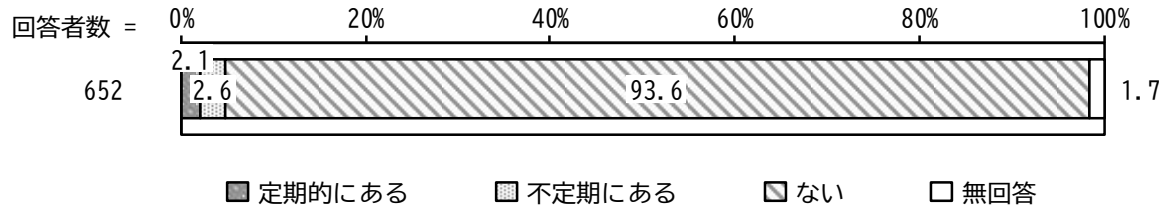
(1)1日の就労時間：「8時間」の割合が32.8%と最も高く、次いで「7時間」の割合が16.0%、「5時間」の割合が15.2%となっています。



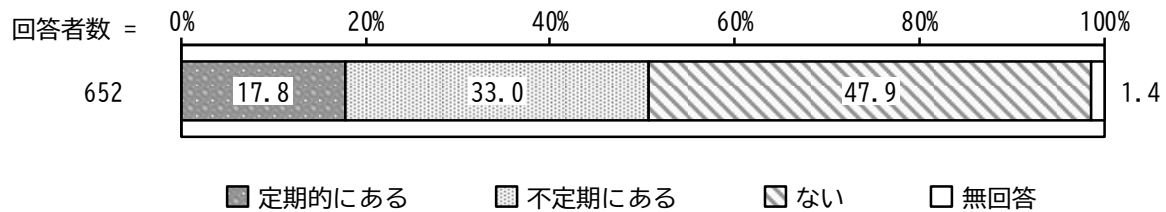
(2)1週間の就労日数：「5日」の割合が51.2%と最も高く、次いで「3日」の割合が18.3%、「4日」の割合が16.0%となっています。



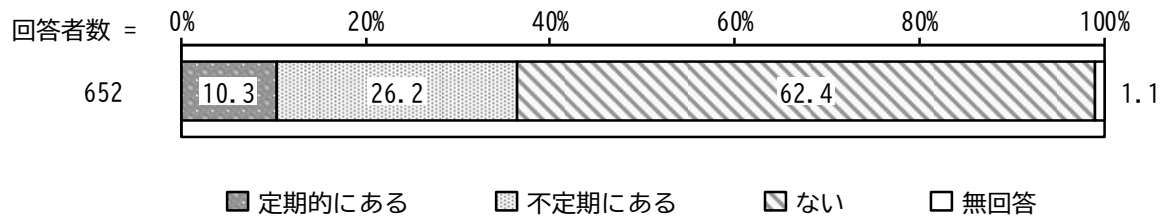
(3)深夜勤務(22時～5時):「定期的にある」の割合が2.1%、「不定期にある」の割合が2.6%、「ない」の割合が93.6%となっています。



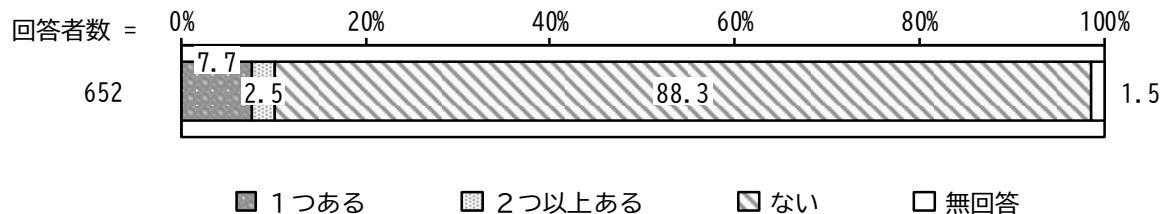
(4)土曜出勤:「定期的にある」の割合が17.8%、「不定期にある」の割合が33.0%、「ない」の割合が47.9%となっています。



(5)日曜日・祝日出勤:「定期的にある」の割合が10.3%、「不定期にある」の割合が26.2%、「ない」の割合が62.4%となっています。



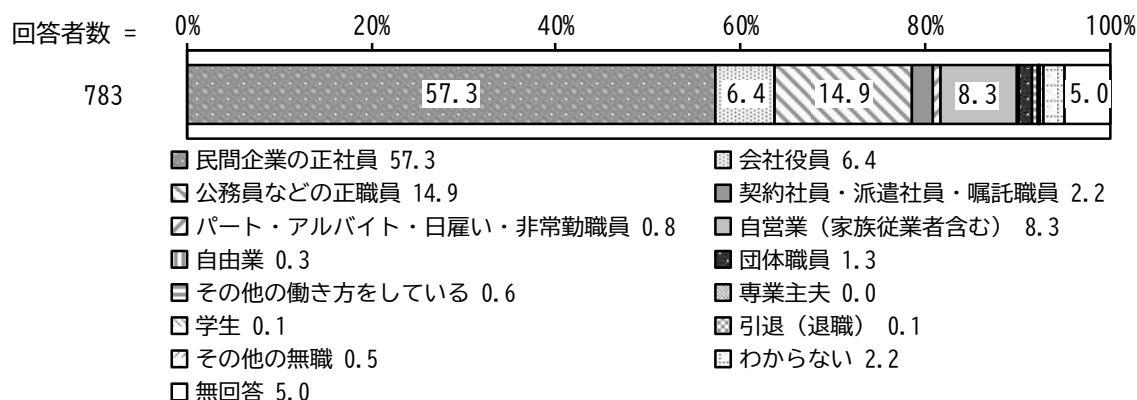
(6)副業(主な仕事以外での労働):「1つある」の割合が7.7%、「2つ以上ある」の割合が2.5%、「ない」の割合が88.3%となっています。



Q13 お子さんのお父さまの現在のご職業と就業形態は、次のどれにもっとも近いですか。

※お子さんにお父さまがいらっしゃらない場合は、Q15にお進みください。

「民間企業の正社員」の割合が 57.3%と最も高く、次いで「公務員などの正職員」の割合が 14.9%となっています。

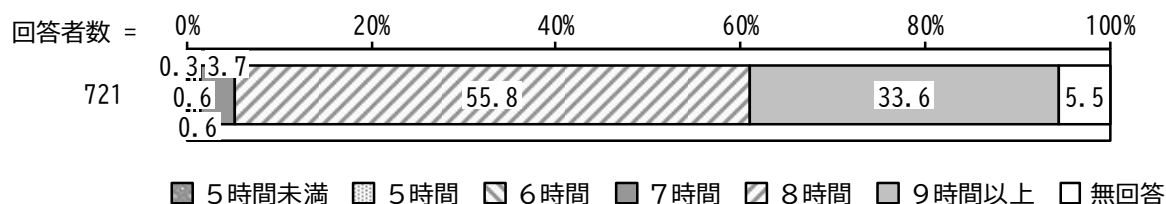


Q14 Q13で1～9を選んだ方に伺います。

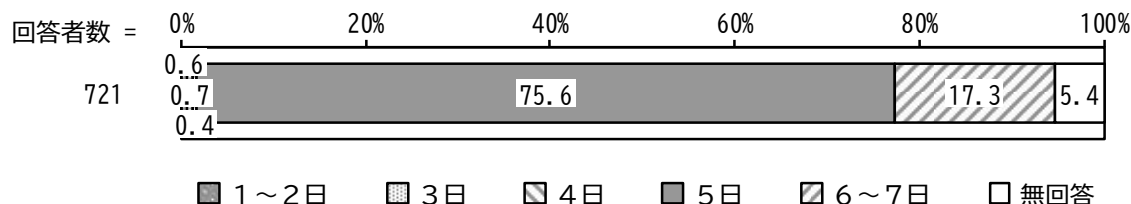
現在の就労日数、就労時間等の状況について教えてください。(1)(2)はカッコ内に数字を記入、(3)～(6)はそれぞれあてはまるものを選んでください。

※複数のお仕事を持っていらっしゃる場合は合算してください。

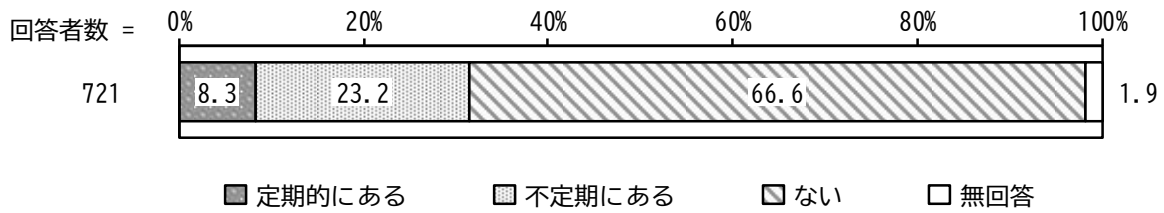
(1)1日の就労時間：「8時間」の割合が 55.8%と最も高く、次いで「9時間以上」の割合が 33.6%となっています。



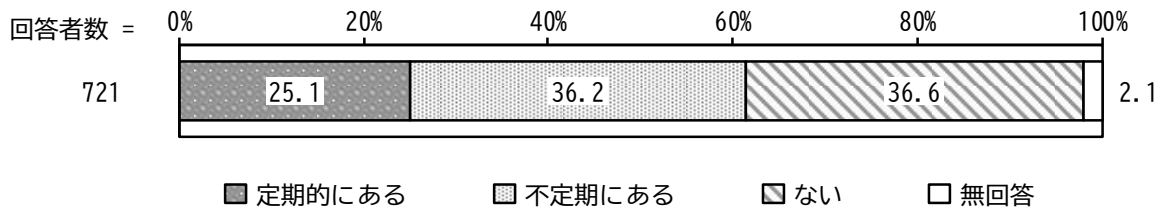
(2)1週間の就労日数：「5日」の割合が 75.6%と最も高く、次いで「6～7日」の割合が 17.3%となっています。



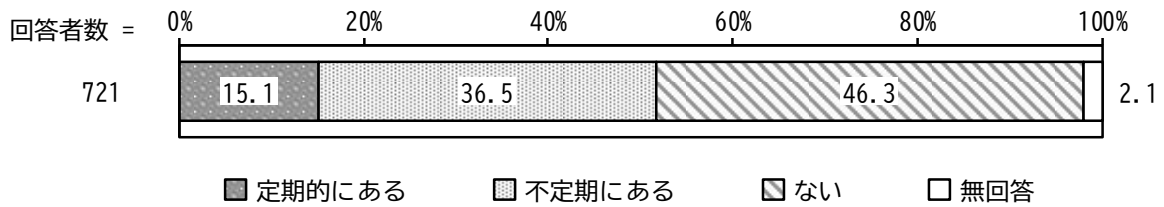
(3)深夜勤務(22時～5時):「定期的にある」の割合が8.3%、「不定期にある」の割合が23.2%、「ない」の割合が66.6%となっています。



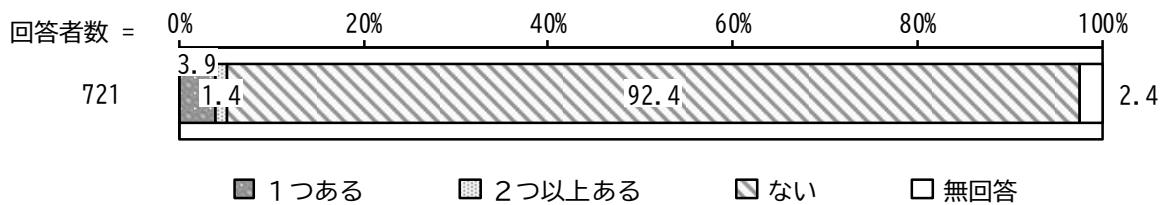
(4)土曜出勤:「定期的にある」の割合が25.1%、「不定期にある」の割合が36.2%、「ない」の割合が36.6%となっています。



(5)日曜日・祝日出勤:「定期的にある」の割合が15.1%、「不定期にある」の割合が36.5%、「ない」の割合が46.3%となっています。

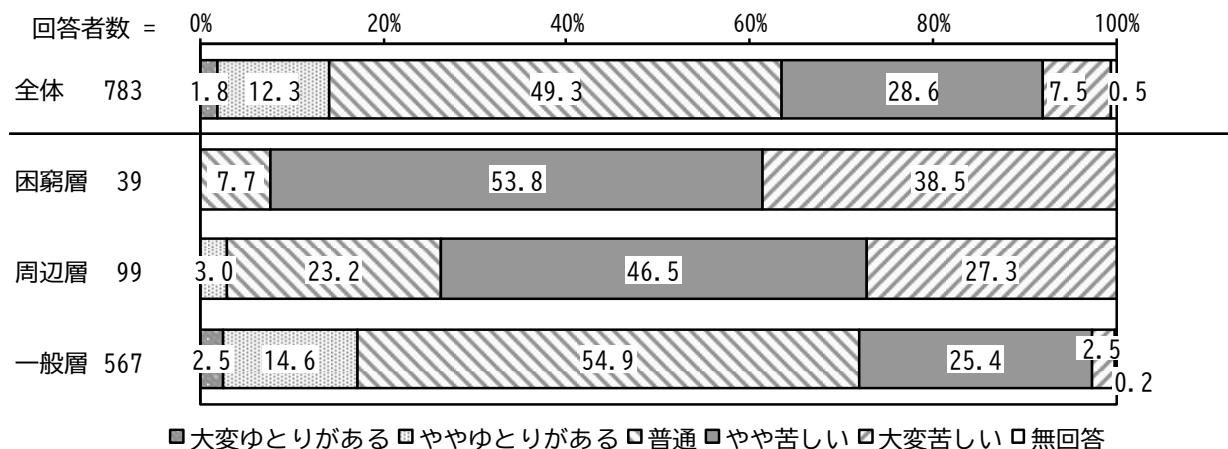


(6)副業(主な仕事以外での労働):「1つある」の割合が3.9%、「2つ以上ある」の割合が1.4%、「ない」の割合が92.4%となっています。



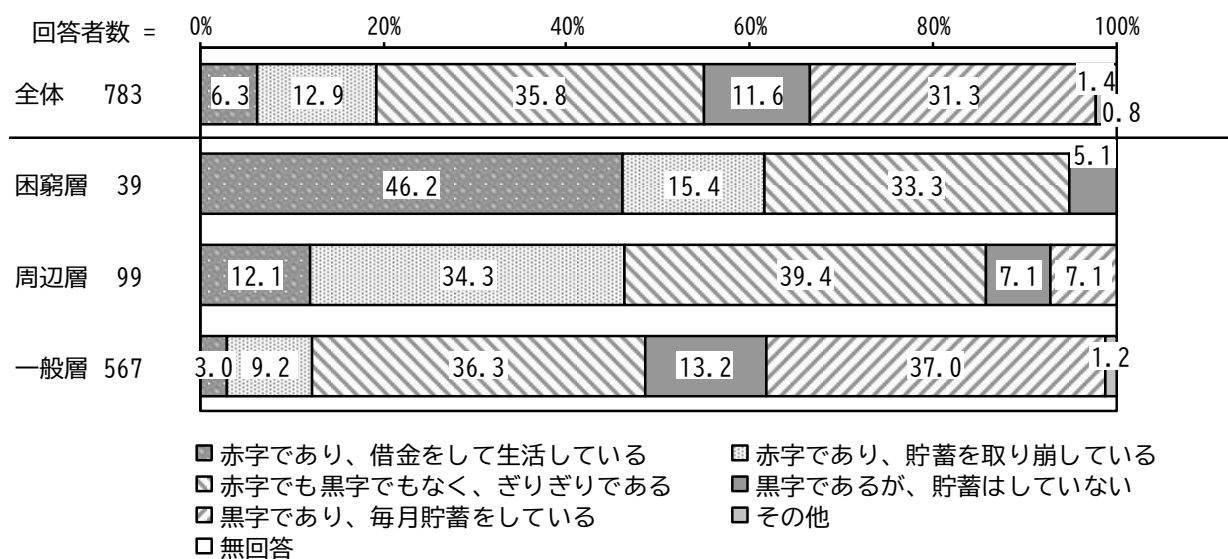
Q15 現在の暮らしの状況をどのように考えますか。

「大変ゆとりがある」「ややゆとりがある」を合わせた“ゆとりがある”の割合が14.1%、「やや苦しい」「大変苦しい」を合わせた“苦しい”の割合が36.1%となっています。



Q16 ご家庭の家計について、もっとも近いものをお答えください。

「赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである」の割合が35.8%と最も高く、次いで「黒字であり、毎月貯蓄をしている」の割合が31.3%、「赤字であり、貯蓄を取り崩している」の割合が12.9%となっています。



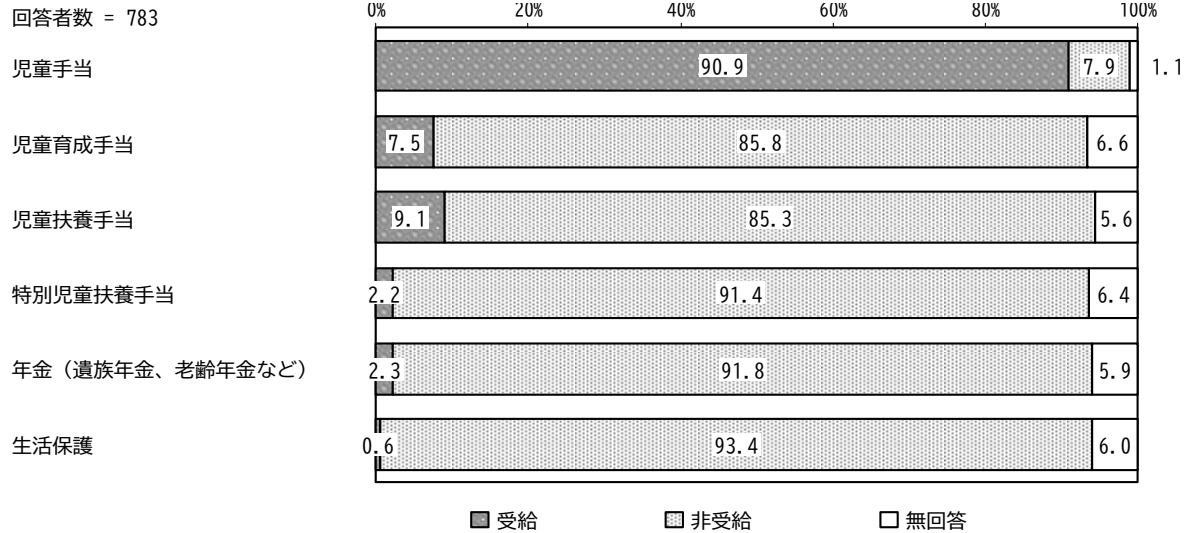
《その他》・赤字ではないが節約をしつつ、その中から貯蓄を作っている

- ・自分は把握していない
- ・判断がよくわからない
- ・黒字の月と赤字の月がある
- ・普通の生活。貯金は少ししている
- ・住宅ローンを支払っている
- ・毎月ではないが貯蓄はしている
- ・児童養護施設入所

Q17 あなたの世帯では、次のような公的年金、社会保障給付金を受給していますか。

※兄弟姉妹にかかわる手当等も含まれます。

※「児童育成手当」「児童扶養手当」は、所得が一定水準以下のひとり親家庭等の支援のための補助金です。



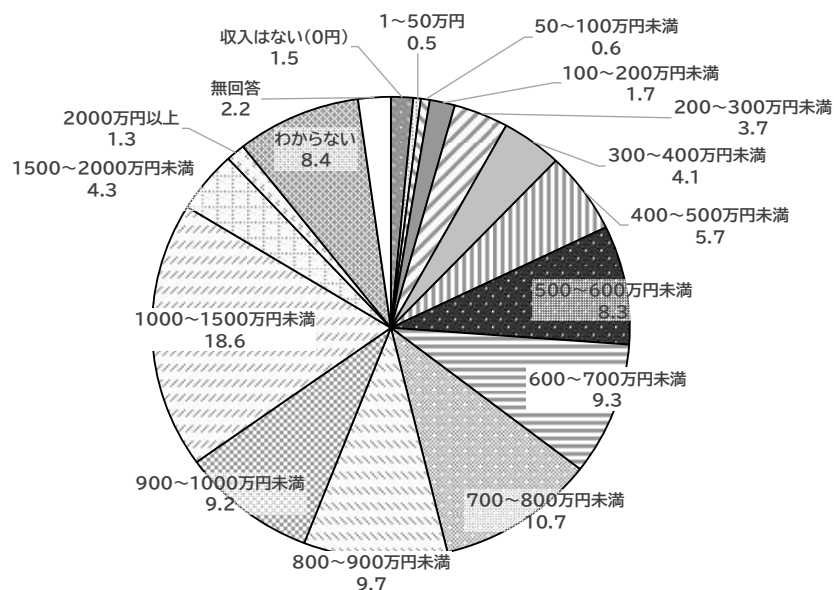
Q18 Q17 で回答した公的年金と社会保障給付金以外の収入についてお伺いします。お子さんと生計を共にしている世帯全員の方のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。

※収入には、勤労収入(パート、アルバイトを含む)、事業収入(自営業等)、農業収入、不動産収入、利子・配当金、個人年金、仕送りや元配偶者からの養育費を含みますが、上記 Q17 で回答した公的年金と社会保障給付金は除いてお考えください。

※複数の収入源がある場合(お父さまが勤労収入、お母さまに事業収入など)は、おおよその合算値(合計額)を教えてください。

「1000～1500万円未満」の割合が18.6%と最も高く、次いで「700～800万円未満」の割合が10.7%となっています。

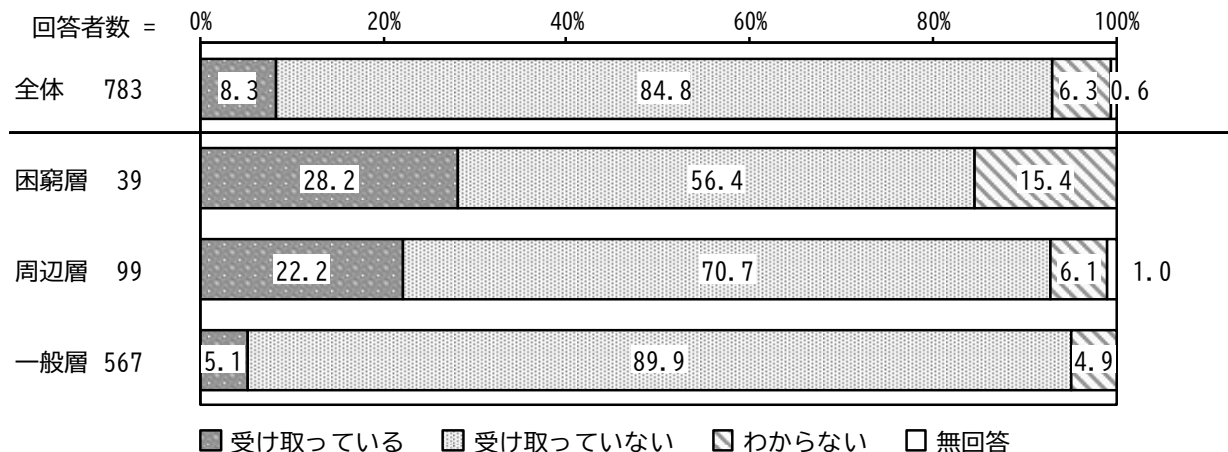
[回答者数=783]



Q19 あなたのご家庭では、お子さんのために就学援助費を受け取っていますか。

※就学援助制度は、経済的な理由により就学が困難な子どもたちの保護者に対して援助を行い、子どもたちが等しく義務教育を受けることができるようにするための制度です。

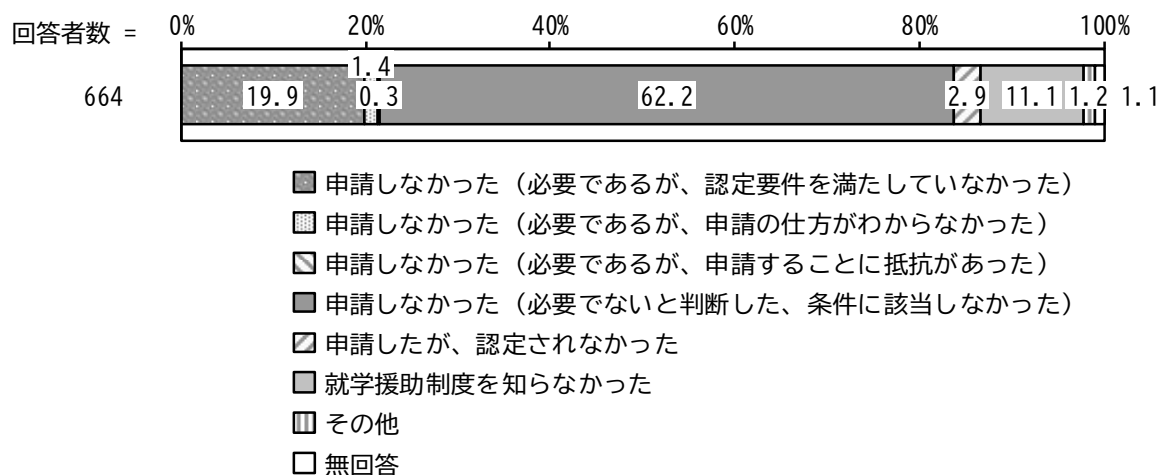
「受け取っている」の割合が8.3%、「受け取っていない」の割合が84.8%となっています。



Q20 Q19で「受け取っていない」を選んだ方にお伺いします。

受け取っていない理由は何ですか。次のうちもっとも近いものを選んでください。

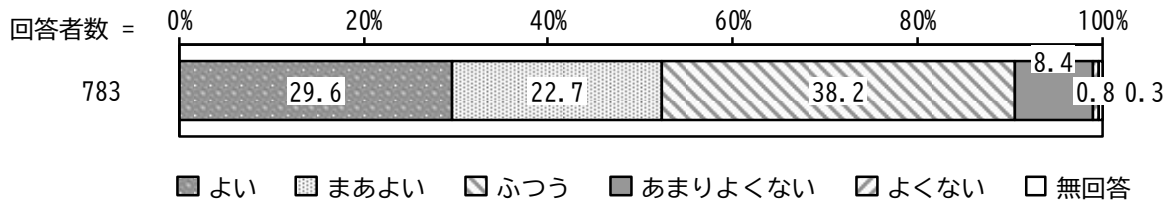
「申請しなかった(必要でないと判断した、条件に該当しなかった)」の割合が62.2%と最も高く、次いで「申請しなかった(必要であるが、認定要件を満たしていなかった)」の割合が19.9%、「就学援助制度を知らなかった」の割合が11.1%となっています。



3. あなたとお子さんの健康状態についてお伺いします。

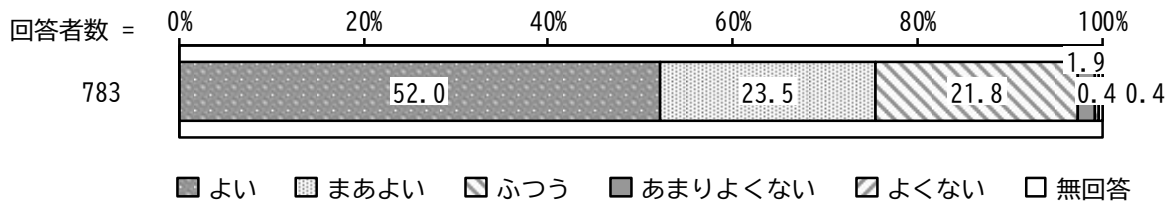
Q21 あなたの健康状態は、次のどれがもっともよくあてはまりますか。

「よい」「まあよい」を合わせた“よい”の割合が 52.3%、「あまりよくない」「よくない」を合わせた“よくない”の割合が 9.2%となっています。



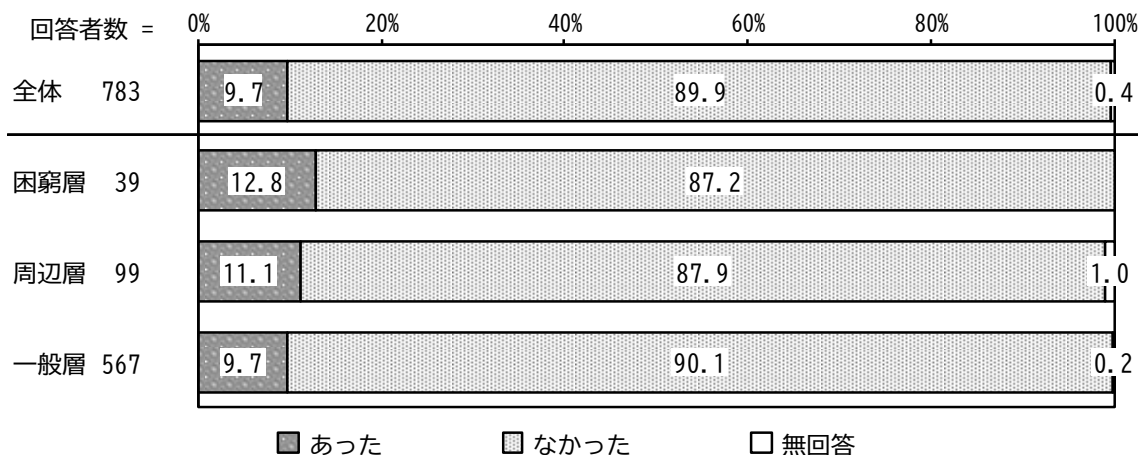
Q22 お子さんの健康状態は、次のどれがもっともよくあてはまりますか。

「よい」「まあよい」を合わせた“よい”の割合が 75.5%、「あまりよくない」「よくない」を合わせた“よくない”の割合が 2.3%となっています。



Q23 過去 1 年間に、お子さんを医療機関で受診させた方が良かったと思っただが、実際には受診させなかったことがありましたか。

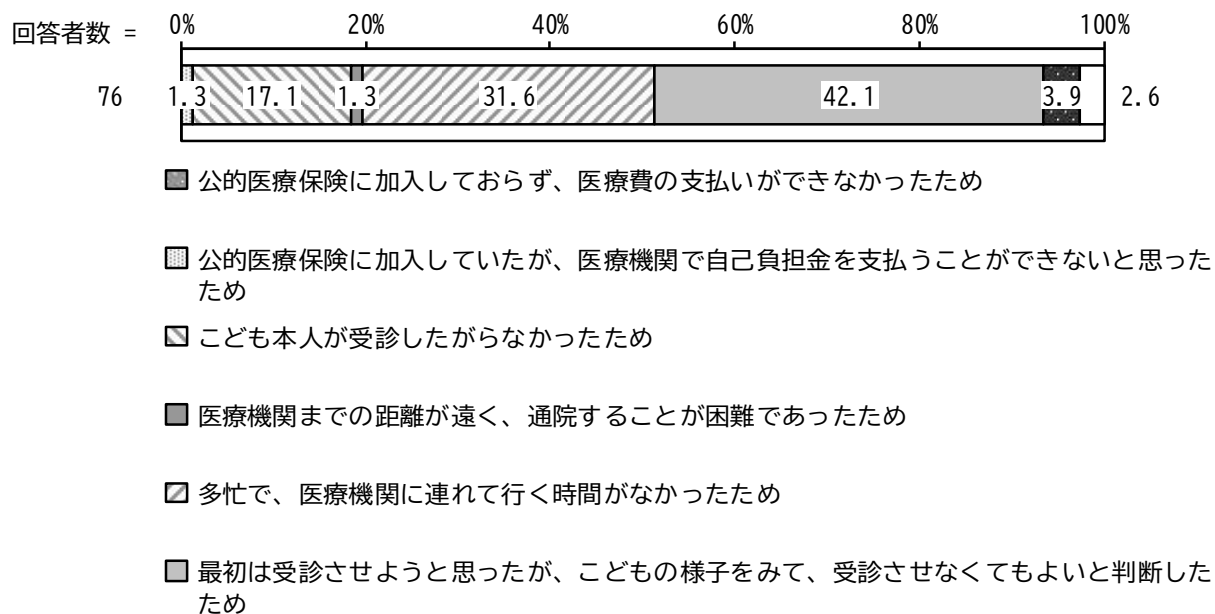
「あった」の割合が 9.7%、「なかった」の割合が 89.9%となっています。



Q24 Q23で「あった」を選んだ方にお伺いします。

その理由は何ですか。以下の中から最も近いものを選んでください。

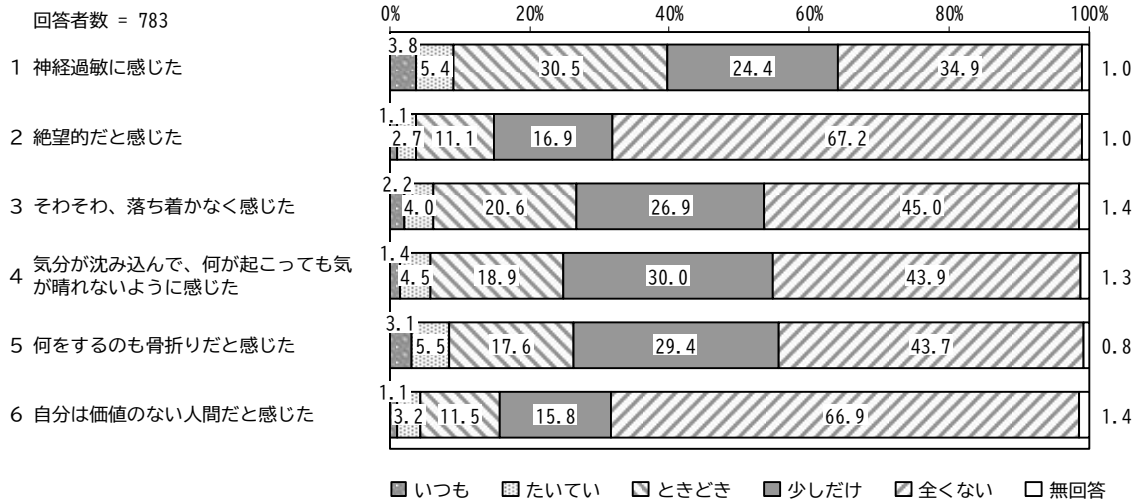
「最初は受診させようと思ったが、こどもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため」の割合が42.1%と最も高く、次いで「多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため」の割合が31.6%、「子ども本人が受診しなかったため」の割合が17.1%となっています。



- 《その他》
- ・合わない薬があるので、気軽に受診できなかった。
 - ・発熱外来の予約を取ることが困難だったため。
 - ・小児科がどこも予約がいっぱいで、そもそも受診すら難しい。

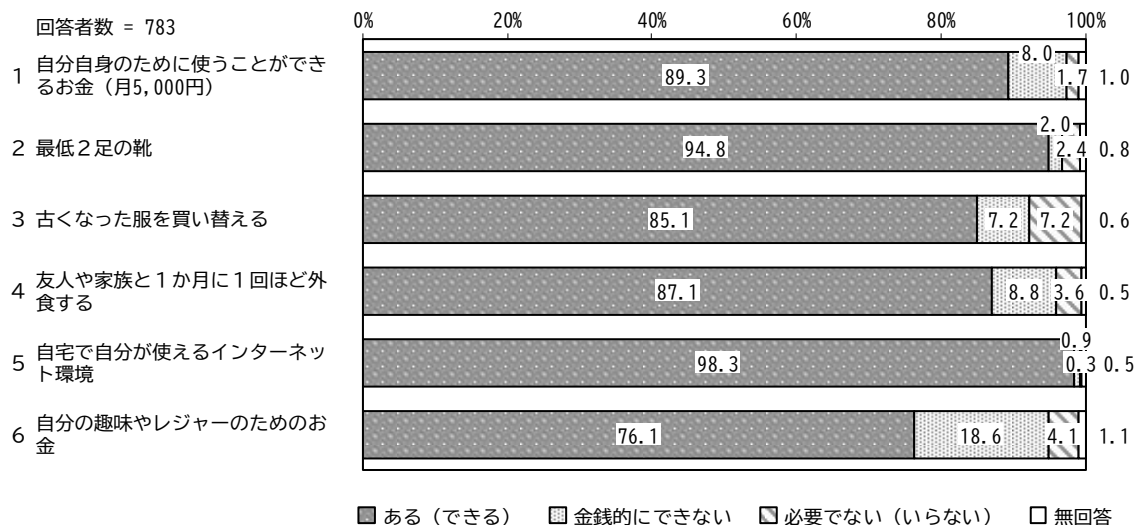
Q25 次の1～6の気持ちについて、あなたはここ1か月の間にどのくらいの頻度で感じましたか。それぞれあてはまるものを選んでください。

いずれの項目も「まったくない」の割合が高くなってはいますが、『1 神経過敏に感じた』では30.5%が「ときどき」を選択しています。『3 そわそわ、落ち着かなく感じた』『4 気分が沈み込んで、何が起ころとも気が晴れないように感じた』『5 何をするのも骨折りだと感じた』で「ときどき」の割合が20%前後となっています。



Q26 あなた自身には、自分が持っている(できる)以下のモノ・コトがありますか。「ある(できる)」「金銭的にできない」「必要でない(いらぬ)」のうちもっともあてはまるものを選んでください。

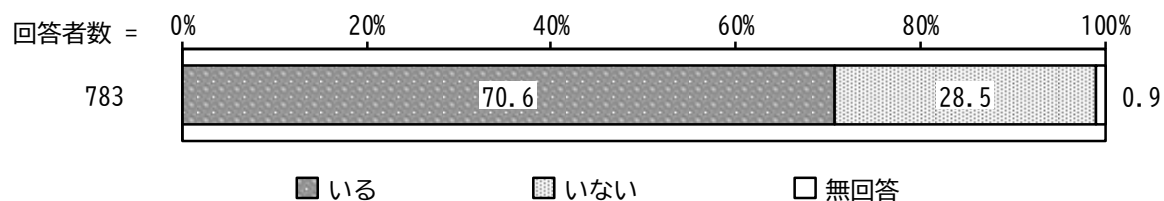
『5 自宅で自分が使えるインターネット環境』で「ある(できる)」が、『6 自分の趣味やレジャーのためのお金』で「金銭的にできない」が、『3 古くなった服を買い替える』で「必要でない(いらぬ)」が高くなっています。



4. ご家庭での生活についてお伺いします。

Q27 お子さんが病気のときや、ご自身の用事のときなどに頼れる親族や友人などが身近にいますか。

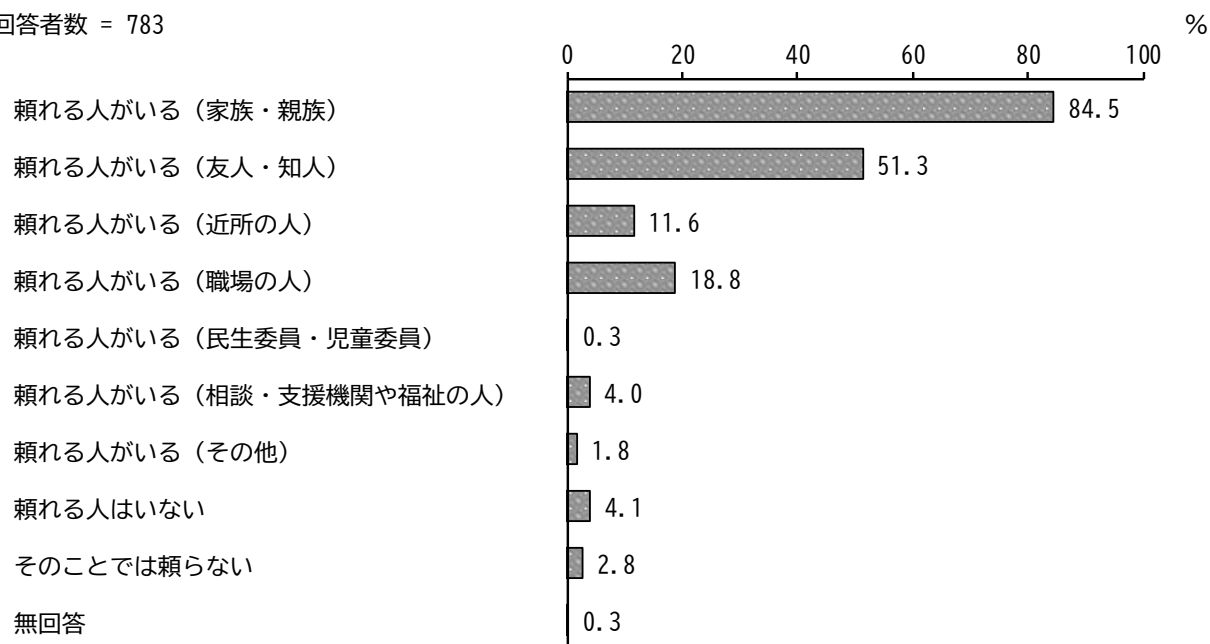
「いる」の割合が70.6%、「いない」の割合が28.5%となっています。



Q28 あなたは、本当に困ったときや悩みがあるとき、相談できる人(家族、友人、親せき、同僚など)がいますか。

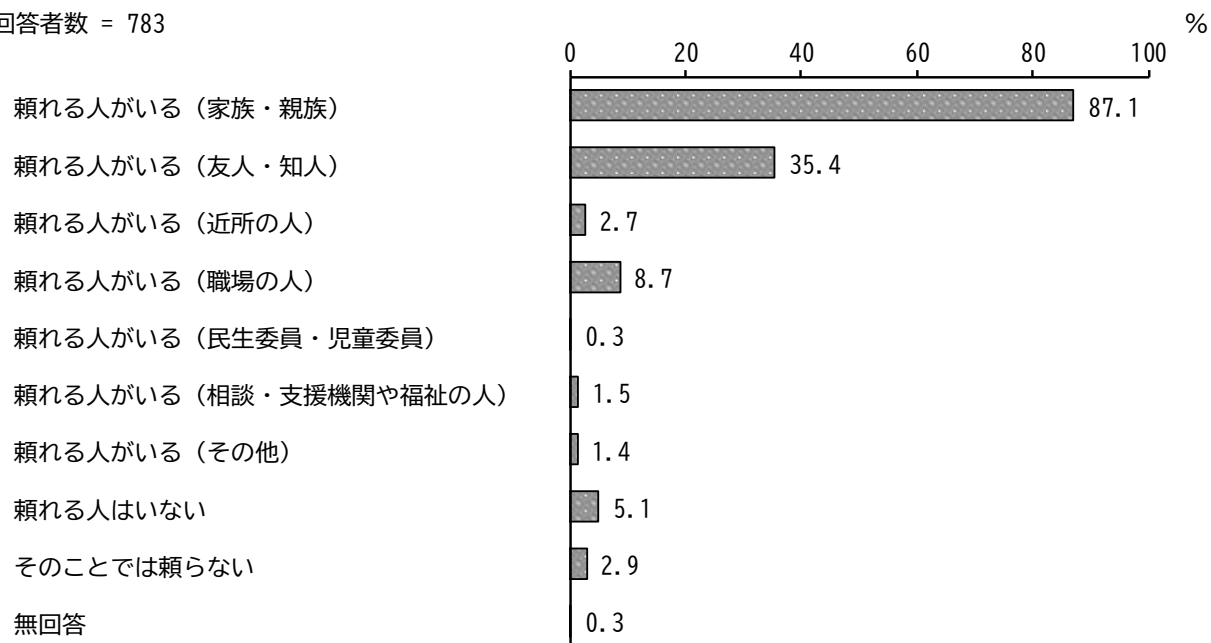
【子育てに関する相談】：「頼れる人がいる(家族・親族)」の割合が84.5%と最も高く、次いで「頼れる人がいる(友人・知人)」の割合が51.3%、「頼れる人がいる(職場の人)」の割合が18.8%となっています。

回答者数 = 783



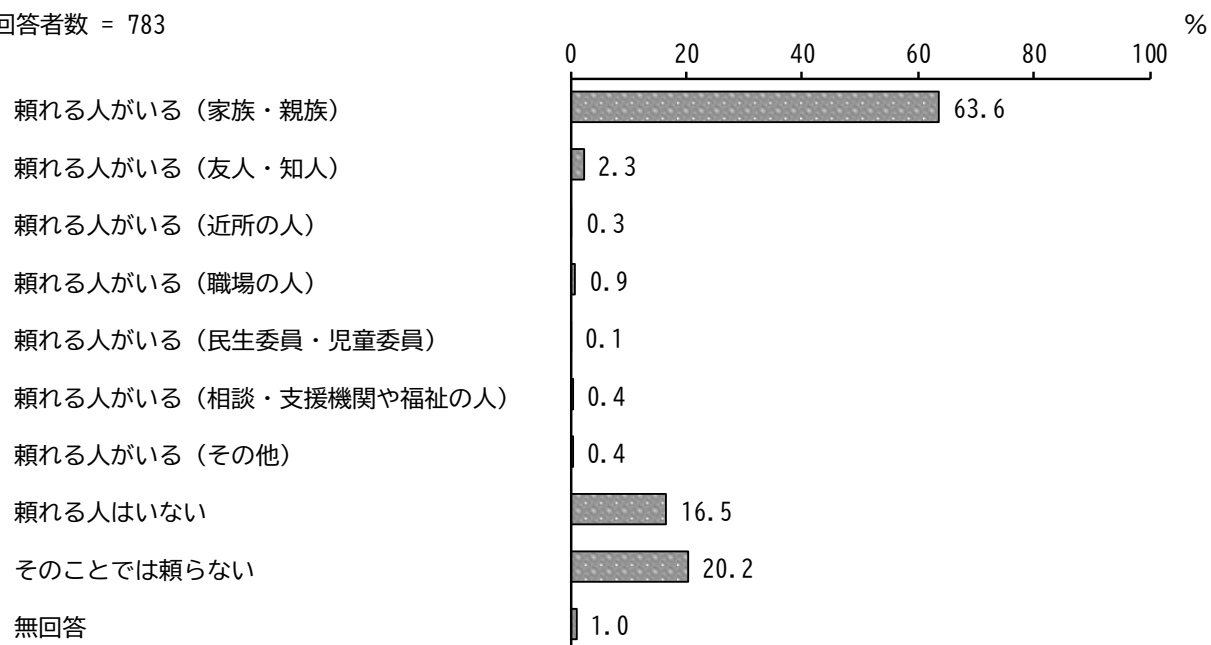
【重要な事柄の相談】：「頼れる人がいる(家族・親族)」の割合が 87.1%と最も高く、次いで「頼れる人がいる(友人・知人)」の割合が 35.4%となっています。

回答者数 = 783



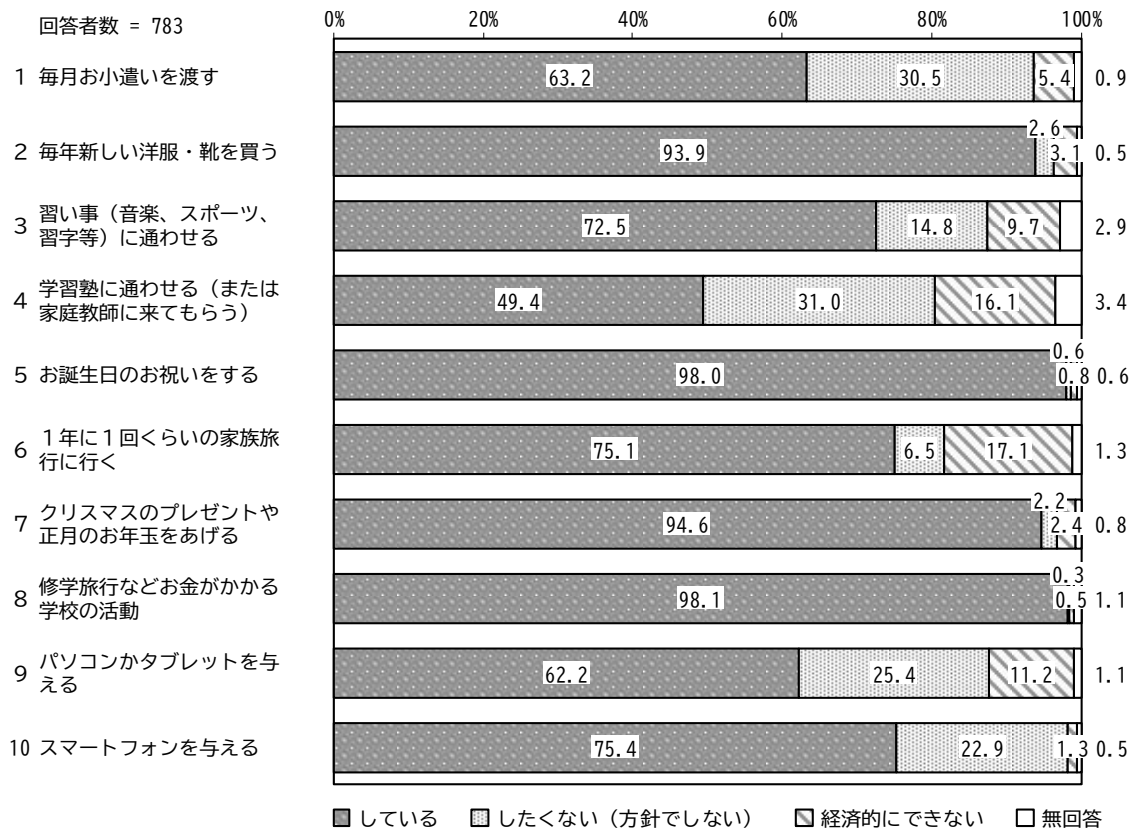
【いざという時のお金の援助】：「頼れる人がいる(家族・親族)」の割合が63.6%と最も高く、次いで「頼れる人はいない」の割合が 16.5%となっています。

回答者数 = 783



Q29 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。1～10 について、「している」「していない、したくない(方針でしない)」「していない(経済的にできない)」のうち、それぞれあてはまるものを選んでください。

『8 修学旅行などお金がかかる学校の活動』で「している」が、『4 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)』で「したくない(方針でしない)」が、『6 1年に1回くらいの家族旅行に行く』で「経済的にできない」が高くなっています。

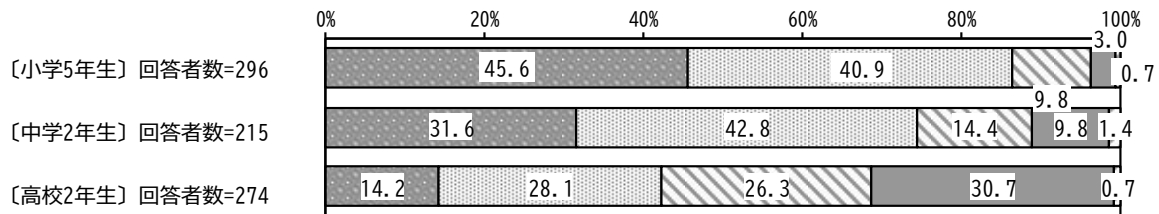


Q30 あなたとお子さんのかかわり方について、次のようなことがどれくらいあてはまりますか。

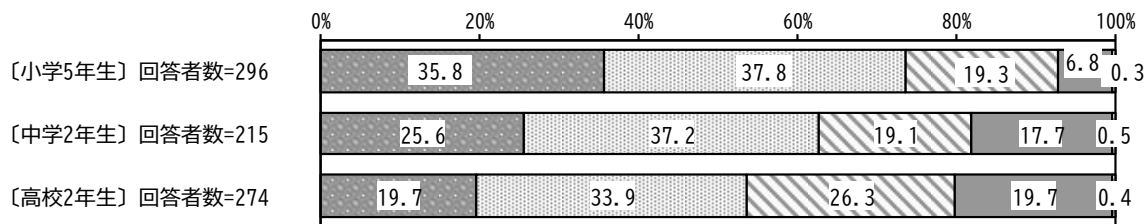
『3 お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた』で「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた“あてはまる”が高くなっています。一方、『2 お子さんに本や新聞を読むように勧めている』で「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」を合わせた“あてはまらない”が他の設問よりも高くなっています。

- あてはまる
- あてはまらない
- どちらかといえばあてはまる
- どちらかといえばあてはまらない
- 未回答

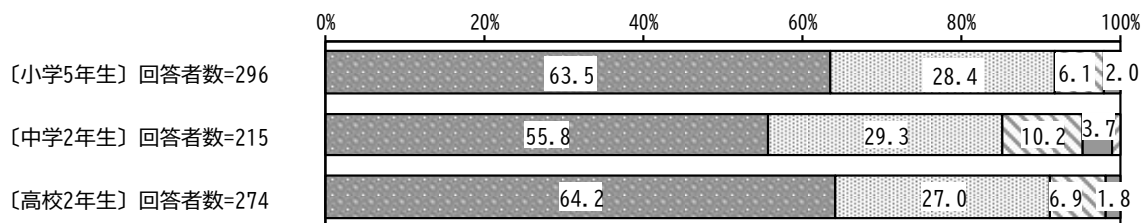
1 テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている



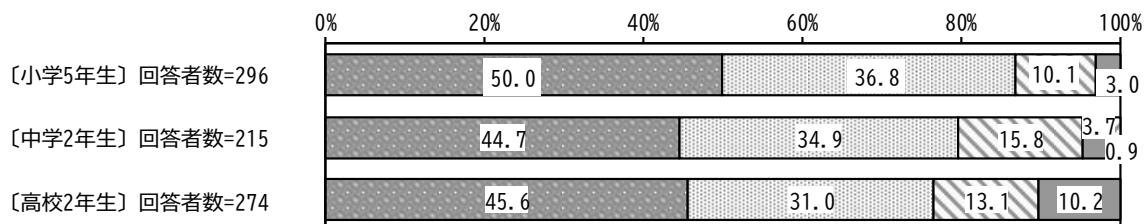
2 お子さんに本や新聞を読むように勧めている



3 お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた



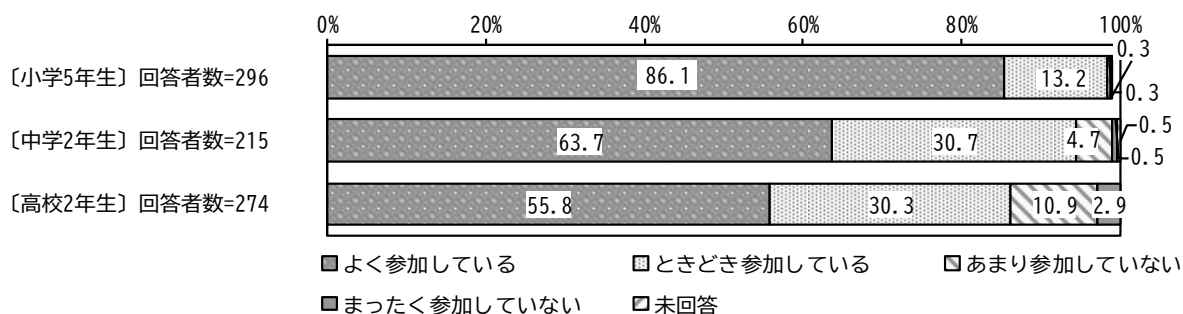
4 お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる



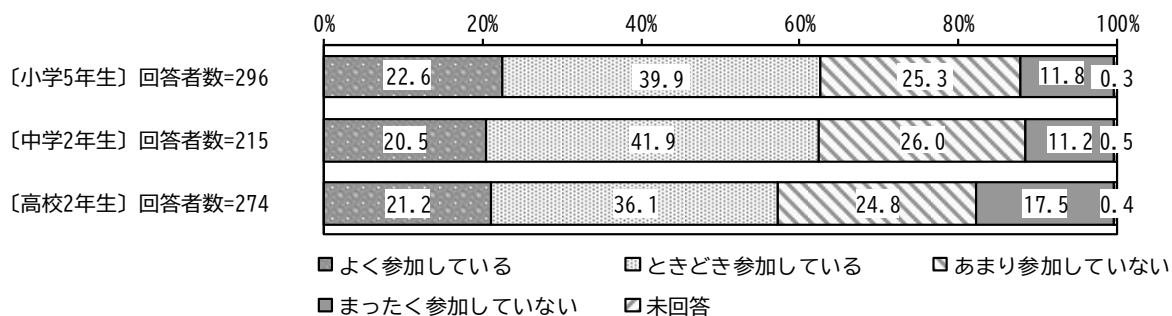
Q31 あなたは、次のようなことをどの程度していますか。

『1 授業参観や運動会などの学校行事への参加』で「よく参加している」と「ときどき参加している」を合わせた“参加している”が高くなっています。一方、『2 PTA活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなどへの参加』で「あまり参加していない」と「まったく参加していない」を合わせた“参加していない”が『1 学校行事』と比較して高くなっています。

1 授業参観や運動会などの学校行事への参加

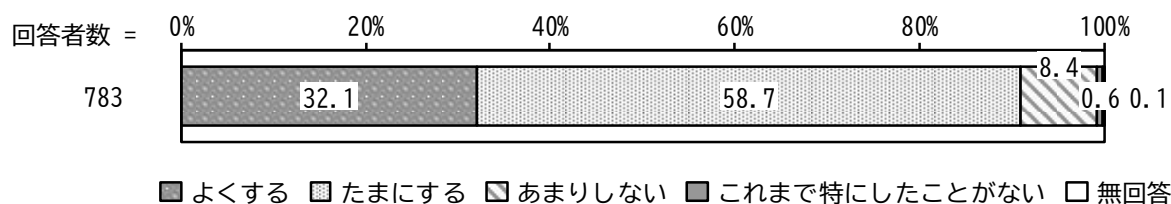


2 PTA活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなどへの参加



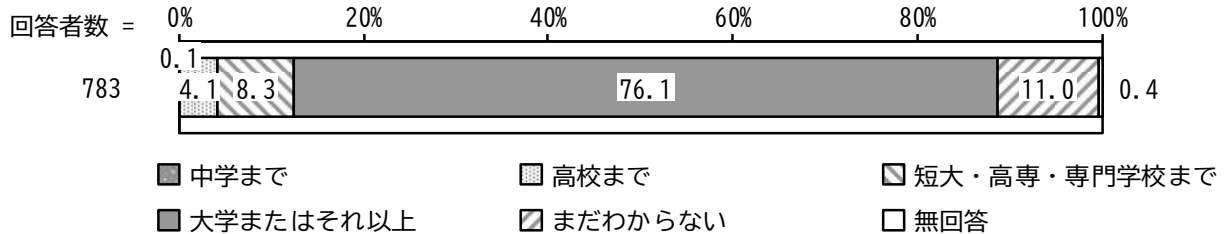
Q32 あなたは、お子さんの将来(夢・進路・職業等)について、お子さんと一緒に考えたり、話すことがありますか。

「たまにする」の割合が58.7%と最も高く、次いで「よくする」の割合が32.1%となっています。



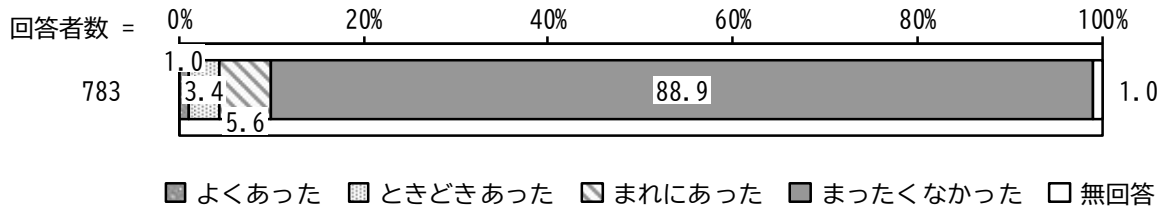
Q33 お子さんにどの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えにもっとも近いものを選んでください。

「大学またはそれ以上」の割合が76.1%、「まだわからない」の割合が11.0%となっています。



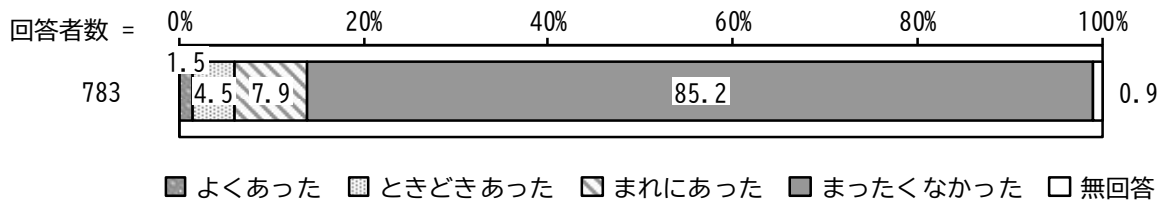
Q34 あなたのご家庭では、過去1年間の間に、お金が足りなくて家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。

「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」を合わせた“あった”の割合が10.0%、「まったくなかった」の割合が88.9%となっています。



Q35 あなたのご家庭では、過去1年間の間に、お金が足りなくて家族が必要とする衣類を買えないことがありましたか。

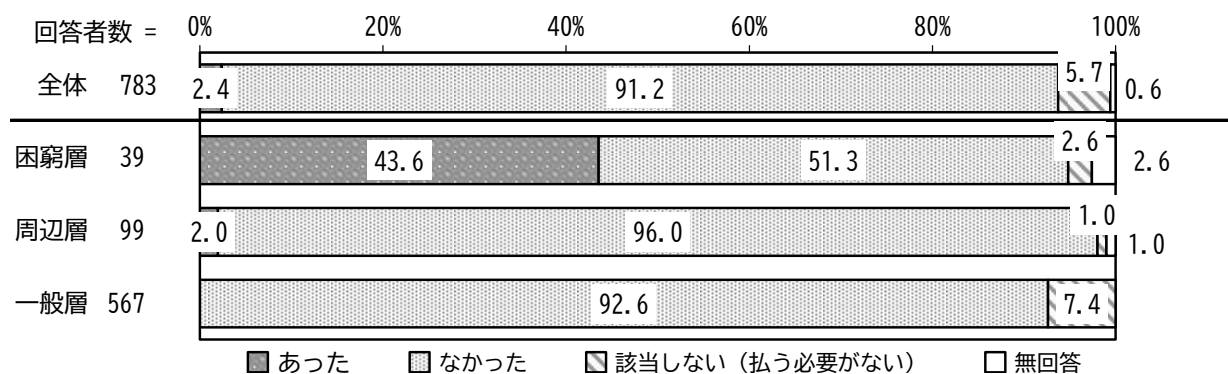
「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」を合わせた“あった”の割合が13.9%、「まったくなかった」の割合が85.2%となっています。



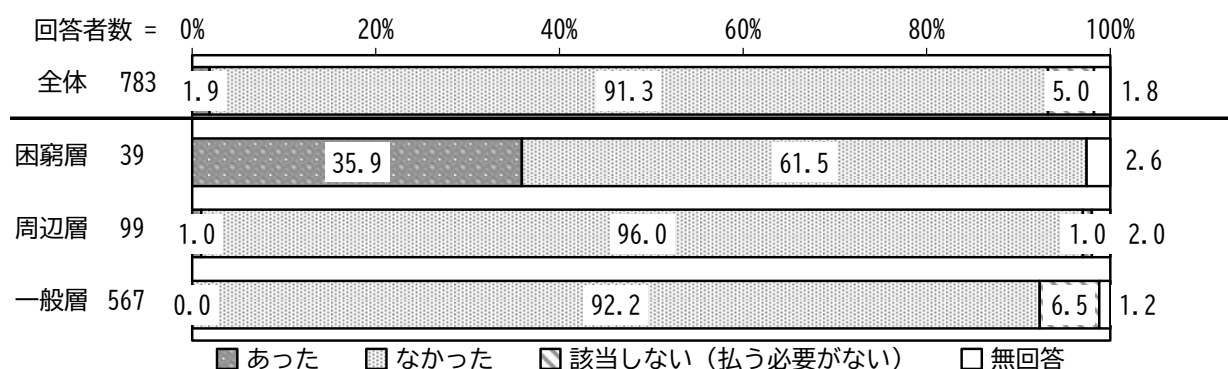
Q36 過去1年間の間に、経済的な理由で以下の1～8のサービス・料金について支払えないことがありましたか。

『7 税金・社会保険料』『8 その他の債務』で「あった」が、『2 電気料金』で「なかった」が、『5 家賃』で「該当しない(払う必要がない)」が高くなっています。

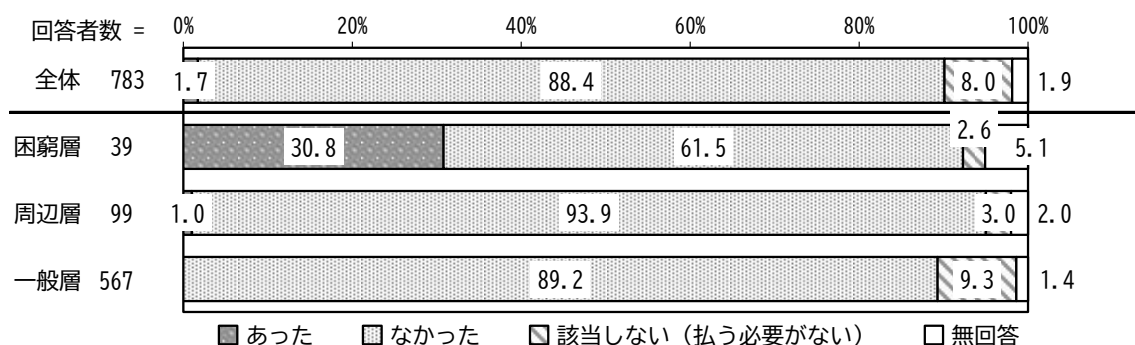
1 電話料金



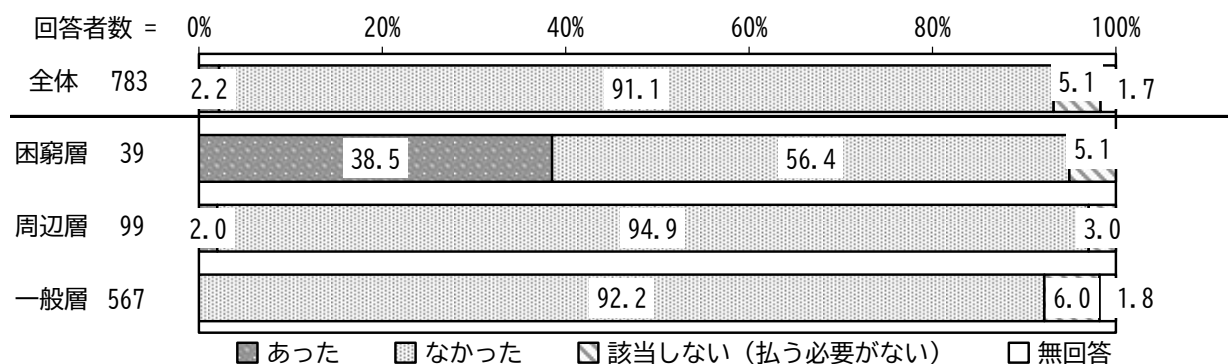
2 電気料金



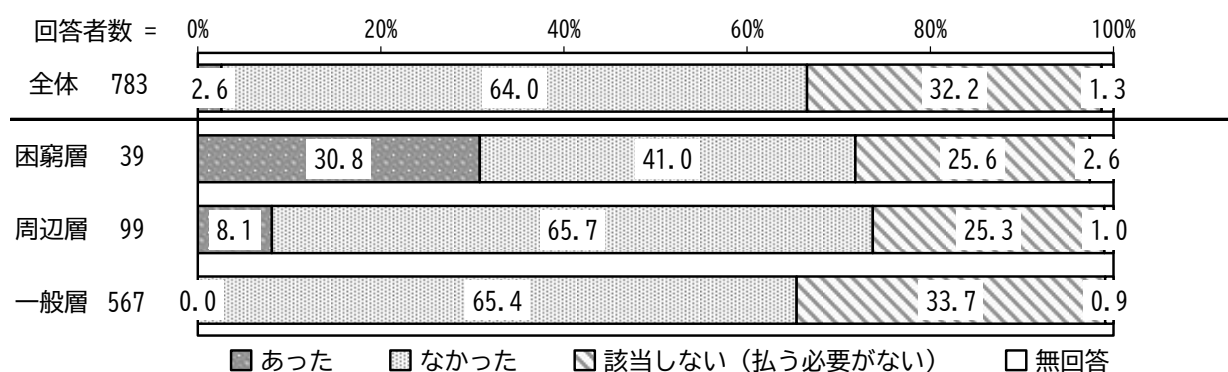
3 ガス料金



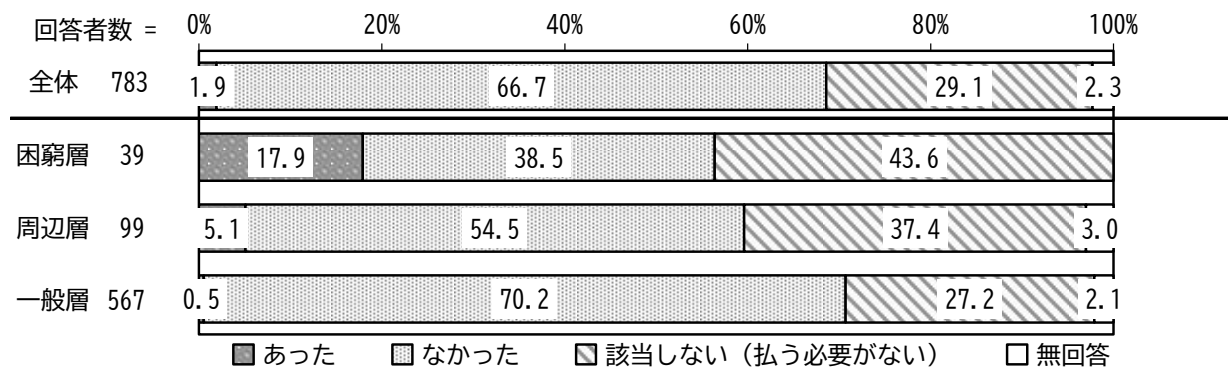
4 水道料金



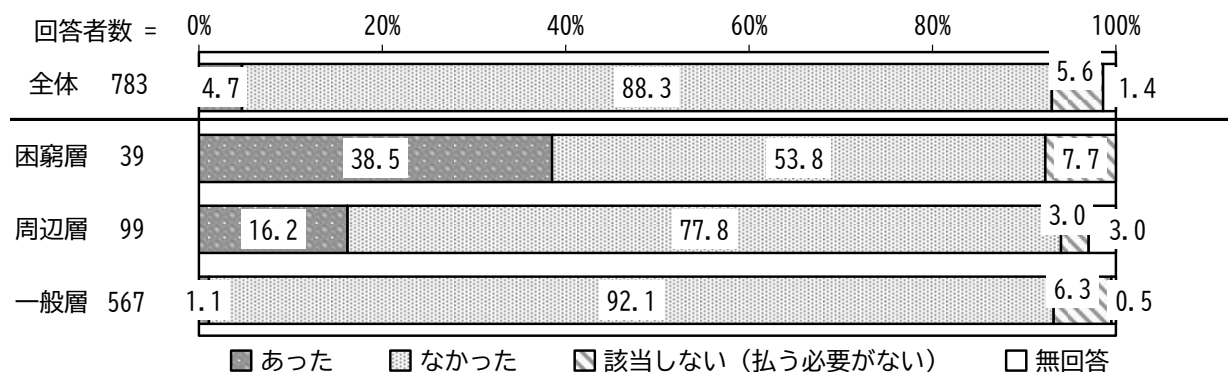
5 家賃



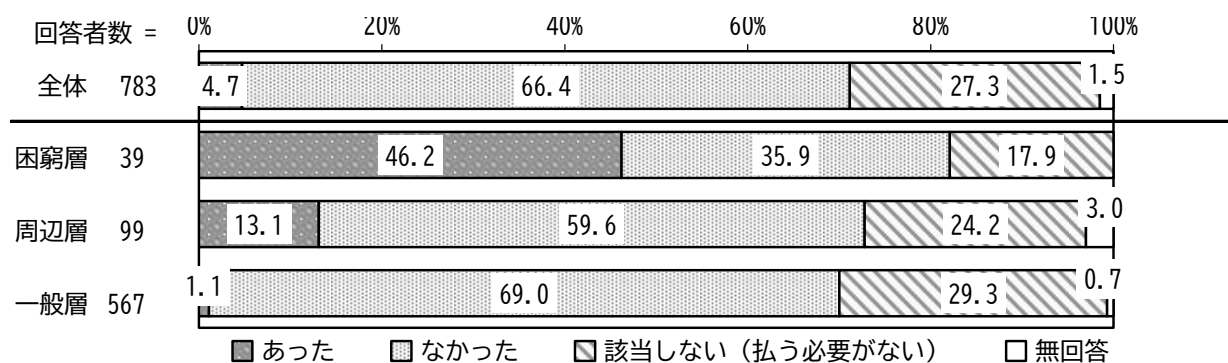
6 住宅ローン



7 税金・社会保険料



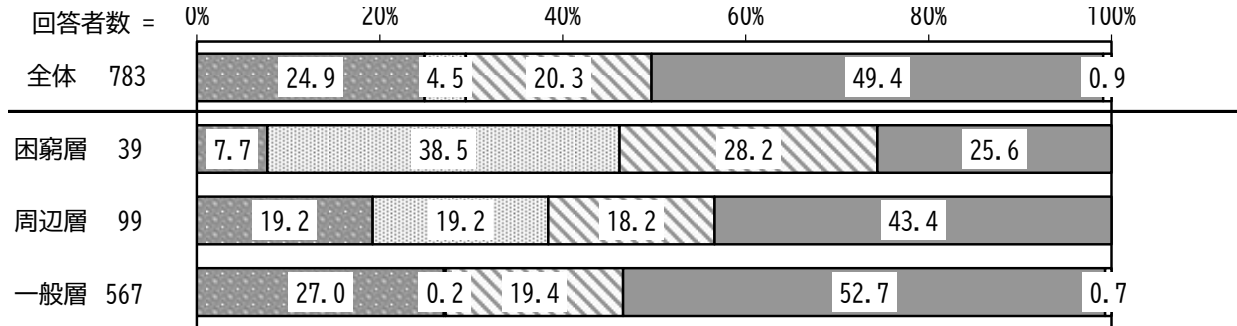
8 その他の債務



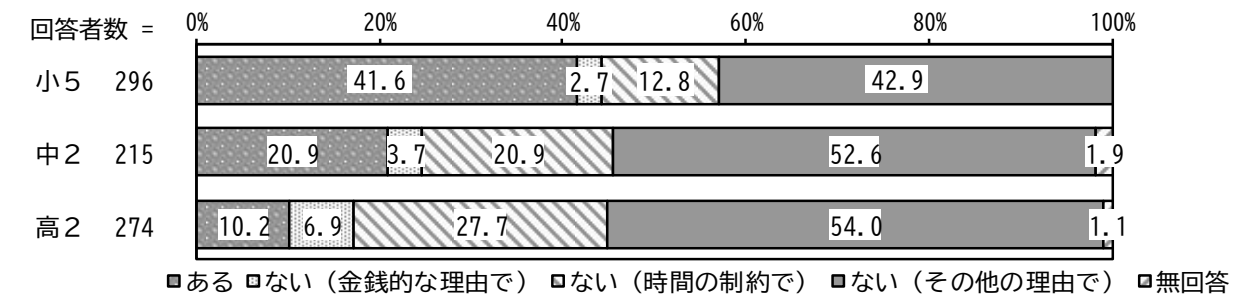
Q37 過去1年の間に、あなたのご家族ではお子さんと次のような体験をしましたか。

『5 遊園地やテーマパークに行く』で「ある」「ない(金銭的な理由で)」が、『1 海水浴に行く』で「ない(時間の制約で)」「ない(その他の理由で)」が高くなっています。

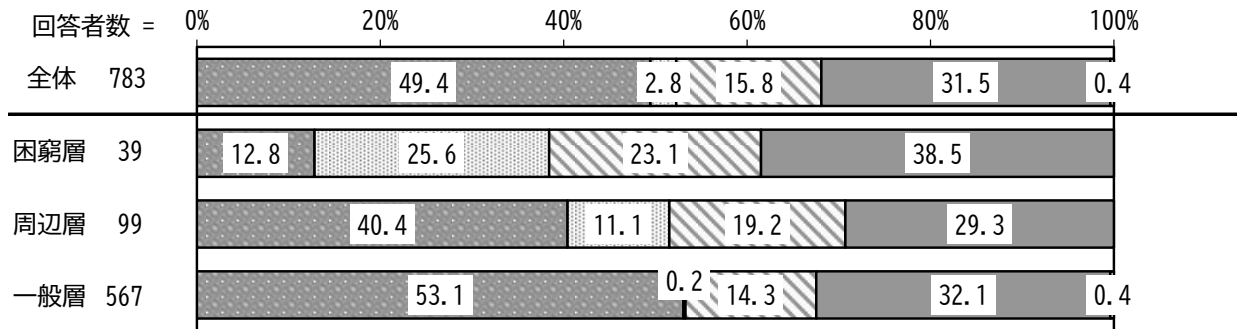
1 海水浴に行く



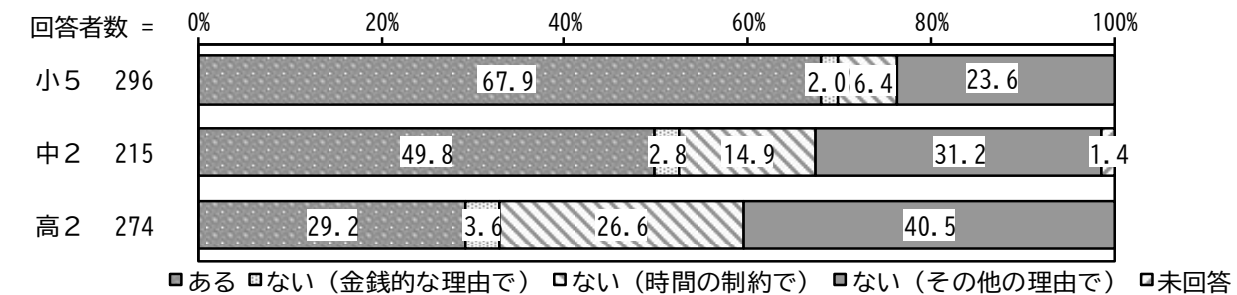
(学年ごと)



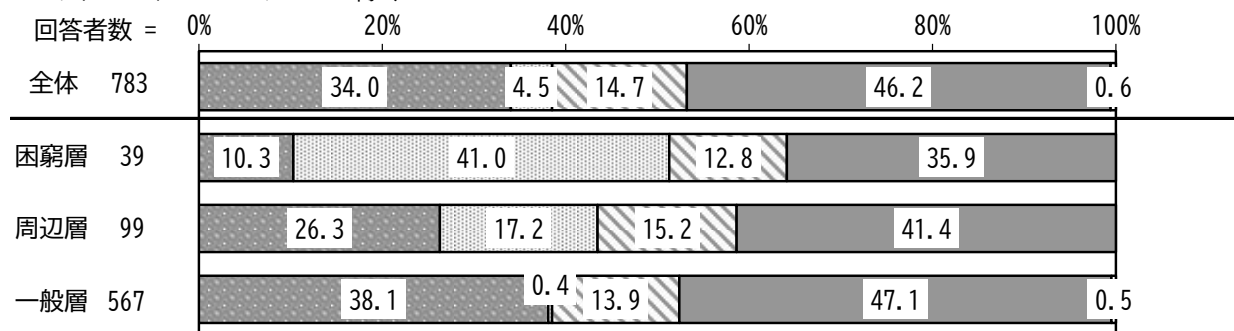
2 博物館・科学館・美術館などに行く



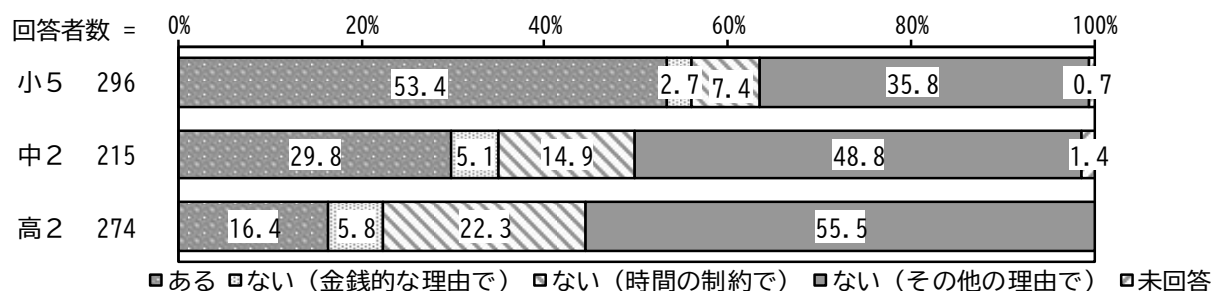
(学年ごと)



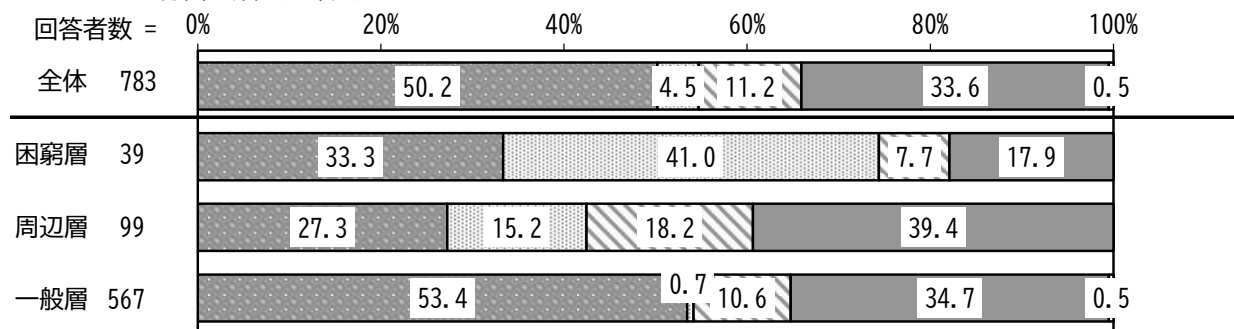
3 キャンプやバーベキューに行く



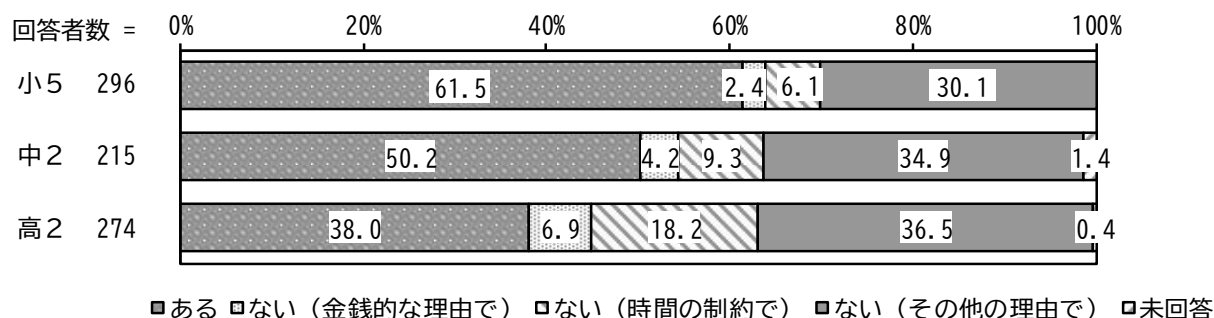
(学年ごと)



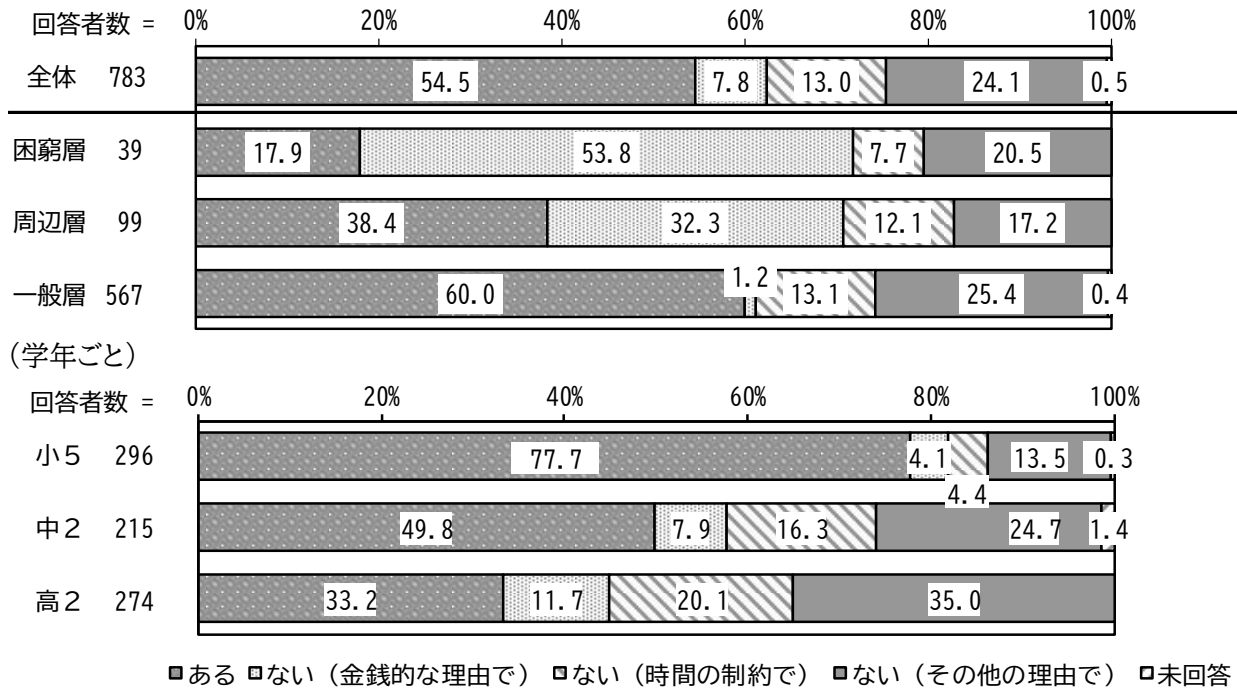
4 スポーツ観戦や劇場に行く



(学年ごと)



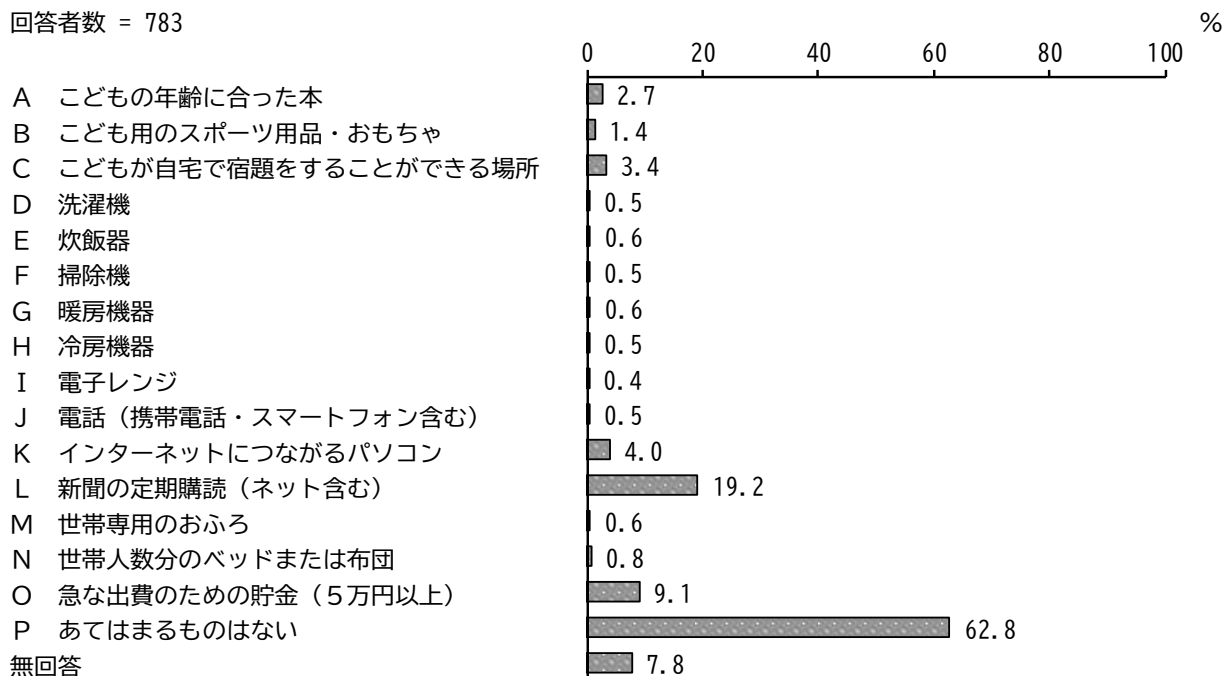
5 遊園地やテーマパークに行く



Q38 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか(方針として所有していないものは除く)。あてはまるものすべて選んでください。

「L 新聞の定期購読(ネット含む)」の割合が19.2%と最も高くなっています。

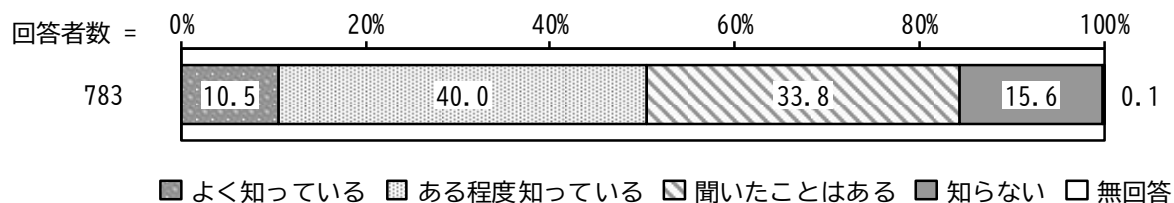
回答者数 = 783



5. こどもの権利についてお伺いします。

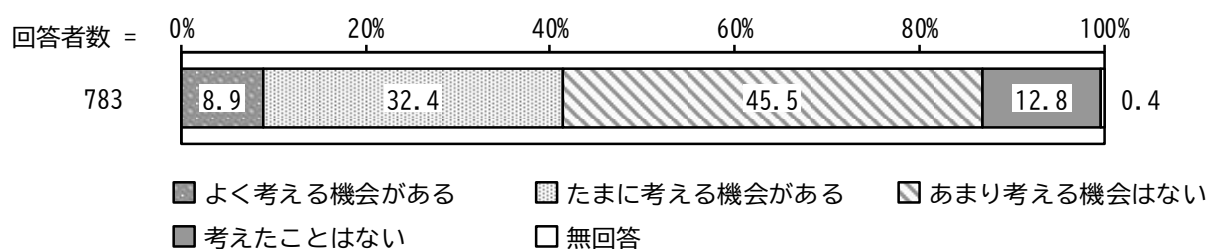
Q39 あなたは、「こどもの権利」について知っていますか。

「ある程度知っている」の割合が40.0%と最も高く、次いで「聞いたことはある」の割合が33.8%、「知らない」の割合が15.6%となっています。



Q40 あなたは、「こどもの権利」について考えることはありますか。

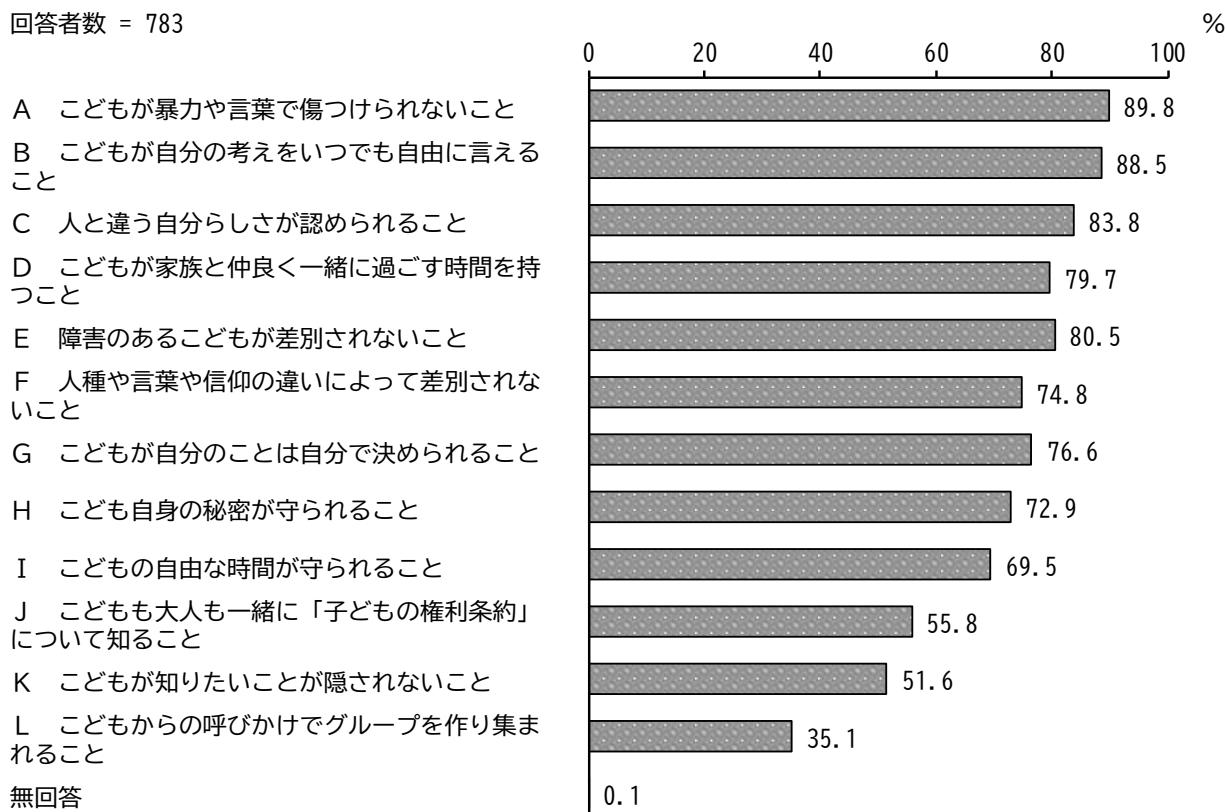
「あまり考える機会はない」の割合が45.5%と最も高く、次いで「たまに考える機会がある」の割合が32.4%、「考えたことはない」の割合が12.8%となっています。



Q41 あなたは、「子どもの権利」としてどんなことが大切だと思いますか。あてはまるものすべて選んでください。

「A 子どもが暴力や言葉で傷つけられないこと」の割合が 89.8%と最も高く、次いで「B 子どもが自分の考えをいつでも自由に言えること」の割合が 88.5%、「C 人と違う自分らしさが認められること」の割合が 83.8%となっています。

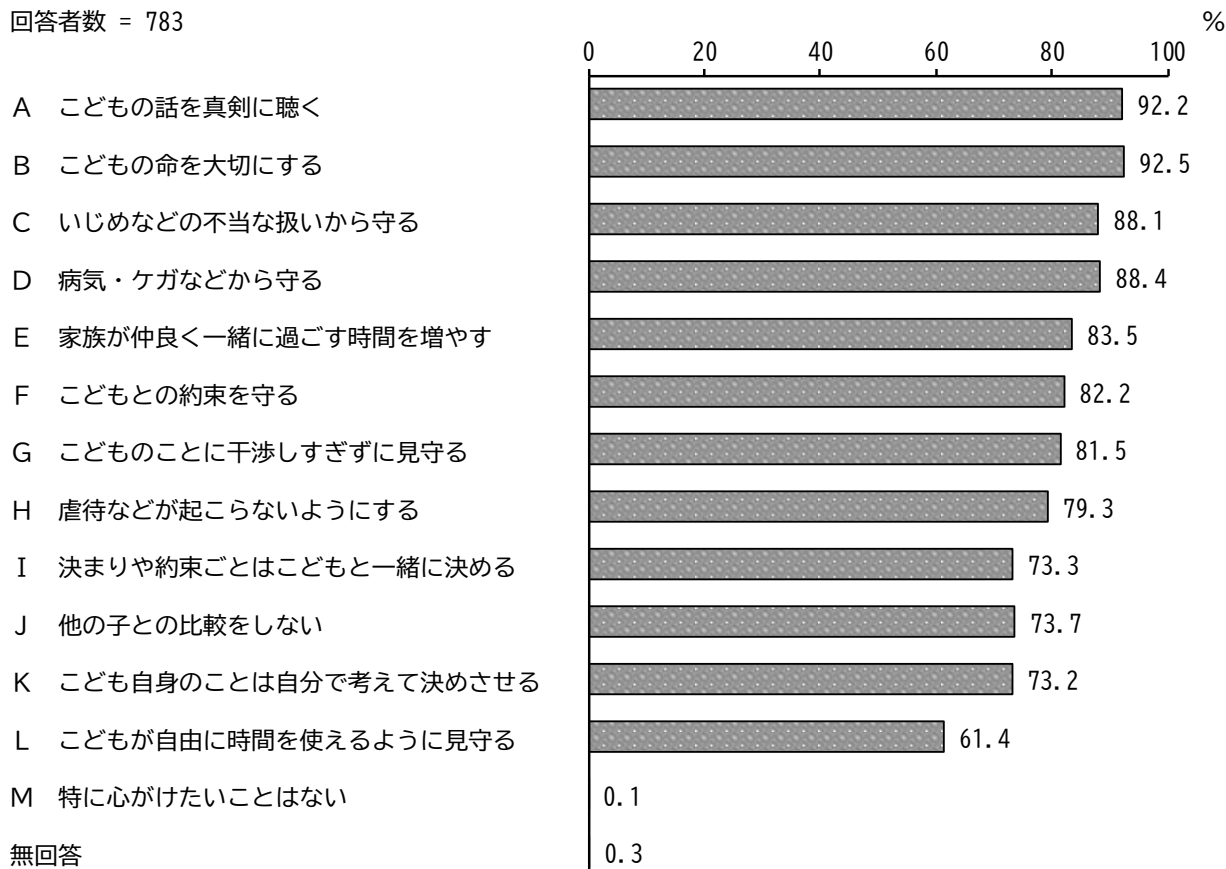
回答者数 = 783



Q42 あなたが大人として心がけたいのはどんなことですか。あてはまるものすべて選んでください。

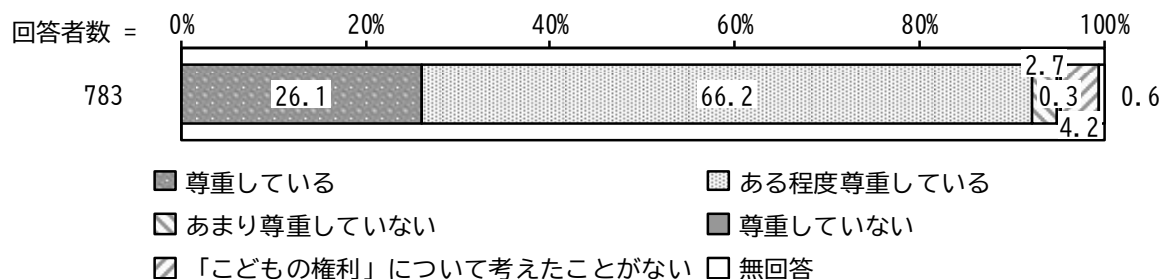
「B こどもの命を大切にする」の割合が 92.5%と最も高く、次いで「A こどもの話を真剣に聴く」の割合が 92.2%、「D 病気・ケガなどから守る」の割合が 88.4%となっています。

回答者数 = 783



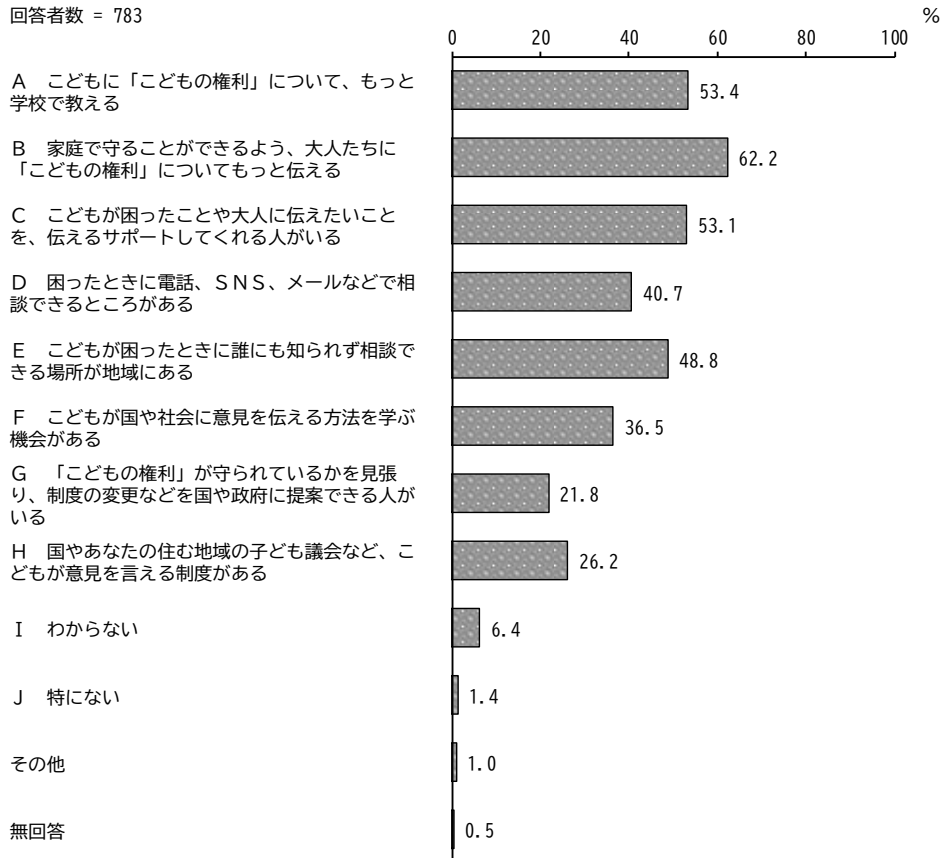
Q43 あなたは、ひとりの大人として「こどもの権利」を尊重していると思いますか。

「尊重している」「ある程度尊重している」を合わせた“尊重している”の割合が 92.3%、「あまり尊重していない」「尊重していない」を合わせた“尊重していない”の割合が 3.0%となっています。



Q44 あなたは、「子どもの権利」を守るために、どのような仕組みがあるとよいと思いますか。あてはまるものすべて選んでください。

「B 家庭で守ることができるよう、大人たちに「子どもの権利」についてもっと伝える」の割合が 62.2%と最も高く、次いで「A 子どもに「子どもの権利」について、もっと学校で教える」の割合が 53.4%、「C 子どもが困ったことや大人に伝えたいことを、伝えるサポートしてくれる人がいる」の割合が 53.1%となっています。



《その他》

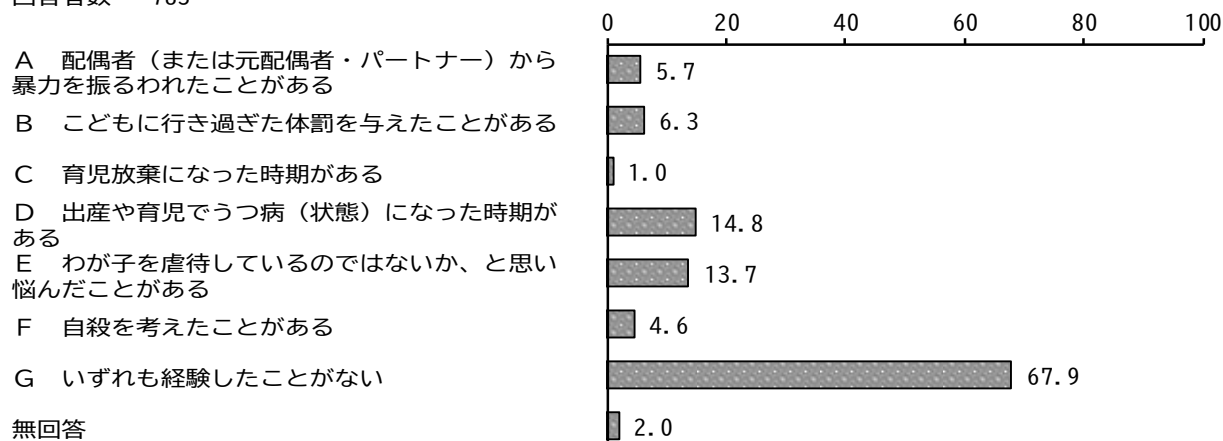
- ・あそこの家庭はどうだとか、余計なことは子供に話すのは駄目だと思います。
- ・親が経済的、心理的に余裕がなければ子供の権利まで考えるには至らないと思います。
- ・親と子供に相談できる場所を作りつつ、親が子育て期間だけでも穏やかな気持ちで子育てができるような環境を整えるのが理想だと思います。
- ・親が経済的にも心理的にも余裕がないと子供の権利を考えることまで思い至らないと思います。
- ・子供、親からの声を聞きつつ、親への支援を充実し、子育て期間だけでもおだやかな気持ちで過ごせるような環境を整えることが理想だと思います。
- ・そんな事他人に言われなくても全国民が自分の心や頭で考えずとも分かる人間である事。そのために必要な仕組みや教育。
- ・子どもに相談の仕方(内容含め)を教えてあげる。 ・離婚しても健やかに育てられる金銭
- ・学校の先生が学校の中だけでなくもっと外向きに評価され、学校内の先生の間での上下関係やいじめ、生徒への嫌がらせなど、おかしな事が発覚し、改善するシステムを作る事
- ・大人の暮らしに、時間的、金銭的余裕ができること

6. お子さんのお母さまとお父さまのこれまでの経験についてお伺いします。

Q45 あなたはこどもをもってから、以下のような経験をしたことがありますか。あてはまるものすべて選んでください。

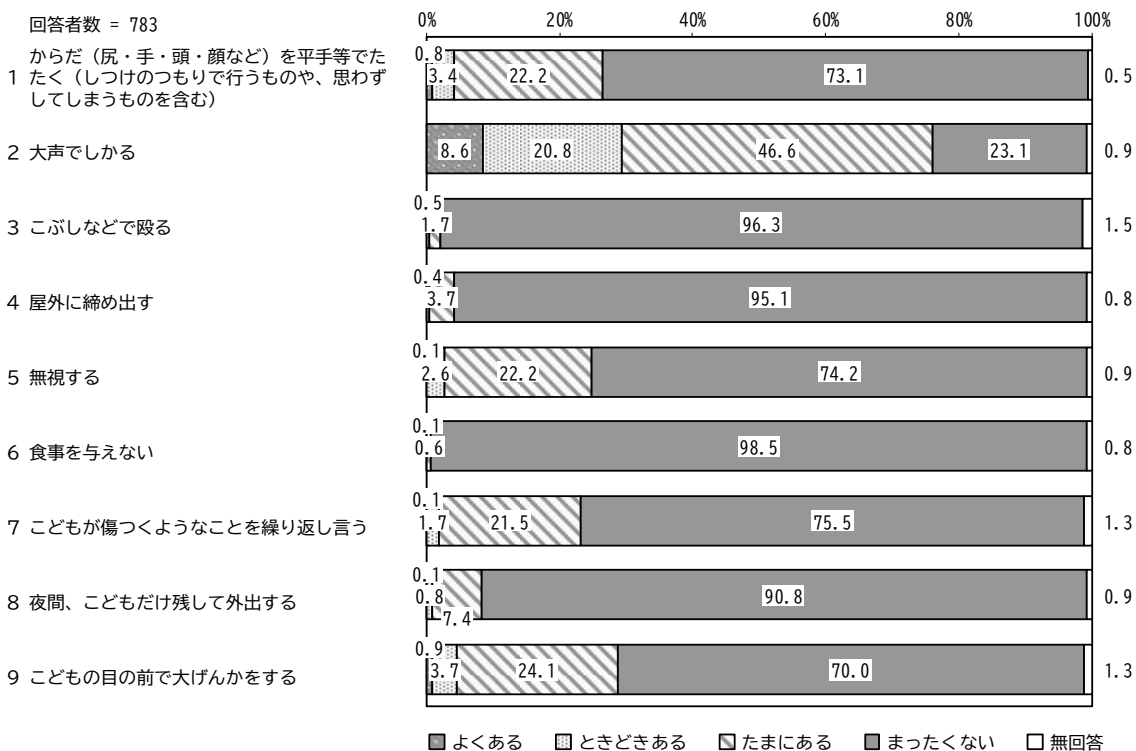
「D 出産や育児でうつ病(状態)になった時期がある」の割合が 14.8%と最も高く、次いで「E わが子を虐待しているのではないか、と思い悩んだことがある」の割合が 13.7%となっています。

回答者数 = 783



Q46 あなたのご家庭ではお子さんに次のようなことをすることがよくありますか。1~9それぞれ、あてはまるものを選んでください。

『2 大声でしかる』で「よくある」「ときどきある」「たまにある」が、『6 食事を与えない』で「まったくない」が高くなっています。

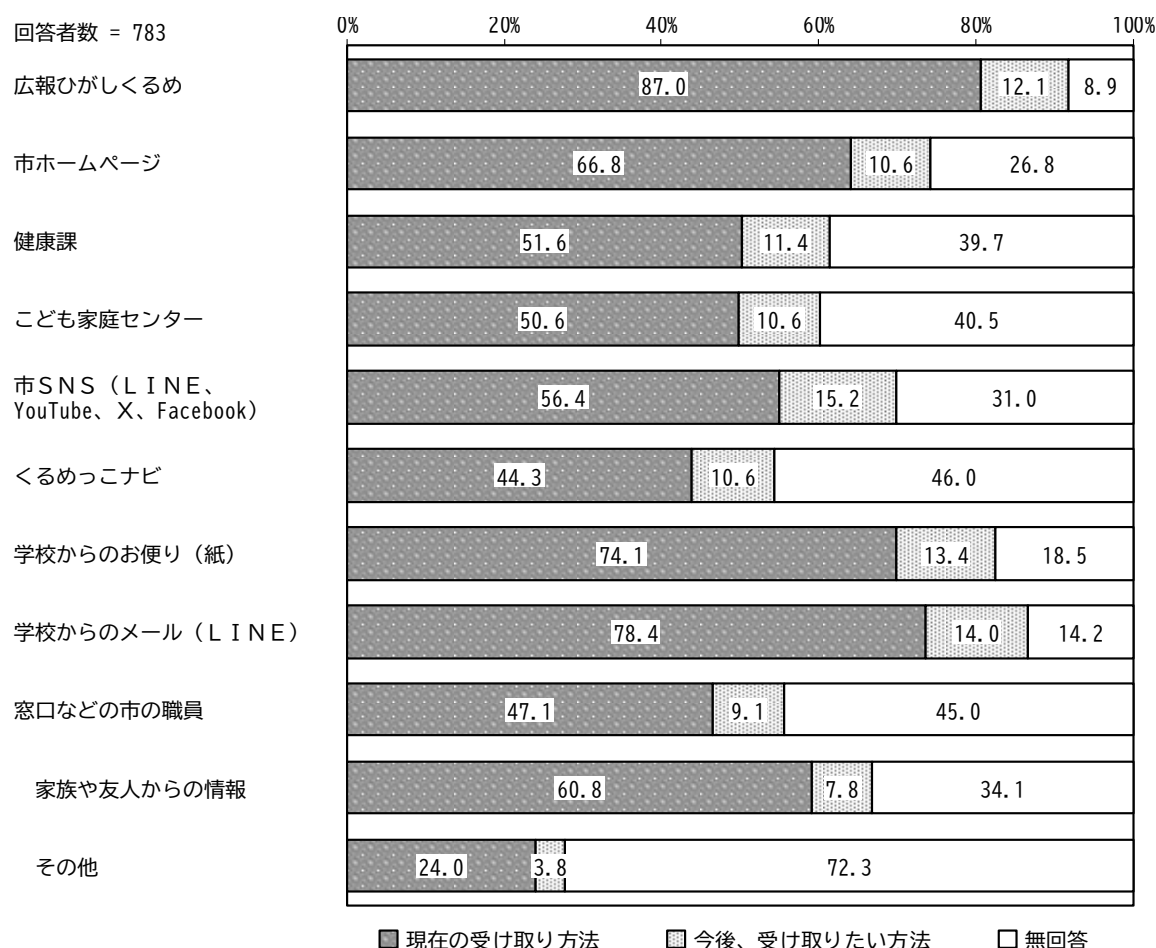


7. 公的サポートについてお伺いします。

Q47 あなたは、こどもに関する施策等の情報をどのような方法で受け取っていますか。また、今後受け取りたいですか。あてはまるものを選んでください。

「現在の受け取り方法」が『1 広報ひがしくめ』で、「今後、受け取りたい方法」で『5 市SNS(LINE、YouTube、X、Facebook)』が高くなっています。

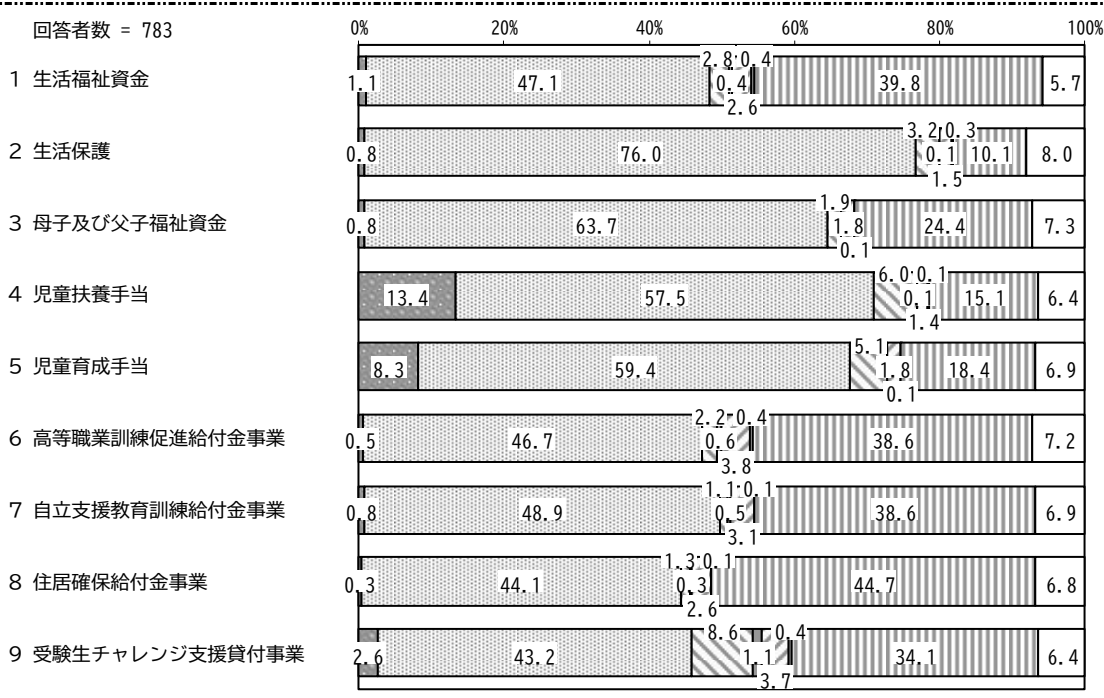
回答者数 = 783



Q48 Q47で「11 その他」を選択した方は具体的な内容をご入力ください。

- ・ポスト投函(郵便) ・子育て用の独立したwebがあっても良いかも。現状の、LINEで市からのお知らせと学校からの連絡両方が来るのはとてもわかりづらく学校からの連絡をキャッチできていないことがある
- ・質問の意味がわかりません。 ・LINE ・今まで受け取っていなかった ・学校からのLINEを中学校版、小学校版、東久留米版それぞれで分けて欲しい。混ざっていてとても見にくく、情報が多過ぎて大事なお便りを見落としやすくなった。 ・該当者にのみ個別に郵送 ・専用のアプリが欲しい
- ・必要だと思ってる情報は自分で取りに行けるので、情報発信はしていただきたい。
- ・Q47の選択肢の意味がわかりません。「今後受け取りたい方法」というのは「現在と違う方法で受け取りたい」ということでしょうか？ ・オンライン ・対象者にピンポイントでLINE配信したり、郵送したりしてほしい。いろんな情報が多すぎて、必要な情報が埋もれて受け取れないから。

Q49 あなたのご家庭では、以下の1～9の支援制度等を、これまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由にもっとも近いものを選んでください。

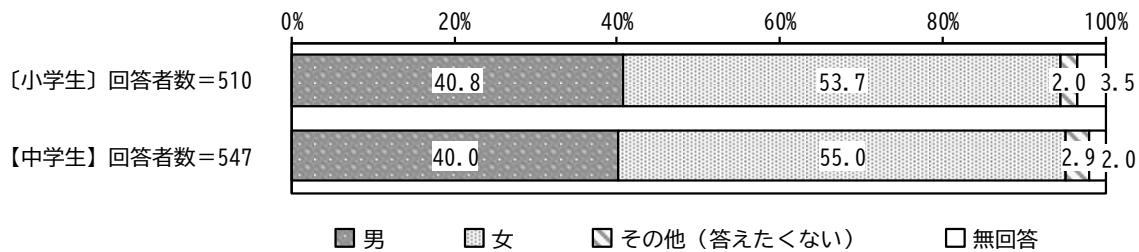


- 利用したことがある
- ▨ 利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度の対象外であった）
- ▩ 利用したかったが、条件を満たしていなかった
- 利用したかったが、制度等が使えなかった
- ▨ 利用の仕方がわからなかった
- ▩ 近くで利用できる場所がないから
- ▨ 制度等についてまったく知らなかった
- 無回答

	利用したことがある	（そもそも制度の対象外であった）	利用したいと思った	件を利用したかったが、条件を満たさなかった	利用したかったが、制度等が使えなかった	利用の仕方がわからなかった	近くで利用できる場所がないから	制度等についてまったく知らなかった	無回答
1 生活福祉資金	1.1	47.1	2.8	0.4	2.6	0.4	39.8	5.7	
2 生活保護	0.8	76.0	3.2	0.1	1.5	0.3	10.1	8.0	
3 母子及び父子福祉資金	0.8	63.7	1.9	0.0	1.8	0.1	24.4	7.3	
4 児童扶養手当	13.4	57.5	6.0	0.1	1.4	0.1	15.1	6.4	
5 児童育成手当	8.3	59.4	5.1	0.0	1.8	0.1	18.4	6.9	
6 高等職業訓練促進給付金事業	0.5	46.7	2.2	0.6	3.8	0.4	38.6	7.2	
7 自立支援教育訓練給付金事業	0.8	48.9	1.1	0.5	3.1	0.1	38.6	6.9	
8 住居確保給付金事業	0.3	44.1	1.3	0.3	2.6	0.1	44.7	6.8	
9 受験生チャレンジ支援貸付事業	2.6	43.2	8.6	1.1	3.7	0.4	34.1	6.4	

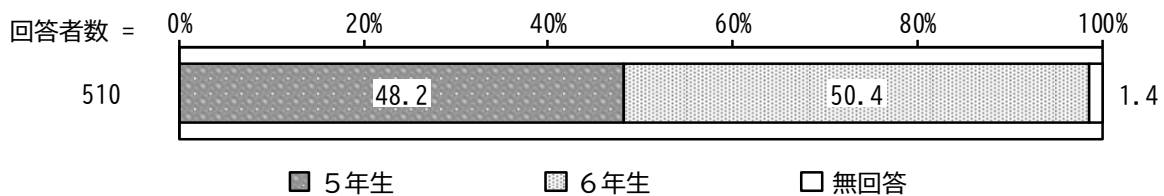
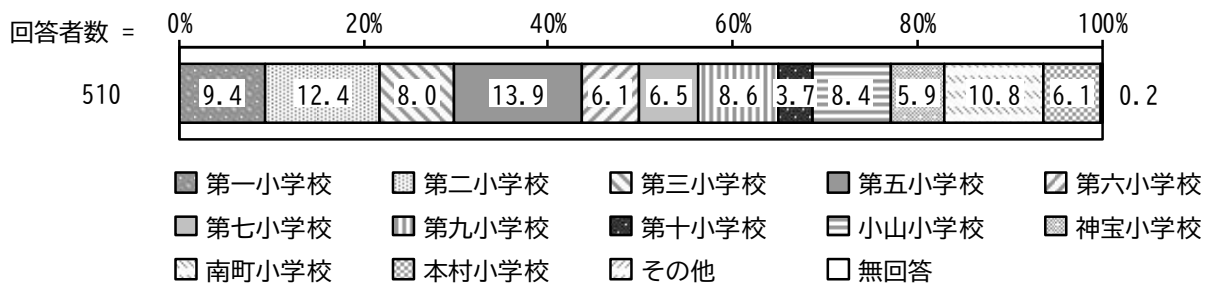
第3章：小学生・中学生

Q2 あなたの性別を教えてください。

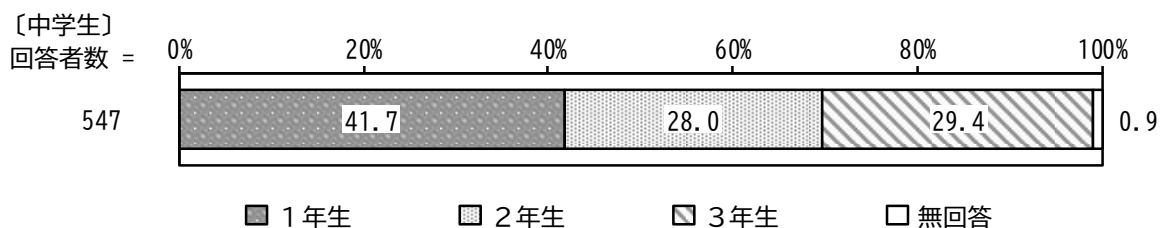
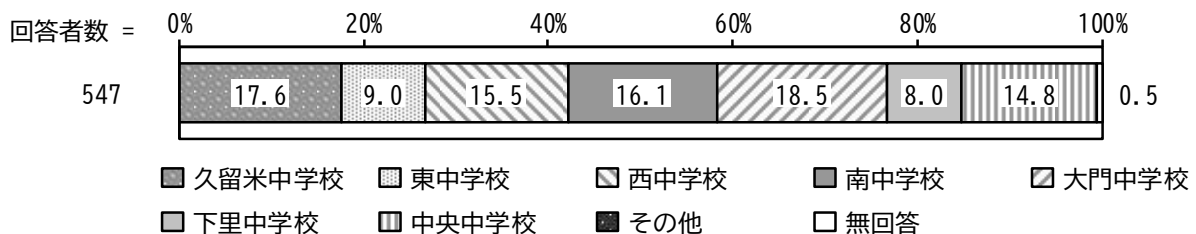


Q3 あなたはどの小学校・中学校に通っていますか。また、あなたの学年を教えてください。

[小学生]



[中学生]



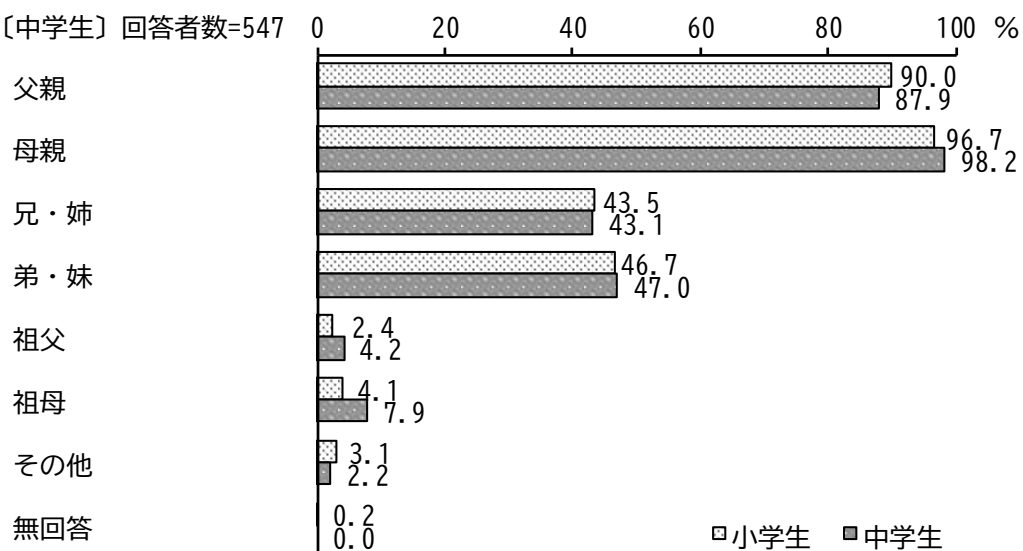
Q4 今、一緒に住んでいる人について教えてください。(あてはまるものすべて選んでください)

【小学生】「お母さん」の割合が 96.7%と最も高く、次いで「お父さん」の割合が 90.0%、「おとうと・いもうと」の割合が 46.7%となっています。

【中学生】「母親」の割合が 98.2%と最も高く、次いで「父親」の割合が 87.9%、「弟・妹」の割合が 47.0%となっています。

〔小学生〕 回答者数=510

〔中学生〕 回答者数=547



1. あなたのことについて

Q5 あなたには、自分で使うことができる、以下のもの(こと)があり(でき)ますか。ある場合は「1ある」を選んでください。ない場合は、それがほしい(したい)もの(こと)であれば「2 ない(ほしい)」、いらぬ(したくない)と思うもの(こと)であれば「3 ない(ほしくない)」を選んでください。(それぞれ、あてはまる番号1つ)

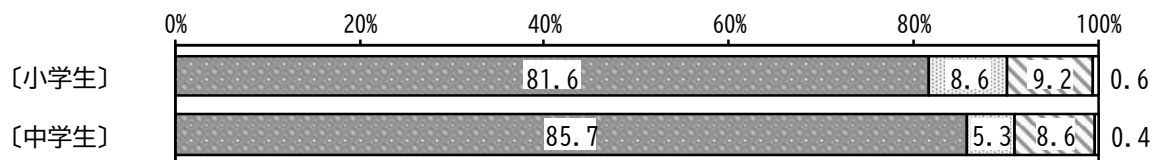
【小学生】『J 自転車』で「ある」が、『N けいたい電話、スマートフォン』で「ない(ほしい)」が、『G スポーツ用品(野球のグローブやサッカーボールなど)』で「ない(ほしくない)」が高くなっています。

【中学生】『J 自転車』で「ある」が、『K 月 2,000 円ほどの自分で自由に使えるお金(お小遣い)』で「ない(ほしい)」が、『R 眼鏡またはコンタクトレンズ(矯正用)』で「ない(ほしくない)」が高くなっています。

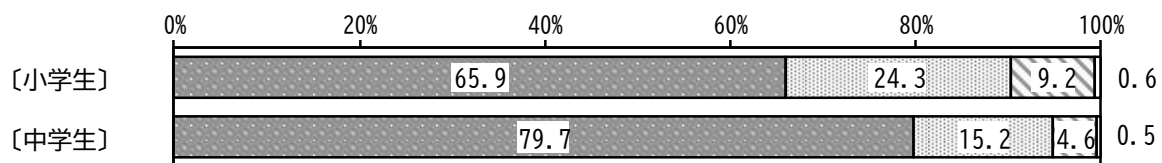
回答者数 [小学生]=510 [中学生]=547

■ ある ▨ ない(ほしい) ▩ ない(ほしくない) □ 無回答

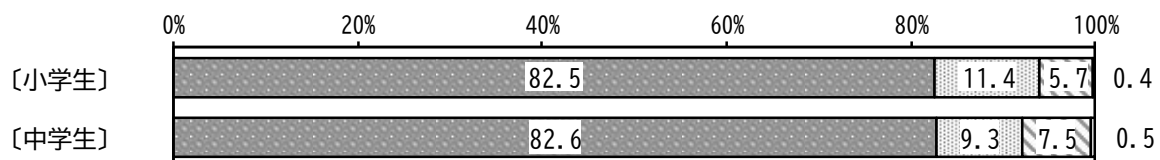
A 自分の楽しみのための本(マンガやダウンロードするものも含む)



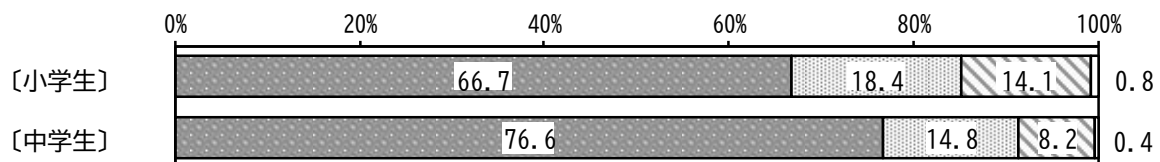
B こども部屋(きょうだいと使っている場合も含む)



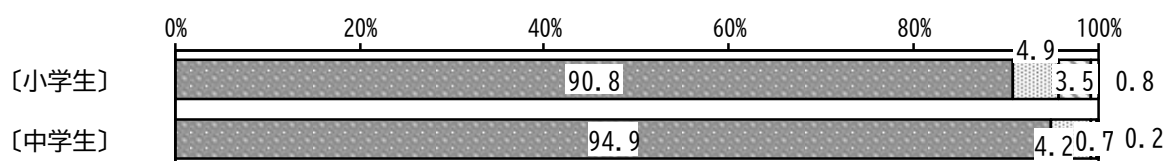
C (自宅で)インターネットにつながるパソコン(タブレットを含む)



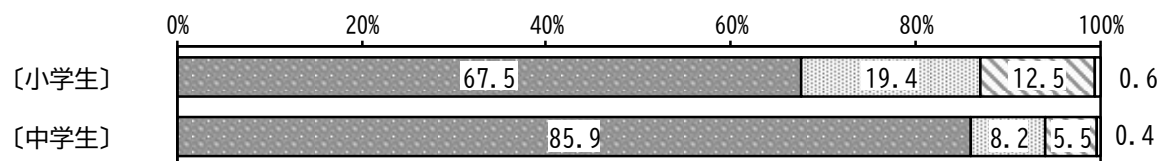
D 自分がアクセスできる音楽や映画サービス(Hulu、Amazon Prime、Netflix など)



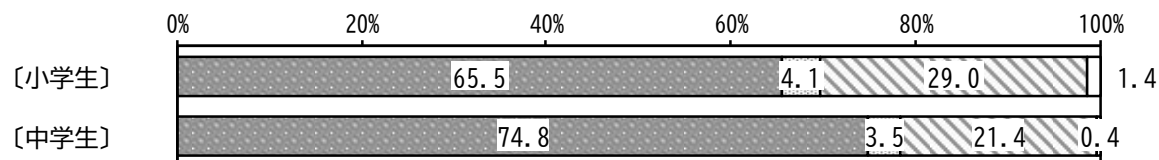
E 自分で宿題をすることができる場所



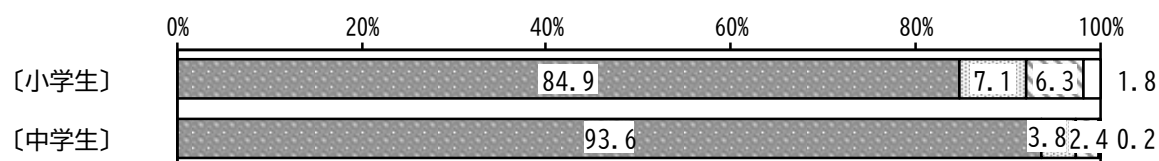
F 自分専用の勉強机



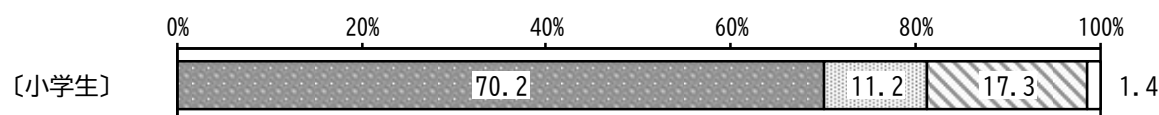
G スポーツ用品(野球のグローブやサッカーボールなど)



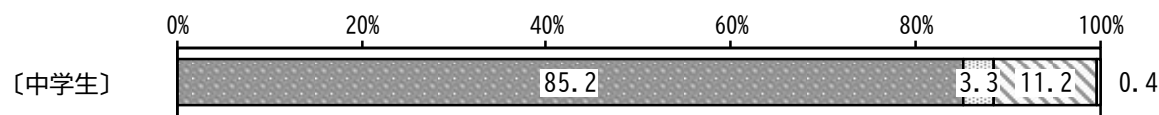
H ゲーム機など室内で遊ぶおもちゃ



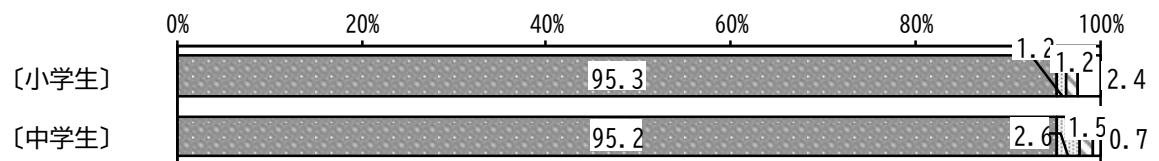
I [小学生]たいていの友だちが持っているおもちゃ



I [中学生]スポーツや音楽などの課外活動(部活含む)に必要なもの(部費や月謝代含む)

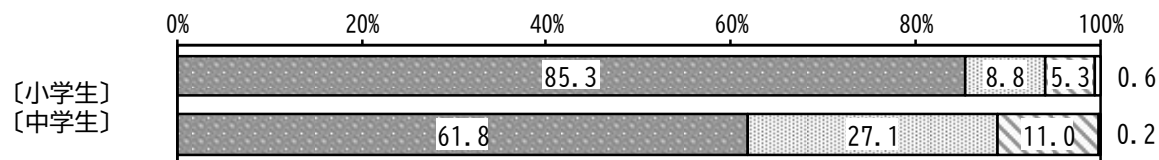


J 自転車

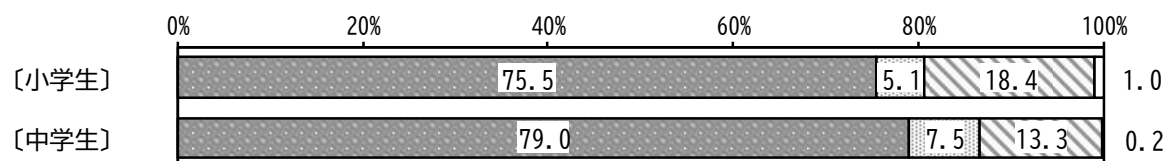


K [小学生]おやつやちょっとしたおもちゃを買うおこづかい

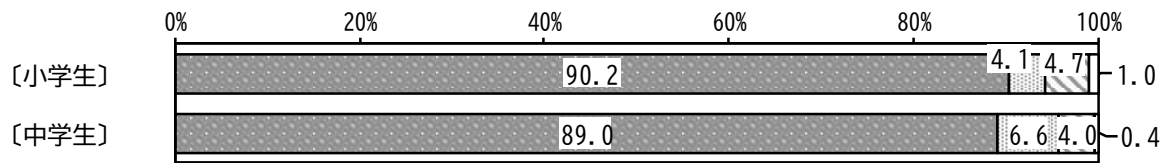
K [中学生]月 2,000 円ほどの自分で自由に使えるお金(お小遣い)



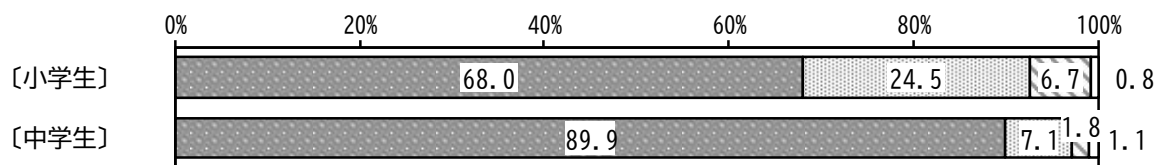
L 友達が着ているのと同じような服



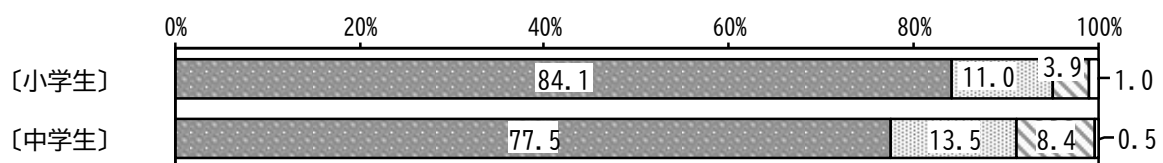
M 2 足以上のサイズのあった靴



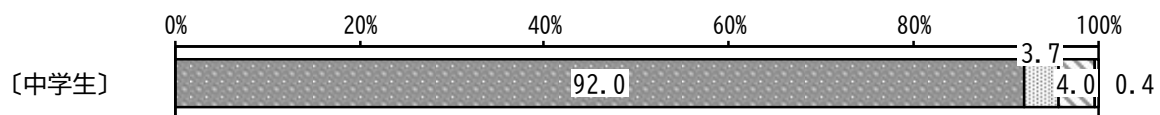
N [小学生]携帯電話、スマートフォン/[中学生]スマートフォン



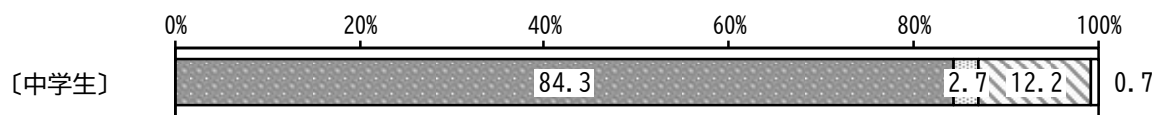
O 1年に1回程度の家族旅行に行く(1泊以上)



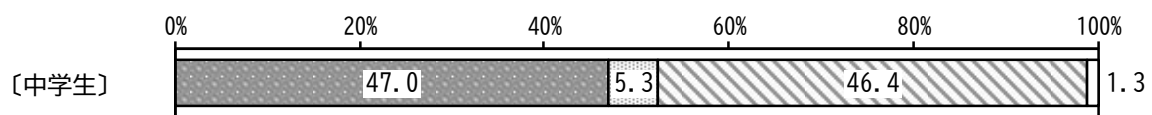
P [中学生のみ]友達が持っているような文具(シャープペン、色ペン、ペンケースなど)



Q [中学生のみ]学校で部活に入っている



R [中学生のみ]眼鏡またはコンタクトレンズ(矯正用)



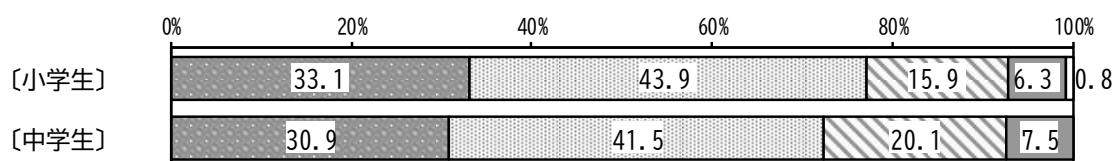
Q6 あなたのことについて、次のことがどのくらいあてはまりますか。

【小学生】『E 今の生活に満足している』で「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた“そう思う”が高くなっています。一方、『A 自分のことが好きだ』で「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”が高くなっています。

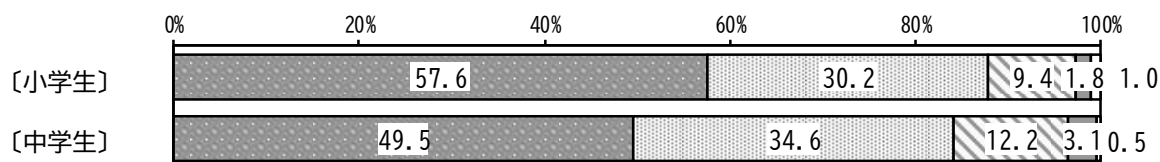
【中学生】『C 困っているときは助けてくれる人がいる』で「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた“そう思う”が高くなっています。一方、『D 自分の将来に明るい希望を持っている』で「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”が高くなっています。

回答者数 [小学生]=510 [中学生]=547

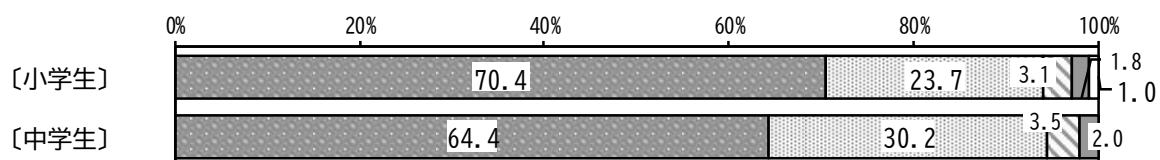
A 自分のことが好きだ



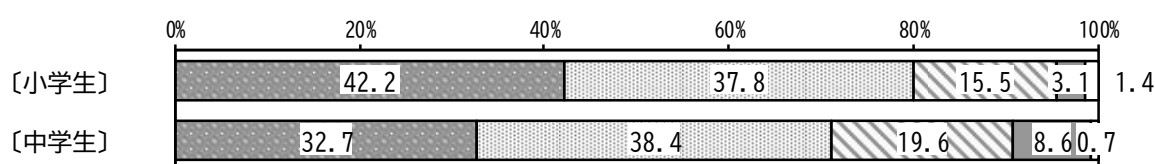
B 自分には自分らしさがある



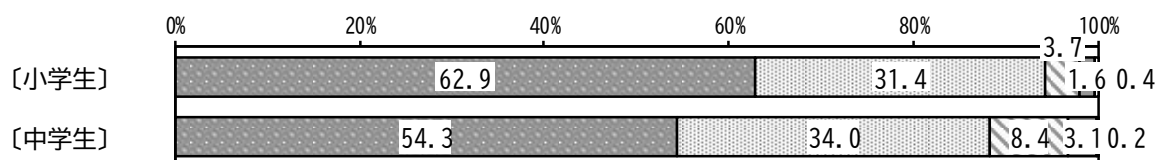
C 困っているときは助けてくれる人がいる



D 自分の将来に明るい希望を持っている



E 今の生活に満足している



■そう思う □まあそう思う □あまりそう思わない ■そう思わない □無回答

Q7 あなたの家庭では、次のことがどれくらいあてはまりますか。

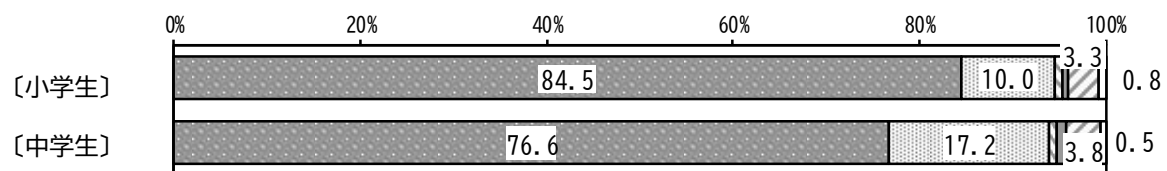
【小学生】『B もし何か問題があったら、家族は私を助けてくれる』で「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた“あてはまる”が高くなっています。一方、『F 私のことは、親と私がいっしょに決める』で「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」を合わせた“あてはまらない”が高くなっています。

【中学生】『B もし何か問題があったら、家族は私を助けてくれる』で「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた“あてはまる”が高くなっています。一方、『F 私のことは、親と私が一緒に決める』で「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」を合わせた“あてはまらない”が他の設問に比べるとやや高くなっています。

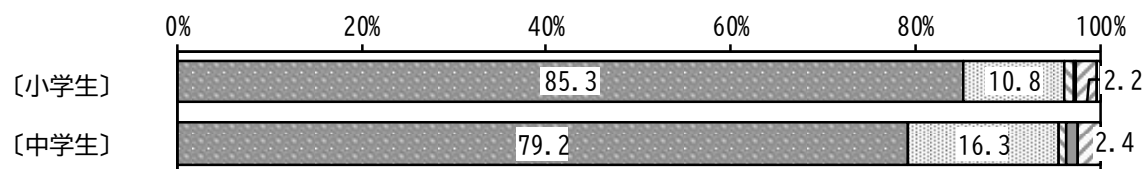
回答者数 [小学生]=510 [中学生]=547

- あてはまる
- どちらかといえばあてはまる
- どちらかといえばあてはまらない
- あてはまらない
- わからない
- 無回答

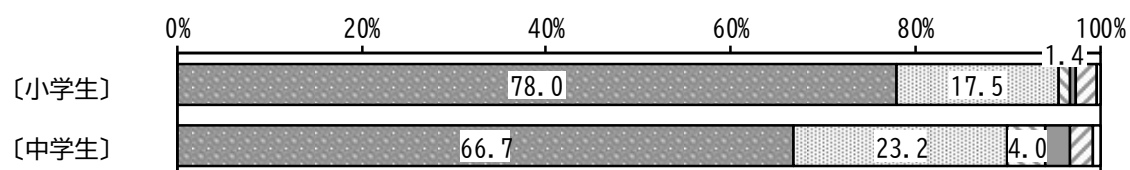
A 家族は私のことを大切に思ってくれている



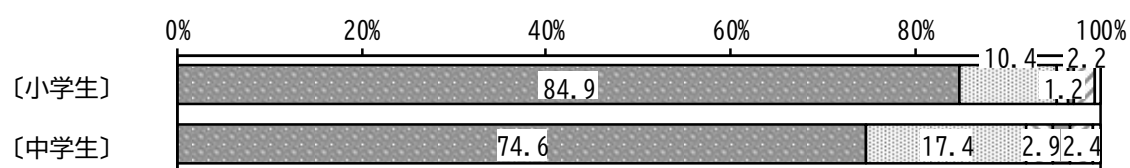
B もし何か問題があったら、家族は私を助けてくれる



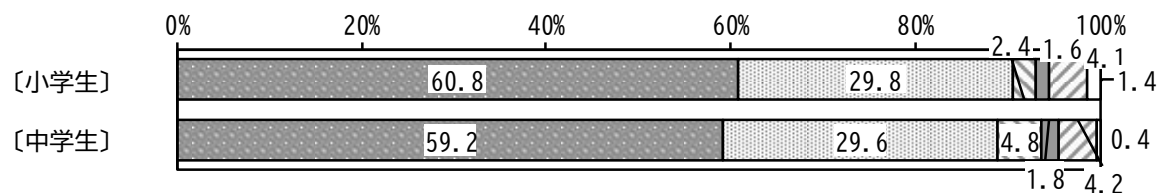
C 家族といっしょにいるのは楽しい



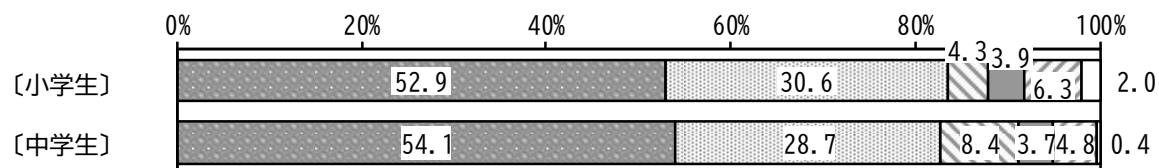
D 家にいると安心する



E 家族は私の意見を尊重してくれる



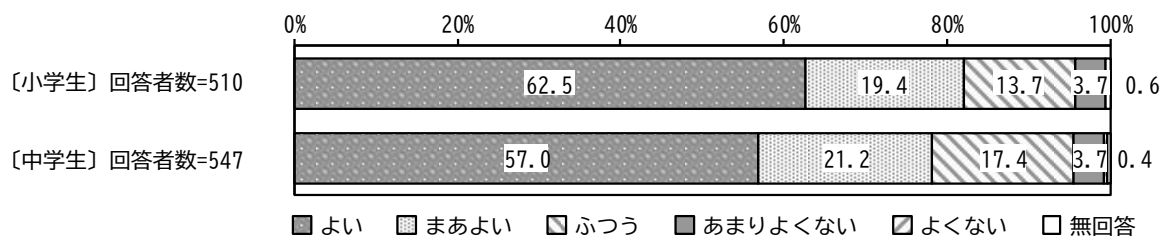
F 私のことは、親と私がいっしょに決める



Q8 あなたの健康状態について教えてください。

【小学生】「よい」「まあよい」を合わせた“よい”の割合が 81.9%、「あまりよくない」「よくない」を合わせた“よくない”の割合が 3.7%となっています。

【中学生】「よい」「まあよい」を合わせた“よい”の割合が 78.2%、「あまりよくない」「よくない」を合わせた“よくない”の割合が 4.1%となっています。

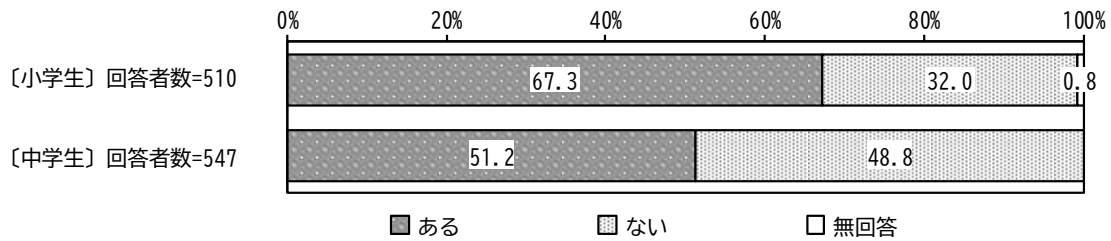


2. あなたの「夢(ゆめ)」について

Q9 あなたは今、将来の夢がありますか。

【小学生】「ある」の割合が67.3%、「ない」の割合が32.0%となっています。

【中学生】「ある」の割合が51.2%、「ない」の割合が48.8%となっています。



Q10 Q9で「ある」と答えた方にお聞きします。

その夢は何ですか。 ※複数回答あり

〔小学生〕

項目	件数
スポーツ選手・スポーツ系職業	57
芸能・アート・文化系職業	54
飲食関係職業	29
医者・看護等医療系職業	27
獣医・飼育員・ペット等動物関係職業	20
教員・習い事の先生	18
美容・メイク	14
システムエンジニア、IT、ゲームプログラミング	14
YouTuber、動画配信者	13
マンガ家・作家	12
保育士、介護士等福祉関係職業	12
公務員・政治家	12
デザイナー・服飾関係職業	11
建築士等建築関係職業	11
安定した生活、幸せに暮らす	11
鉄道・自動車関係職業	9
学者・研究者	7
人を笑顔にする、人の役に立つ	4
会社勤め	4
お金持ち	4
フラワーショップ店員	3
パイロット・キャビンアテンダント等航空関係職業	3
通訳	3
進学	3
海外に行く	3
宇宙関係	3
投資家	2
テーマパークスタッフ	2
書籍販売	2
社長	2
環境活動家	2
押し活	2
林業	1
一人暮らし	1
農業	1
テレビ局・出版等マスコミ系職業	1
自動車工場	1
アルバイト	1
その他	7

〔中学生〕

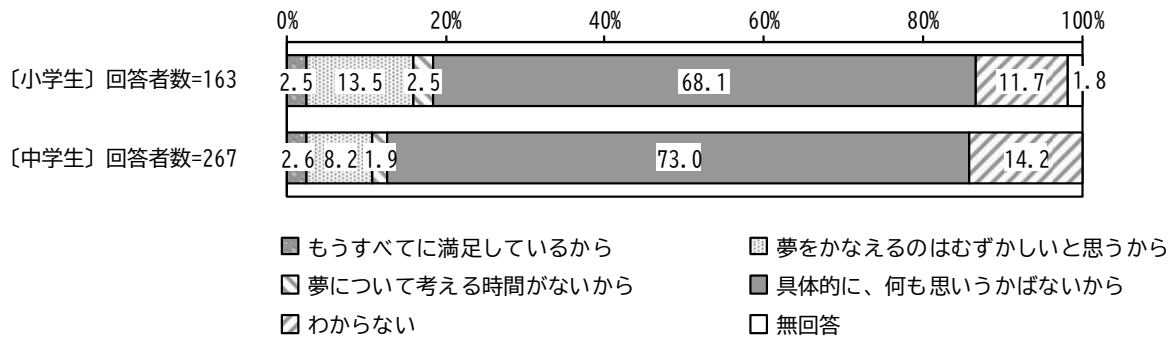
項目	件数
芸能・アート・文化系職業	41
スポーツ選手・スポーツ系職業	30
医者・看護等医療系職業	30
学者・研究者	16
教員・習い事の先生	15
公務員・政治家	13
安定した生活、幸せに暮らす	12
システムエンジニア、IT、ゲームプログラミング	11
獣医・飼育員・ペット等動物関係職業	11
美容・メイク	10
保育士、介護士等福祉関係職業	10
飲食関係職業	8
YouTuber、動画配信者	6
建築士等建築関係職業	6
マンガ家・作家	5
会社勤め	5
海外に行く	5
人を笑顔にする、人の役に立つ	5
ウェディングプランナー	4
お金持ち	4
鉄道・自動車関係職業	4
進学	4
エンジニア	3
経営者	3
パイロット・キャビンアテンダント等航空関係職業	3
弁護士	3
鉄道・自動車関係職業	3
こどもに関わる仕事	2
社会人	2
テーマパークスタッフ	2
デザイナー・服飾関係職業	2
押し活	1
起業家	1
資格取得	1
潜水士	1
テレビ局・出版等マスコミ系職業	1
農業	1
人を笑顔にする、人の役に立つ	1
投資家	1
その他	18

Q11 Q9で「ない」と答えた方にお聞きします。

夢がない理由は何ですか。

【小学生】「具体的に、何も思いうかばないから」の割合が68.1%と最も高く、次いで「夢をかなえるのはむずかしいと思うから」の割合が13.5%となっています。

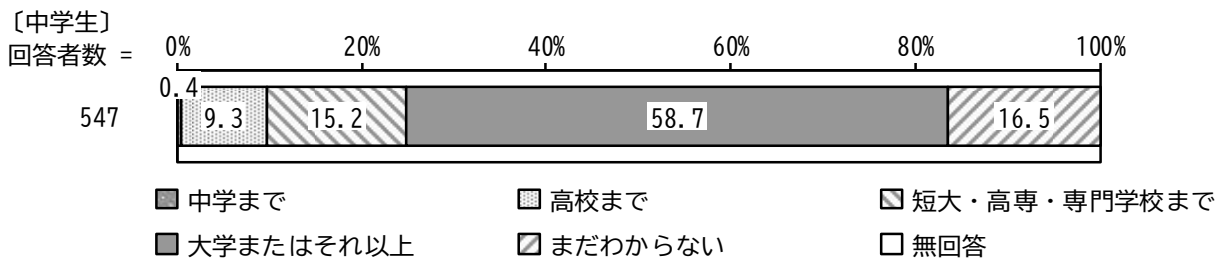
【中学生】「具体的に、何も思い浮かばないから」の割合が73.0%と最も高くなっています。



(中学生のみ)

Q12 あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。あなたの考えにもっとも近いものを選んでください。

「大学またはそれ以上」の割合が58.7%と最も高く、次いで「まだわからない」の割合が16.5%、「短大・高専・専門学校まで」の割合が15.2%となっています。

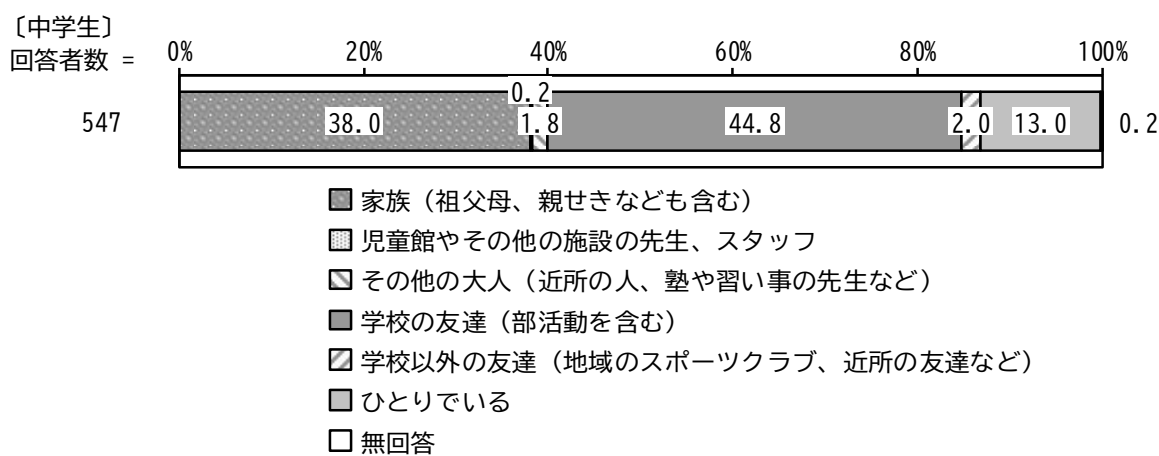
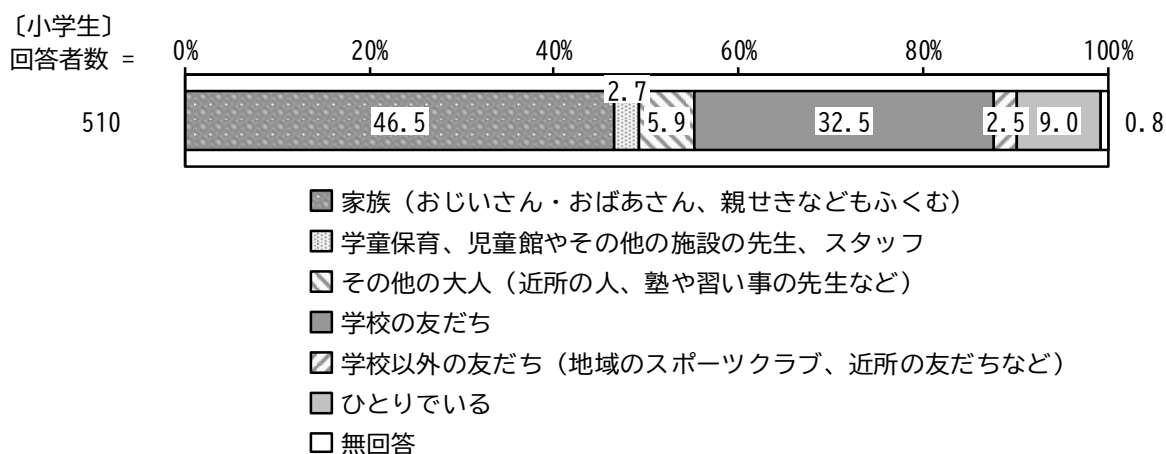


3. ふだんの生活について

小学 Q12(中学 Q13) あなたは、平日(学校に行く日)の放課後(夕方6時くらいまで)は誰と過ごしていますか。一緒に過ごすことが一番多い人を選んでください。

【小学生】「家族(おじいさん・おばあさん、親せきなどもふくむ)」の割合が 46.5%と最も高く、次いで「学校の友だち」の割合が 32.5%となっています。

【中学生】「学校の友達(部活動を含む)」の割合が 44.8%と最も高く、次いで「家族(祖父母、親せきなども含む)」の割合が 38.0%、「ひとりである」の割合が 13.0%となっています。



Q13(Q14) あなたは、平日(学校に行く日)の放課後(夕方 6 時くらいまで)A~K のどこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数を選んでください。(それぞれ、あてはまるもの 1 つを選んでください)

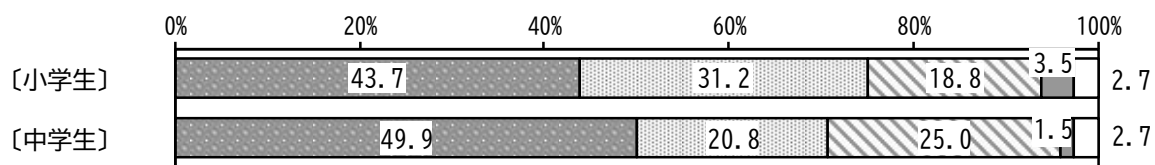
【小学生】『A 自分の家』で「毎日」「週に3~4日」が、『C 塾や習い事』で「週に1~2日」が、『J ゲームセンター』で「そこではまったく過ごさない」が高くなっています。

【中学生】『A 自分の家』で「毎日」が、『E 学校(部活など)』で「週に3~4日」が、『C 塾や習い事』で「週に1~2日」が、『H 図書館』で「そこではまったく過ごさない」が高くなっています。

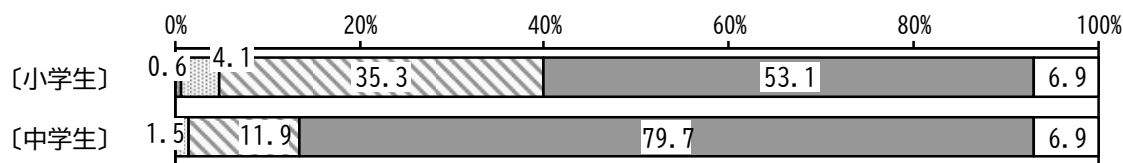
回答者数 [小学生]=510 [中学生]=547

■毎日 ■週に3~4日 ■週に1~2日 ■そこではまったく過ごさない □無回答

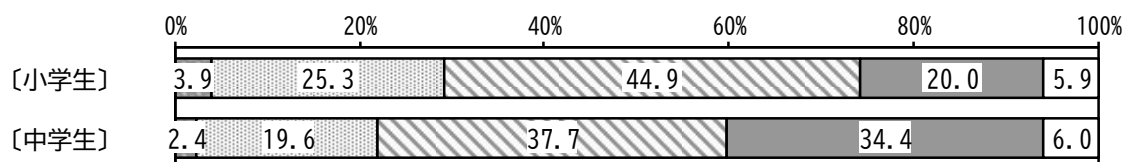
A 自分の家



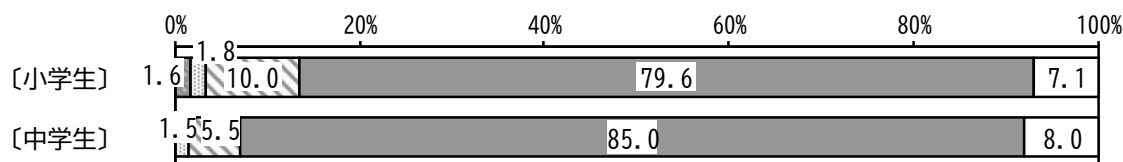
B 友達の家



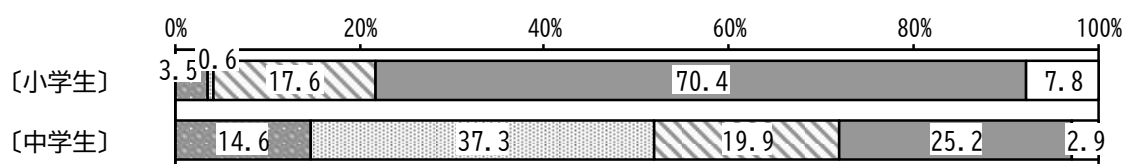
C 塾や習い事



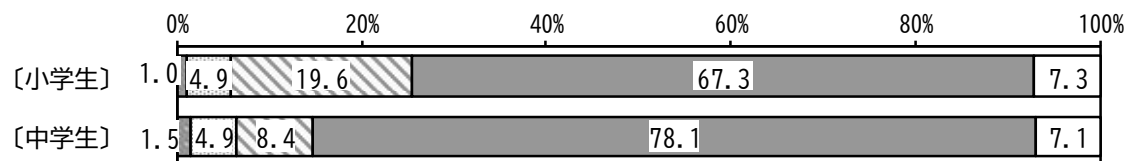
D [小学生]学童保育・児童館/[中学生]児童館



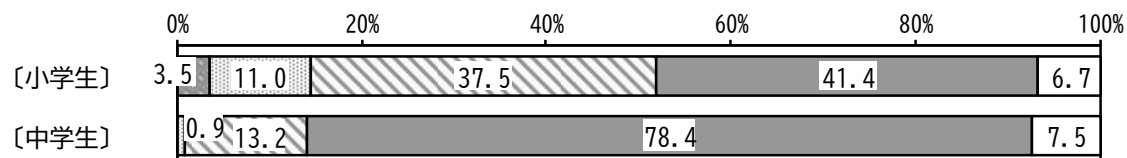
E [小学生]学校(クラブ活動・放課後子供教室)/[中学生]学校(部活など)



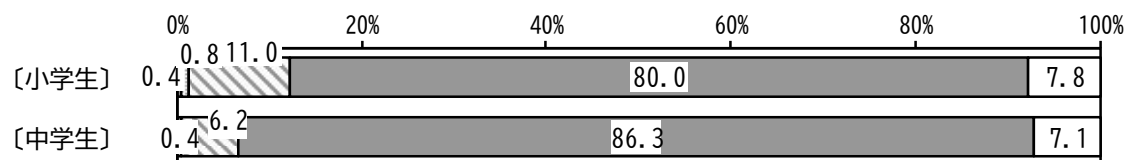
F スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場など)



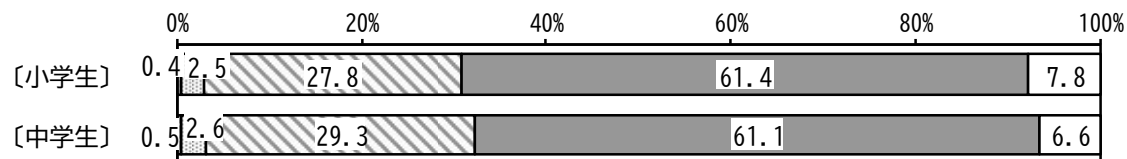
G 公園



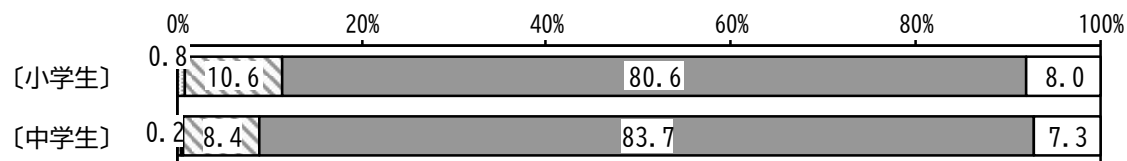
H 図書館



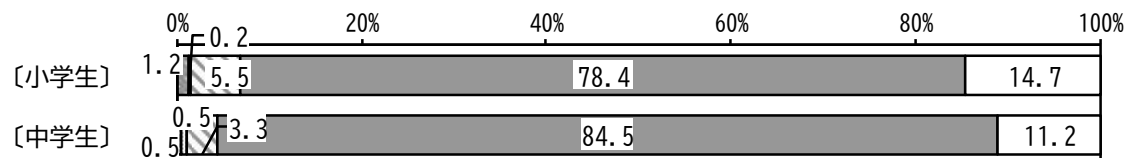
I 商店街やショッピングモール



J ゲームセンター



K その他



Q14(Q15) Q13(Q14)で「その他」はどのような場所ですか。(ない場合は、答える必要はありません)

【小学生】

- ・カフェ ・祖父母宅 ・トレーニングをする場所 ・たまにだけ従姉妹の家
- ・ファミマや100円ローソンなど ・温泉 ・家の前の道路 ・遊び関連のお店 ・たまーに買い物
- ・たまに、家族とかと、一緒に買い物とかご飯を食べに行ったりします！
- ・近所で遊んでいる ・ゲーム ・月に1~2回図書館に行く ・放課後デイサービス ・駄菓子屋とか
- ・スポーツセンター ・友達の家の前 自分の家の前 ・マロニエホールのロビー ・教会

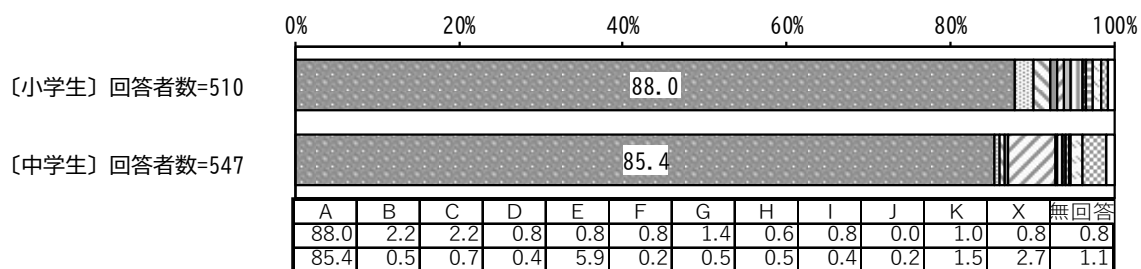
【中学生】

- ・人が多い ・所属チーム練習場への移動 ・道端 ・ハードオフ、ブックオフ ・ランニング
- ・ベンチ ・川辺 ・カラオケ ・美容院、病院、買い物、ご飯屋さんなど ・カードショップ
- ・おばあちゃんち・おばあちゃん家やいとこの家 ・ベット ・道でブラブラしてる ・スポーツセンター

Q15(Q16) Q13(Q14)の A~K の場所で、あなたが一番安心できる場所はどこですか。1つだけ選んでください。安心できる場所がない場合は、「X:安心できる場所はない」を選んでください。

【小学生】「A 自分の家」の割合が88.0%と最も高くなっています。

【中学生】「A 自分の家」の割合が85.4%と最も高くなっています。

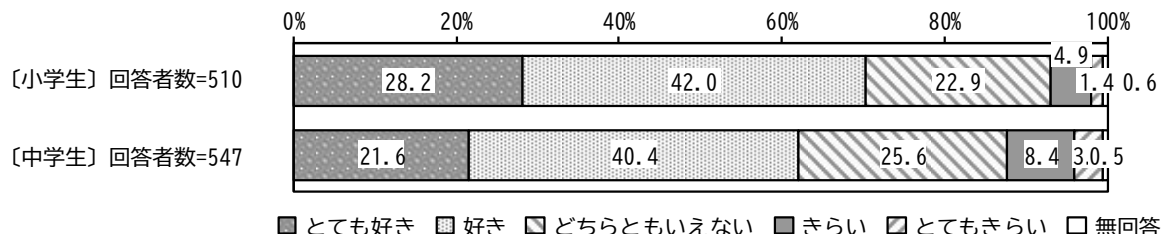


- A 自分の家
- B 友だちの家
- C 塾や習い事
- D 学童保育※・児童館（※学童保育は小学生のみ）
- E 学校(小学生：クラブ活動・放課後子供教室)(中学生：部活など)
- F スポーツクラブの活動の場（野球場、サッカー場など）
- G 公園
- H 図書館
- I 商店街やショッピングモール
- J ゲームセンター
- K その他
- X：安心できる場所はない

Q16(Q17) あなたは、学校が好きですか。

【小学生】「とても好き」「好き」を合わせた“好き”の割合が 70.2%、「きらい」「とてもきらい」を合わせた“きらい”の割合が 6.3%となっています。

【中学生】「とても好き」「好き」を合わせた“好き”の割合が 62.0%、「きらい」「とてもきらい」を合わせた“きらい”の割合が 11.9%となっています。



Q17(Q18) あなたと友だちの関係について、どのように思いますか。もっとも近いものを選んでください。

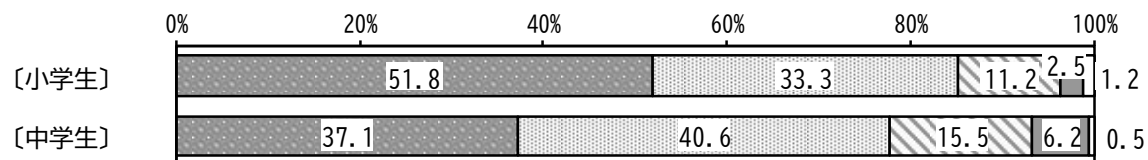
【小学生】『B 友だちとなかよくしていると思う』で「とてもそう思う」と「そう思う」を合わせた“そう思う”が高くなっています。一方、『D 自分は友だちと比べて違うと思う』で「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”が高くなっています。

【中学生】『B 友達と仲良くしていると思う』で「とてもそう思う」と「そう思う」を合わせた“そう思う”が高くなっています。一方、『D 自分は友達と比べて違うと思う』で「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”が高くなっています。

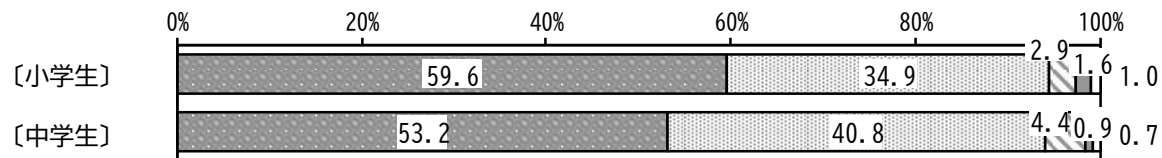
回答者数 [小学生]=510 [中学生]=547

■ とてもそう思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない □ 無回答

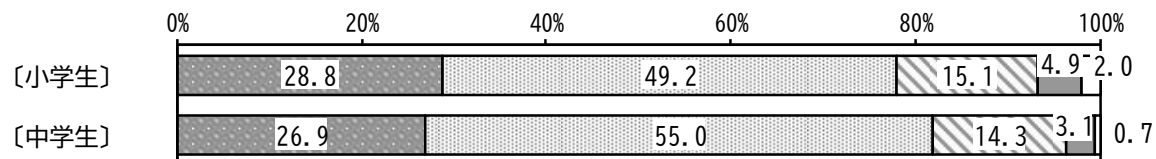
A 友達と一緒にたくさん遊んでいると思う



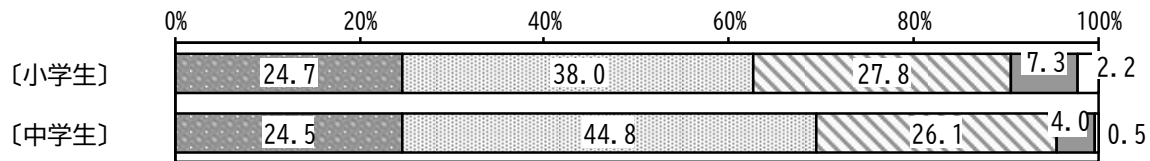
B 友達と仲良くしていると思う



C 友達に好かれていると思う



D 自分は友達と比べて違うと思う



Q18(Q19) あなたは、以下の活動をふだんどれくらいしますか。(それぞれにあてはまるものを選んでください)

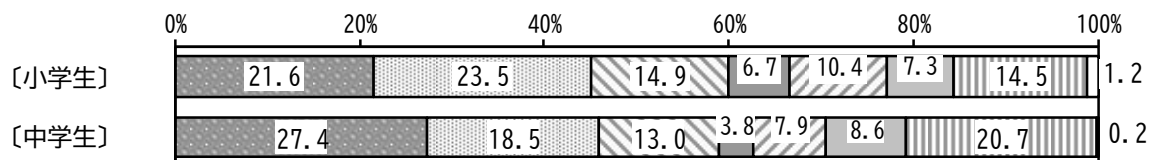
【小学生】『B テレビ・インターネット(YouTube など)を見る』で「毎日2時間以上」「毎日1～2時間」が、『G 家事(せんたく、そうじ、料理、かたづけなど)』で「毎日1時間以下」が、『F 30分以上からだを動かす運動』で「1週間に4～5日」「1週間に2～3日」が、『E 公園で遊ぶ』で「1週間に1日」が、『C SNS(LINE など)を見たり、書き込んだりする』で「まったくしない」が高くなっています。

【中学生】『B テレビ・インターネット(YouTube など)を見る』で「毎日2時間以上」「毎日1～2時間」が、『C SNS(LINE など)を見たり、書き込んだりする』で「毎日1時間以下」が、『F 30分以上からだを動かす運動』で「1週間に4～5日」が、『G 家事(洗濯、掃除、料理、片付けなど)』で「1週間に2～3日」「1週間に1日」が、『E 公園で遊ぶ』で「まったくしない」が高くなっています。

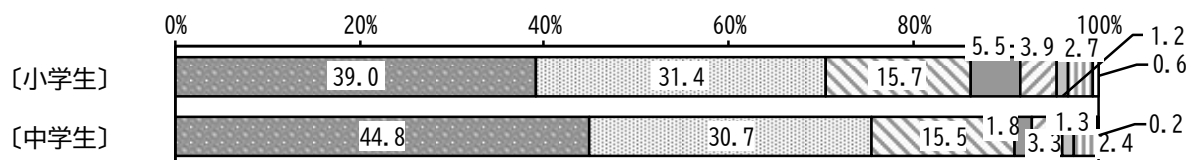
回答者数 〔小学生〕=510 〔中学生〕=547

- 毎日2時間以上
- 毎日1～2時間
- 毎日1時間以下
- 1週間に4～5日
- 1週間に2～3日
- 1週間に1日
- まったくしない
- 無回答

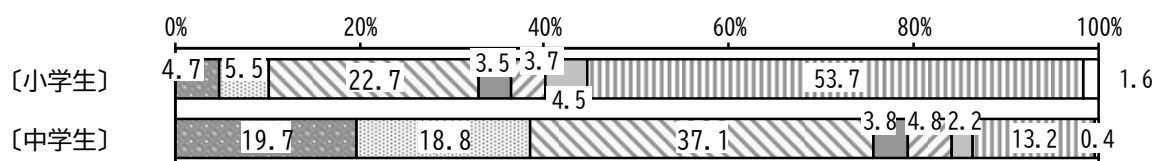
A ゲーム(ゲーム機、オンラインゲームなど)で遊ぶ



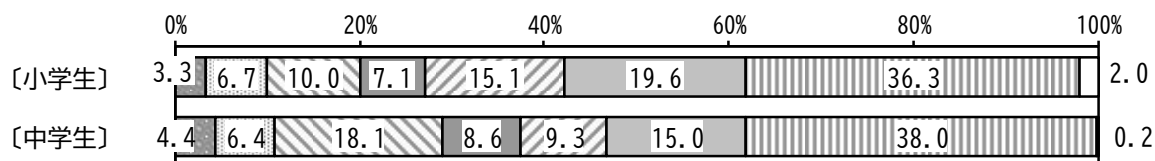
B テレビ・インターネット(YouTube など)を見る



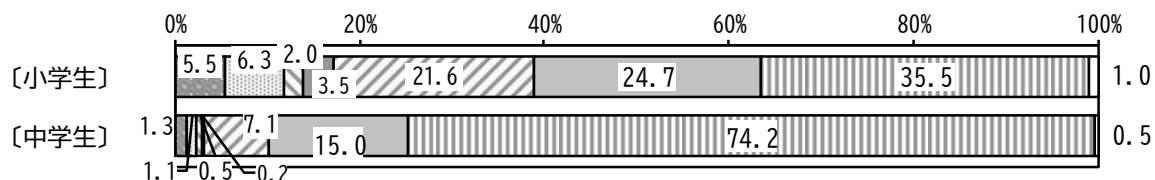
C SNS(LINE など)を見たり、書き込んだりする



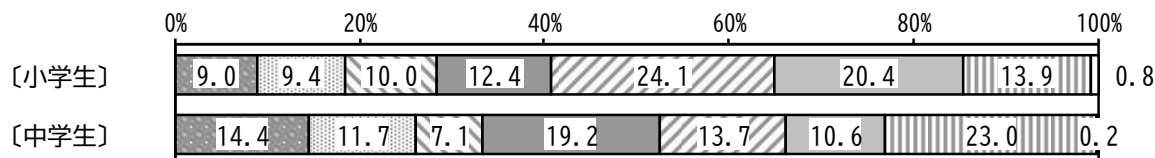
D 読書(電子書籍を含む、雑誌やマンガは含まない)



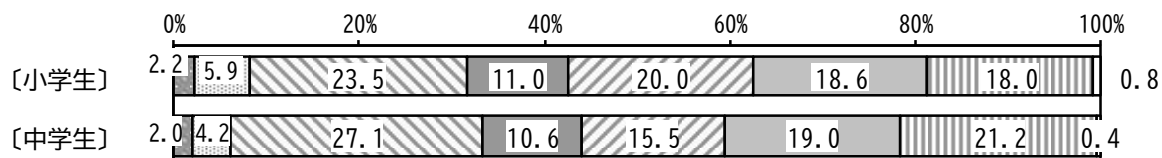
E 公園で遊ぶ



F 30分以上からだを動かす運動



G 家事(洗濯、掃除、料理、片付けなど)

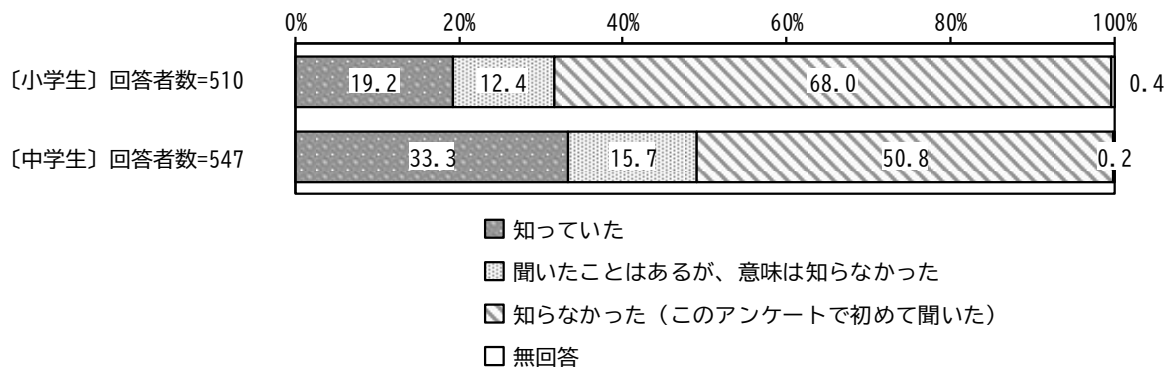


4. ヤングケアラーについて

Q19(Q20) 「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。

【小学生】「知っていた」の割合が19.2%、「聞いたことはあるが、意味は知らなかった」の割合が12.4%、「知らなかった(このアンケートで初めて聞いた)」の割合が68.0%となっています。

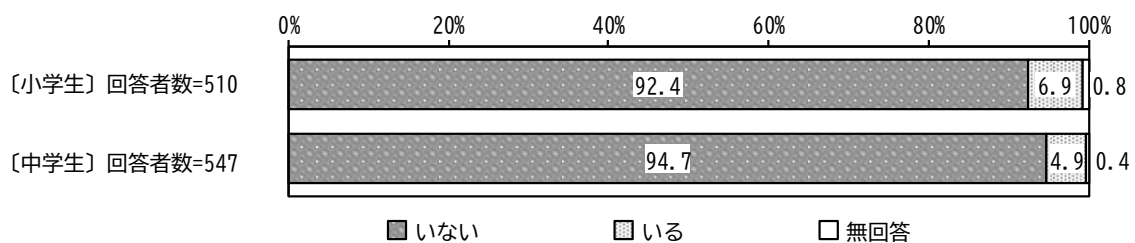
【中学生】「知っていた」の割合が33.3%、「聞いたことはあるが、意味は知らなかった」の割合が15.7%、「知らなかった(この調査で初めて聞いた)」の割合が50.8%となっています。



Q20(Q21) 家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。(ここで「お世話」とは、ふつう大人が行うような家事や家族の世話などをする事です。)

【小学生】「いない」の割合が92.4%、「いる」の割合が6.9%となっています。

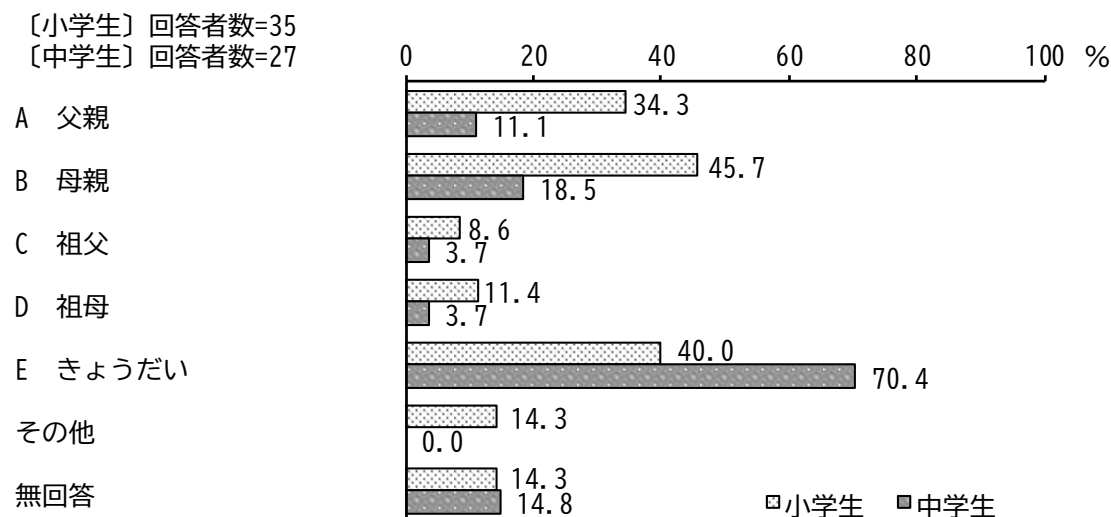
【中学生】「いない」の割合が94.7%、「いる」の割合が4.9%となっています。



Q20-1(Q21-1)いと答えた方にお聞きます。お世話をしている人は誰ですか。あてはまるものすべてを選んでください。

【小学生】「B お母さん」の割合が 45.7%と最も高く、次いで「E おにいさん・おねえさん・おとうと・いもうと」の割合が 40.0%、「A お父さん」の割合が 34.3%となっています。

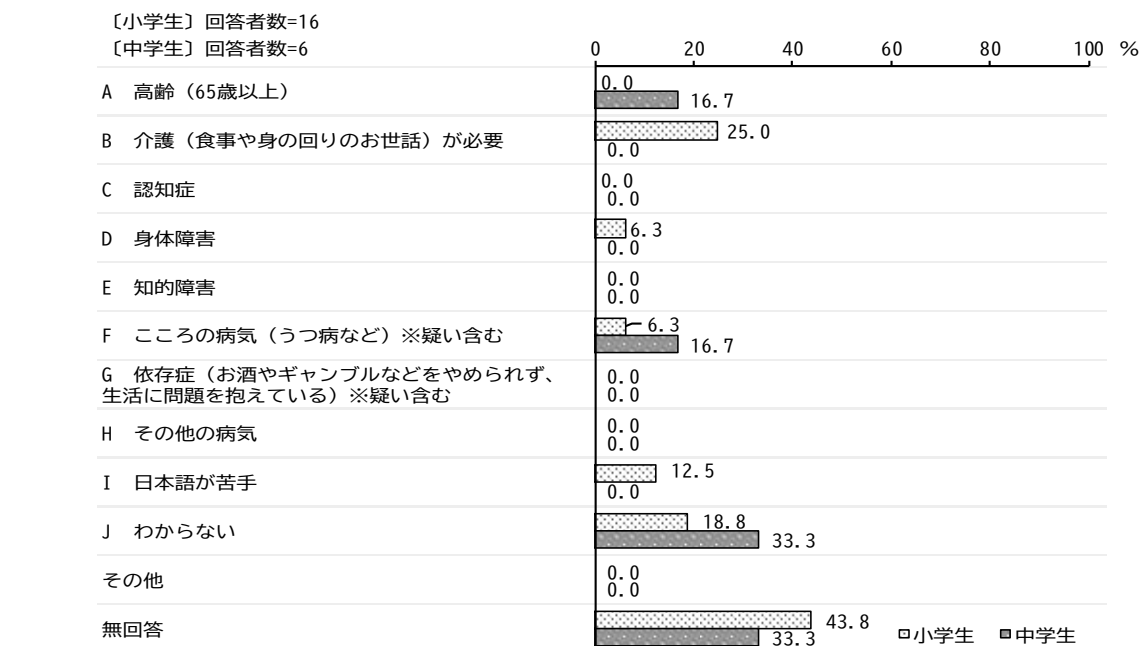
【中学生】「E きょうだい」の割合が 70.4%と最も高く、次いで「B 母親」の割合が 18.5%、「A 父親」の割合が 11.1%となっています。



Q21(Q22) お父さん、あるいはお母さんをお世話をしている人にお聞きます。それほどどのような理由でお世話を必要としていますか。あてはまるものすべてを選んでください。

【小学生】「B かいごが必要(ここでいう「かいご」とは食事や身の回りのお世話などをすることです)」の割合が 25.0%と最も高く、次いで「I 日本語がにがてなため」の割合が 12.5%となっています。

【中学生】「A 高齢(65歳以上)」、「F こころの病気(うつ病など)※疑い含む」がそれぞれ1件となっています。



Q22(Q23) おじいさん、あるいはおばあさんをお世話している人にお聞きます。それはどのような理由でお世話を必要としていますか。あてはまるものすべてを選んでください。

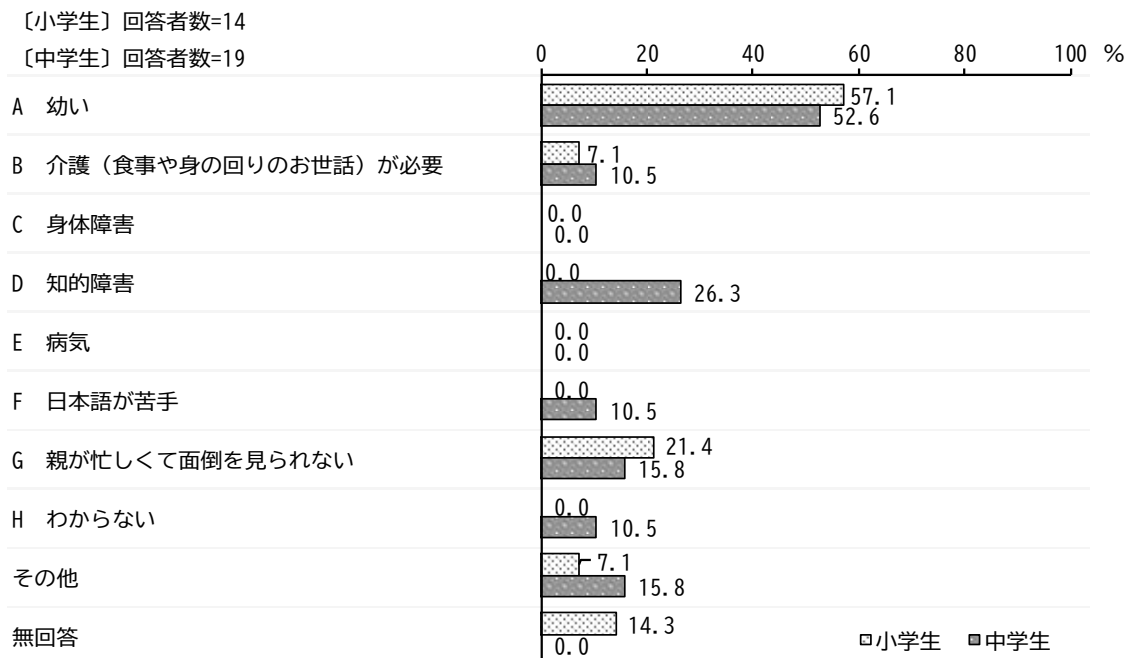
【小学生】「A 高齢のため(65 さい以上)」が2件、「B かいごが必要(ここでいう「かいご」とは食事や身の回りのお世話などをすることです)」が1件となっています。

【中学生】「A 高齢(65 歳以上)」が1件となっています。

Q23(Q24) きょうだいをお世話している人にお聞きます。それはどのような理由でお世話を必要としていますか。あてはまるものすべてを選んでください。

【小学生】「A おさないため(小さいため)」の割合が 57.1%と最も高く、次いで「G お父さんやお母さんが忙しくてめんどうをみるできないため」の割合が 21.4%となっています。

【中学生】「A 幼い」の割合が 52.6%と最も高く、次いで「D 知的障害」の割合が 26.3%、「G 親が忙しくて面倒を見られない」の割合が 15.8%となっています。



Q24(Q25) 「その他」の人をお世話している人にお聞きます。それはどのような理由でお世話を必要としていますか。あてはまるものすべてを選んでください。

【小学生】「B おさないため(小さいため)」、「J 日本語がにがてなため」がそれぞれ2件となっています。

【中学生】有効回答者がいませんでした。

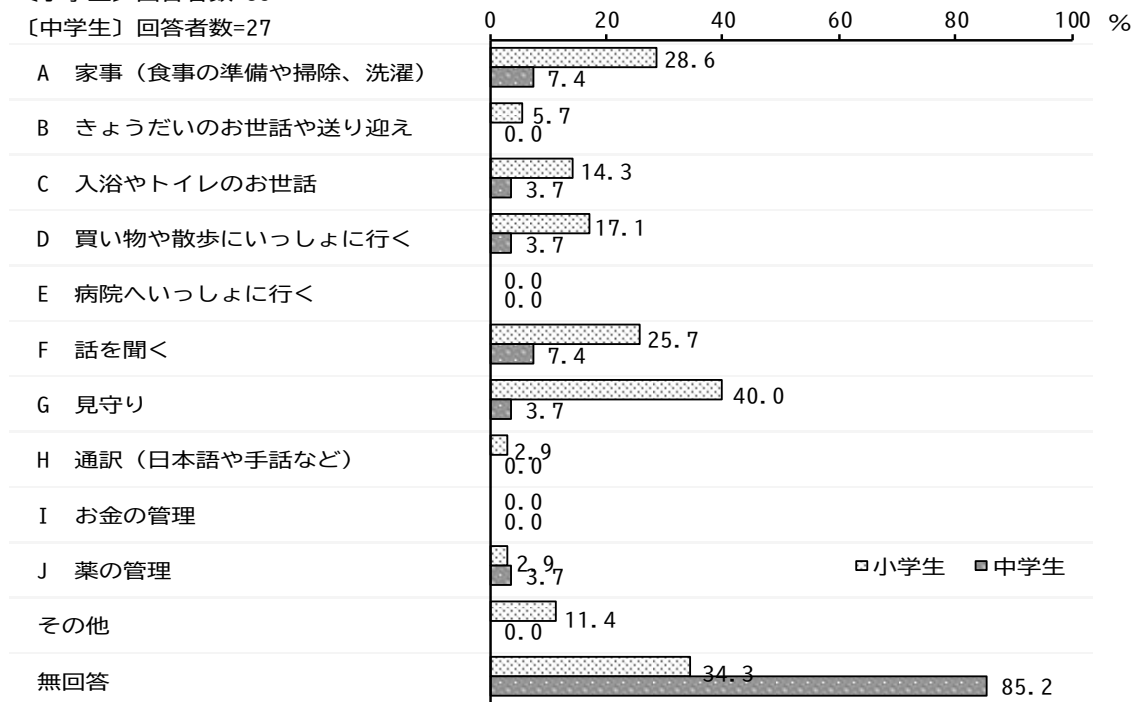
Q25(Q26) あなたは、どのようなお世話をしていますか。お世話をしている人が何人かいる場合には、あてはまるものすべてを選んでください。

【小学生】「G 見守り」の割合が40.0%と最も高く、次いで「A 家事(食事の用意やかたづけ、そうじ、服のせんたく、買い物など)」の割合が28.6%、「F 話を聞く」の割合が25.7%となっています。

【中学生】「A 家事(食事の準備や掃除、洗濯)」、「F 話を聞く」の割合が7.4%と最も高くなっています。

〔小学生〕 回答者数=35

〔中学生〕 回答者数=27



Q26(Q27) あなたはお世話を誰と一緒にしていますか。お世話をしている人が何人かいる場合は、あてはまる人すべてを選んでください。

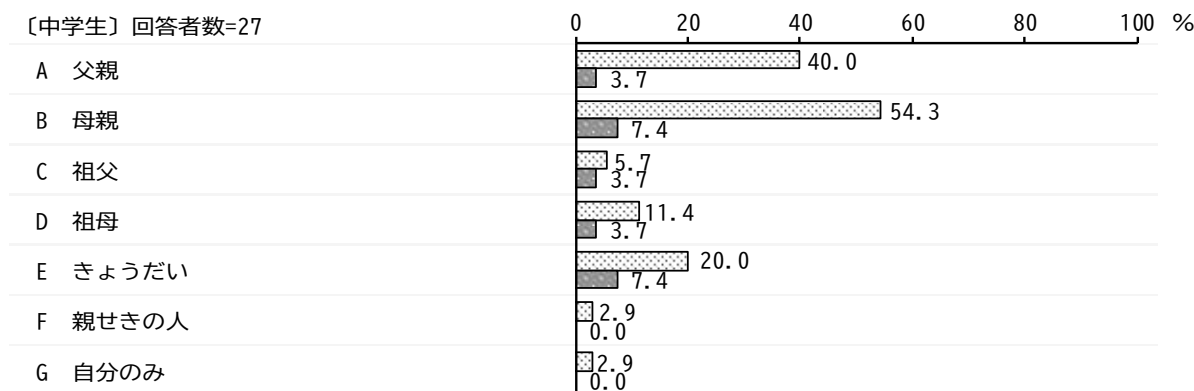
【小学生】「B お母さん」の割合が54.3%と最も高く、次いで「A お父さん」の割合が40.0%、「E おにいさん・おねえさん・おとうと・いもうと」の割合が20.0%となっています。

【中学生】「B 母親」、「E きょうだい」の割合が7.4%と最も高くなっています。

問26 あなたはお世話をだれといっしょにしていますか。お世

〔小学生〕 回答者数=35

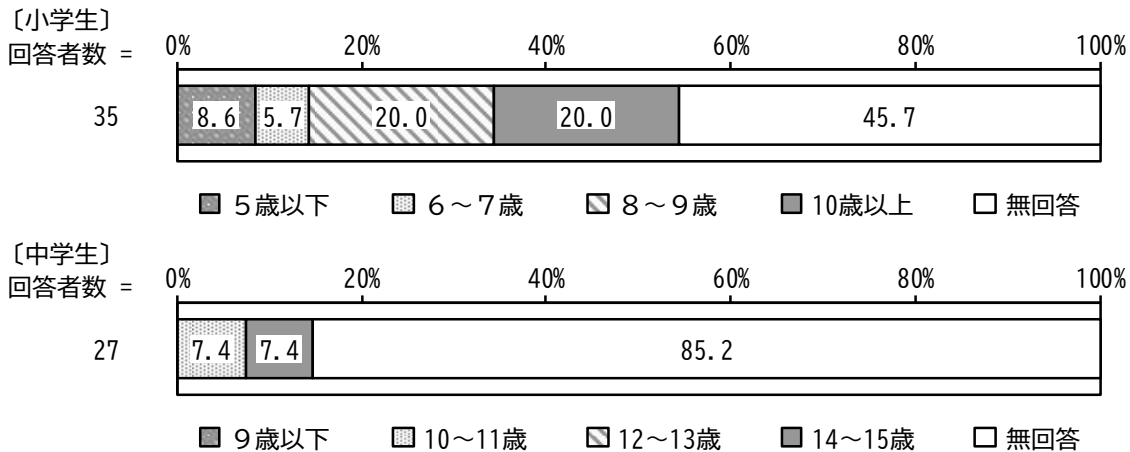
〔中学生〕 回答者数=27



Q27(Q28) あなたは何歳からお世話をしていますか。はっきりとわからない場合は、だいたいのでかまいません。

【小学生】「8～9歳」、「10歳以上」の割合が20.0%と最も高くなっています。

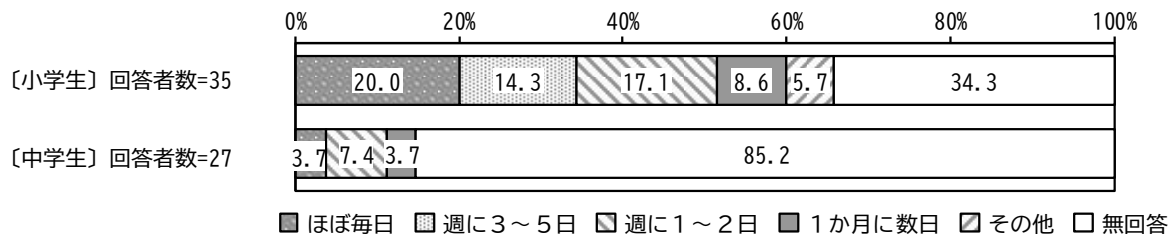
【中学生】「10～11歳」、「14～15歳」の割合が7.4%と最も高くなっています。



Q28(Q29) あなたはどのくらいお世話をしていますか。

【小学生】「ほぼ毎日」の割合が20.0%と最も高く、次いで「週に1～2日」の割合が17.1%、「週に3～5日」の割合が14.3%となっています。

【中学生】「週に1～2日」の割合が7.4%と最も高くなっています。

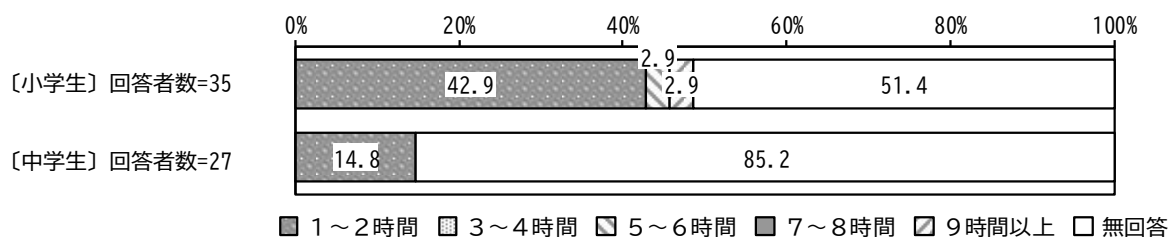


Q29(Q30) あなたは1日あたり何時間くらいお世話をしていますか。

※日によって違う場合は、この1か月でいちばん長かった日の時間を教えてください。

【小学生】「1～2時間」の割合が42.9%と最も高くなっています。

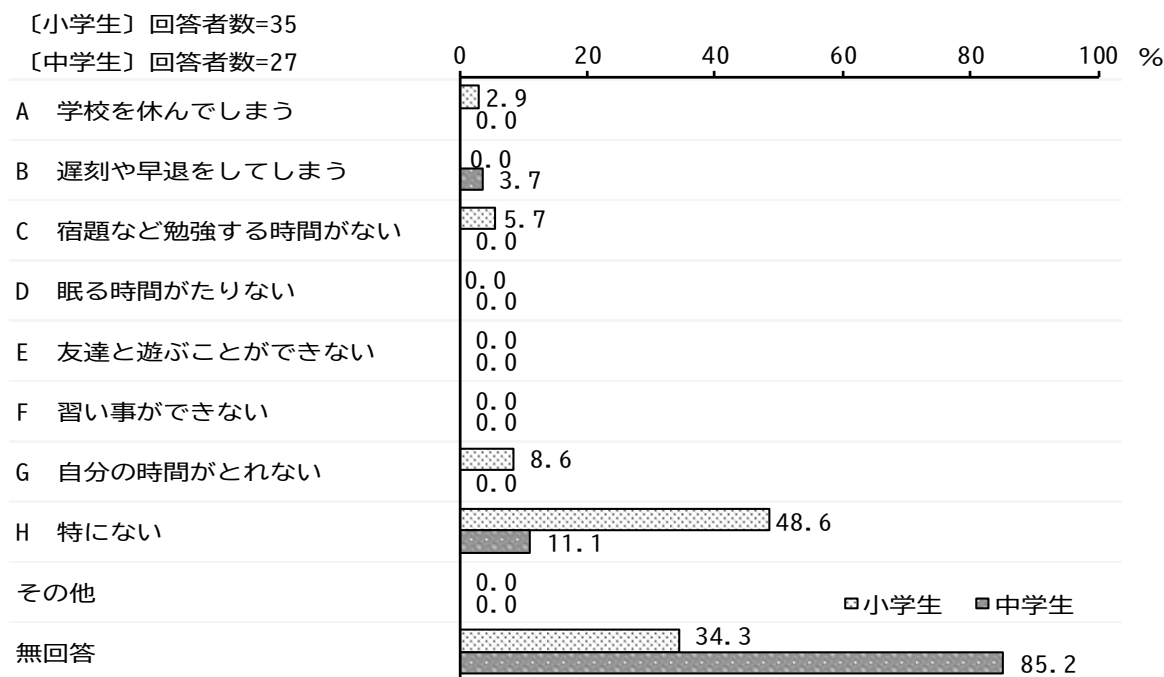
【中学生】「1～2時間」の割合が14.8%と最も高くなっています。



Q30(Q31) お世話をしていることで、いかのような経験をしたことはありますか。あてはまるものすべてを選んでください。

【小学生】「G 自分の時間がとれない」の割合が8.6%と最も高くなっています。

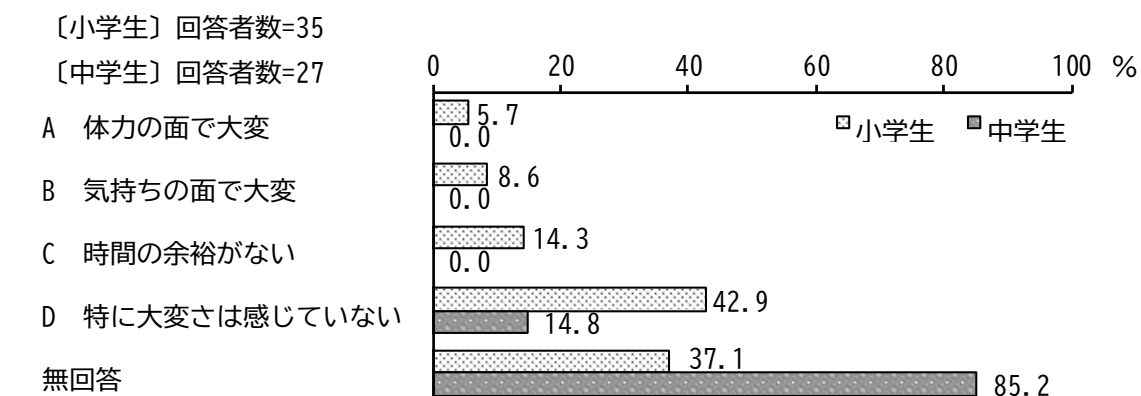
【中学生】「B 遅刻や早退をしてしまう」の割合が3.7%と最も高くなっています。



Q31(Q32) お世話することについて、たいへんさを感じていますか。あてはまるものすべてを選んでください。

【小学生】「A 体力の面でたいへん」の割合が5.7%、「B 気持ちの面でたいへん」の割合が8.6%、「C 時間の余裕がない(もっと自分のための時間がほしい)」の割合が14.3%となっています。

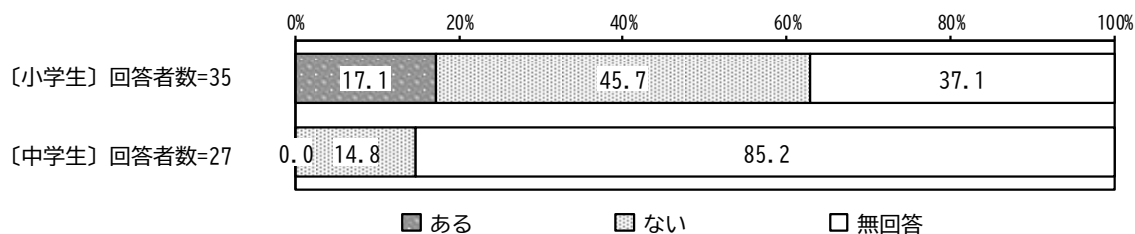
【中学生】有効回答がありませんでした。



Q32(Q33) あなたがお世話をしている家族のことや、お世話のなやみをだれかに相談したことはありますか。

【小学生】「ある」の割合が17.1%、「ない」の割合が45.7%となっています。

【中学生】「ない」の割合が14.8%となっています。



Q33(Q34) Q32(Q33)で「ある」を選んだ人にお聞きします。

それは誰ですか。あてはまる人すべてを選んでください。

【小学生】「A 家族(お父さん・お母さん・おじいさん・おばあさん・おにいさん・おねえさん)」が4件、「C 友だち」が3件となっています。

【中学生】有効回答者がいませんでした。

〔小学生〕

回答者数 = 6

A 家族 (お父さん・お母さん・おじいさん・おばあさん・おにいさん・おねえさん)

B 親せき (おじさん・おばさんなど)

C 友だち

D 学校の先生 (保健室の先生以外)

E 保健室の先生

F スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー

G こども家庭センターの人

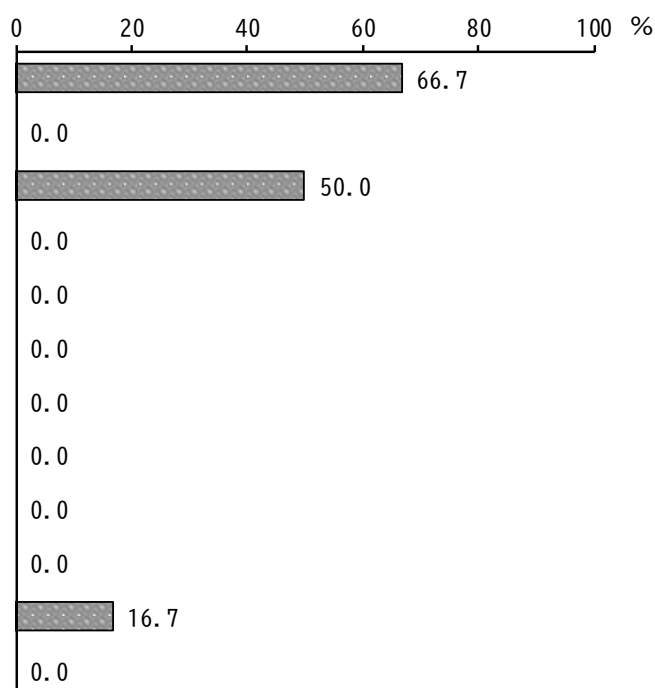
H 病院の先生や看護師、その他の病院の人やヘルパー、ケアマネージャーなど福祉サービスの人

I 近所の人

J SNSで知り合った人 (インターネットなどで知り合った人)

その他

無回答



Q34(Q35) Q32(Q33)で「ない」を選んだ人にお聞きします。

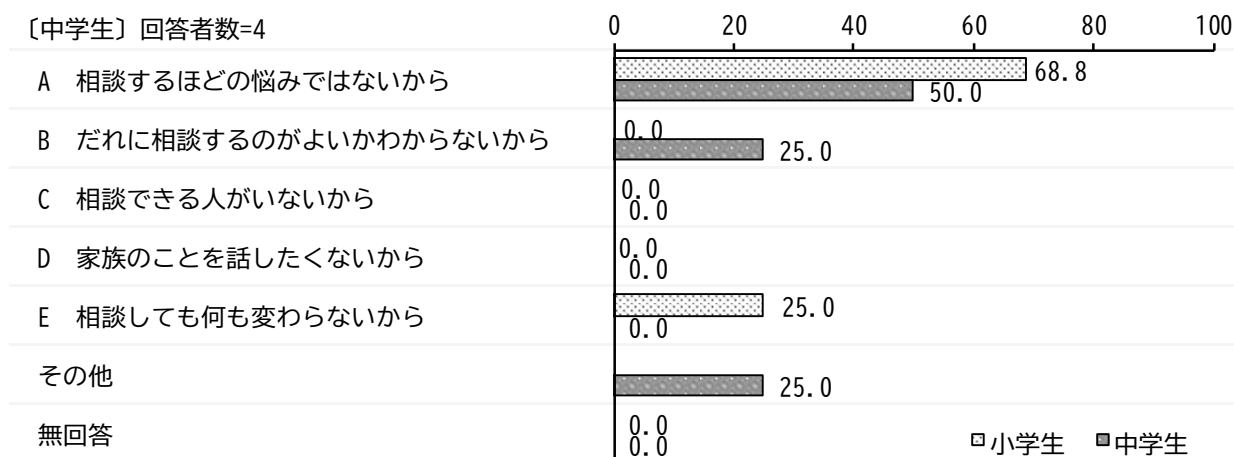
相談していない理由を教えてください。あてはまる理由をすべて選んでください。

【小学生】「A 相談するほどの悩みではないから」の割合が68.8%と最も高く、次いで「E 相談しても何も変わらないから」の割合が25.0%となっています。

【中学生】「A 相談するほどの悩みではないから」が2件、「B だれに相談するのがよいかわからないから」が1件となっています。

【小学生】回答者数=16

【中学生】回答者数=4



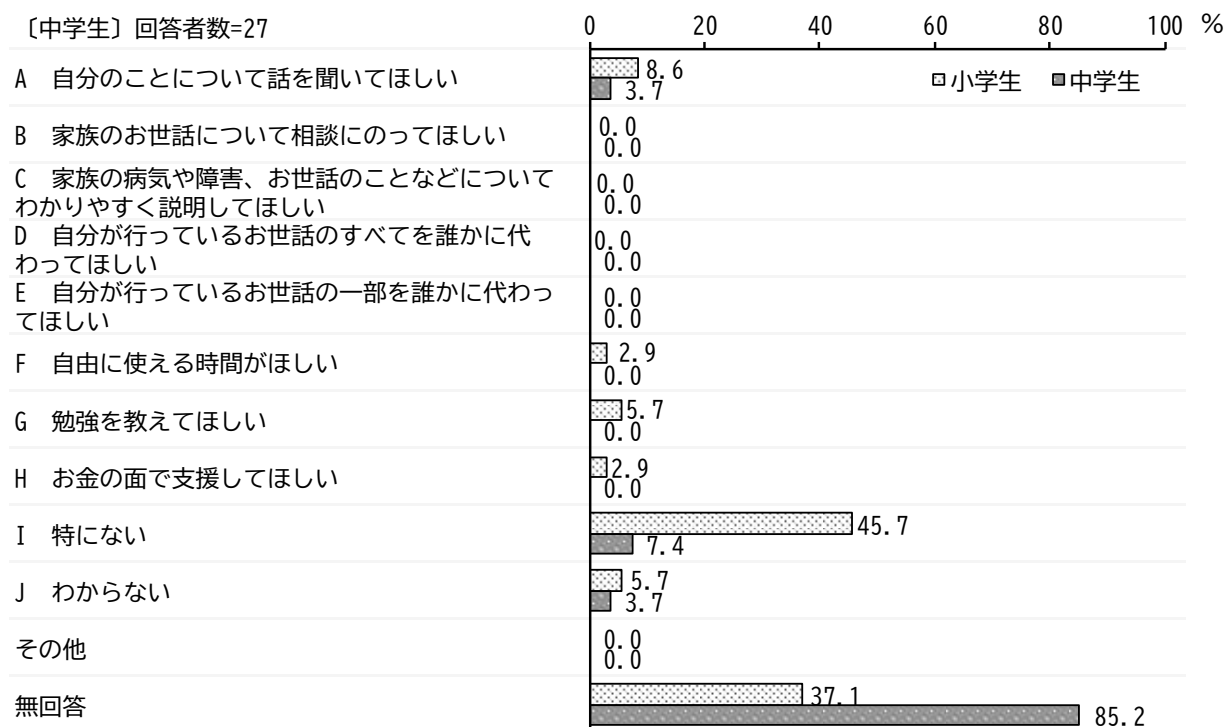
Q35(Q36) 家族のお世話について、周りの大人にしてもらいたいことはありますか。あてはまるものすべてを選んでください。

【小学生】「A 自分のことについて話をきいてほしい」の割合が8.6%と最も高くなっています。

【中学生】「A 自分のことについて話を聞いてほしい」の割合が3.7%と最も高くなっています。

【小学生】回答者数=35

【中学生】回答者数=27



Q36(Q37) Q35(Q36)で「自分が行っているお世話の一部を誰かに代わってほしい」を選んだ方にお聞きします。

それは具体的にどんなお世話、もしくはどんなときですか。

【小学生】なし

【中学生】なし

Q37(Q38) Q35(Q36)で「A 自分のことについて話を聞いてほしい」「B 家族のお世話について相談にのってほしい」と答えた人にお聞きします。

どのような方法で話を聞いたり相談にのったりしてほしいですか。

【小学生】有効回答なし

【中学生】回答者数=1 電話:1(100%)

Q38(Q39) 家族のお世話をしているこどものために、必要だと思うことや、学校や周りの大人にしてもらいたいことを自由に書いてください。

【小学生】ない

- ・お世話をしていることに誇りを持ってしてほしい。自分の楽しいことに興味を持ってほしい。
- ・自分の時間 親が歳をとってきたら手伝いを沢山してね ・自分の時間をつくってあげたい
- ・家族のお世話をしているから何か特段出来ないことはないが、単純に、勉強を教えてくれる場があったら行ってみたい。

【中学生】

- ・生活保護と介護保証制度を両立したような制度を現時点の子供たちにも作る必要性があると思いました。

5. 悩みについて

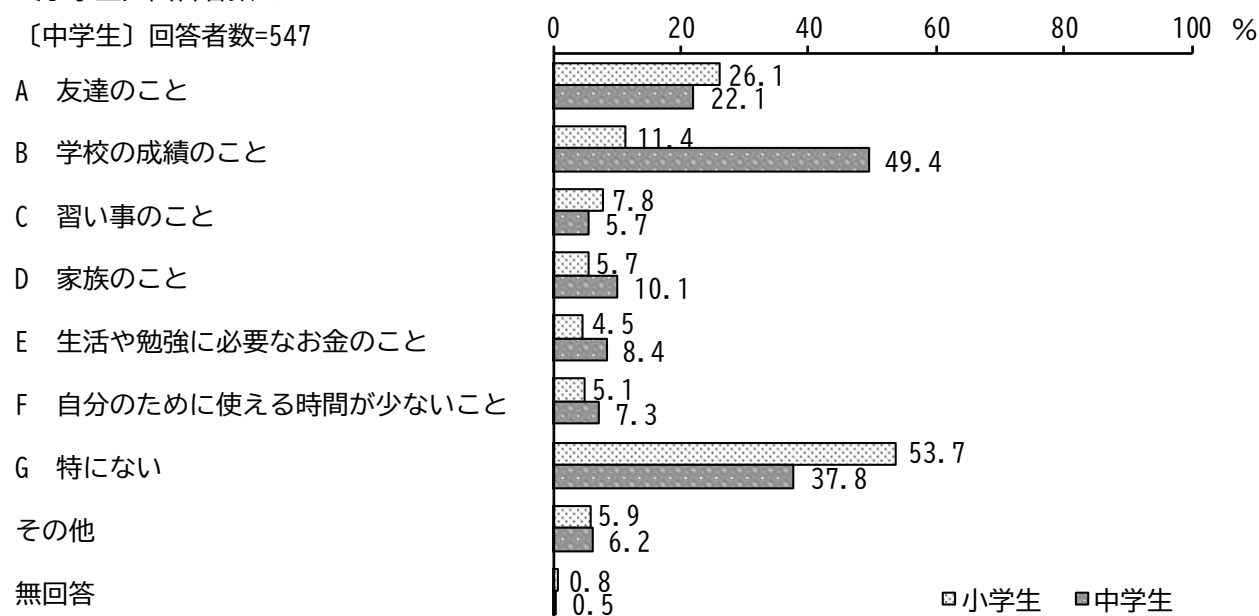
Q39(Q40) あなたが悩んでいることはありますか。

【小学生】「A 友だちのこと」の割合が 26.1%と最も高く、次いで「B 学校の成せきのこと」の割合が 11.4%となっています。

【中学生】「B 学校の成績のこと」の割合が 49.4%と最も高く、次いで「A 友達のこと」の割合が 22.1%、「D 家族のこと」の割合が 10.1%となっています。

〔小学生〕 回答者数=510

〔中学生〕 回答者数=547



《その他》

(小学生)

- ・起立性調節障害で学校に行けない ・担任が話している内容が、よく分からないこと
- ・話したことの無い子に陰口で悪口を言われていたことが分かった。でも、証拠がないから
- ・先生に相談できない。 ・幸せすぎる ・自分のこと ・宿題の量が多いこと ・将来のこと
- ・運動が苦手と歩くのが遅いと体が小さいことです。 ・弟の遊びにつき合わされる
- ・ゲームをやめたくてもやめられない ・自分のこと ・教えたくない
- ・運動をもっとしたいが、付き合ってくれる友達や家族がいない。 ・進学先への不安 ・中学受験
- ・頭痛とか腹痛のときに、すぐ病気だったらどうしようかと思うこと ・人生 ・学校の委員会
- ・いままで仲良くしていた友達にいやがらせをされた。(少し) ・学校給食 ・授業中にあくびが出る
- ・学校でのこと(恋愛のこととか) ・冗談を本気にしてしまって、ずっとネガティブ
- ・いつも口だけで行動していない。 ・苦手な職員 ・学校でのいじめやいたずら、トラブル
- ・担任の先生 あんまり生徒がやりたいことを実行しない 今年の先生だけ子どもがいて、考え方が全く違う。

(中学生)

- ・部活 ・恋愛 ・進路・将来・人生 ・何をしたいのかわからなくなることがあること 心の喪失感
- ・自分の知見がみんなにとってはあまり知られていないこと ・推し活 ・先生・部活の先生
- ・勉強 ・疲れが取れない ・心の問題を家族が聞いてくれないこと、家族を心から信用できないこと
- ・体型 ・卒業後の生活家を早く出たい ・自然災害がいつ起こるかの恐怖、日本の衰退 ・学校
- ・スマホを使いすぎてしまう ・趣味に使うお金
- ・自分の顔が可愛くなくて悩んで、人と比べてしまったりしている
- ・クラスメイト(一人だけ)にいやなことを言われたことがある。先生に相談、解決済み。
- ・親がノンデリだから一人で居る時間が欲しいし勉強する空間が欲しい
- ・勉強時間は十分にあるが上手く使いこなせていないこと、自分の性格のこと

Q40(Q41) あなたは普段、困っていることや悩みごとなど、楽しいことや悲しいことなどを、他の人にどれくらい話しますか。「よく話す」から「まったく話さない」のうち、もっとも近いものを選んでください。電話、メール、LINEなどもふくめて考えてください。

※きょうだいやおじいさん、おばさんがいない場合は、チェックをつける必要はありません。

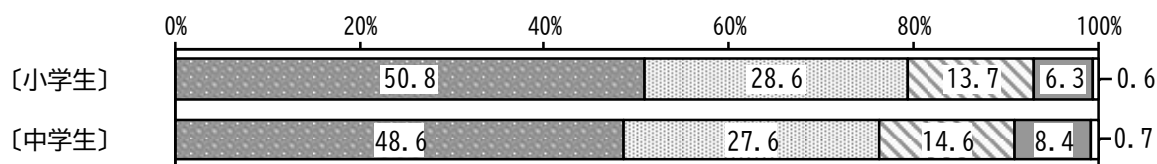
【小学生】『A 家族(お父さん・お母さん)』で「よく話す」と「ときどき話す」を合わせた“話す”が高くなっています。一方、『F 学童保育・児童館・図書館などの人』で「あまり話さない」と「まったく話さない」を合わせた“話さない”が高くなっています。

【中学生】『A 家族(父親・母親)』で「よく話す」と「ときどき話す」を合わせた“話す”が高くなっています。一方、『F 児童館・図書館などの人』で「あまり話さない」と「まったく話さない」を合わせた“話さない”が高くなっています。

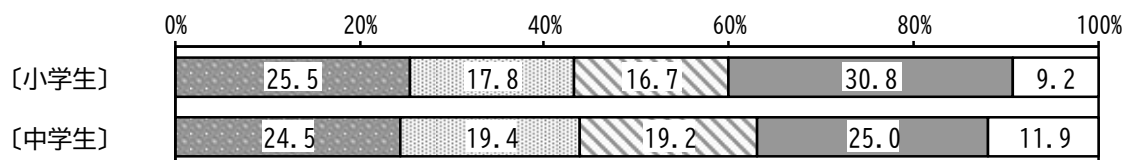
回答者数 [小学生]=510 [中学生]=547

■ よく話す ■ ときどき話す ■ あまり話さない ■ まったく話さない □ 無回答

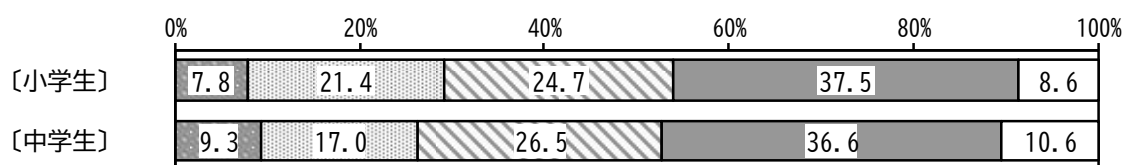
A 家族(お父さん・お母さん)



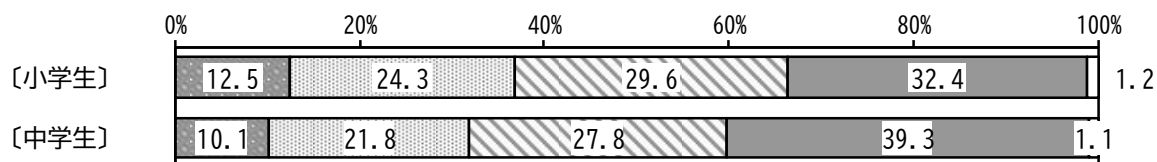
B 家族(きょうだい)



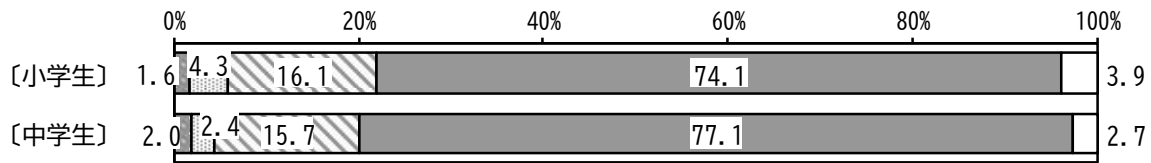
C 家族(祖父母など)



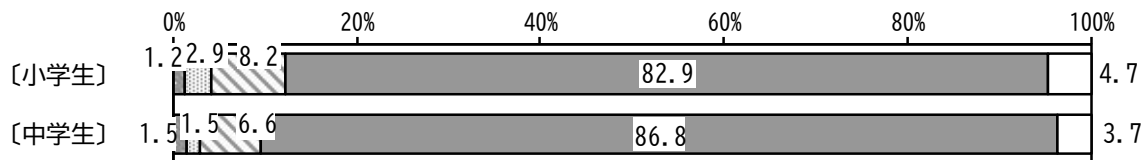
D 学校の先生(担任の先生・保健室の先生など)



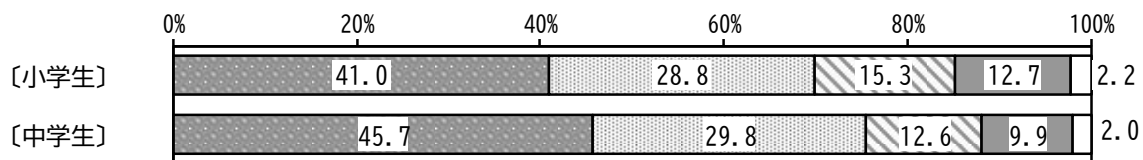
E スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー



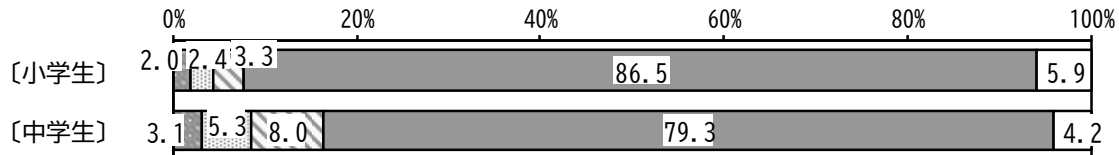
F 学童保育(小学生のみ)・児童館・図書館などの人



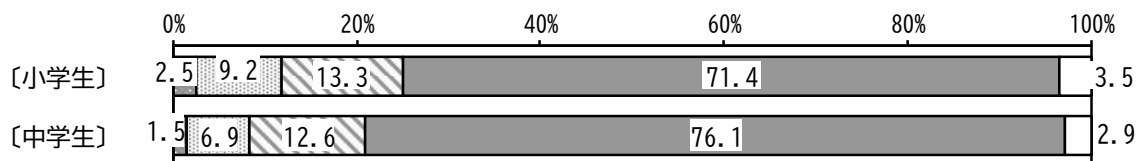
G 友達



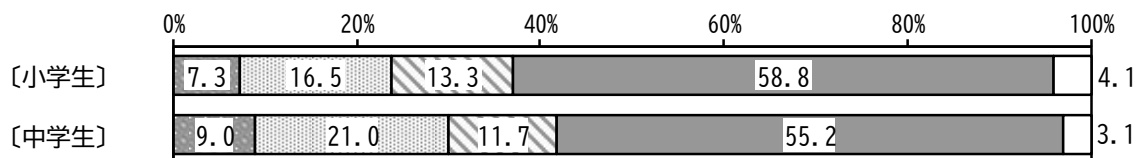
H SNS を通じて知り合った人



I 近所の人



J その他の大人(地域のスポーツクラブのコーチや塾・習い事の先生など)



6. 虐待について

Q41(Q42) しつけのために、おうちの大人の方が、こどもに次の A~J のようなことをすることについて、どのように考えますか。

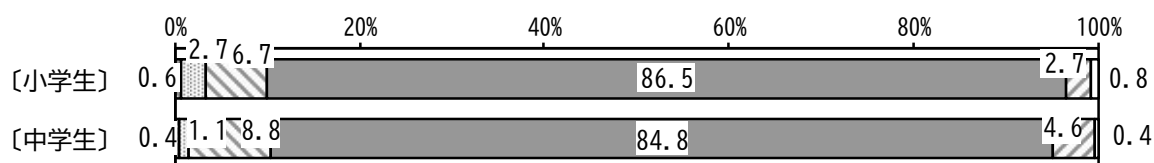
【小学生】『E おしりをたたく』で「積極的にやっいいい」が、『D どなりつける』で「必要があればやっいいい」、「他に方法がないと思ったときにやっいいい」が、『I ごはんを食べさせない』『J ベランダにとじこめる』で「絶対にやってはだめ」が高くなっています。

【中学生】『G ならみつける』で「積極的にやっいいい」が、『D どなりつける』で「必要があればやっいいい」、「他に方法がないと思ったときにやっいいい」が、『I ごはんを食べさせない』で「絶対にやってはだめ」が、『E おしりを叩く』で「答えたくない」が高くなっています。

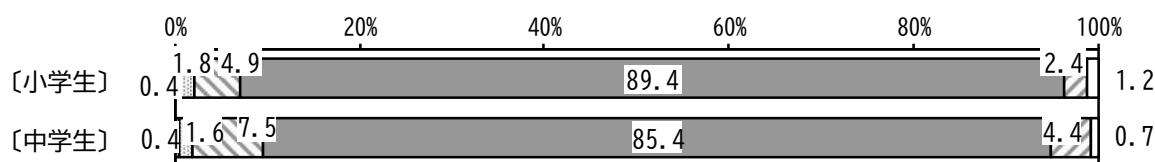
回答者数 [小学生]=510 [中学生]=547

- 積極的にやっいいい
- 必要があればやっいいい
- 他に方法がないと思ったときにやっいいい
- 絶対にやってはだめ
- 答えたくない
- 無回答

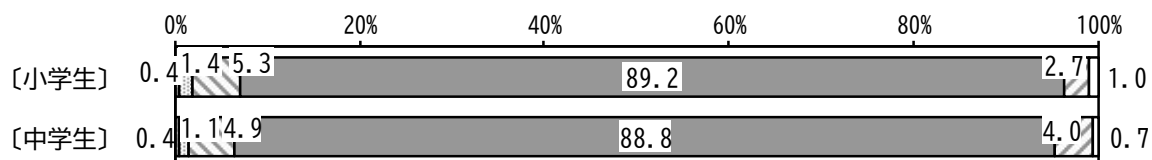
A ながる



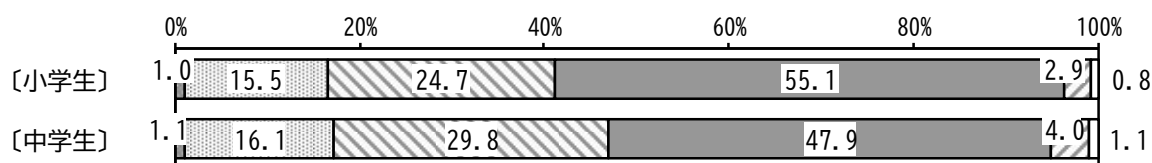
B 手かげんせずに叩く



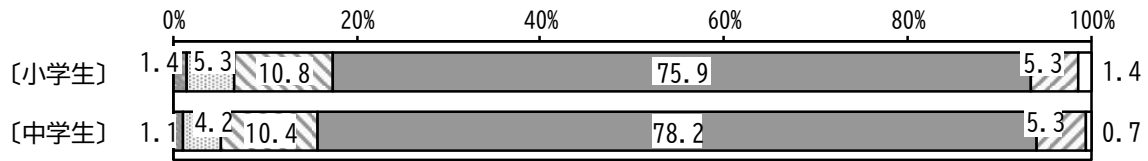
C 蹴る



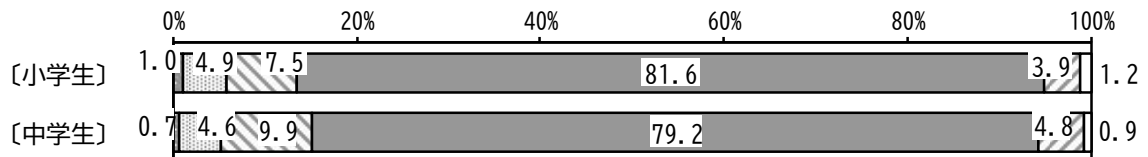
D どなりつける



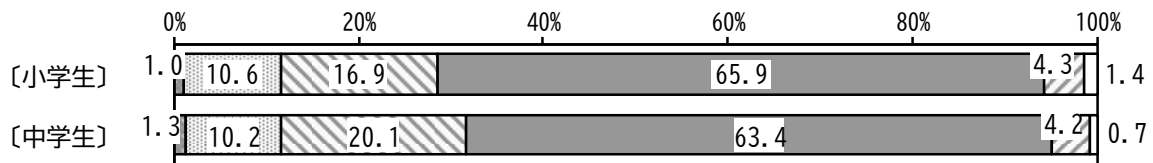
E おしりを叩く



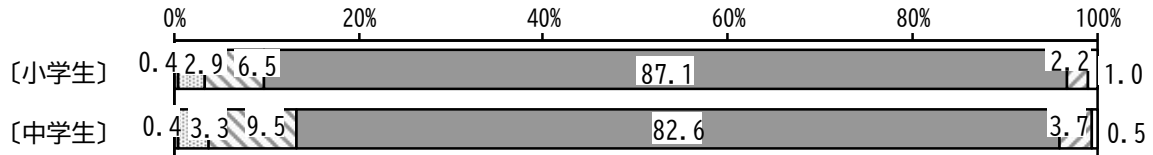
F 「だめな子だ」と言う



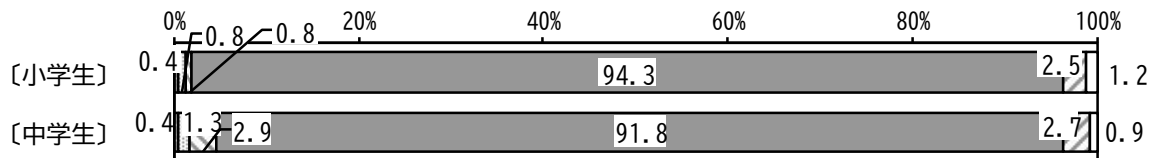
G にらみつける



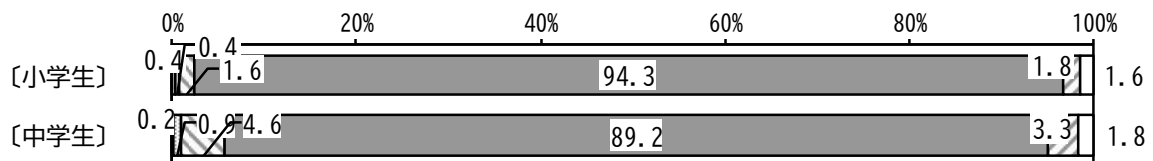
H こどもをずっと無視する



I ごはんを食べさせない



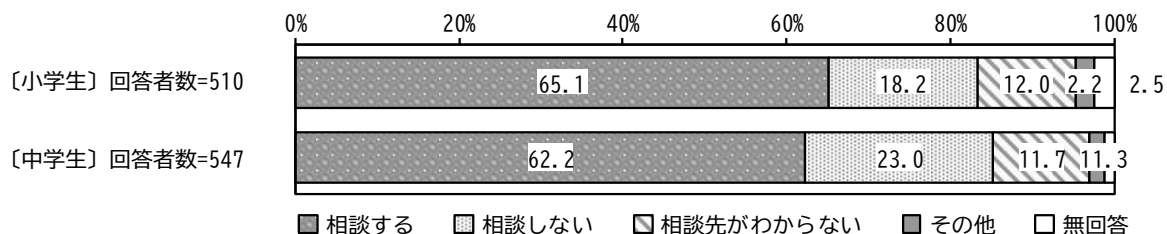
J ベランダに閉じ込める



Q42(Q43) あなたが Q41(Q42)の A~J のことがあった場合、だれかに相談しますか。

【小学生】「相談する」の割合が 65.1%、「相談しない」の割合が 18.2%、「相談先がわからない」の割合が 12.0%となっています。

【中学生】「相談する」の割合が 62.2%、「相談しない」の割合が 23.0%、「相談先がわからない」の割合が 11.7%となっています。



《その他》

(小学生)

- ・気にするほどのことがない ・されたことがないから、分からない
- ・相談したいけど、上手くできないと思う。 ・自分のクラブチームのコーチ ・ないから分からない
- ・よくわからない ・他の子がそういう目にあっていたならもちろん相談に乗ります。
- ・AI や日記で自問自答など ・友達 ・警察 ・教育委員会に報告

(中学生)

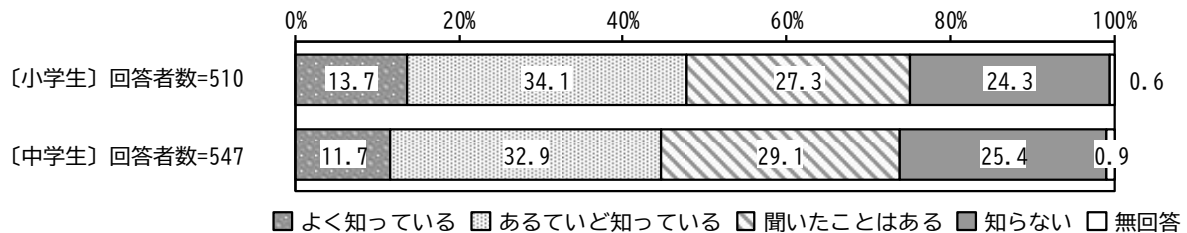
- ・殴るなどされた場合は、相談する ・そもそも虐待されていない ・ないからわからない
- ・反抗的な態度を取り親をあえて怒らせ家から出す家に出す事が成功すれば家の鍵を全て閉めるそうして逆に親を閉め出す ・ChatGPT に愚痴ったり、独り言を言ったりする
- ・わからない ・友達 ・無視 ・そのときそのときによる
- ・何回も同じようなことが毎日のようにあったら相談するけど、1回とかなら相談しない。

7. こどもの権利と意見表明について

Q43(Q44) あなたは、「こどもの権利」について知っていますか。

【小学生】「あるていど知っている」の割合が 34.1%と最も高く、次いで「聞いたことはある」の割合が 27.3%、「知らない」の割合が 24.3%となっています。

【中学生】「あるていど知っている」の割合が 32.9%と最も高く、次いで「聞いたことはある」の割合が 29.1%、「知らない」の割合が 25.4%となっています。

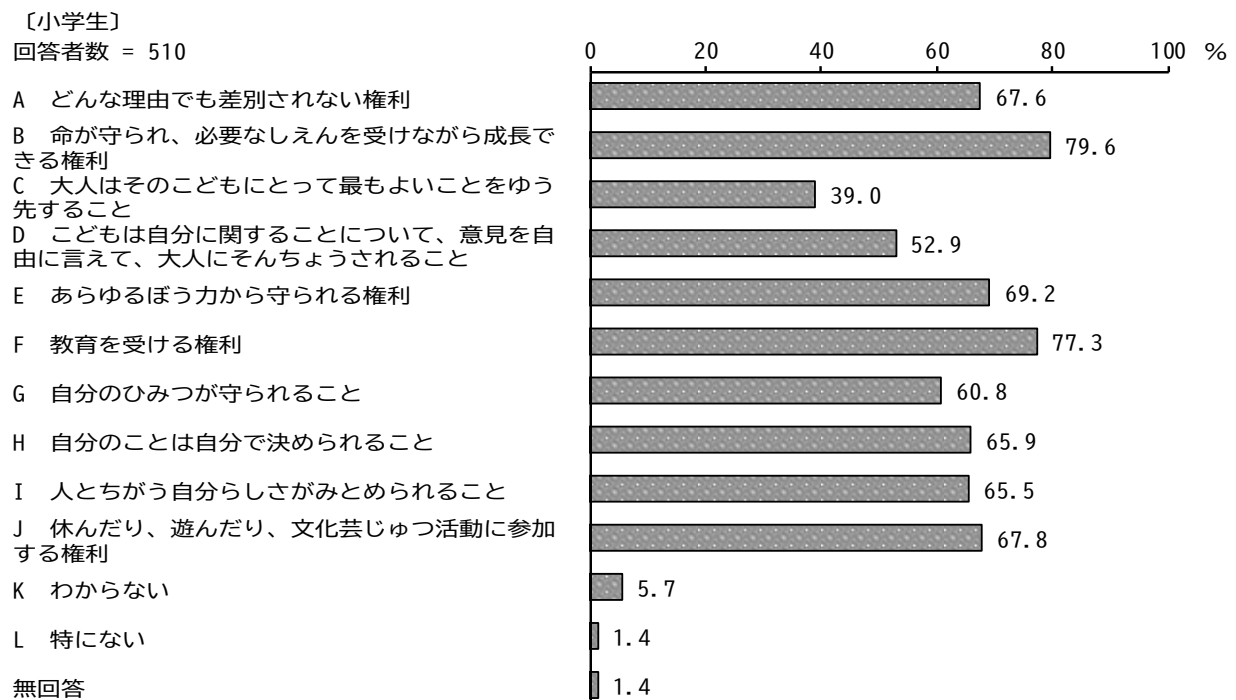


Q44(Q45) こどもにとって大切だと思う「こどもの権利」として、あてはまるものは次のうちどれですか。あてはまるものすべて選んでください。

※小学生と中学生で選択肢を変えています。

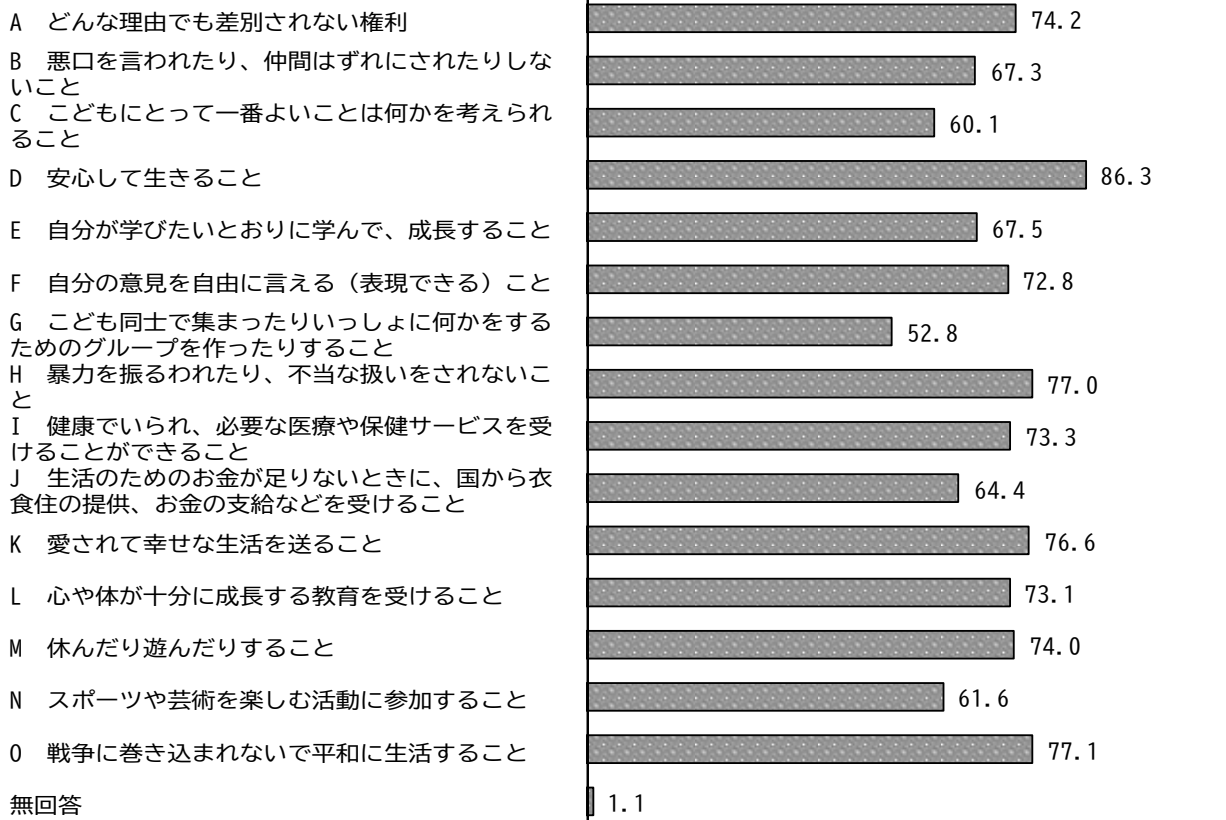
【小学生】回答者数=510「B 命が守られ、必要なしえんを受けながら成長できる権利」の割合が 79.6%と最も高く、次いで「F 教育を受ける権利」の割合が 77.3%、「E あらゆるぼう力から守られる権利」の割合が 69.2%となっています。

【中学生】回答者数=547「D 安心して生きること」の割合が 86.3%と最も高く、次いで「O 戦争に巻き込まれないで平和に生活すること」の割合が 77.1%、「H 暴力を振るわれたり、不当な扱いをされないこと」の割合が 77.0%となっています。



〔中学生〕

回答者数=547

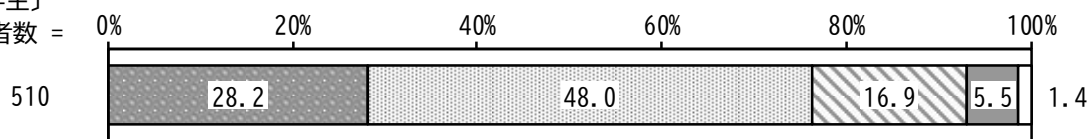


【小学生】Q45 学校やその他の場所で、あなたの考えや思っていることを伝えられていると思いますか。

「そう思う」「まあそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が 76.2%、「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が 22.4%となっています。

〔小学生〕

回答者数 =



■ そう思う ■ まあそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない □ 無回答

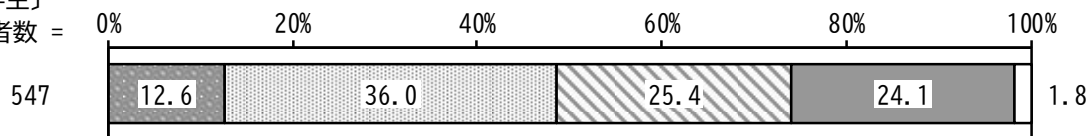
【中学生】Q46 あなたは、市の制度や取組に自分の考えを伝えられていると思いますか。

※ここでいう市の制度や取組とは、学校、児童館などの行事のことです。

「そう思う」「まあそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が 48.6%、「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が 49.5%となっています。

〔中学生〕

回答者数 =

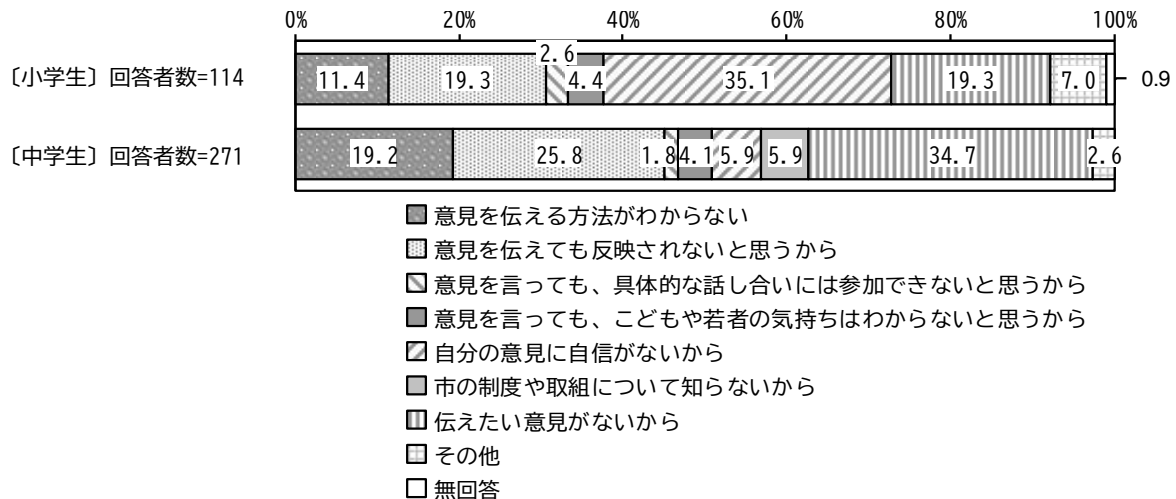


■ そう思う ■ まあそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない □ 無回答

Q46(Q47) Q45(Q46)で「あまりそう思わない」「そう思わない」と答えた方にお聞きします。
 そう思わない理由を教えてください。

【小学生】「自分の意見に自信がないから」の割合が 35.1%と最も高く、次いで「意見を伝えても反映されないと思うから」、「伝えたい意見がないから」の割合が 19.3%となっています。

【中学生】「伝えたい意見がないから」の割合が 34.7%と最も高く、次いで「意見を伝えても反映されないと思うから」の割合が 25.8%、「意見を伝える方法がわからない」の割合が 19.2%となっています。



《その他》

(小学生)

- ・大事にしたいから ・教えたくない ・子どもの権利を知らなかったから
- ・意見を伝えてそれで終わってしまう。そのあとの行動が大事なのにそれができる場所は限られてしまっている。あまり大きく発展しない。←たぶん
- ・意見を言おうと思ってもどう言葉にすればいいかわからない ・そのことを言う場面がない
- ・考えを伝えたら嫌われてしまうかもしれないから
- ・友達に「違くない？」って言われるのが怖い間違えるのが怖い

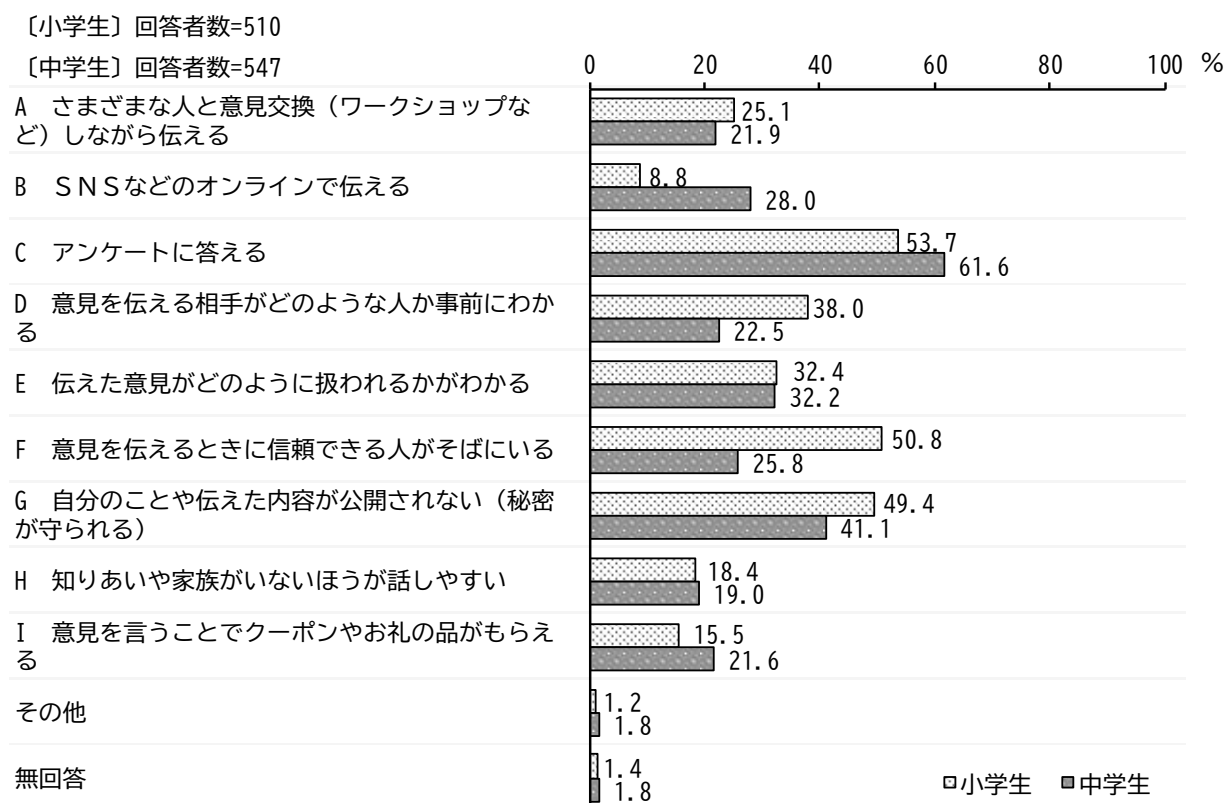
(中学生)

- ・面倒くさいから。 ・わかんない ・伝える方法がない
- ・実際に市長に言葉で伝えて、市長が実現しますと言ったのにも関わらず、何も進んでいない現状があるから。(ボールが使える公園を作りたいという要望)
- ・道徳の時に言ったりするけど、先生は他の子の教科書通りの意見を褒めて、自分の意見は適当にあしらうから。どんな状況でも多数の意見が勝って、いつも少数派の自分は置いてかれるから
- ・あまり人に自分の思いを知られたくないし、思いを伝えるのも苦手だからです。
- ・学校は年配の先生が大変多いので体罰をする慣習が抜け切っていない、子供のそういった意見はだらしのない子供の戯言と弾圧される、子供の意見を尊重する先生なんて誰一人居ないから

Q47(Q48) どのような方法・手段や環境なら意見を伝えやすいですか。あてはまるものすべて選んでください。

【小学生】「C アンケートに答える」の割合が 53.7%と最も高く、次いで「F 意見を伝えるときに信頼できる人がそばにいる」の割合が 50.8%、「G 自分のことや伝えた内容が公開されない(ひみつが守られる)」の割合が 49.4%となっています。

【中学生】回答者数=547「C アンケートに答える」の割合が 61.6%と最も高く、次いで「G 自分のことや伝えた内容が公開されない(秘密が守られる)」の割合が 41.1%、「E 伝えた意見がどのように扱われるかがわかる」の割合が 32.2%となっています。



《その他》

【小学生】・友達や家族だけのとき ・意味がよく分からない ・学校で模擬国連。

・親しい人しかいない場所・伝えられない ・信頼できる人

【中学生】・具体的に市民に説明する ・信頼できる人がいる環境 ・直接伝える

・意見を言う必要はない、 ・金が貰えて何か勉強なので使えるものだととても言いやすい感じにはなるけど誰にも言わない事を約束して契約書など何か裁判でこちらに有利になる物を付けてもらわないと商品などを貰っても嬉しくない裁判を起こす場合も考慮しています そのの所をしっかりと頂かないと答えません ・僕の周りの人はみんな僕のことが嫌いだけど、僕の意見は誰かに届いて欲しいから、発言者の性別や名前は公表されずに意見だけ公表して欲しい、それを聞いた(見た)人も賛同しやすいように賛同した人の性別や名前も隠して欲しい ・学校などでのアンケートや友達とグループのような話し合いをして市に提出するなどするのがいいと思う。その方が話しやすいと思うから。

・本人の意見をきちんと聞く ・相手が自分の意見を必要としている時

Q48(Q49) あなたは、以下のような場所があれば使ってみたいと思いますか。それぞれ、あてはまるものを選んでください。

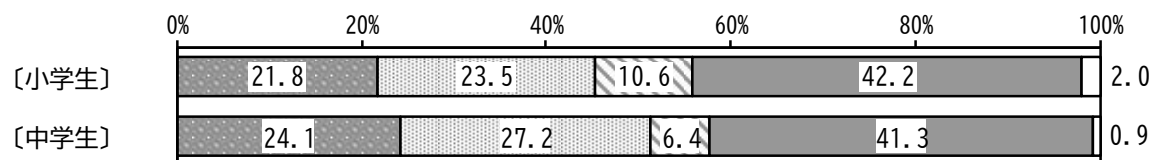
【小学生】『G 勉強を無料で教えてくれる場所』で「使ってみたい」が、『D（学校以外で）スポーツができる場所』で「興味がある」が、『H 1～7日ていど、安全に子どもが泊まれる場所』で「使いたくない」が、『A（家以外で）平日の放課後に夜までいることができる場所』で「使う必要はない」が高くなっています。

【中学生】『G 勉強を無料で教えてくれる場所』で「使ってみたい」「興味がある」が、『C 家の人がいないうち、夕ごはんをみんなで食べることができる場所』で「使いたくない」が、『H 1～7日程度、安全に子どもが泊まれる場所』で「使う必要はない」が高くなっています。

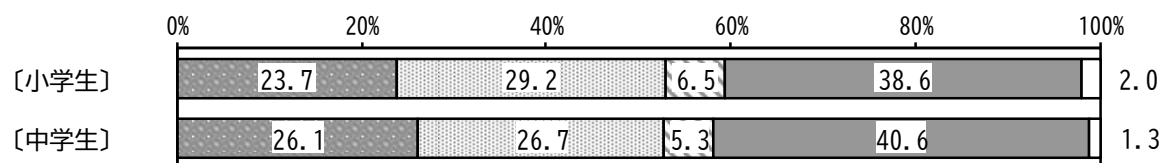
回答者数〔小学生〕=510〔中学生〕=547

■ 使ってみたい □ 興味がある ▨ 使いたくない ■ 使う必要はない □ 無回答

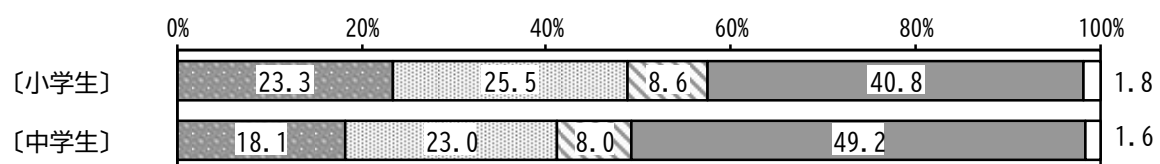
A（家以外で）平日の放課後に夜までいることができる場所



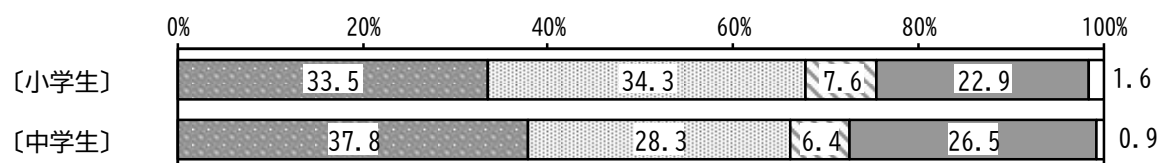
B（家以外で）休日にいることができる場所



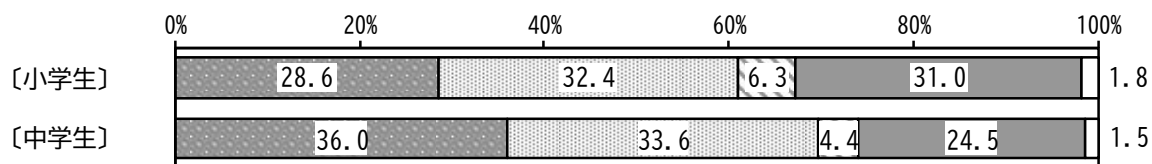
C 家の人がいないうち、夕ごはんをみんなで食べることができる場所



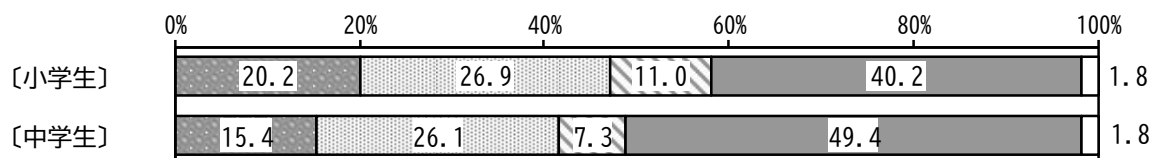
D（学校以外で）スポーツができる場所



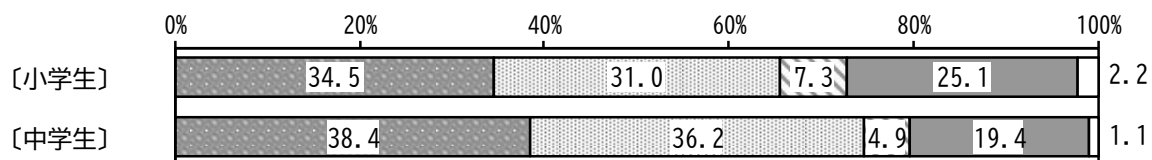
E 家で勉強ができないとき、静かに勉強ができる場所



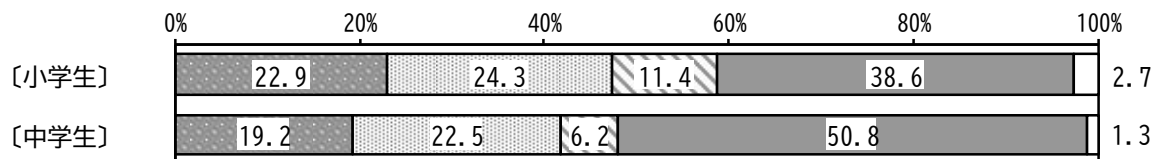
F (学校以外)勉強、通学、家族のことなど、何でも相談できる場所



G 勉強を無料で教えてくれる場所



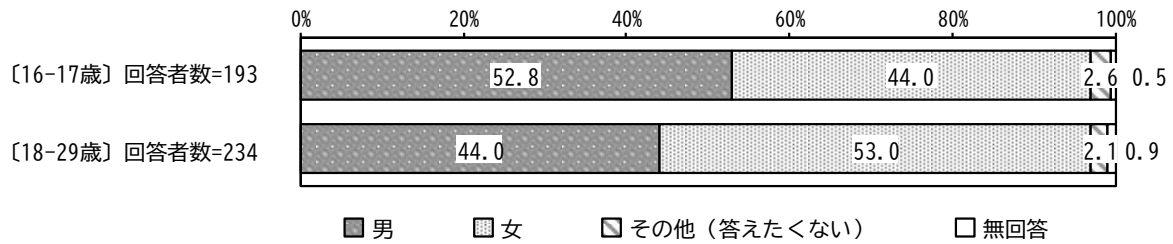
H 1～7日程度、安全にこどもが泊まれる場所



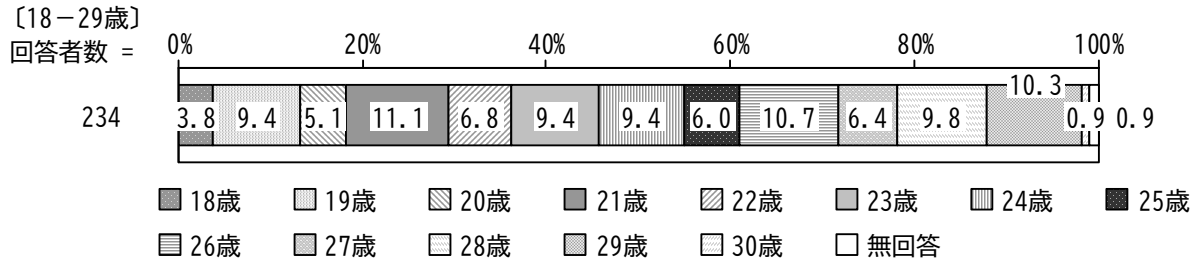
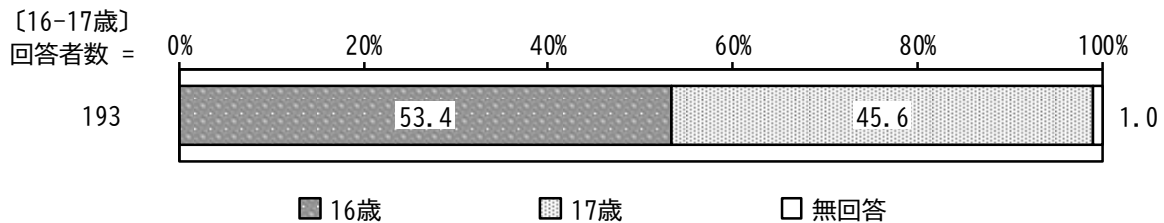
第4章：16-17歳(高校2年生世代)・18-29歳(若者世代)

1. あなた自身についてお伺いします。

Q2 あなたの性別をお答えください。



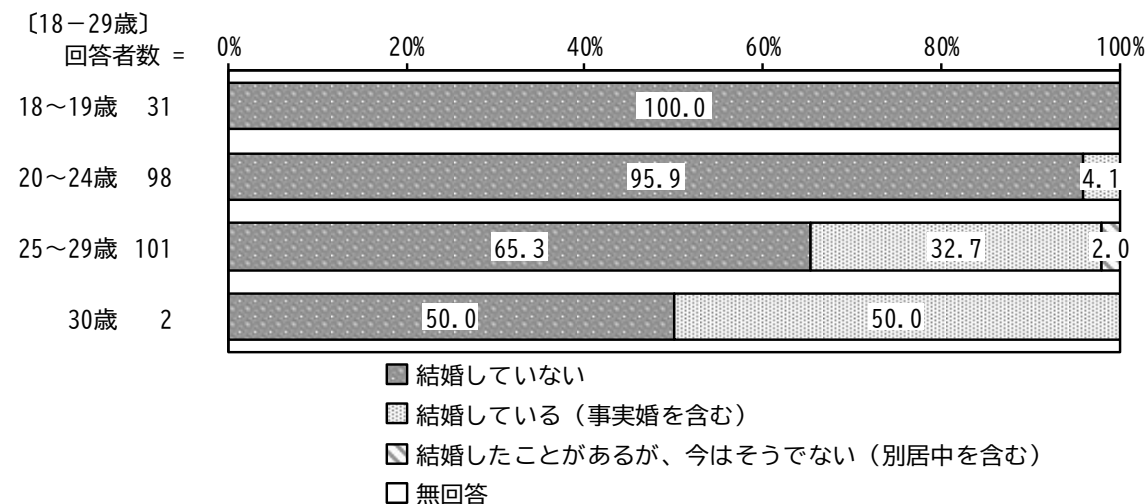
Q3 あなたの年齢についてお答えください。



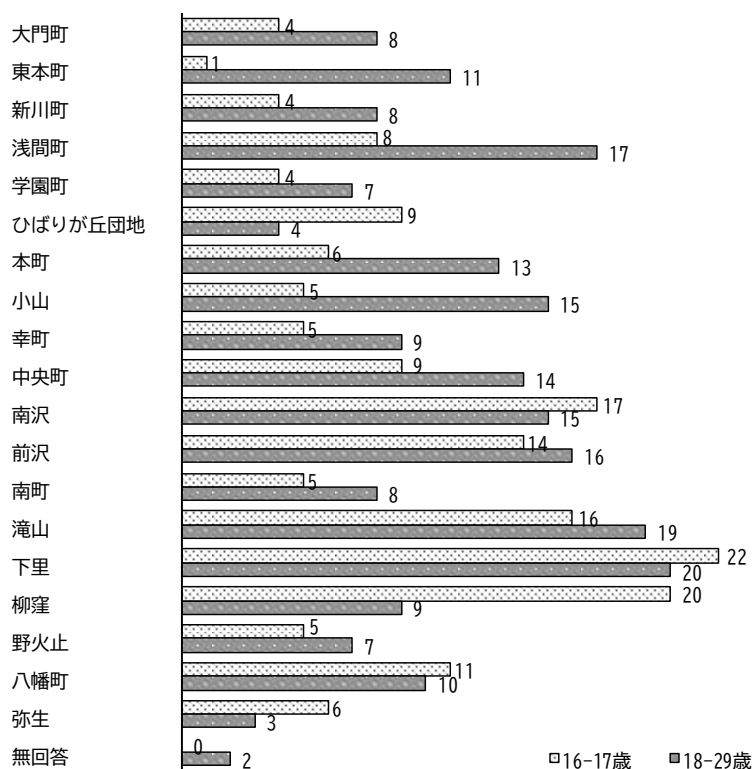
※18-29歳(若者世代)のみ

Q4 あなたは結婚していますか。現在の状況をお答えください。

「結婚していない」の割合が 82.5%、「結婚している(事実婚を含む)」の割合が 16.2%、「結婚したことがあるが、今はそうでない(別居中を含む)」の割合が 1.3%となっています。年齢別にみると、年齢が上がるほど「結婚している(事実婚を含む)」の割合が高く、「結婚していない」の割合が低くなっています。



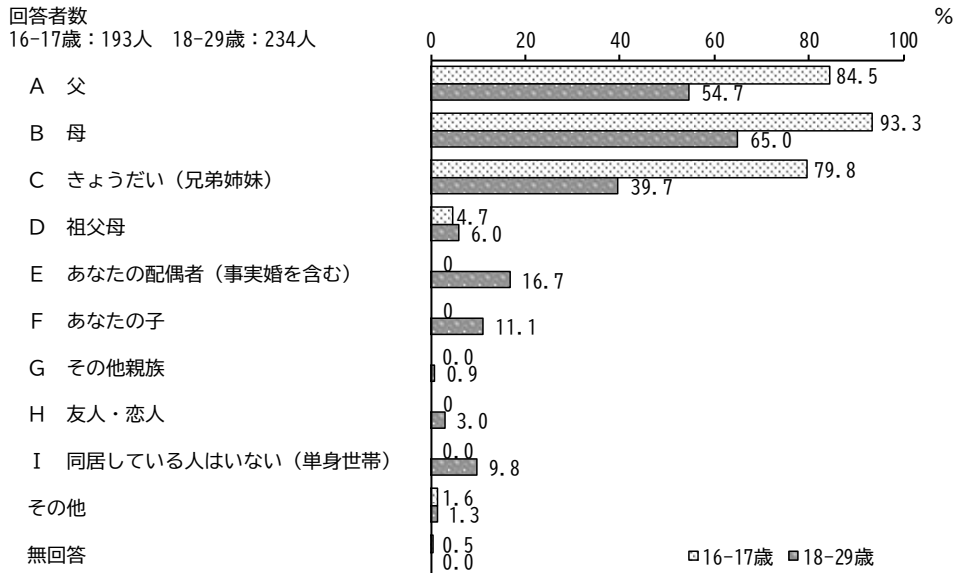
高2世代 Q4(若者世代 Q5) あなたのお住いの町について教えてください。



Q5(Q6) 現在、あなたと同居している方をお答えください。あてはまるものすべてを選んでください。

【16-17歳】「B 母親」の割合が93.3%と最も高く、次いで「A 父親」の割合が84.5%、「C きょうだい(兄弟姉妹)」の割合が79.8%となっています。

【18-29歳】「B 母」の割合が65.0%と最も高く、次いで「A 父」の割合が54.7%、「C きょうだい(兄弟姉妹)」の割合が39.7%となっています。

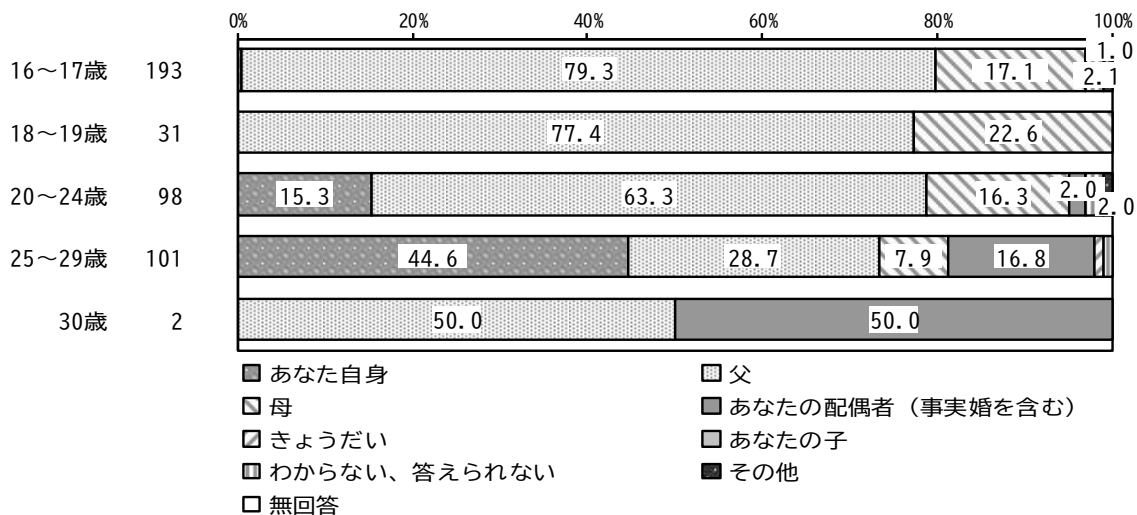


Q6(Q7) あなたの家の生計について、以下の(1)と(2)のそれぞれにお答えください。それぞれあてはまるものを1つ選んでください。

(1) 生計を支えているのは主にどなたですか。また、仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれる人をお答えください。

【16-17歳】「父」の割合が79.3%と最も高く、次いで「母」の割合が17.1%となっています。

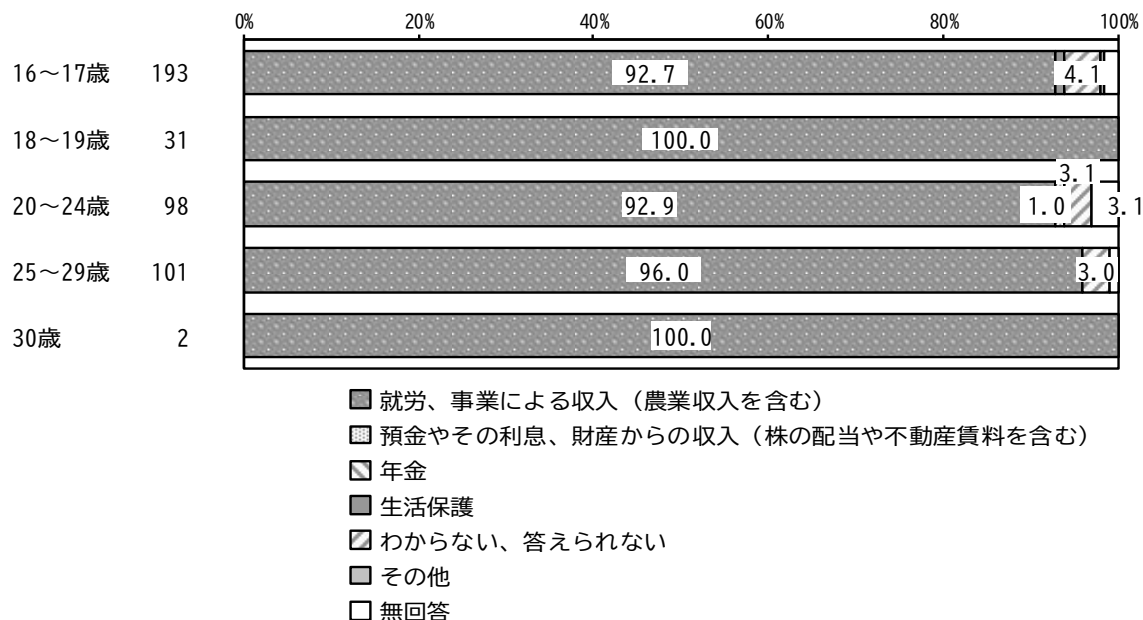
【18-29歳】「父」の割合が49.6%と最も高く、次いで「あなた自身」の割合が26.1%、「母」の割合が13.7%となっています。年齢別にみると、年齢が上がるほど「あなたの配偶者(事実婚を含む)」の割合が高く、「母」の割合が低く、18~19歳から25~29歳まで年齢が上がるほど「あなた自身」の割合が高く、「父」の割合が低くなっています。



(2)主に生計を支えている方の主な収入源は何ですか。

【16-17歳】「就労、事業による収入(農業収入を含む)」の割合が92.7%と最も高くなっています。

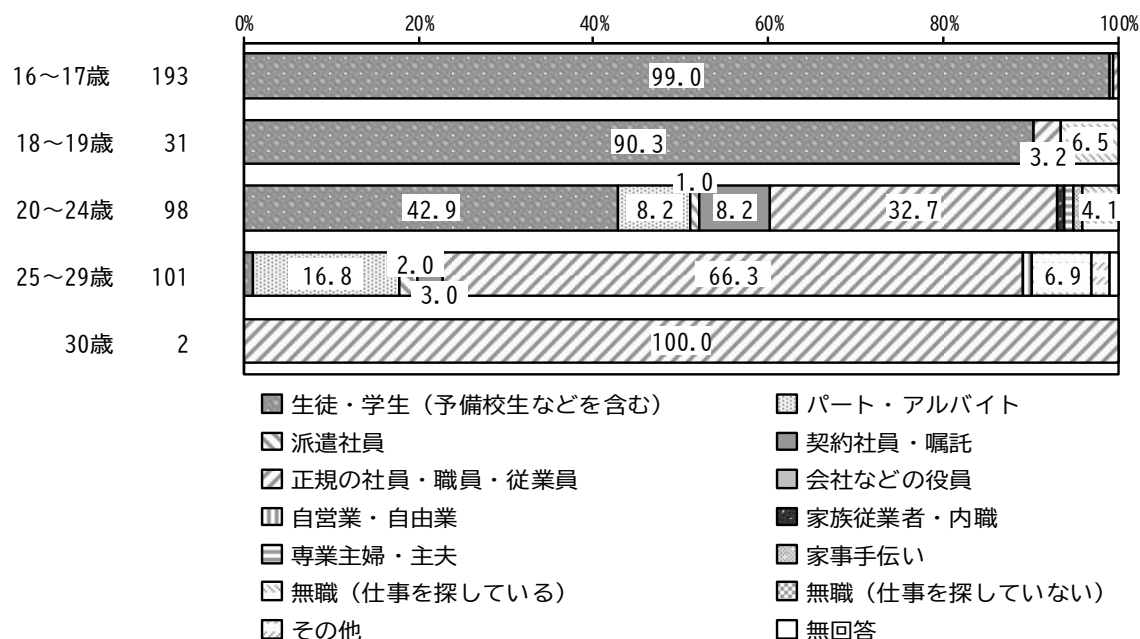
【18-29歳】「就労、事業による収入(農業収入を含む)」の割合が95.3%と最も高くなっています。年齢別にみると、20～24歳から30歳まで年齢が上がるほど「就労、事業による収入(農業収入を含む)」の割合が高くなっています。



Q7(Q8) あなたの現在の職業をお答えください。あてはまるものを1つ選んでください。

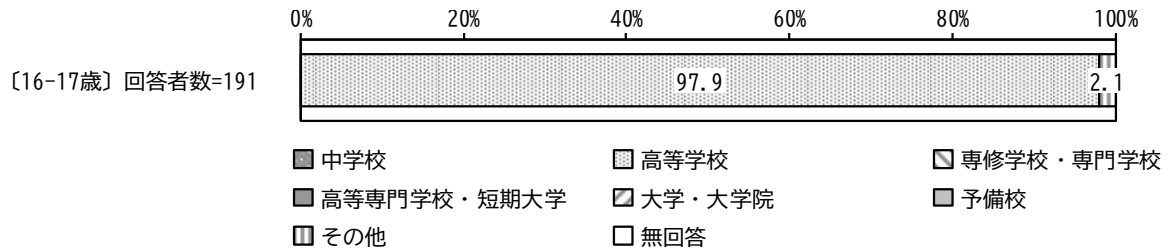
【16-17歳】「生徒・学生(予備校生などを含む)」の割合が99.0%と最も高くなっています。

【18-29歳】「正規の社員・職員・従業員」の割合が43.6%と最も高く、次いで「生徒・学生(予備校生などを含む)」の割合が30.3%、「パート・アルバイト」の割合が11.1%となっています。年齢別にみると、年齢が上がるほど「正規の社員・職員・従業員」の割合が高く、「生徒・学生(予備校生などを含む)」の割合が低く、18～19歳から25～29歳まで年齢が上がるほど「パート・アルバイト」の割合が高くなっています。



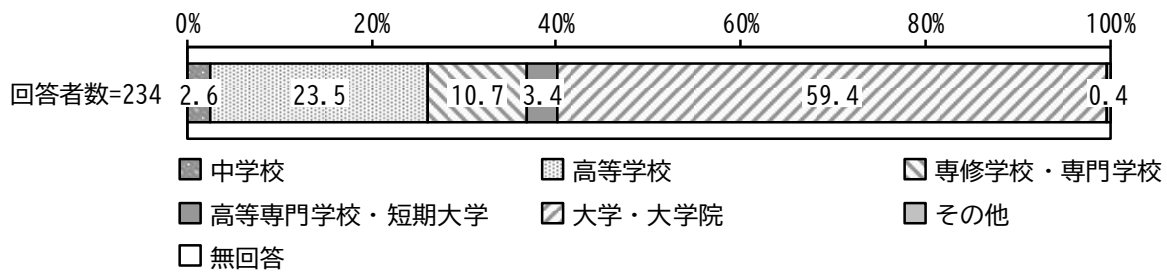
Q8(高2世代・16-17歳) 問7で「生徒・学生(予備校生などを含む)」と回答した方にお伺いします。あなたが現在在学している学校をお答えください。

「高等学校」の割合が97.9%と最も高くなっています。



Q9(若者世代・18-29歳) あなたが最後に卒業した学校はどこですか。在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。

「大学・大学院」の割合が59.4%と最も高く、次いで「高等学校」の割合が23.5%、「専修学校・専門学校」の割合が10.7%となっています。



2. 普段の生活についてお伺いします。

Q9(Q10) 次の場所は、今のあなたにとって居場所(ほっとできる場所、居心地の良い場所など)になっていますか。(1~6のそれぞれについて、あてはまるものを1つお答えください。)

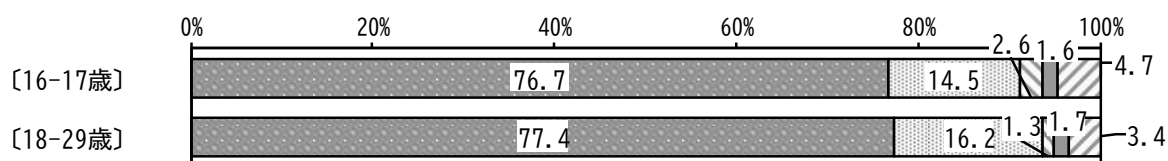
【16-17歳】『2 家庭(実家や親族の家を含む)』で「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた「そう思う」が高くなっています。一方、『3 学校(卒業した学校を含む)』で「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた「そう思わない」が高くなっています。

【18-29歳】『1 自分の部屋』で「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた「そう思う」が高くなっています。一方、『3 学校(卒業した学校を含む)』で「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた「そう思わない」が高くなっています。

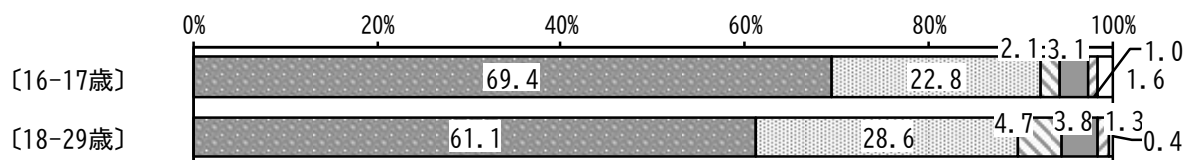
【16-17歳】回答者数=193 【18-29歳】回答者数=234

- そう思う
- どちらかといえばそう思わない
- あてはまるものはない、わからない
- どちらかといえばそう思う
- そう思わない
- 無回答

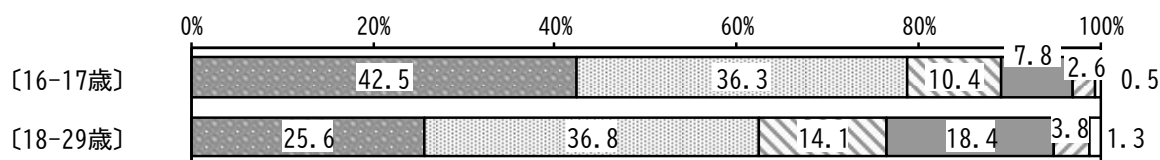
1 自分の部屋



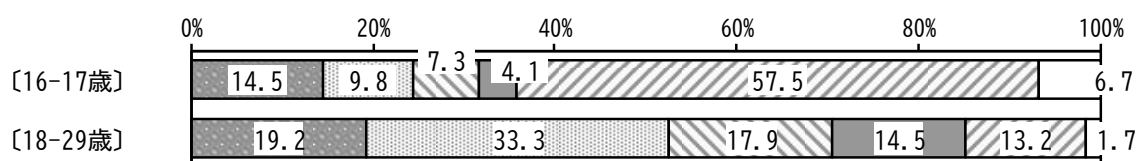
2 家庭(実家や親族の家を含む)



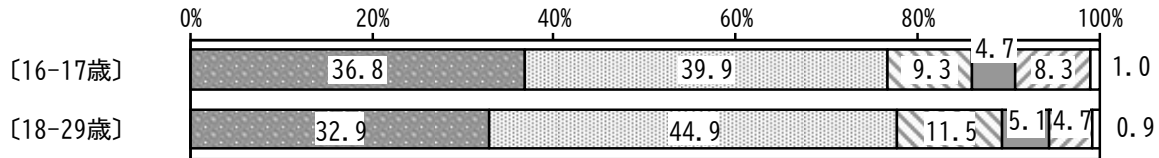
3 学校(卒業した学校を含む)



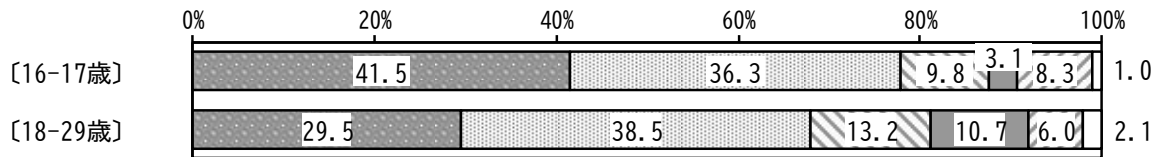
4 職場(過去の職場を含む)



5 地域(現在住んでいる場所やそこにある施設など)



6 インターネット空間(SNS、YouTube やオンラインゲームなど)



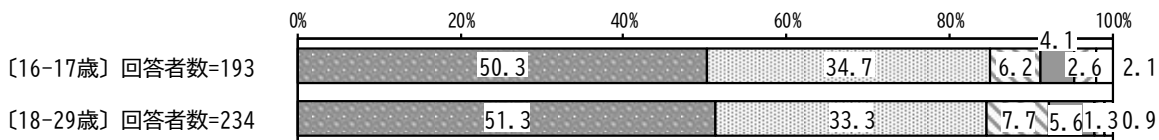
Q10(Q11) 周囲の人とあなたのかかわりは、現在、どのようなものですか((1)~(5)の①②それぞれについて、あてはまるものを1つお答えください。)

- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない
- あてはまるものはない、わからない
- 無回答

(1) 家族・親族のかかわり

① 何でも悩みを相談できる人がいる

【16-17歳】「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が85.0%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が10.3%となっています。
 【18-29歳】「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が84.6%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が13.3%となっています。



② 困ったときは助けてくれる

【16-17歳】「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が96.9%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が2.0%となっています。
 【18-29歳】「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が94.4%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が4.7%となっています。

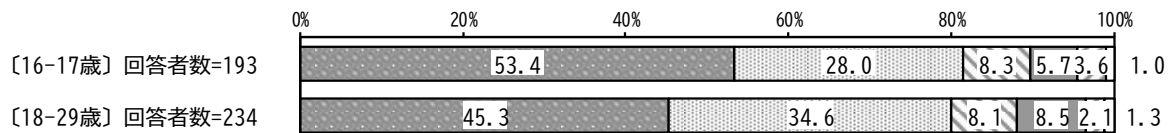


(2)学校で出会った友人(現在通っている学校の友人、かつての同窓生など)とのかかわり

①何でも悩みを相談できる人がいる

【16-17歳】「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が81.4%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が14.0%となっています。

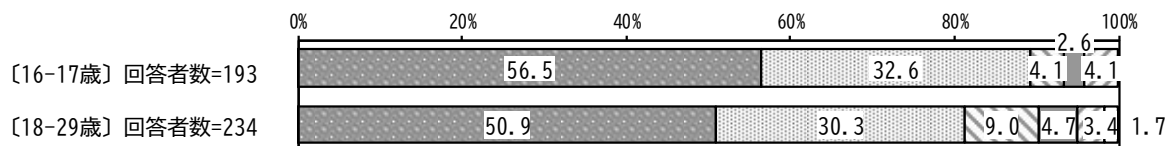
【18-29歳】「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が79.9%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が16.6%となっています。



②困ったときは助けてくれる

【16-17歳】「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が89.1%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が6.7%となっています。

【18-29歳】「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が81.2%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が13.7%となっています。

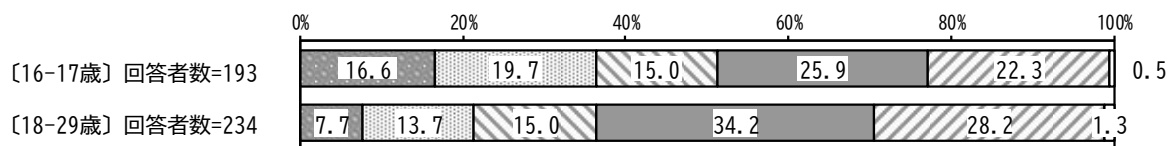


(3)地域の人(近所の人、自治会などの知人、消防団などの地域活動での知人、塾や習い事での知人、参加しているNPO法人など)とのかかわり

①何でも悩みを相談できる人がいる

【16-17歳】「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が36.3%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が40.9%となっています。

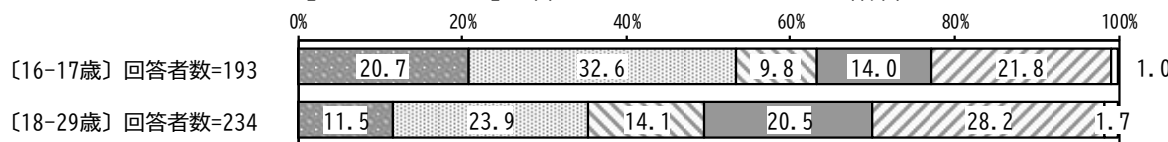
【18-29歳】「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が21.4%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が49.2%となっています。



②困ったときは助けてくれる

【16-17歳】「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が53.3%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が23.8%となっています。

【18-29歳】「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が35.4%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が34.6%となっています。

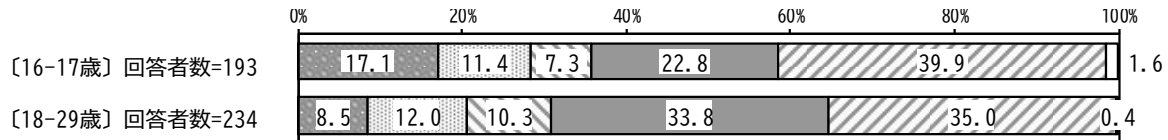


(4)インターネットにおける人やグループ(実際には会ったことがない、または、何回か会ったことはあっても、基本的にはインターネット中心の付き合いの人やグループ)

①何でも悩みを相談できる人がいる

【16-17歳】「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が28.5%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が30.1%となっています。

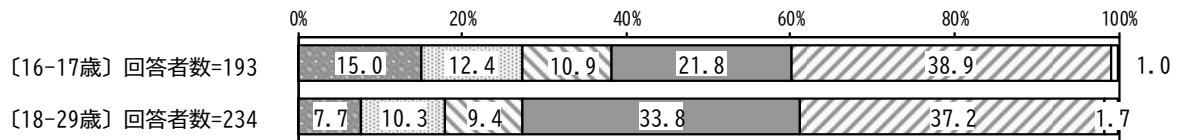
【18-29歳】「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が20.5%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が44.1%となっています。



②困ったときは助けてくれる

【16-17歳】「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が27.4%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が32.7%となっています。

【18-29歳】「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が20.5%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が44.1%となっています。

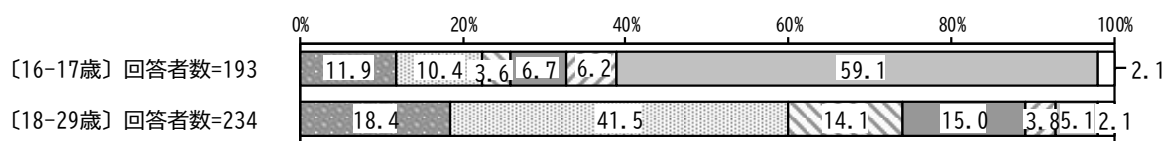


(5)職場・アルバイト関係の人(現在及び過去の職場の同僚・上司・部下、その他仕事の関係で知り合った人など)とのかかわり

①何でも悩みを相談できる人がいる

【16-17歳】「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が22.3%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が10.3%となっています。

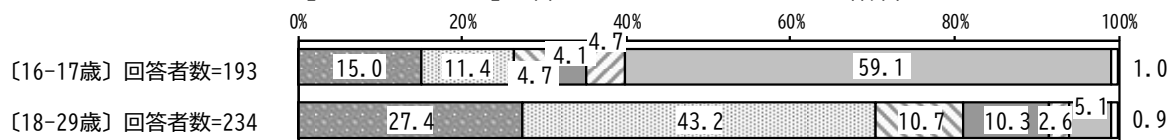
【18-29歳】「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が20.5%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が44.1%となっています。



②困ったときは助けてくれる

【16-17歳】「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が26.4%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が8.8%となっています。

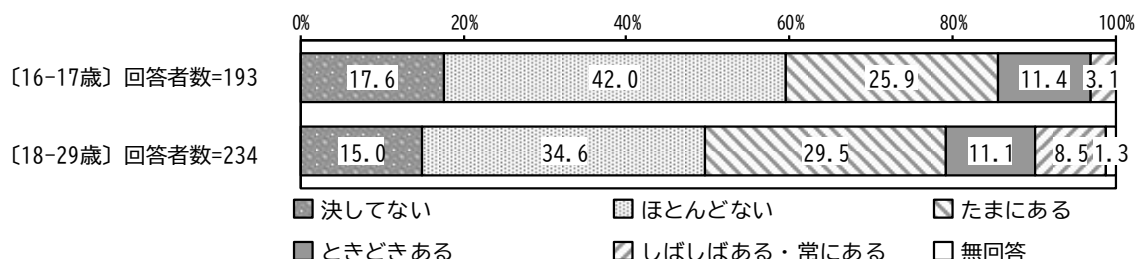
【18-29歳】「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が70.6%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が21.0%となっています。



Q11(Q12) あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。

【16-17歳】「ほとんどない」の割合が42.0%と最も高く、次いで「たまにある」の割合が25.9%、「決してない」の割合が17.6%となっています。

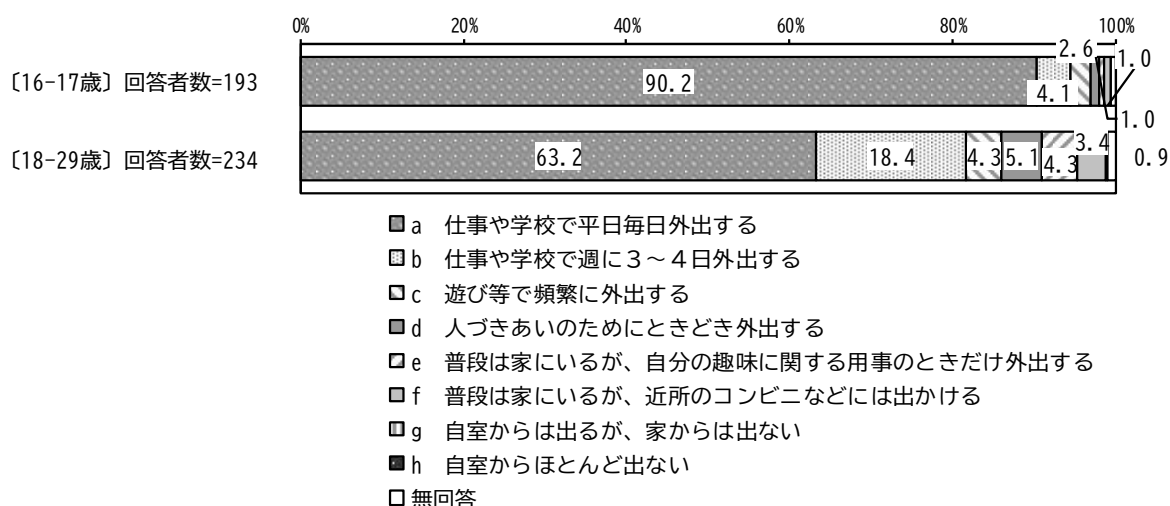
【18-29歳】「ほとんどない」の割合が34.6%と最も高く、次いで「たまにある」の割合が29.5%、「決してない」の割合が15.0%となっています。



Q12(Q13) あなたは普段どのくらい外出しますか。現在のことについてお答えください。

【16-17歳】「a 仕事や学校で平日毎日外出する」の割合が90.2%と最も高くなっています。

【18-29歳】「a 仕事や学校で平日毎日外出する」の割合が63.2%と最も高く、次いで「b 仕事や学校で週に3～4日外出する」の割合が18.4%となっています。

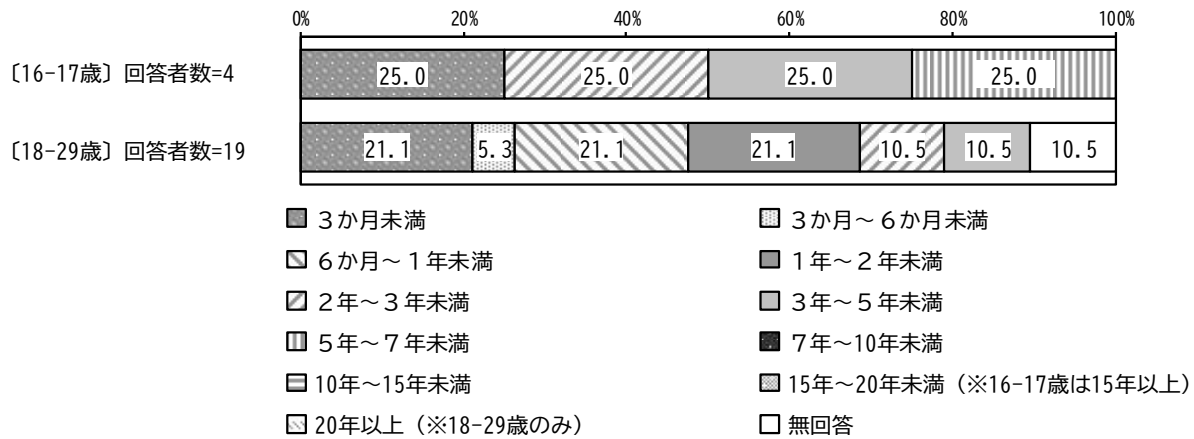


Q13(Q14) Q12(Q13)で「e 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」から「h 自室からほとんど出ない」のいずれかを選んだ方にお伺いします。

あなたの外出状況が現在の状況となって、どのくらい経ちますか。

【16-17歳】「3か月未満」、「2年～3年未満」、「3年～5年未満」、「5年～7年未満」が1件となっています。

【18-29歳】「3か月未満」、「6か月～1年未満」、「1年～2年未満」の割合が21.1%と最も高くなっています。

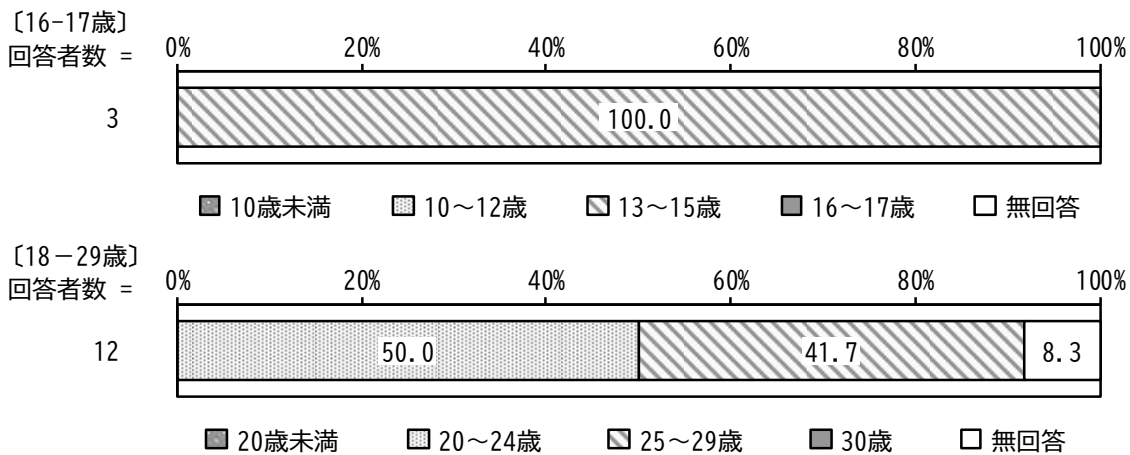


Q14(Q15) Q13(Q14)で「6か月～1年未満」から「20年以上」(※16-17歳は「15年以上」)のいずれかを選んだ方にお伺いします。

あなたの外出状況が現在の状況になったのは、何歳の頃ですか。(数字で具体的に)

【16-17歳】「13～15歳」が3件となっています。

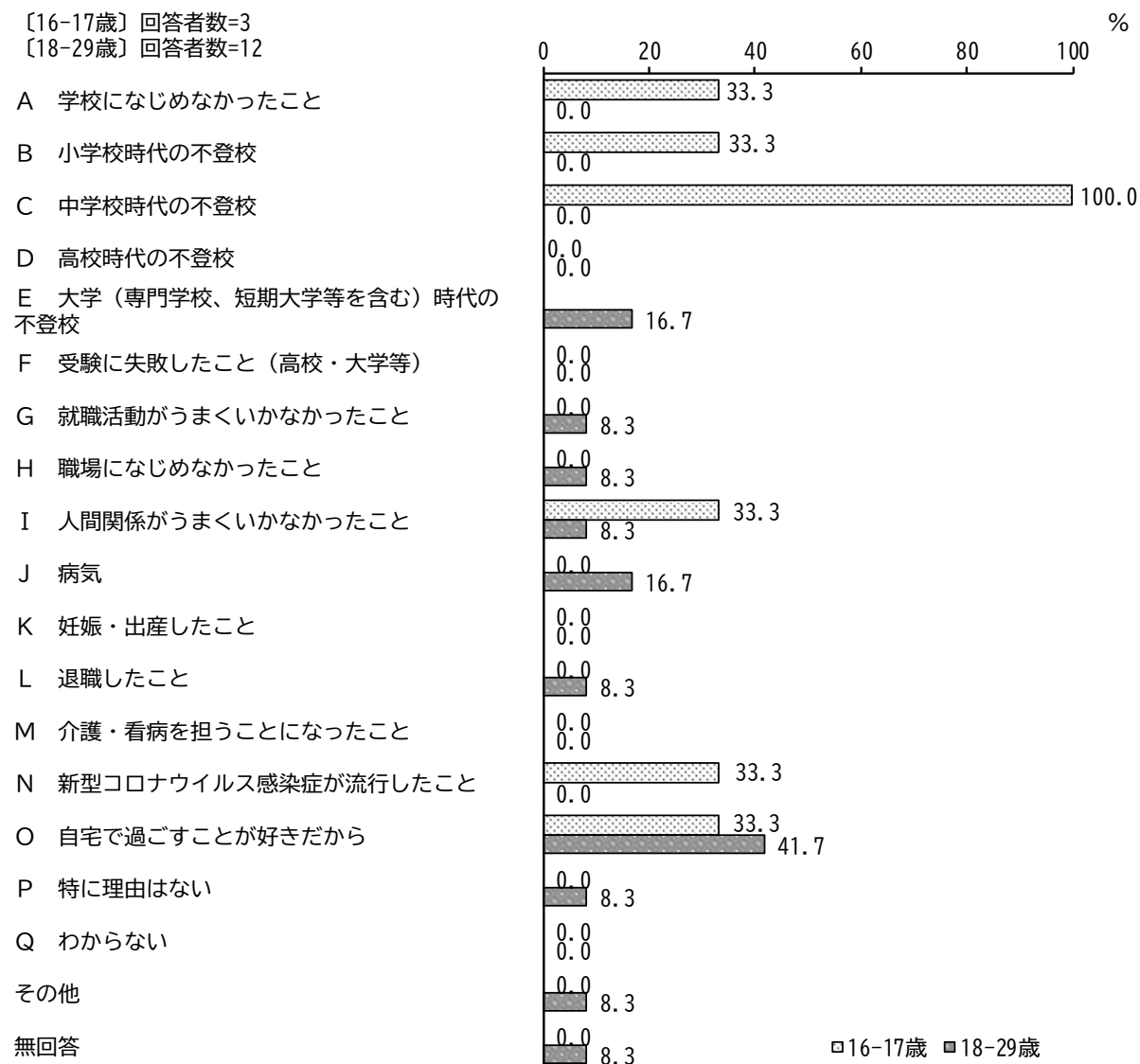
【18-29歳】「20～24歳」の割合が50.0%と最も高く、次いで「25～29歳」の割合が41.7%となっています。



Q15(Q16) Q14(Q15)で「6か月～1年未満」から「20年以上」のいずれかを選んだ方にお伺いします。
あなたの外出状況が現在の状態になった理由は何ですか。(あてはまるものすべてにチェック)

【16-17歳】「C 中学校時代の不登校」が3件、「A 学校になじめなかったこと」、「B 小学校時代の不登校」、「H 人間関係がうまくいかなかったこと」、「M 新型コロナウイルス感染症が流行したこと」、「N 自宅で過ごすことが好きだから」が1件となっています。

【18-29歳】「O 自宅で過ごすことが好きだから」の割合が41.7%と最も高く、次いで「E 大学(専門学校、短期大学等を含む)時代の不登校」、「J 病気」の割合が16.7%となっています。



《その他》

(18-29歳)

・仕事がフルリモートのため、趣味や病院に行くとき以外に外出する理由がないから

「I 病気」を選んだ方は病名をお答えください。

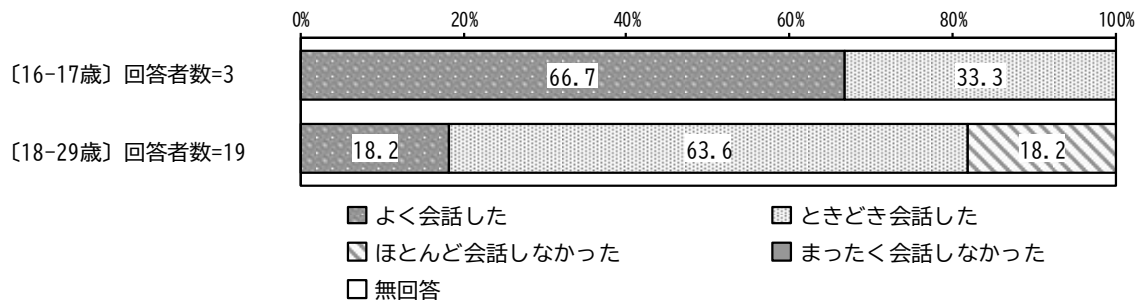
回答なし

Q16(Q17) Q15(Q16)で「A 学校になじめなかったこと」～「N 自宅で過ごすことが好きだから」「その他」を選んだ方にお伺いします。

最近6か月間に、家族以外の人と会話しましたか。

【16-17歳】回答者数=3「よく会話した」が2件、「ときどき会話した」が1件となっています。

【18-29歳】「ときどき会話した」の割合が63.6%と最も高く、次いで「よく会話した」、「ほとんど会話しなかった」の割合が18.2%となっています。

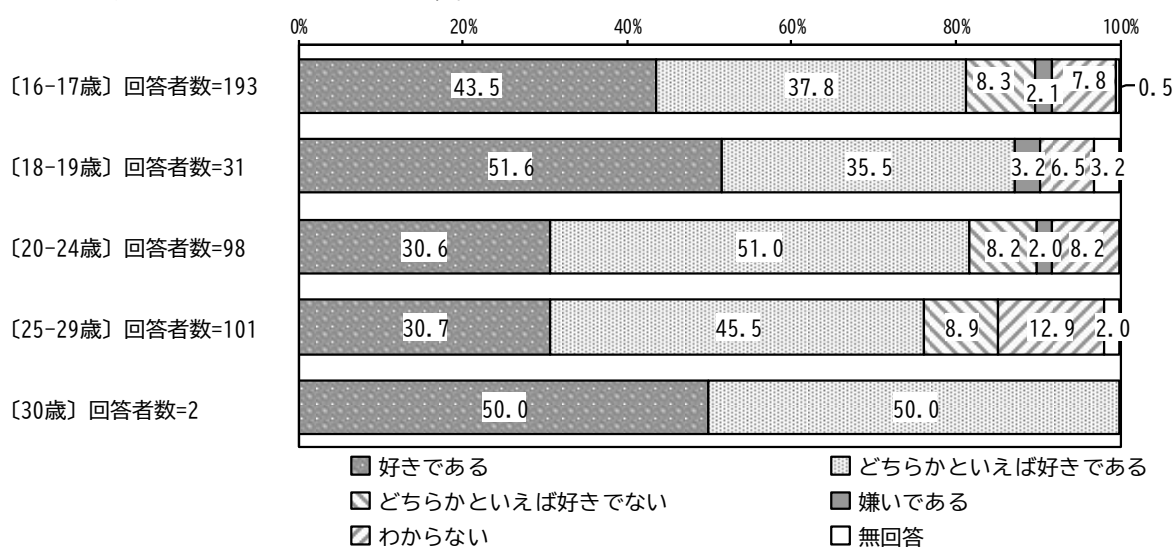


3. 地域社会との関係についてお伺いします。

Q17(Q18) あなたは、東久留米市が好きですか。

【16-17歳】「好きである」「どちらかといえば好きである」を合わせた“好きである”の割合が81.3%、「どちらかといえば好きでない」「嫌いである」を合わせた“嫌いである”の割合が10.4%となっています。

【18-29歳】「好きである」「どちらかといえば好きである」を合わせた“好きである”の割合が18-19歳では87.1%、20-24歳では81.6%、25-29歳では76.2%、「どちらかといえば好きでない」「嫌いである」を合わせた“嫌いである”の割合が18-19歳では3.2%、20-24歳では10.2%、25-29歳では8.9%となっています。



Q18(Q19) Q17(Q18)で「好きである」または「どちらかといえば好きである」を選んだ方にお伺いします。

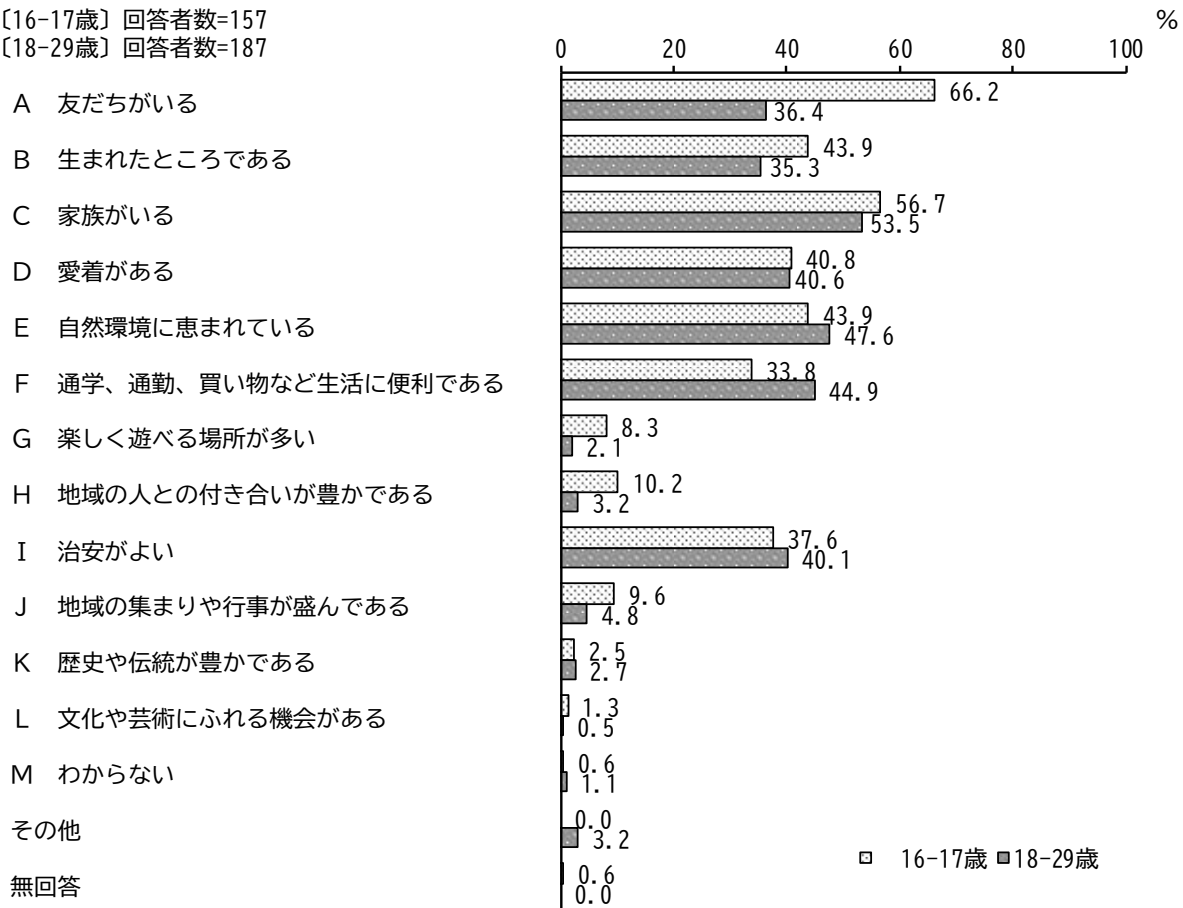
東久留米市が「好き」または「どちらかといえば好き」な理由を、この中からいくつでも選んでください。あてはまるものすべて選んでください。

【16-17歳】「A 友だちがいる」の割合が66.2%と最も高く、次いで「C 家族がいる」の割合が56.7%、「B 生まれたところである」、「E 自然環境に恵まれている」の割合が43.9%となっています。

【18-29歳】「C 家族がいる」の割合が53.5%と最も高く、次いで「E 自然環境に恵まれている」の割合が47.6%、「F 通学、通勤、買い物など生活に便利である」の割合が44.9%となっています。

〔16-17歳〕 回答者数=157

〔18-29歳〕 回答者数=187



《その他》

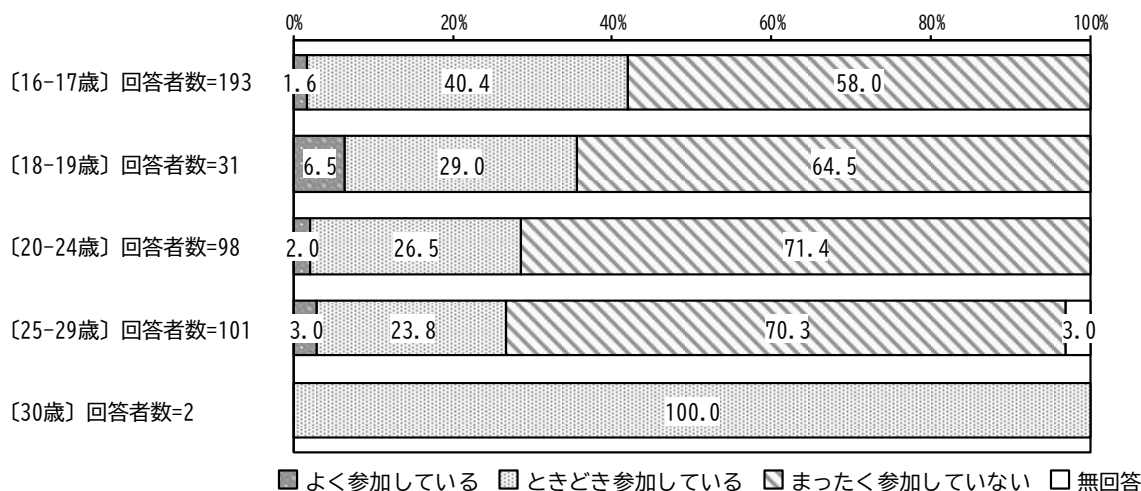
(18-29歳)

- ・東京都でも安めで近くに商業施設が多いから
- ・常連として通っているお店があるから
- ・人が多すぎず少なすぎない
- ・静か
- ・図書館の本が充実している。予約制度も整っている。
- ・生活に便利と感じたことは無いが不便と感じることは無い

Q19(Q20) あなたは、地域の活動や行事にどの程度参加していますか。

【16-17歳】「よく参加している」の割合が1.6%、「ときどき参加している」の割合が40.4%、「まったく参加していない」の割合が58.0%となっています。

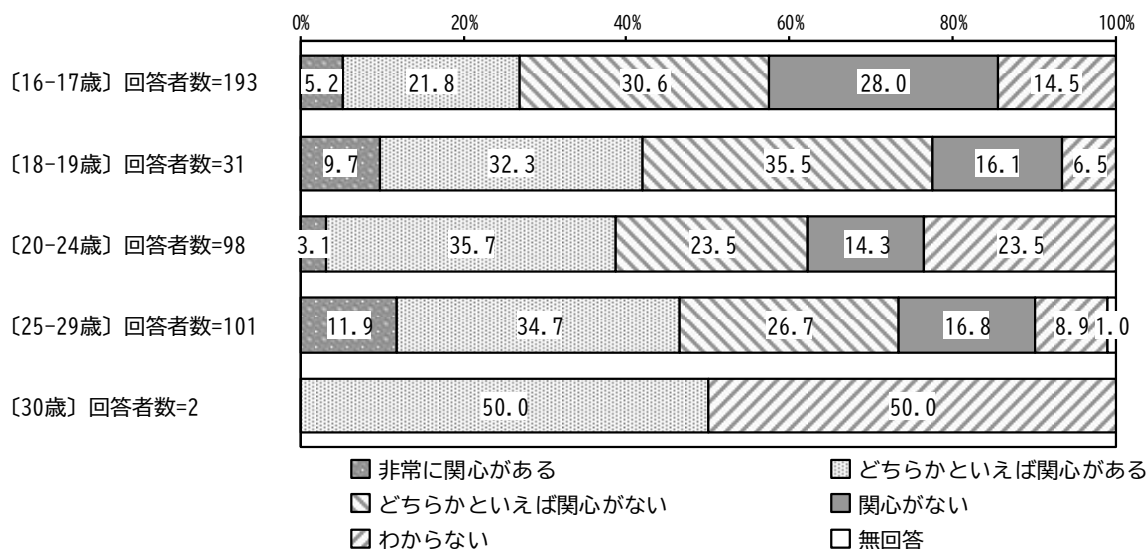
【18-29歳】「よく参加している」の割合が18-19歳では6.5%、20-24歳では2.0%、25-29歳では3.0%、「ときどき参加している」の割合が18-19歳では29.0%、20-24歳では26.5%、25-29歳では23.8%、「まったく参加していない」の割合が18-19歳では64.5%、20-24歳では71.4%、25-29歳では70.3%となっています。



Q20(Q21) あなたは、今の東久留米市の行政にどのくらい関心がありますか。

【16-17歳】「非常に関心がある」「どちらかといえば関心がある」を合わせた「関心がある」の割合が27.0%、「どちらかといえば関心がない」「関心がない」を合わせた「関心がない」の割合が58.6%となっています。

【18-29歳】「非常に関心がある」「どちらかといえば関心がある」を合わせた「関心がある」の割合が18-19歳では42.0%、20-24歳では38.8%、25-29歳では46.6%となっています。



4. 自身に関する意識についてお伺いします。

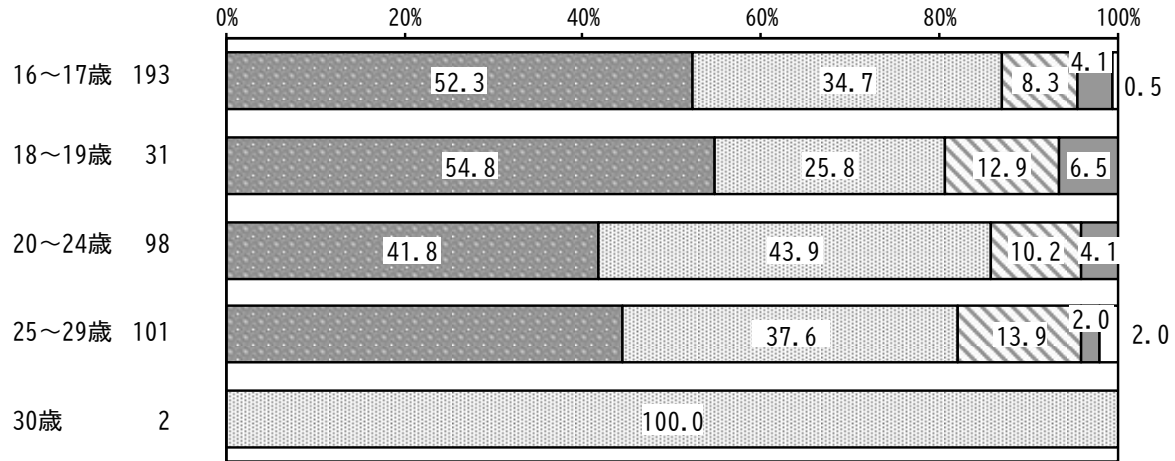
Q21(Q22) あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。a~o のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

【16-17歳】【18-29歳】『k 自分の親(保護者)から愛されていると思う』で「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた「あてはまる」が高くなっています。一方、『o 自分は役に立たないと強く感じる』で「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」を合わせた「あてはまらない」が高くなっています。

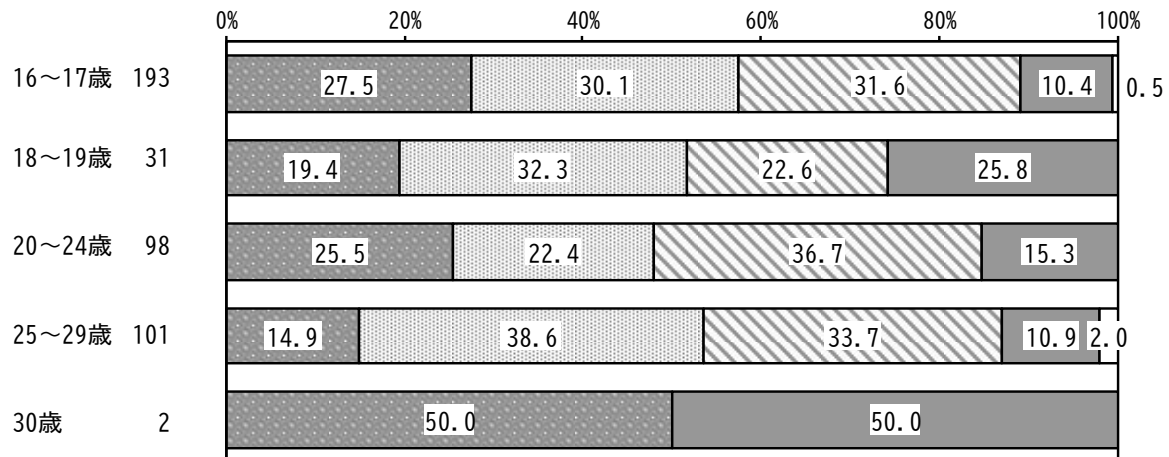
〔16-17歳〕回答者数=193 〔18-29歳〕回答者数=234

- あてはまる
- どちらかといえばあてはまる
- どちらかといえばあてはまらない
- あてはまらない
- 無回答

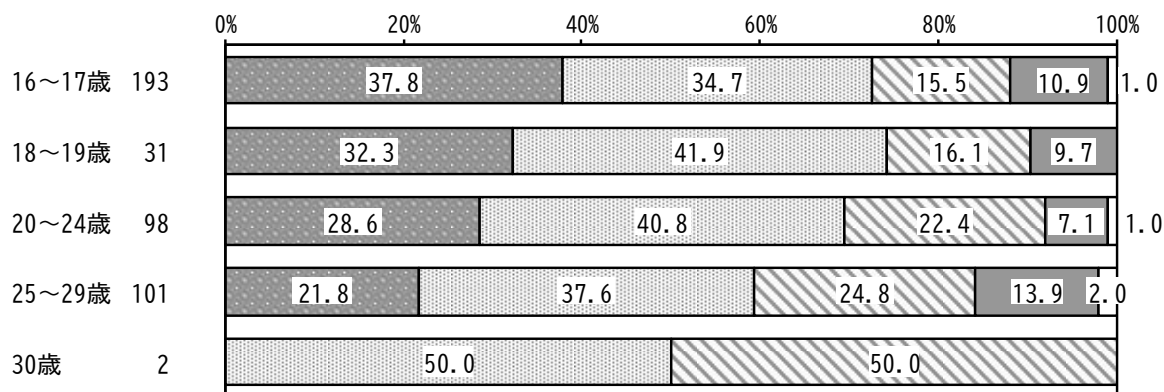
a 自分には自分らしさというものがある



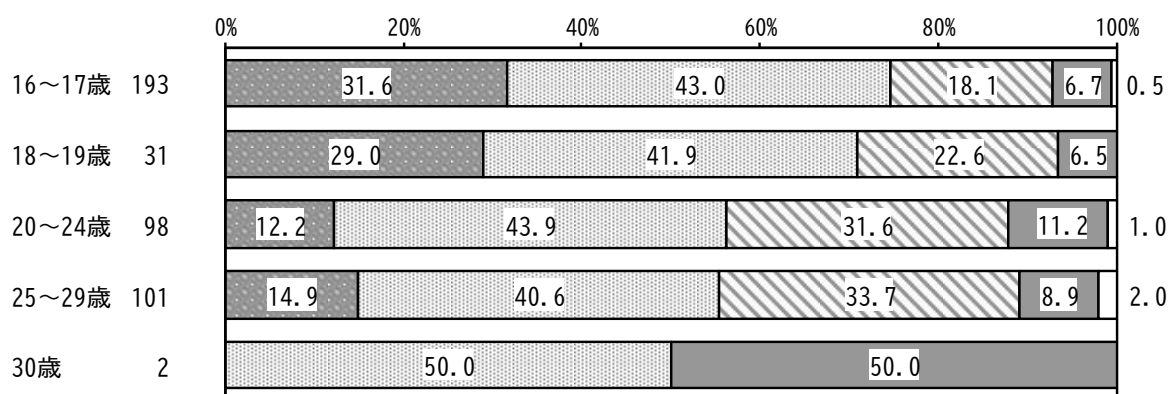
b 自分の欲しいものをがまんするのが苦手だ



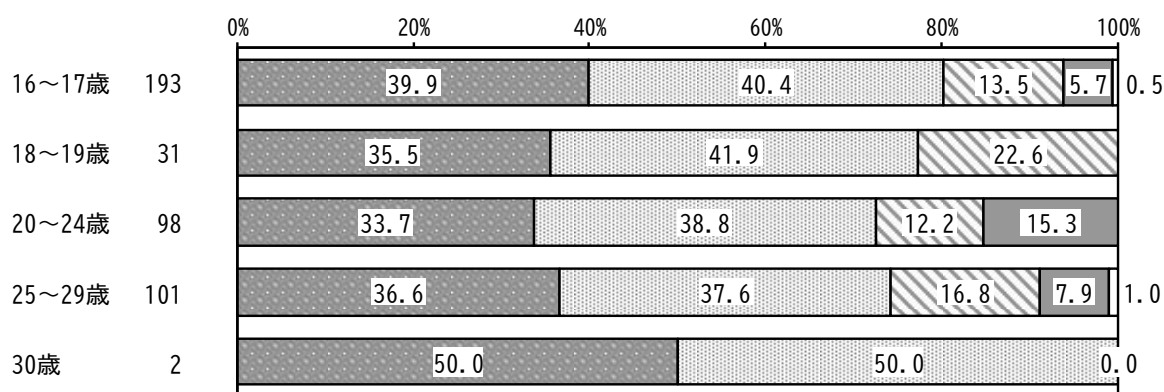
c 今の自分を変えたいと思う



d 将来よりも今の生活を楽しみたい



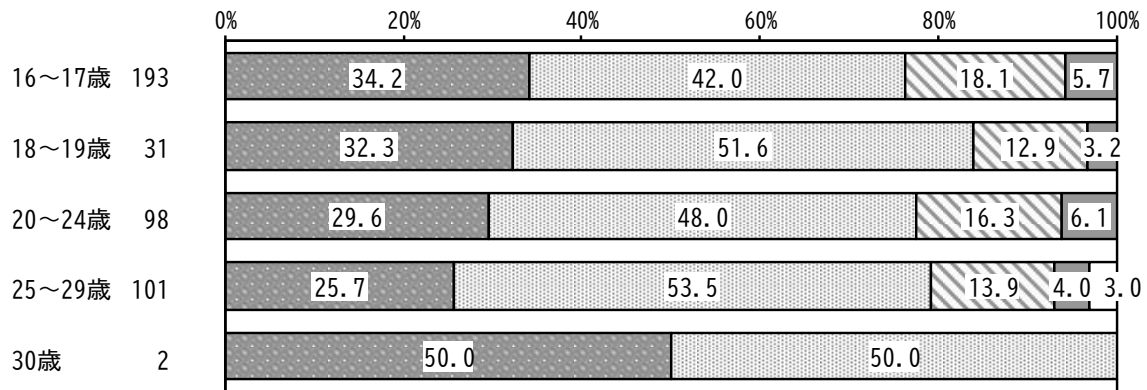
e 努力すれば希望する職業につくことができる



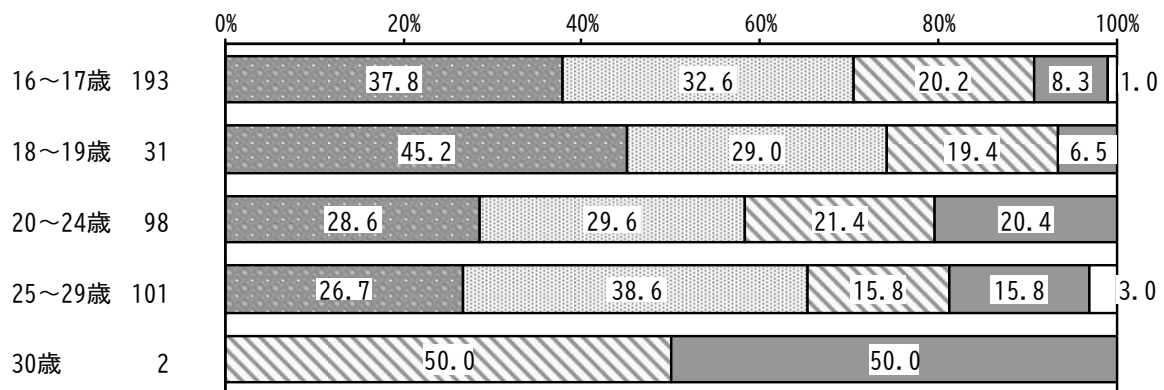
f 自分の将来は運やチャンスによって決まると思う



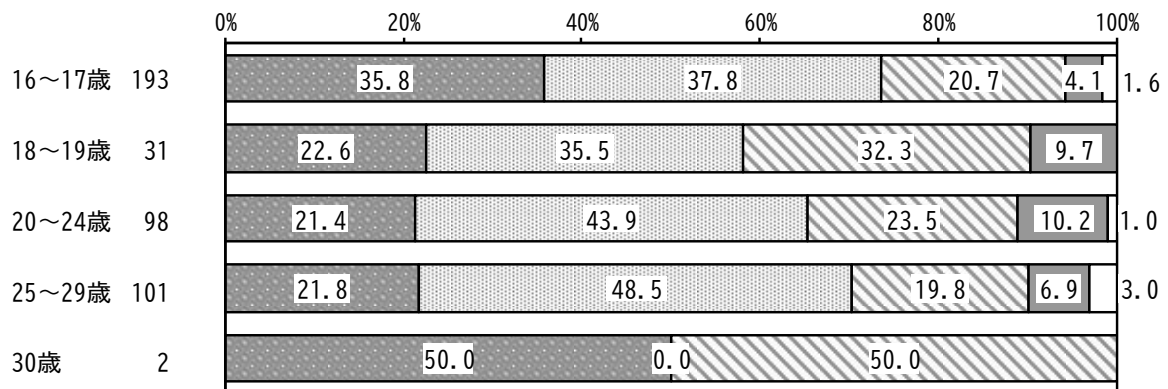
g 人生で起こることは、結局は自分に原因があると思う



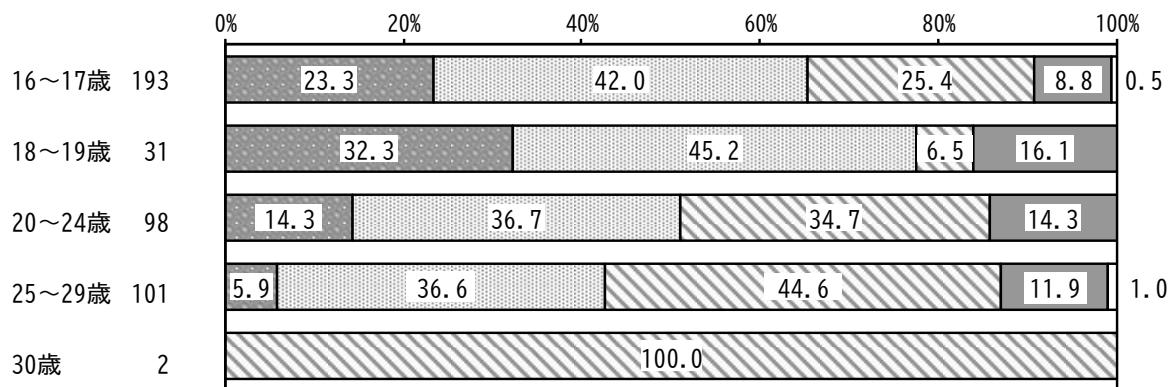
h 他人に迷惑がかからない限り、どんな考えや行動をとろうが、自分の自由だと思う



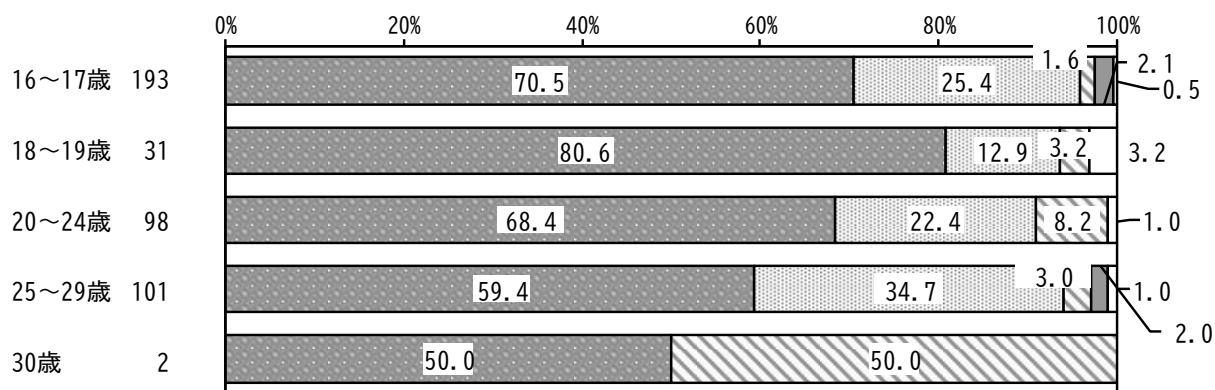
i 今の自分が好きだ



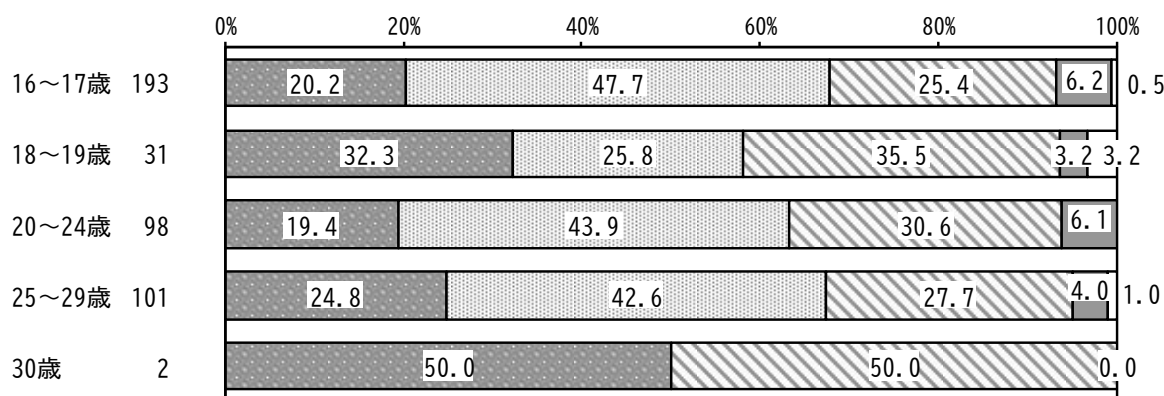
j 自分らしさを強調するより、他人と同じことをしていると安心だ



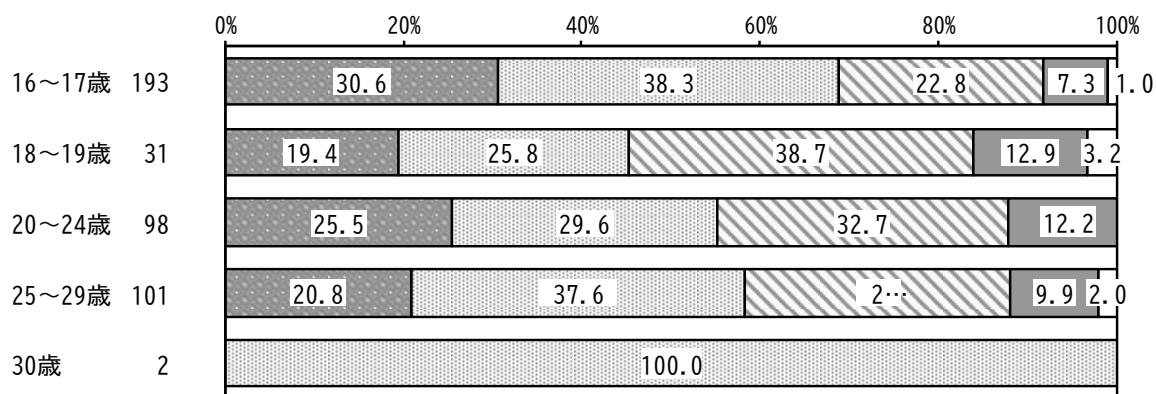
k 自分の親(保護者)から愛されていると思う



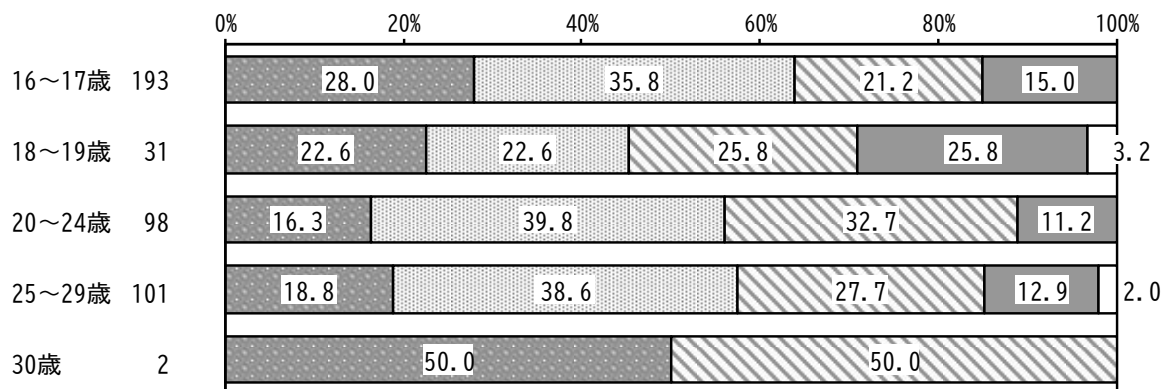
l うまくいかかわからないことにも意欲的に取り組む



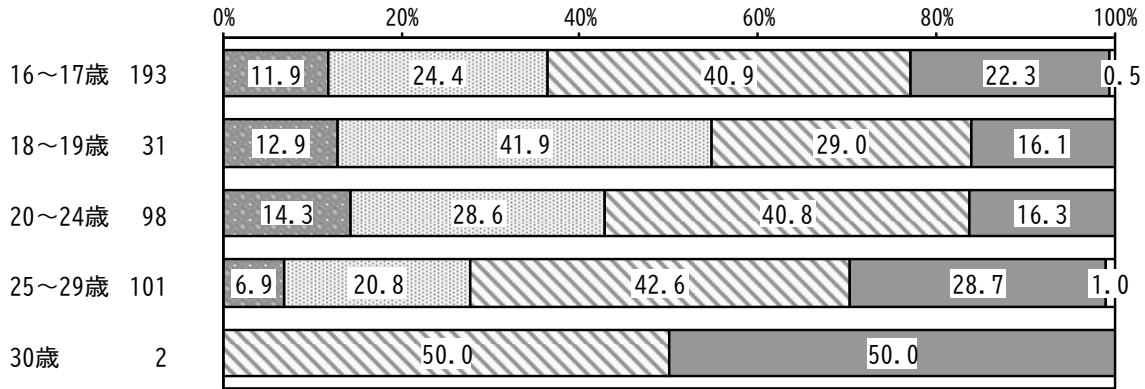
m 自分の考えをはっきり相手に伝えることができる



n 自分自身に満足している

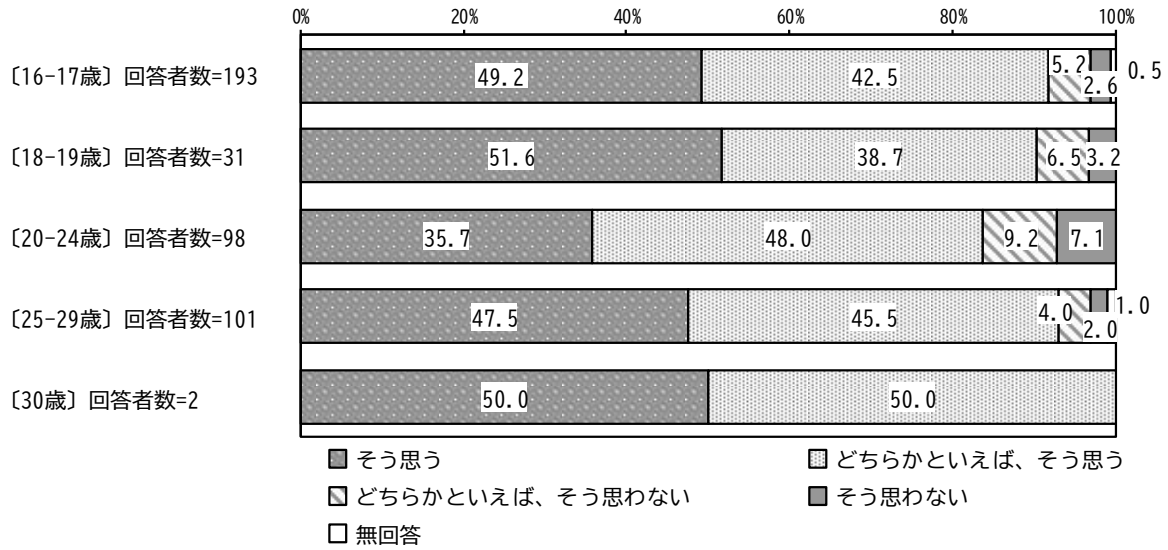


o 自分は役に立たないと強く感じる



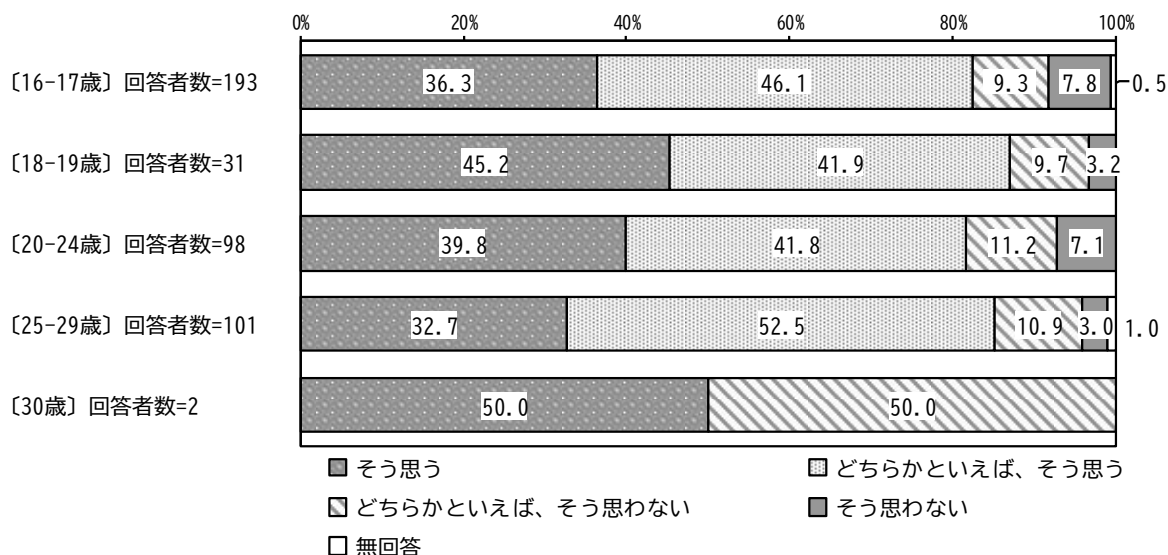
Q22(Q23) あなたは、今自分が幸せだと思いますか。あなたの実感をお答えください。

【16-17歳】「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」を合わせた“そう思う”の割合が91.7%、「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が7.8%となっています。
 【18-29歳】「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」を合わせた“そう思う”の割合が18-19歳では90.3%、20-24歳では83.7%、25-29歳では93.0%となっています



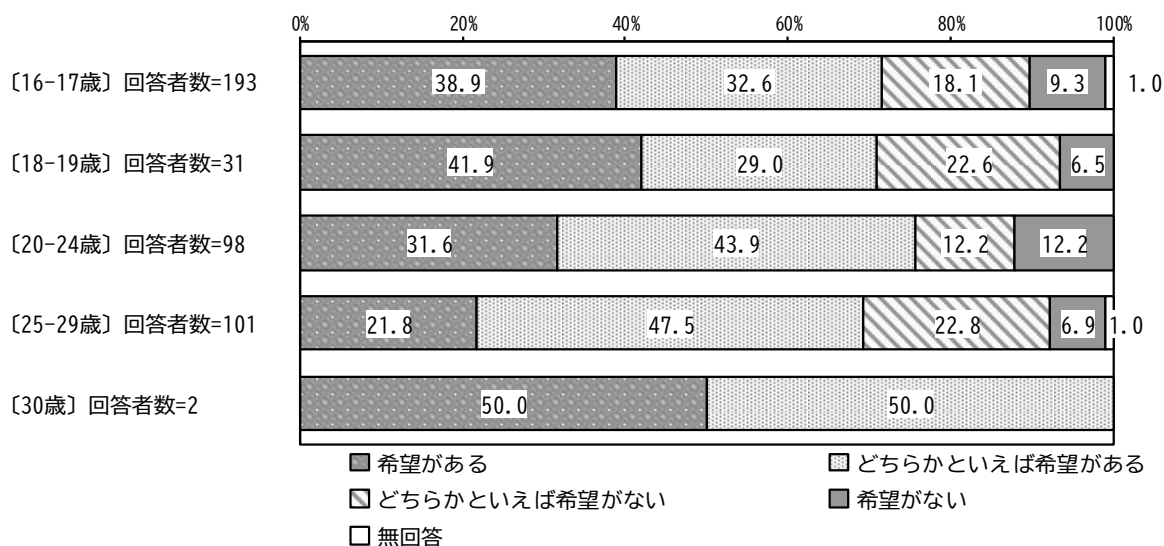
Q23(Q24) あなたは、「社会のために役に立つことをしたい」と思いますか。

【16-17歳】「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」を合わせた“そう思う”の割合が82.4%、「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が17.1%となっています。
 【18-29歳】「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」を合わせた“そう思う”の割合が18-19歳では87.1%、20-24歳では81.6%、25-29歳では85.2%となっています。



Q24(Q25) あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。

【16-17歳】「希望がある」「どちらかといえば希望がある」を合わせた“希望がある”の割合が71.5%、「どちらかといえば希望がない」「希望がない」を合わせた“希望がない”の割合が27.4%となっています。
 【18-29歳】「希望がある」「どちらかといえば希望がある」を合わせた“希望がある”の割合が18-19歳では70.9%、20-24歳では75.5%、25-29歳では69.3%となっています。



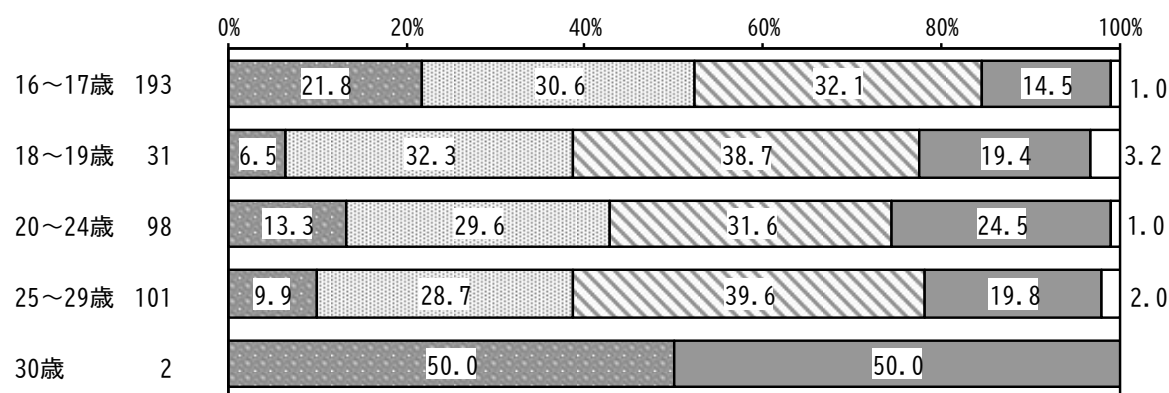
Q25(Q26) あなたは20年後、どのようになっていると思いますか。a~jのそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

【16-17歳】【18-29歳】『g 幸せになっている』で「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた「あてはまる」が高くなっています。一方、『e 有名になっている』で「どちらかといえば、あてはまらない」と「あてはまらない」を合わせた「あてはまらない」が高くなっています。

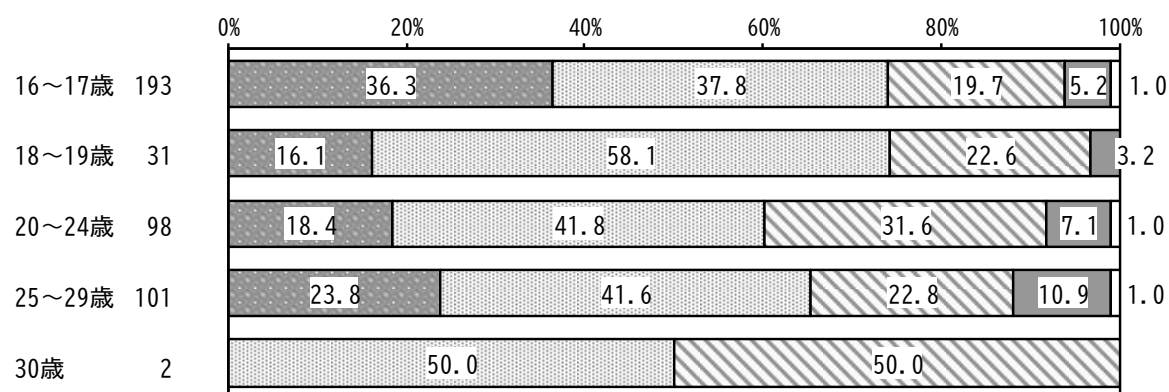
〔16-17歳〕回答者数=193 〔18-29歳〕回答者数=234

- あてはまる
- どちらかといえば、あてはまる
- どちらかといえば、あてはまらない
- あてはまらない
- 無回答

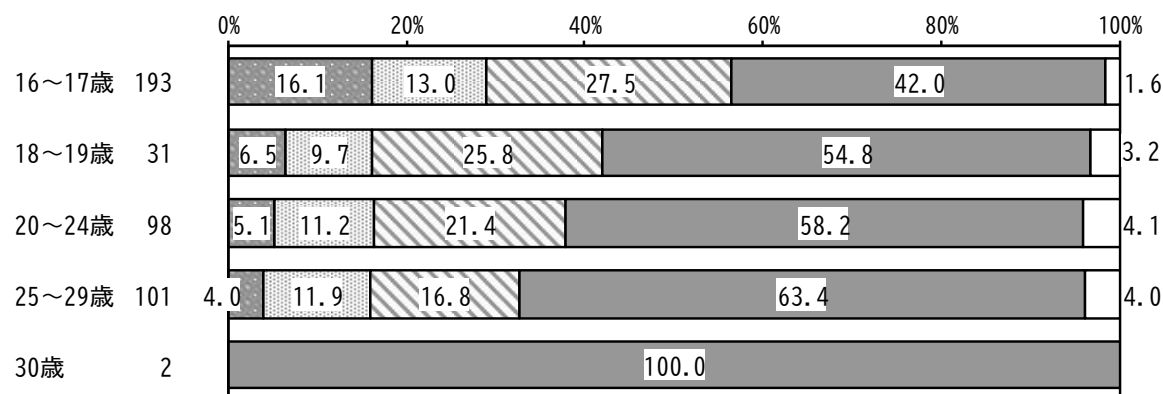
a お金持ちになっている



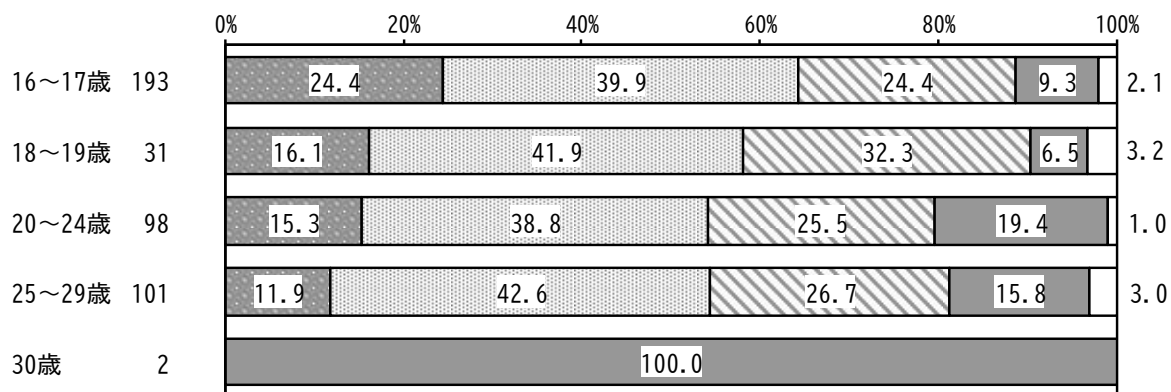
b 自由にのんびり暮らしている



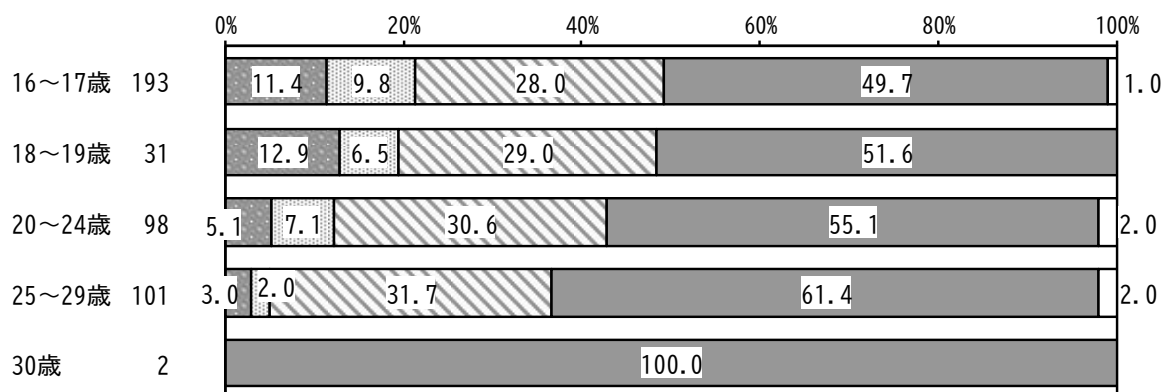
c 世界で活躍している



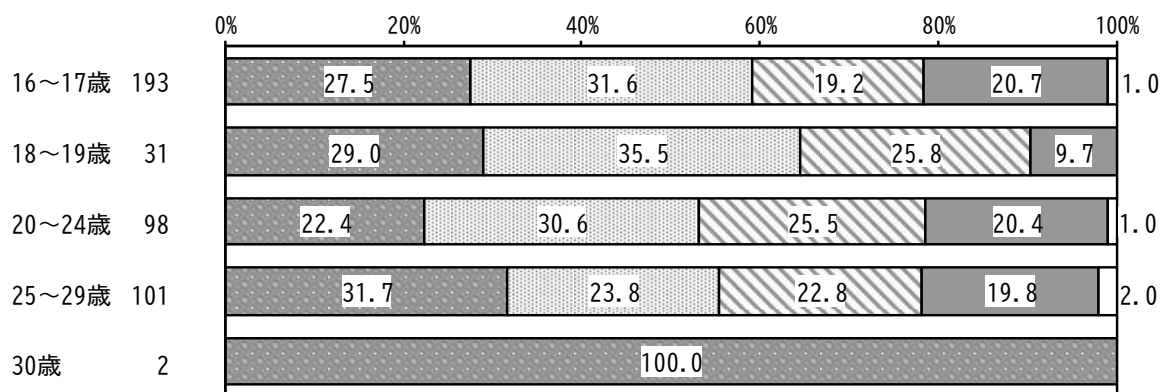
d 多くの人の役に立っている



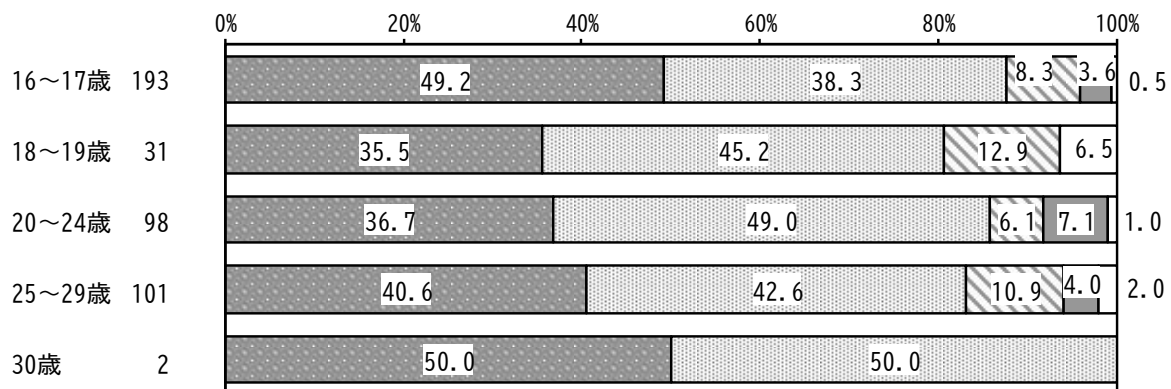
e 有名になっている



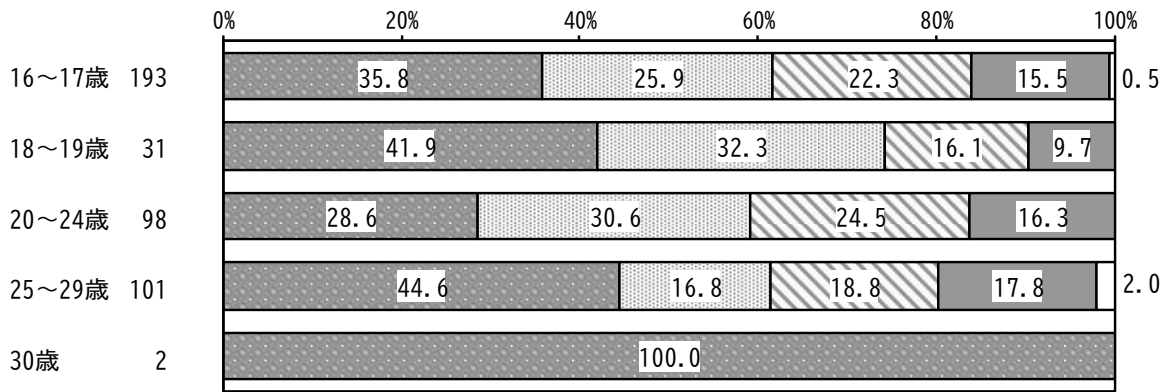
f こどもを育てている



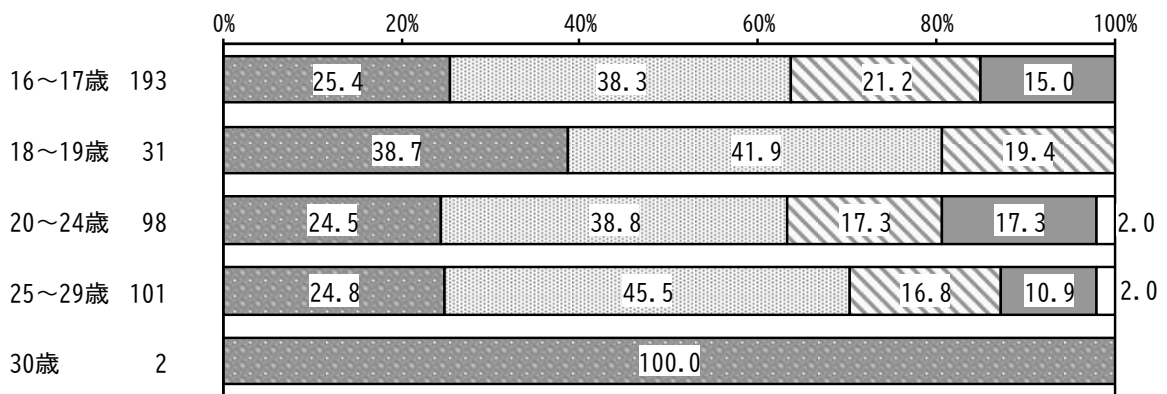
g 幸せになっている



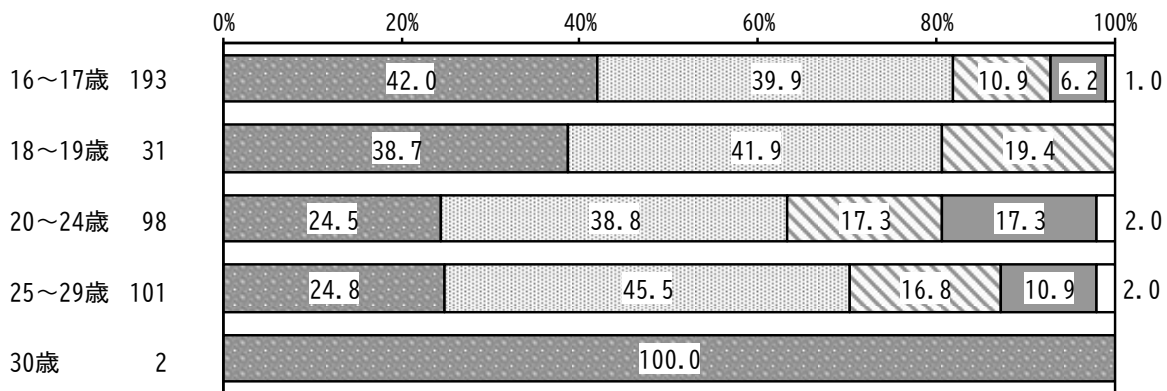
h 結婚している



i 出世している



j 仲間と仲良く暮らしている



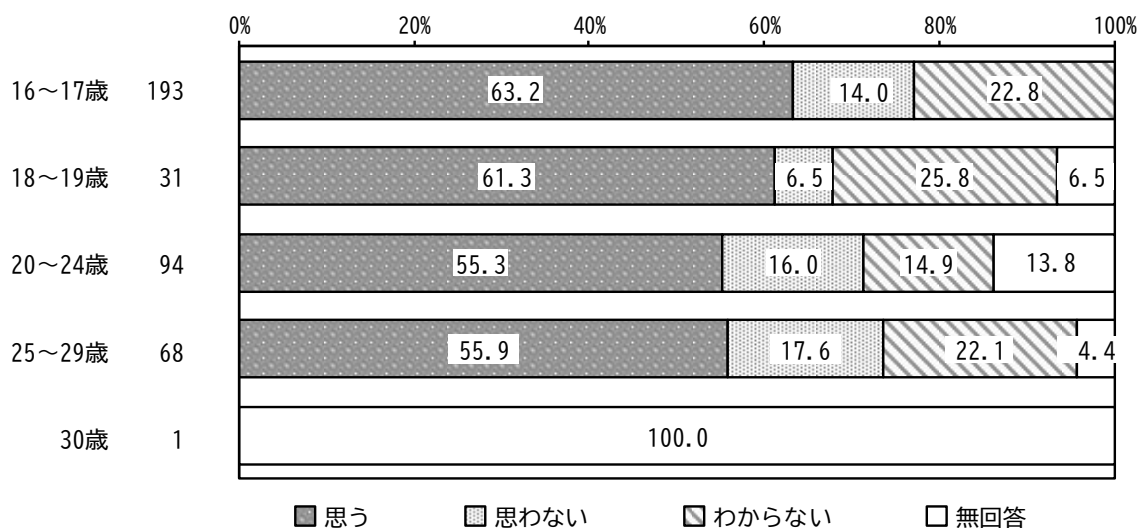
【18-29歳】Q27 Q4で「結婚していない」、「結婚したことがあるが、今はそうではない(別居中を含む)」を選んだ方にお伺いします。

あなたは、いつか結婚したいと思いますか。

【16-17歳】Q26 あなたは、いつか結婚したいと思いますか。

【16-17歳】「思う」の割合が63.2%、「思わない」の割合が14.0%となっています。

【18-29歳】年齢別にみると、18～19歳から25～29歳まで年齢が上がるほど「思わない」の割合が高くなっています。



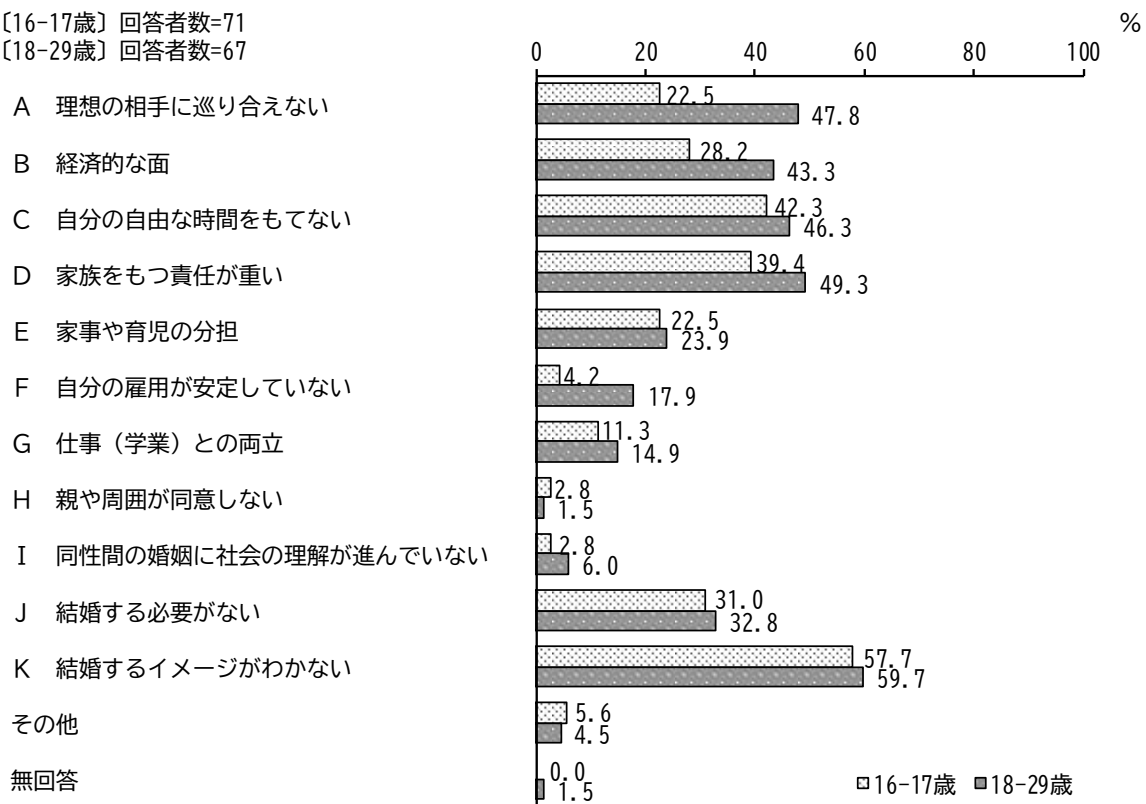
Q27(Q28) Q26(Q27)で「思わない」「わからない」を選んだ方にお伺いします。あなたが結婚したくない、わからないと考える理由をお答えください。あてはまるものすべて選んでください。

【16-17歳】「K 結婚するイメージがわからない」の割合が57.7%と最も高く、次いで「C 自分の自由な時間をもてない」の割合が42.3%、「D 家族をもつ責任が重い」の割合が39.4%となっています。

【18-29歳】「K 結婚するイメージがわからない」の割合が59.7%と最も高く、次いで「D 家族をもつ責任が重い」の割合が49.3%、「A 理想の相手に巡り合えない」の割合が47.8%となっています。年齢別にみると、年齢が下がるほど「D 家族をもつ責任が重い」「G 仕事(学業)との両立」の割合が高く、30歳から20~24歳まで年齢が下がるほど「B 経済的な面」「C 自分の自由な時間をもてない」「E 家事や育児の分担」「J 結婚する必要がある」の割合が高くなっています。また、25~29歳で「A 理想の相手に巡り合えない」の割合が高くなっています。

【16-17歳】 回答者数=71

【18-29歳】 回答者数=67



《その他》

(16-17歳)

- ・バージンロードを歩きたくないから
- ・知的障害
- ・自身が障害者のため
- ・そこまで考えられる心の余裕がない。1人で好きに生きていきたいと思うけどでも完全に1人というのも嫌でどうしたらいいかわからない

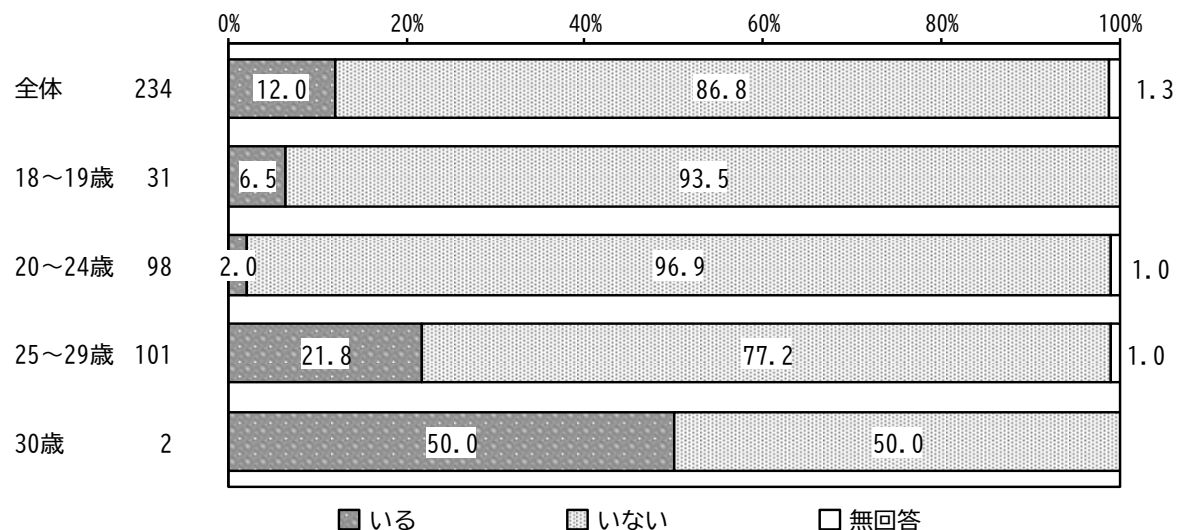
(18-29歳)

- ・20年後のことは分からないし、今しかない。結局結婚するかどうかは周りの環境が大きいと思う。流れに身を任せる。
- ・男性が苦手
- ・大した学歴もなければ収入もないいい企業につけるかと言われればそんなこともなく外見も中身も特に優れている部分が見当たらないから

※18-29歳(若者世代)のみ

Q29 あなたには、現在、子どもがいますか。

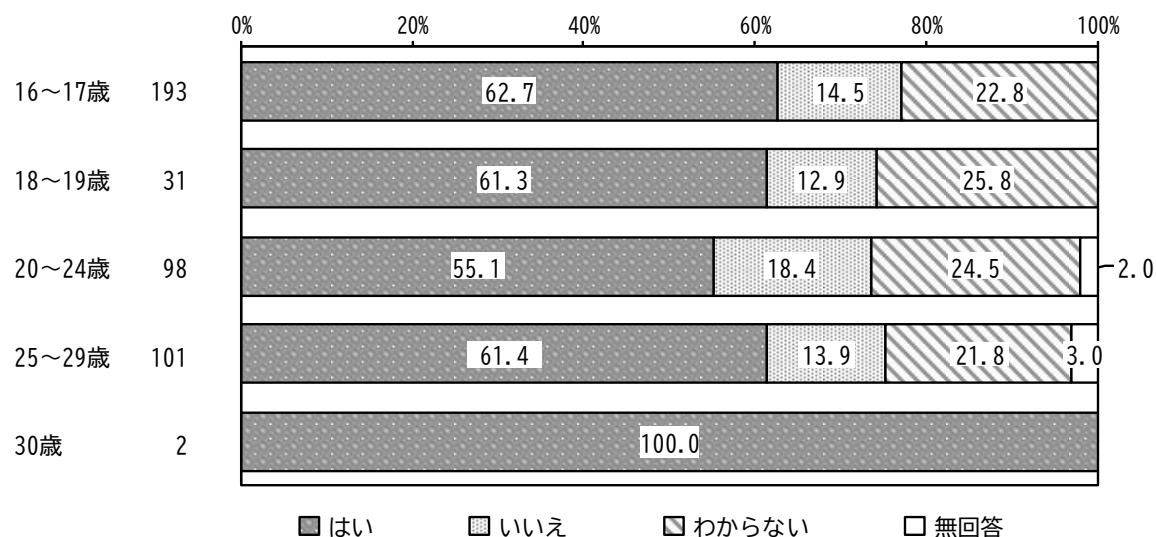
「いる」の割合が12.0%、「いない」の割合が86.8%となっています。



Q28(Q30) あなたは、いつか子どもをもちたいと思いますか。

【16-17歳】「はい」の割合が62.7%、「いいえ」の割合が14.5%となっています。

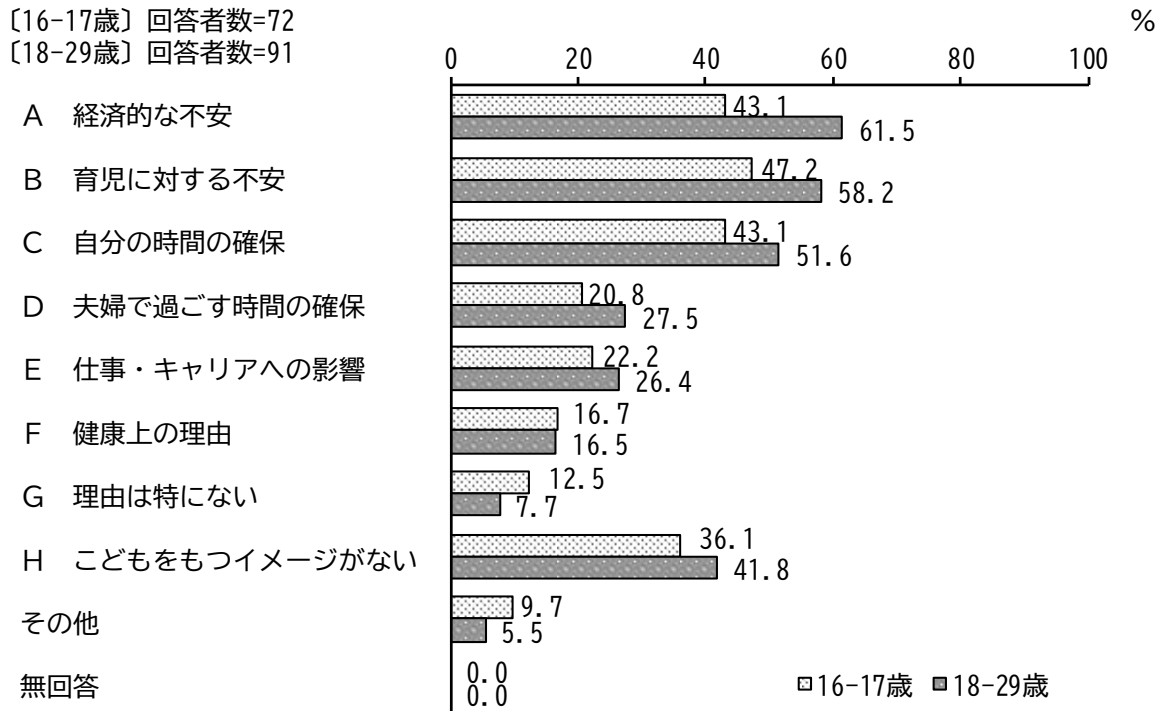
【18-29歳】「はい」の割合が58.5%、「いいえ」の割合が15.8%となっています。年齢別にみると、20~24歳から30歳まで年齢が上がるほど「はい」の割合が高くなっています。



Q29(Q31) Q28(Q30)で「いいえ」「わからない」を選んだ方にお伺いします。あなたが子どもをもちたいと思わない、わからないと思う理由を選んでください。

【16-17歳】「B 育児に対する不安」の割合が47.2%と最も高く、次いで「A 経済的な不安」、「C 自分の時間の確保」の割合が43.1%となっています。

【18-29歳】「A 経済的な不安」の割合が61.5%と最も高く、次いで「B 育児に対する不安」の割合が58.2%、「C 自分の時間の確保」の割合が51.6%となっています。



《その他》

(16-17歳)

- ・出産が痛いから ・子どもが嫌いだから ・子供が嫌い ・知的障害
- ・結婚して家庭を持つイメージが湧かない ・子供は、簡単に望んでできるものと思わないから
- ・自身が障害者で、聴覚過敏で小さい子供(特に泣き声)が苦手なため

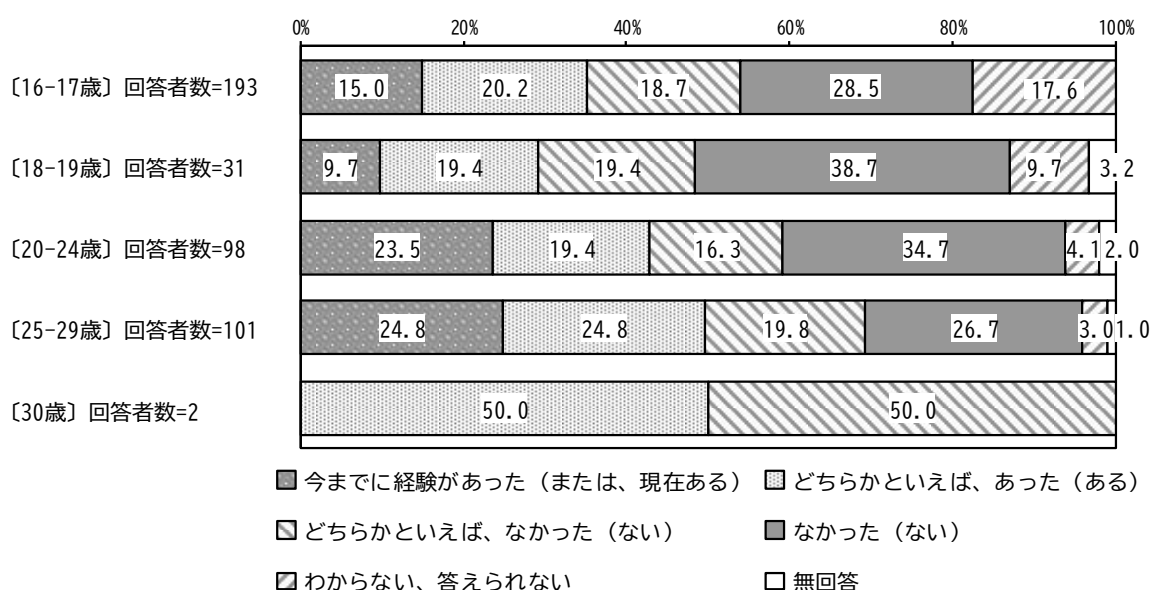
(18-29歳)

- ・子どもを持つべきと判断したら持つし、そうでないならそれだけ。 ・子どもをかわいいと思えない
- ・今はもうこれ以上欲しくない。もういっぱい自分自身はこれ以上の子育てをするのにむいていない
- ・子供が好きではない ・自分のDNAを持つ子供が生まれて欲しくない

Q30(Q32) あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験がありましたか。または、現在、社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況がありますか。もっともあてはまるものを選んでください。

【16-17歳】「今までに経験があった(または、現在ある)」「どちらかといえば、あった(ある)」を合わせた“あった(ある)”の割合が35.2%、「どちらかといえば、なかった(ない)」「なかった(ない)」を合わせた“なかった(ない)”の割合が47.2%となっています。

【18-29歳】「今までに経験があった(または、現在ある)」「どちらかといえば、あった(ある)」を合わせた“あった(ある)”の割合が18-19歳では29.1%、20-24歳では42.9%、25-29歳では49.6%、「どちらかといえば、なかった(ない)」「なかった(ない)」を合わせた“なかった(ない)”の割合が18-19歳では58.1%、20-24歳では51.0%、25-29歳では46.5%となっています。



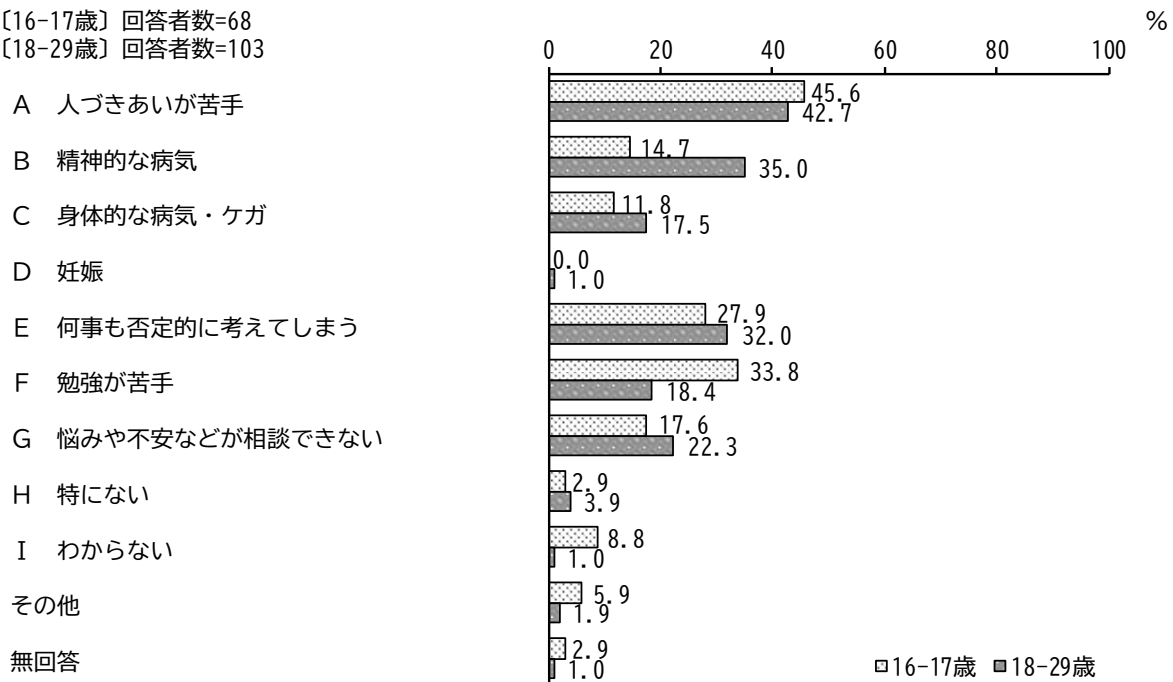
Q31(Q33) Q30(Q32)で「今までに経験があった(または、現在ある)」または「どちらかといえば、あった(ある)」を選んだ方にお伺いします。そうした問題を経験した、または現在経験している主な原因は何ですか。以下の(1)～(4)のそれぞれにお答えください。

(1)自分自身について

【16-17歳】「A 人づきあいが苦手」の割合が45.6%と最も高く、次いで「F 勉強が苦手」の割合が33.8%、「E 何事も否定的に考えてしまう」の割合が27.9%となっています。

【18-29歳】「A 人づきあいが苦手」の割合が42.7%と最も高く、次いで「B 精神的な病気」の割合が35.0%、「E 何事も否定的に考えてしまう」の割合が32.0%となっています。

【16-17歳】 回答者数=68
【18-29歳】 回答者数=103



《その他》

(16-17歳)

- ・診断してないが、鬱病に近い症状が出ていた ・親の病気
- ・自分が軽率な発言をしてしまうことがある ・犬が飼えなかった

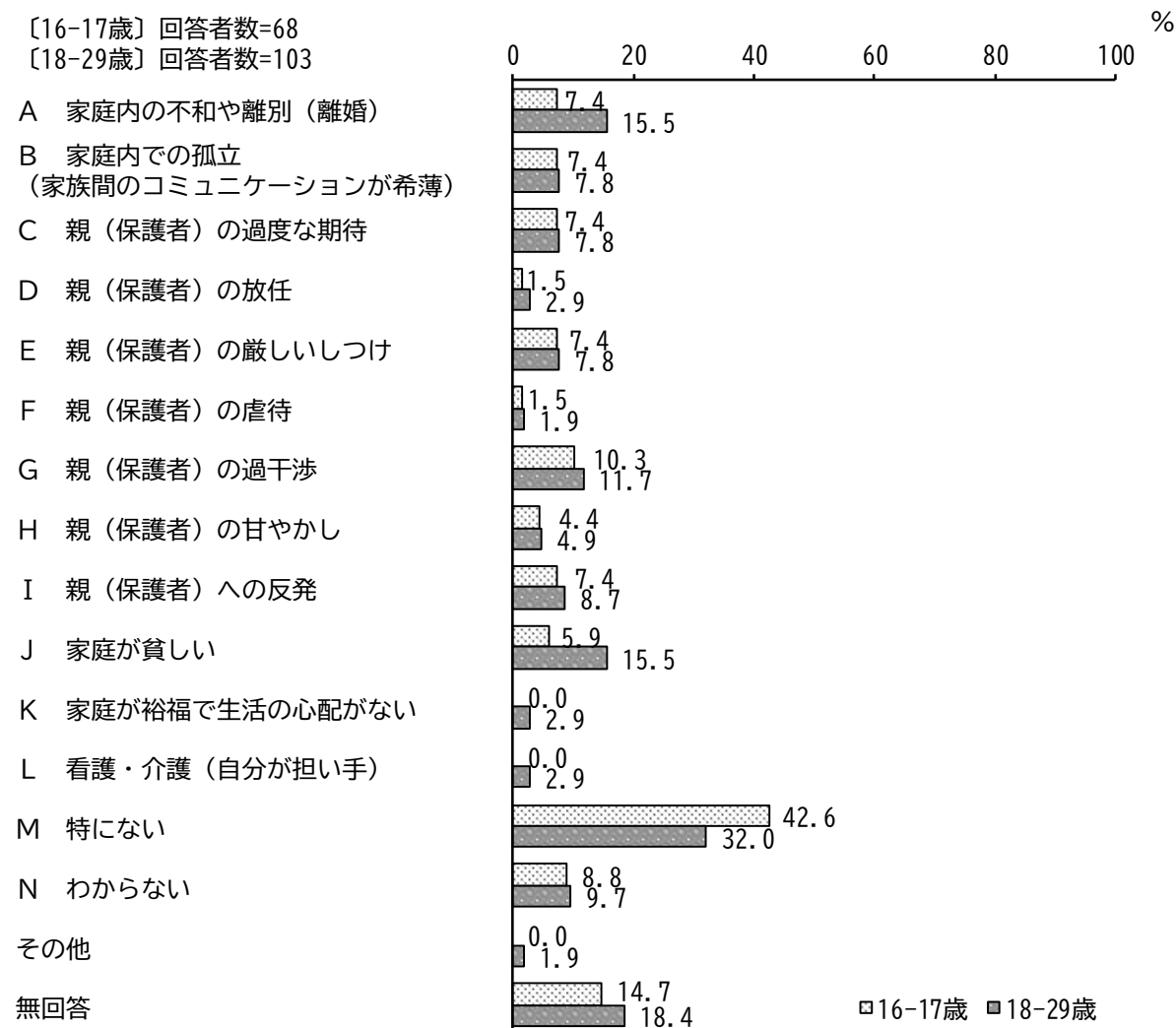
(18-29歳)

- ・児童養護施設出身のため円滑とは感じない ・中学の頃不登校になってから全て狂い始めたから

(2) 家族・家庭について

【16-17歳】「G 親(保護者)の過干渉」の割合が10.3%と最も高くなっています。

【18-29歳】「A 家庭内の不和や離別(離婚)」、「J 家庭が貧しい」の割合が15.5%と最も高くなっています。



《その他》

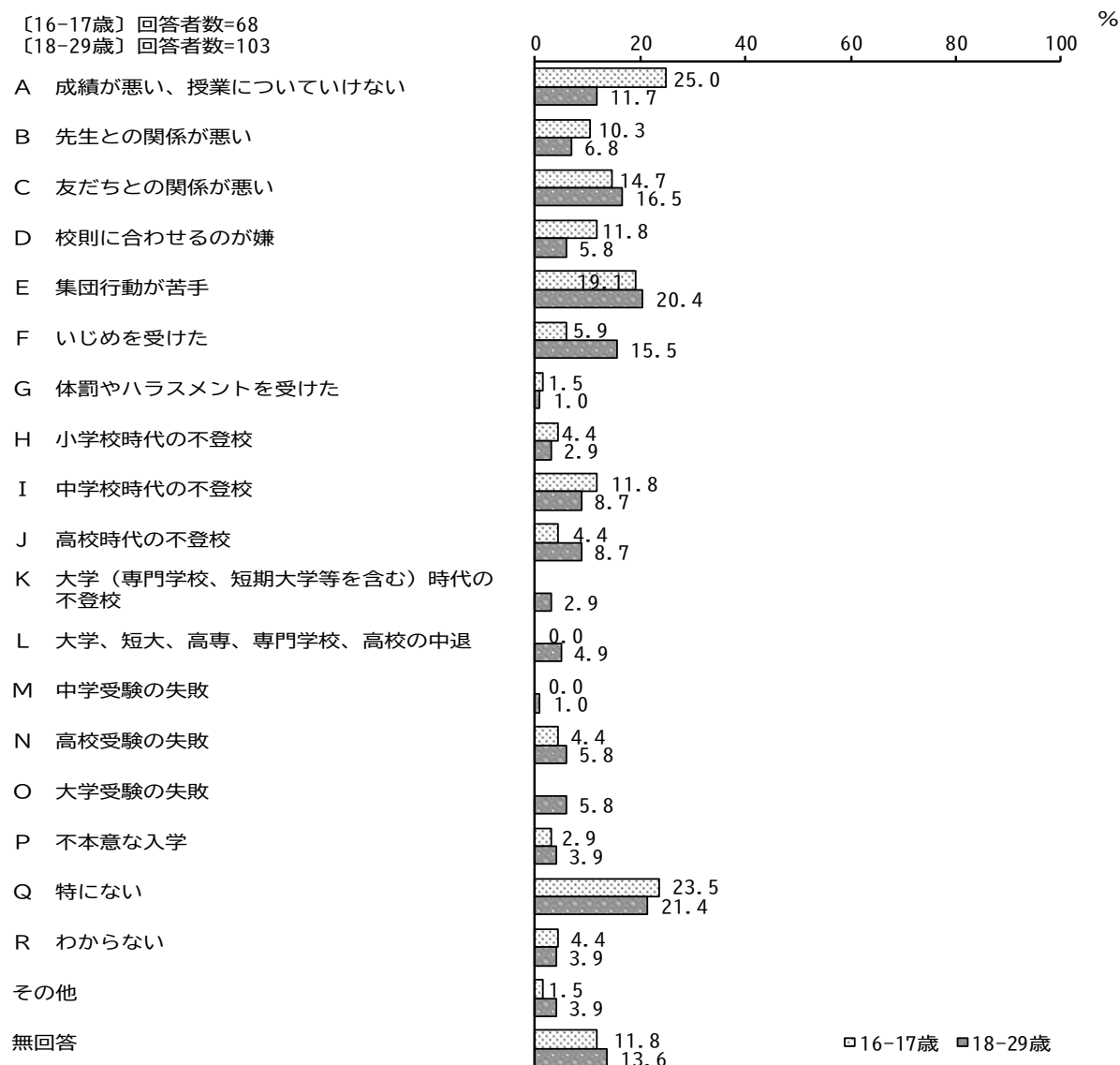
(18-29歳)

・上の通り(児童養護施設出身のため円滑とは感じない)・親戚の他界

(3)学校について

【16-17歳】「A 成績が悪い、授業についていけない」の割合が25.0%と最も高く、次いで「E 集団行動が苦手」の割合が19.1%、「C 友だちとの関係が悪い」の割合が14.7%となっています。

【18-29歳】「E 集団行動が苦手」の割合が20.4%と最も高くなっています。



《その他》

(16-17歳)

・精神の不調

(18-29歳)

・何をやっているのか分からなくなり使い古されました? ・人間関係が上手くいかない

・教育費が高く、親に迷惑をかけた。 ・コロナ

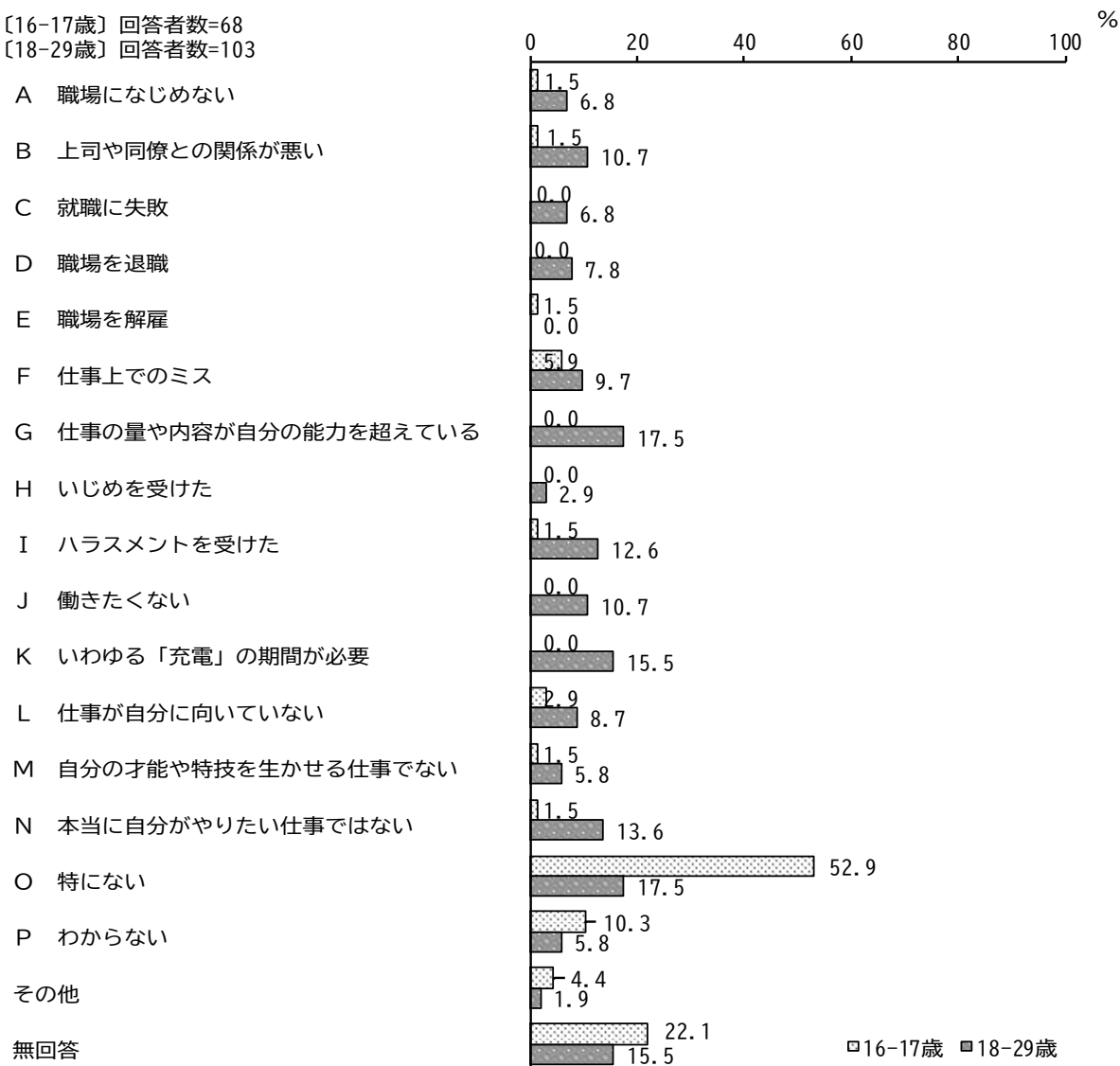
(4)仕事・職場について

【16-17歳】「F 仕事上でのミス」の割合が5.9%と最も高くなっています。

【18-29歳】「G 仕事の量や内容が自分の能力を超えている」の割合が17.5%と最も高くなっています。

【16-17歳】 回答者数=68

【18-29歳】 回答者数=103



《その他》

(16-17歳)

・仕事していない ・そもそも学生なので仕事をしていない ・就職していない

(18-29歳)

・仕事した事ないから

・何でもかんでも仕事を自分に頼りきりで、自分がそれをこなしてしまうせいでそれが日常化していて心身が限界をむかえてしまった。

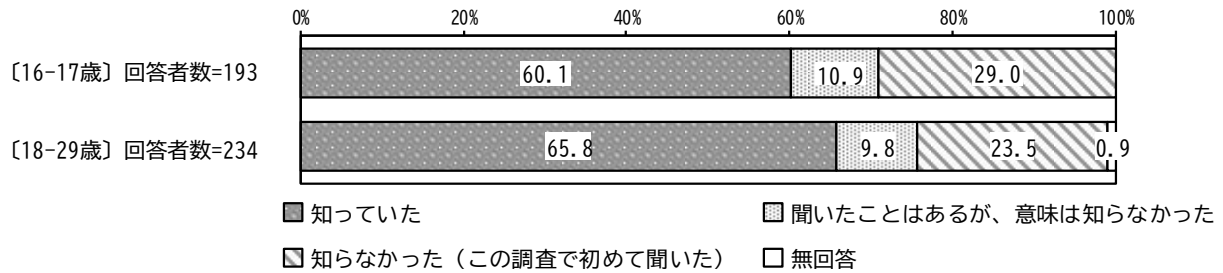
5. ヤングケアラーについて

Q32(Q34) ヤングケアラーとは、「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っているこども・若者」のことをいいます。

「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。

【16-17歳】「知っていた」の割合が60.1%、「聞いたことはあるが、意味は知らなかった」の割合が10.9%、「知らなかった(この調査で初めて聞いた)」の割合が29.0%となっています。

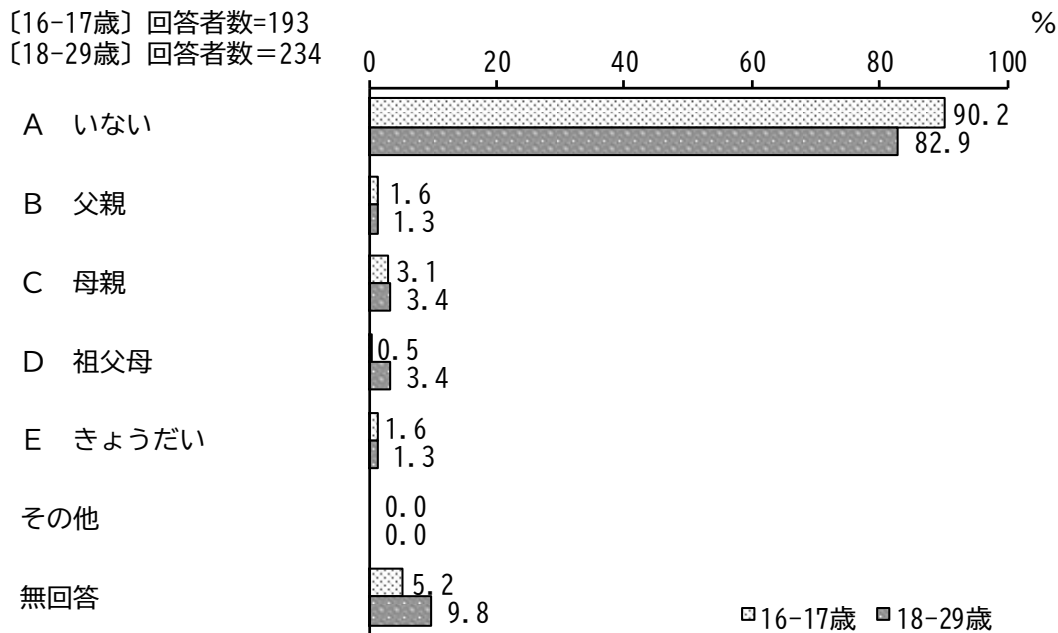
【18-29歳】「知っていた」の割合が65.8%、「聞いたことはあるが、意味は知らなかった」の割合が9.8%、「知らなかった(この調査で初めて聞いた)」の割合が23.5%となっています。



Q33(Q35) 家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。いる場合は、お世話を必要としている人を教えてください。(ここで「お世話」とは本来大人が行うと思われる家事や家族の世話などをすることです。)

【16-17歳】「A いない」の割合が90.2%と最も高くなっています。

【18-29歳】「A いない」の割合が82.9%と最も高くなっています。

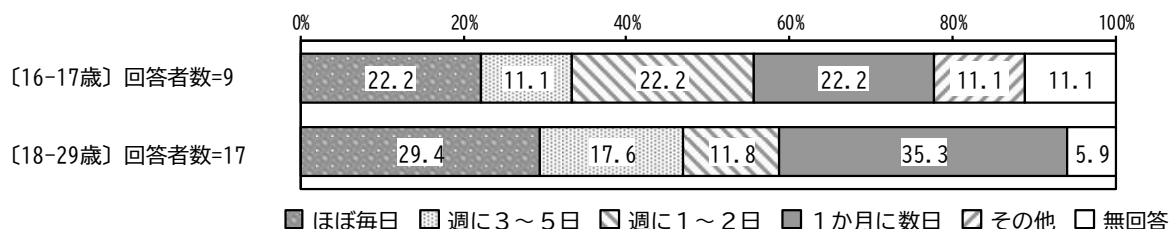


Q34(Q36) Q33(Q35)で「いない」以外を選択した人にお聞きします。

お世話をしている頻度を教えてください。

【16-17歳】「ほぼ毎日」、「週に1～2日」、「1か月に数日」が2件となっています。

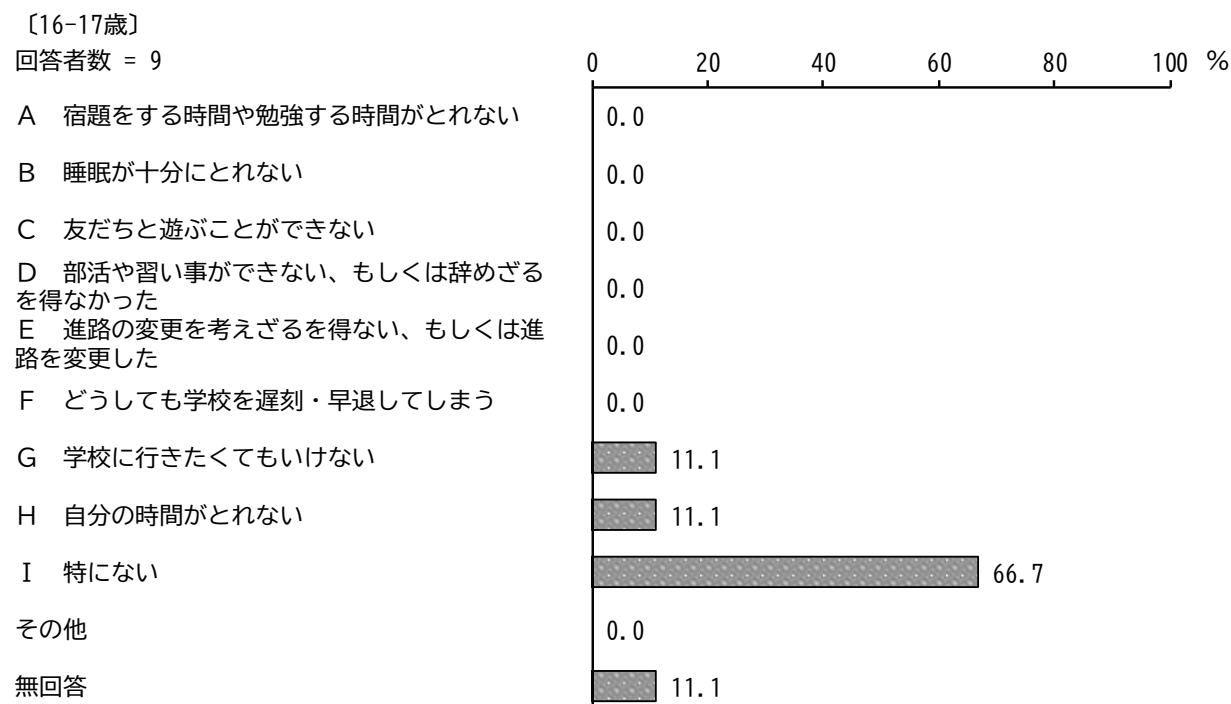
【18-29歳】「1か月に数日」の割合が35.3%と最も高く、次いで「ほぼ毎日」の割合が29.4%、「週に3～5日」の割合が17.6%となっています。



Q35(Q37) Q34(Q35)で「いない」以外を選択した人にききます。お世話をしていることで、やりたい(やりたかった)のに、できていない(できなかった)ことはありますか。あてはまるものすべて選んでください。

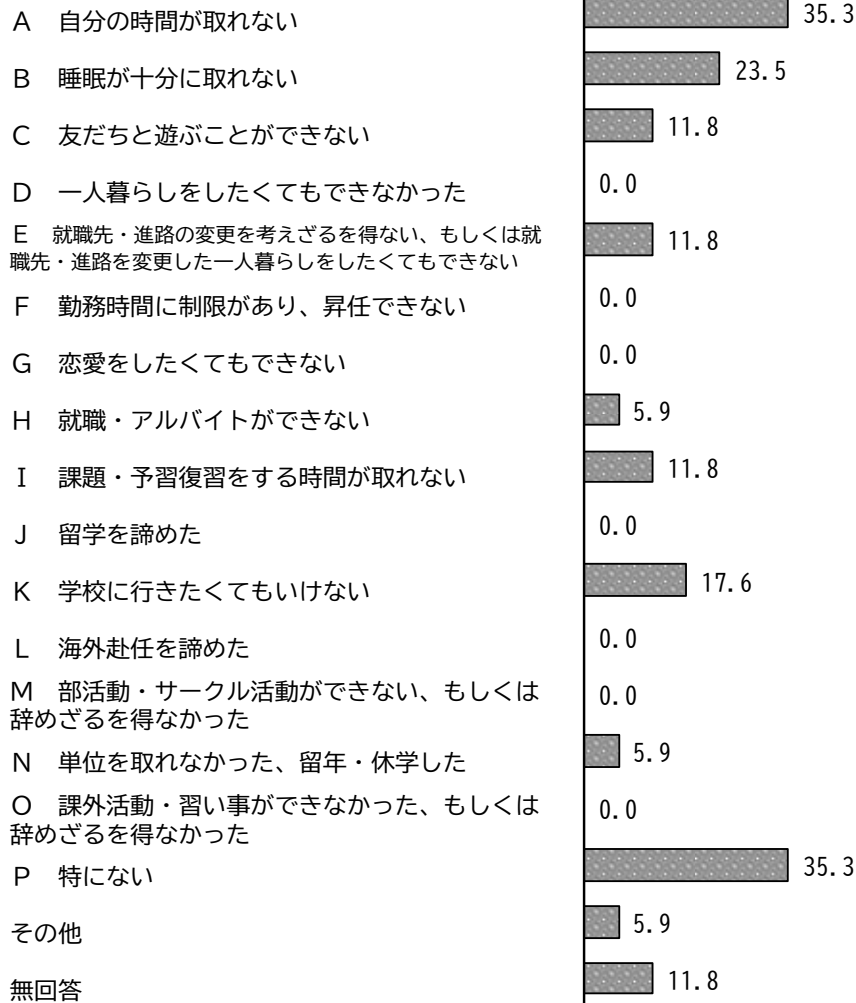
【16-17歳】「G 学校に行きたくてもいけない」、「H 自分の時間がとれない」が1件となっています。

【18-29歳】「A 自分の時間が取れない」の割合が35.3%と最も高く、次いで「B 睡眠が十分に取れない」の割合が23.5%、「K 学校に行きたくてもいけない」の割合が17.6%となっています。



[18-29歳]

回答者数 = 17



《その他》

(18-29歳)・ゲームが出来なかった

6. 相談についてお伺いします

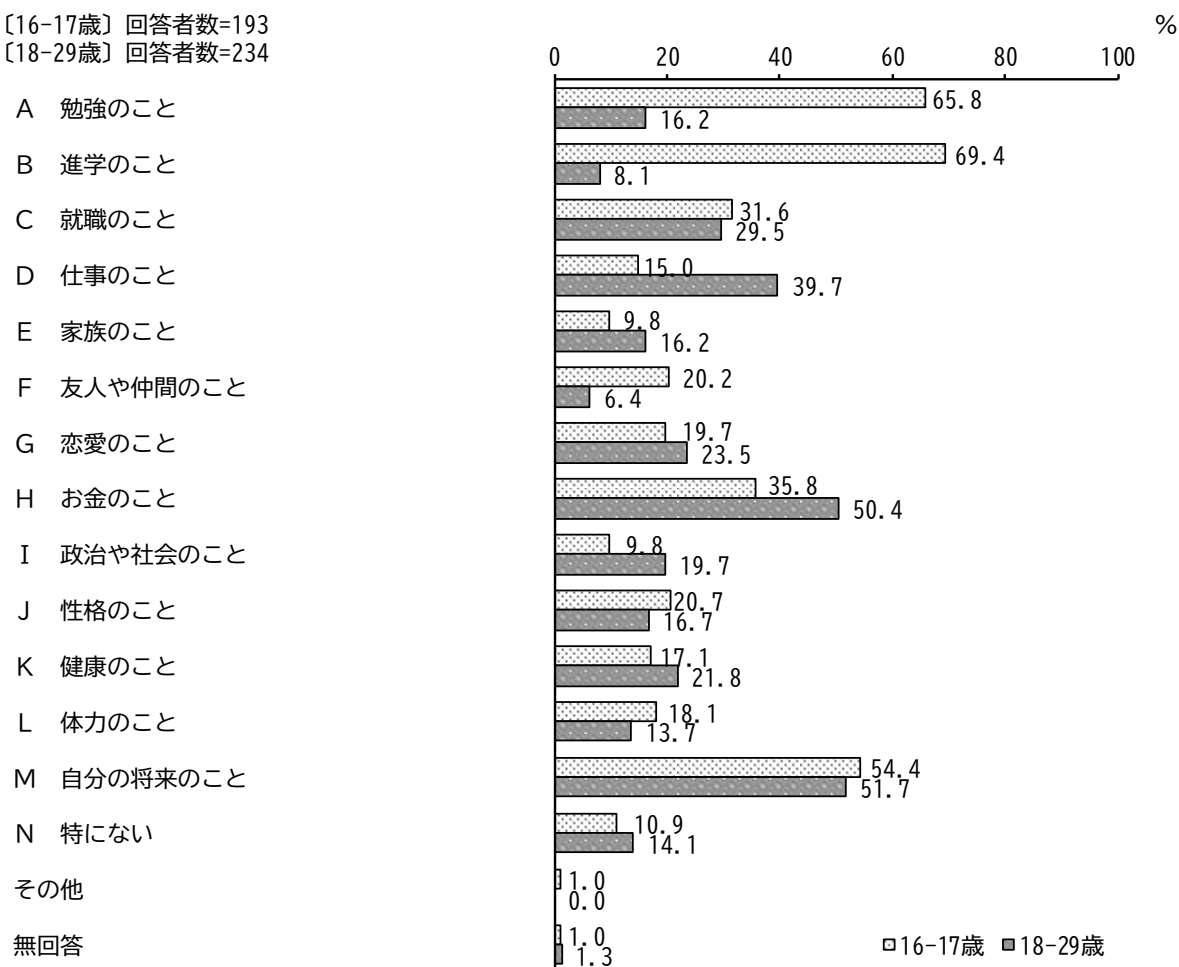
Q36(Q38) あなたは、現在どのような悩みや心配ごとがありますか。あてはまるものすべて選んでください。

【16-17歳】「B 進学のこと」の割合が69.4%と最も高く、次いで「A 勉強のこと」の割合が65.8%、「M 自分の将来のこと」の割合が54.4%となっています。

【18-29歳】「M 自分の将来のこと」の割合が51.7%と最も高く、次いで「H お金のこと」の割合が50.4%、「D 仕事のこと」の割合が39.7%となっています。

【16-17歳】回答者数=193

【18-29歳】回答者数=234



《その他》

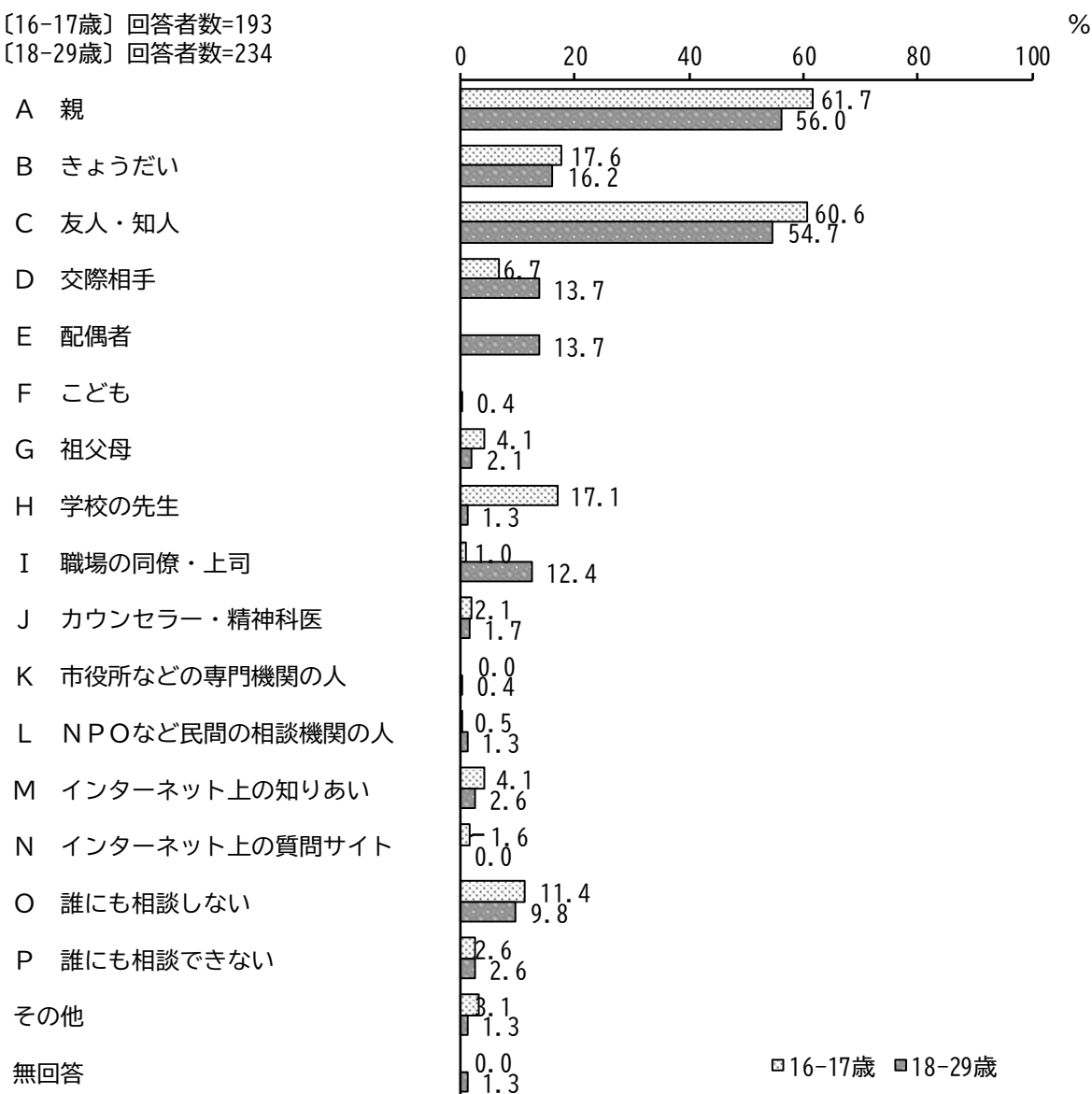
(16-17歳)・学校のこと・部活の事

Q37(Q39) あなたはふだん悩みごとを誰に相談しますか。あてはまるものすべてを選んでください。

【16-17歳】「A 親」の割合が 61.7%と最も高く、次いで「C 友人・知人」の割合が 60.6%、「B きょうだい」の割合が 17.6%となっています。「その他」と回答した中には生成 AI をあげた人が 4 人います。

【18-29歳】「A 親」の割合が 56.0%と最も高く、次いで「C 友人・知人」の割合が 54.7%、「B きょうだい」の割合が 16.2%となっています。

【16-17歳】 回答者数=193
【18-29歳】 回答者数=234



《その他》

(16-17歳) ・ChatGPT などの AI ・主治医 ・放課後デイサービスの人

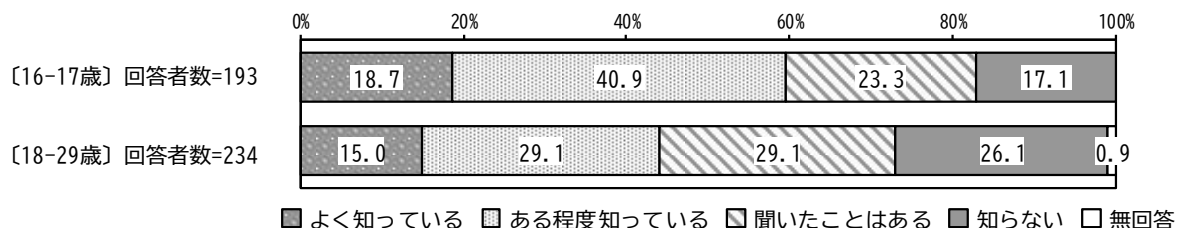
(18-29歳) ・ChatGPT ・自分が所属している教会(キリスト教)の人

7. こどもの権利についてお伺いします。

Q38(Q40) あなたには、「こどもの権利」について知っていますか。

【16-17歳】「ある程度知っている」の割合が40.9%と最も高く、次いで「聞いたことはある」の割合が23.3%、「よく知っている」の割合が18.7%となっています。

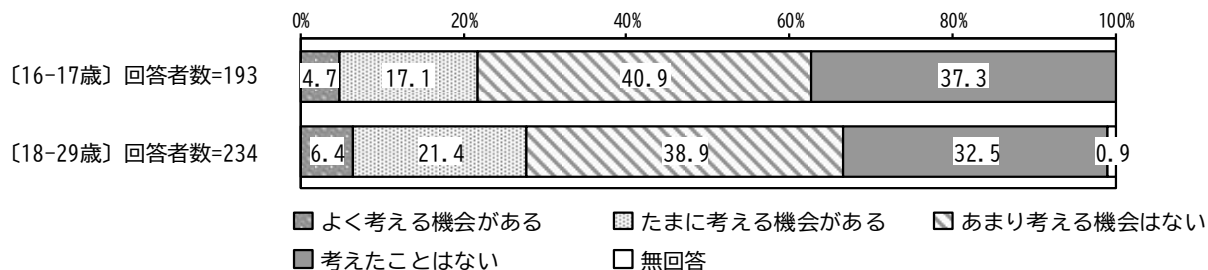
【18-29歳】「ある程度知っている」、「聞いたことはある」の割合が29.1%と最も高く、次いで「知らない」の割合が26.1%となっています。



Q39(Q41) あなたは、「こどもの権利」について考えることはありますか。

【16-17歳】「あまり考える機会はない」の割合が40.9%と最も高く、次いで「考えたことはない」の割合が37.3%、「たまに考える機会がある」の割合が17.1%となっています。

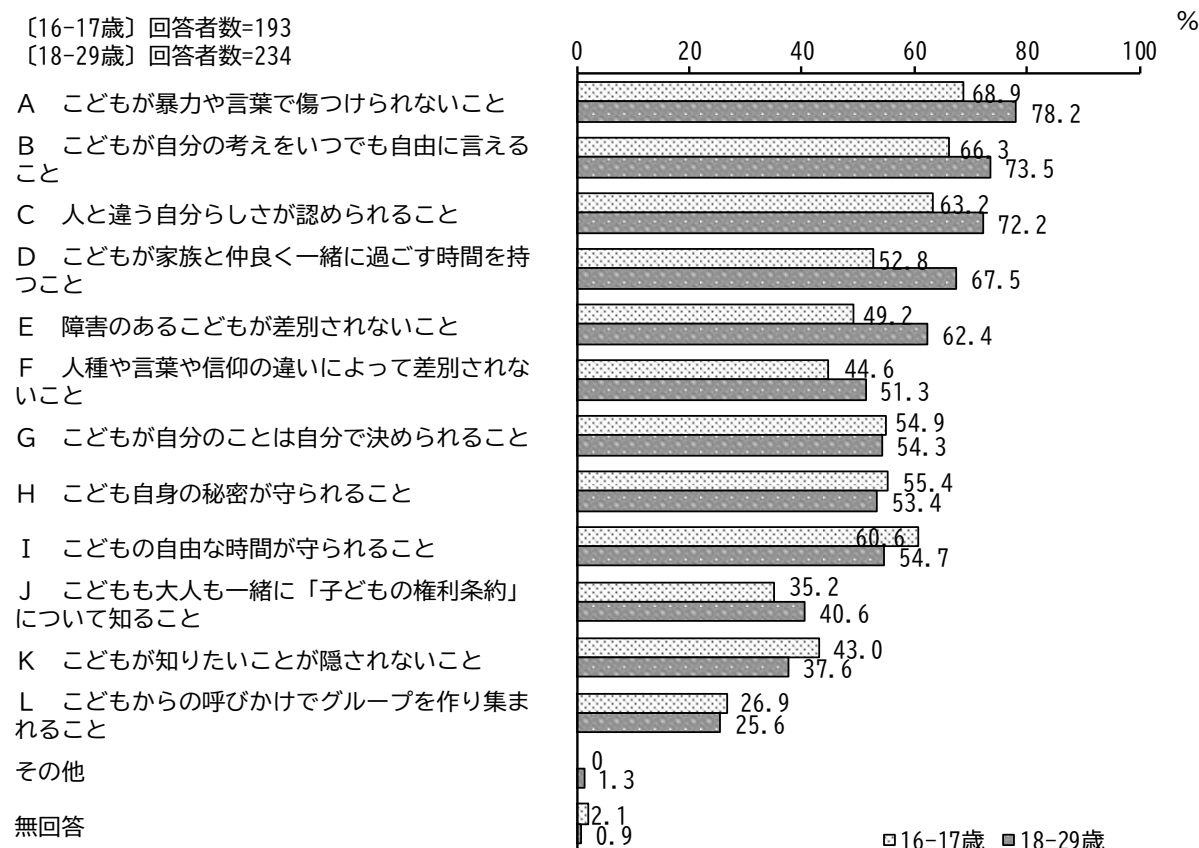
【18-29歳】「あまり考える機会はない」の割合が38.9%と最も高く、次いで「考えたことはない」の割合が32.5%、「たまに考える機会がある」の割合が21.4%となっています。



Q40(Q42) あなたは、「こどもの権利」としてどんなことが大切だと思いますか。あてはまるものすべて選んでください。

【16-17歳】「A こどもが暴力や言葉で傷つけられないこと」の割合が68.9%と最も高く、次いで「B こどもが自分の考えをいつでも自由に言えること」の割合が66.3%、「C 人と違う自分らしさが認められること」の割合が63.2%となっています。

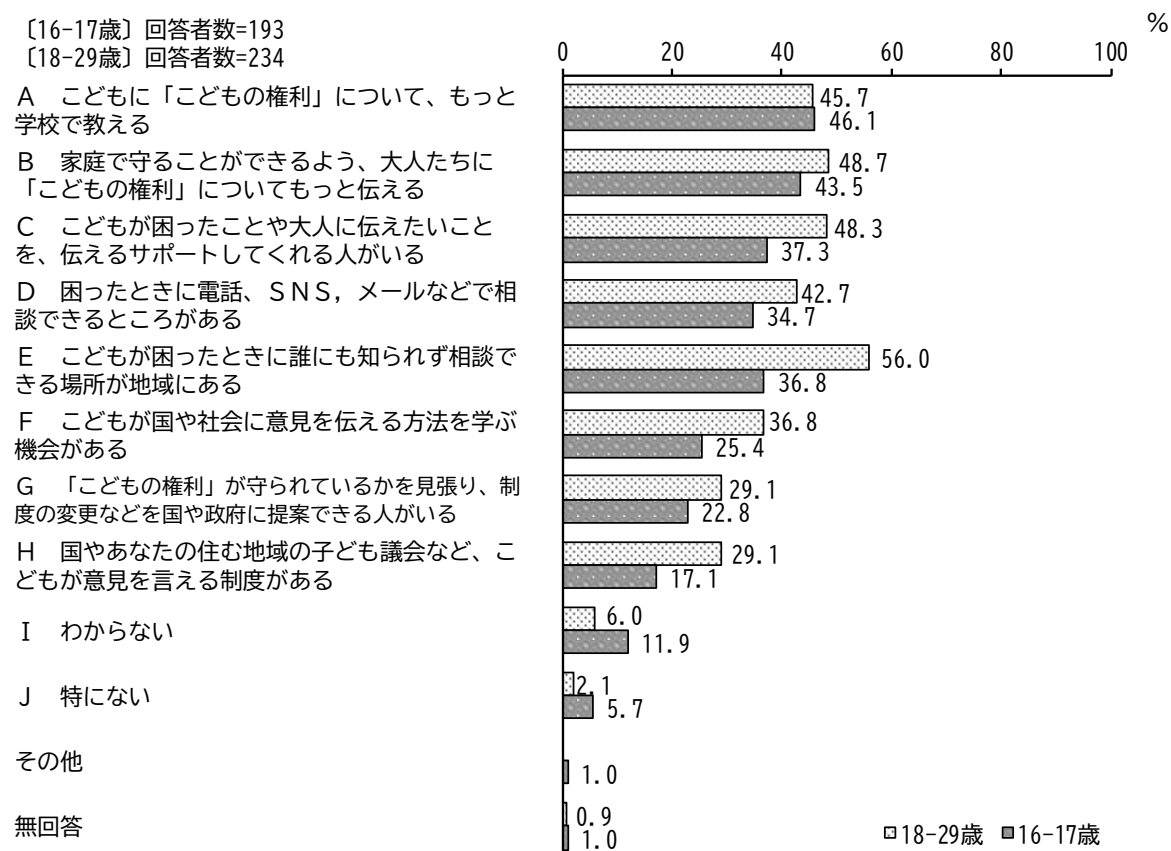
【18-29歳】「A こどもが暴力や言葉で傷つけられないこと」の割合が78.2%と最も高く、次いで「B こどもが自分の考えをいつでも自由に言えること」の割合が73.5%、「C 人と違う自分らしさが認められること」の割合が72.2%となっています。



Q41(Q43) あなたは、「子どもの権利」を守るために、どのような仕組みがあればよいと思いますか。あてはまるものすべて選んでください。

【16-17歳】「A 子どもに「子どもの権利」について、もっと学校で教える」の割合が46.1%と最も高く、次いで「B 家庭で守ることができるよう、大人たちに「子どもの権利」についてもっと伝える」の割合が43.5%、「C 子どもが困ったことや大人に伝えたいことを、伝えるサポートしてくれる人がいる」の割合が37.3%となっています。

【18-29歳】「E 子どもが困ったときに誰にも知られず相談できる場所が地域にある」の割合が56.0%と最も高く、次いで「B 家庭で守ることができるよう、大人たちに「子どもの権利」についてもっと伝える」の割合が48.7%、「C 子どもが困ったことや大人に伝えたいことを、伝えるサポートしてくれる人がいる」の割合が48.3%となっています。



《その他》

(16-17歳)

- ・子どもが救いを求めた時に手を取れる為の社会の体制を整える
- ・子どもは相談したいことがあっても、電話などの手段があっても、言えないで抱えてしまうことがあると思います。相談しよう、電話しようなどの行動の第一歩を踏み出せる精神力を養って行く仕組みが必要だと思います。

(18-29歳)

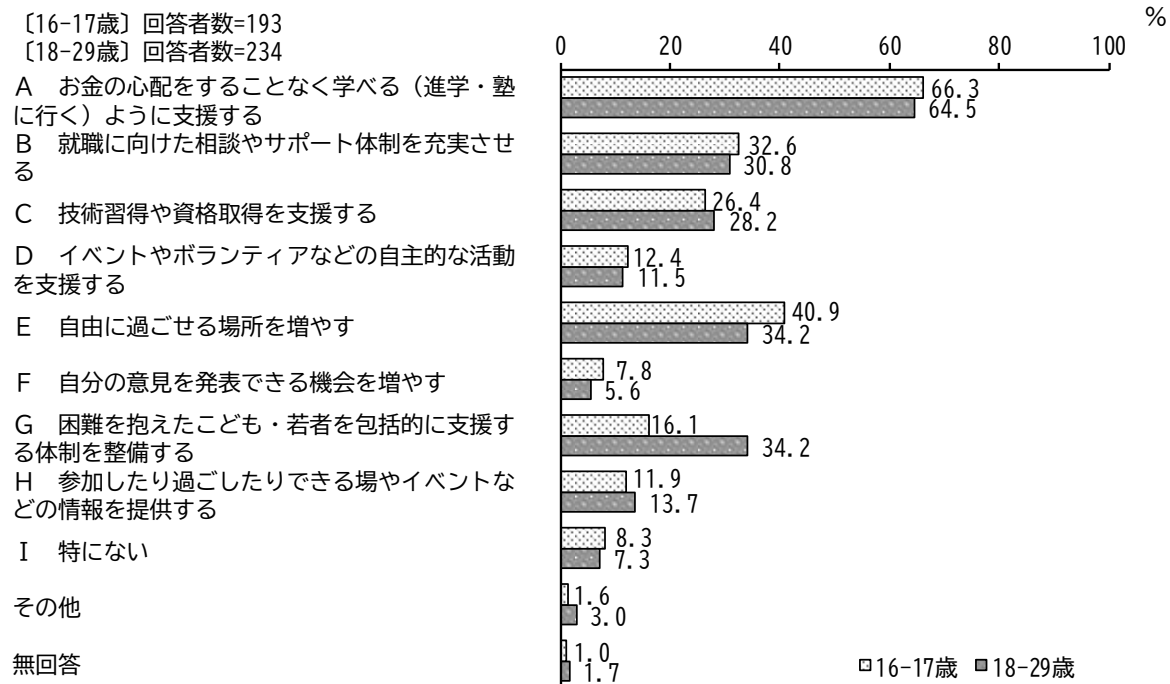
- ・のびのび育て欲しいです？
- ・子供に対して現実的な社会を伝える大人がいること。社会を広い視野で見たことがない人間が子どもの将来について何かを語るのはおかしいと考えるため。

8. 市の取組についてお伺いします

Q42(Q44) あなたは、これから若者(29歳くらいまでの人)のために、東久留米市に必要な取組は何だと思いますか。(3つまで選んでください)

【16-17歳】「A お金の心配をすることなく学べる(進学・塾に行く)ように支援する」の割合が66.3%と最も高く、次いで「E 自由に過ごせる場所を増やす」の割合が40.9%、「B 就職に向けた相談やサポート体制を充実させる」の割合が32.6%となっています。

【18-29歳】「A お金の心配をすることなく学べる(進学・塾に行く)ように支援する」の割合が64.5%と最も高く、次いで「E 自由に過ごせる場所を増やす」、「G 困難を抱えたこども・若者を包括的に支援する体制を整備する」の割合が34.2%となっています。



《その他》

(16-17歳)

- ・よくわからない ・わからない
- ・駅にファーストフードや有名チェーン、勉強できる場所を増やす。スターバックスや、マクドナルド

(18-29歳)

- ・住民税を減らすこと ・20代後半の結婚相談などのイベント
- ・物価高と人件費高騰で、バイトの人数が削られているのに、賃金が全く上がらない。中高生に支援するのもいいが、大学生への支援をしてほしい。家庭毎に支援するとなると、給付金などは親の元へ入ってしまう。直接的な支援をしてほしい。
- ・社会人2年目として正社員で働いています。金銭的な面で将来の不安を感じ、結婚や出産に踏み出せずにいる同世代が多いと感じています。少子高齢化が問題になっている今、結婚して子供を産む若者を増やすためには、金銭面の支援が必要なのではないかと思います。また、結婚・子育てについて、

自治体で設置している支援制度を普段の生活で知る機会が無いため、もっと若者に認知して貰えるよう取り組んで欲しいと感じています。

- ・子供がボールなどを使って遊べるような公園を増やすこと。ボールも遊具もない野っ原で鬼ごっこもダメで何をして遊べというのでしょうか。もっと子供の遊べる場所を増やしてほしいと切実に思います。
- ・子育て、出産支援 ・図書館の様な勉強できるスペースを増やす

第5章：小学生・中学生を対象としたヤングケアラーの実態把握調査結果

市内のヤングケアラーの全体的な傾向を把握するために、小学5・6年生、中学1～3年生を対象にヤングケアラーの実態把握調査(以下、市調査)を実施し、その結果を過去に国が実施した全国調査※(以下、国調査)と比較することで、当市の傾向を捉えるとともに、課題の把握を行いました。

また、アンケート及びアンケート後に配布したチラシによって、ヤングケアラーという概念の説明と相談窓口の周知・紹介を実施し、子どもから直接子ども家庭センター等への相談を促すことで、個別事例の把握に取り組みました。

※国調査概要

区分	対象学年	実施時期	有効回収件数
小学生	6年生	令和4年1月	9,759件
中学生	2年生	令和2年12月～令和3年1月	5,558件

1. 調査結果の比較

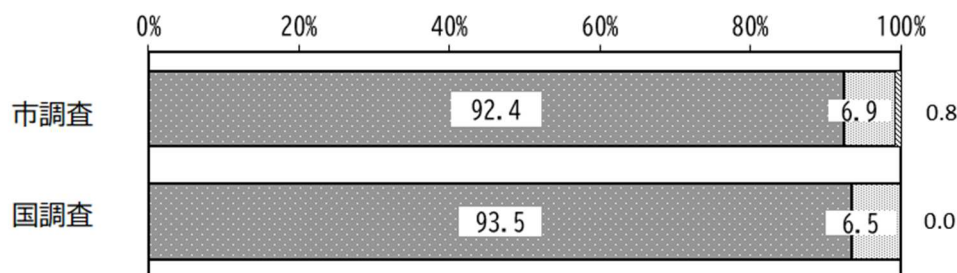
(1)お世話をしている人の割合

Q 家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。(ここで「お世話」とは、ふつう大人が行うような家事や家族の世話などです。)

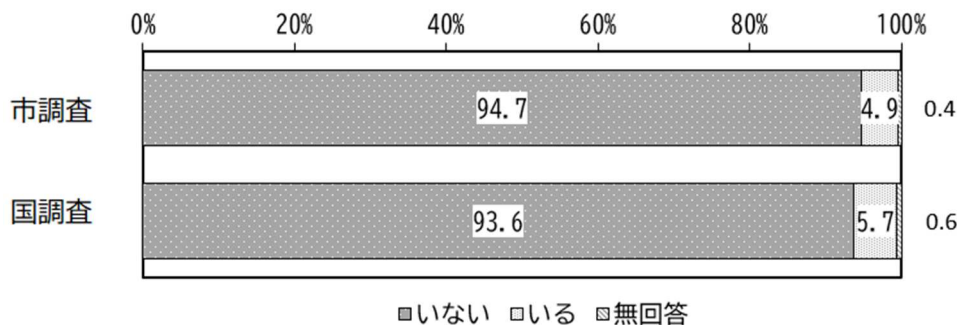
【小学生】「いる」の割合が市調査 6.9%、国調査 6.5%と同水準となっています。

【中学生】「いる」の割合が市調査 4.9%、国調査 5.7%と同水準となっています。

〔小学生〕市調査回答者数=510



〔中学生〕市調査回答者数=547



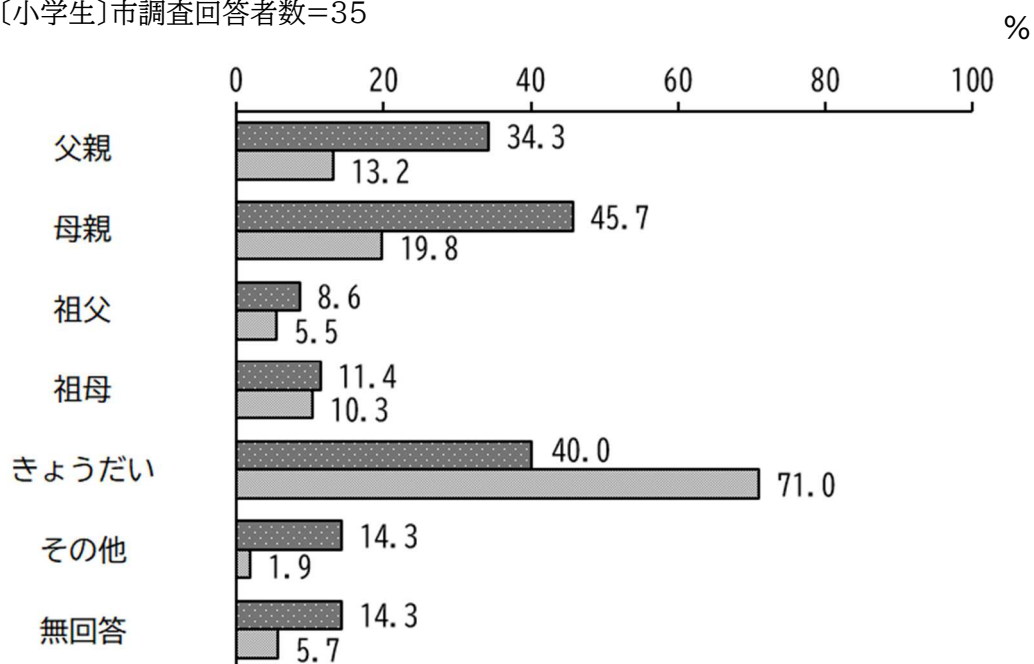
(2)お世話をしている対象者

Q (お世話をしている人が)いると答えた方にお聞きします。お世話をしている人は誰ですか。あてはまるものすべて選んでください。

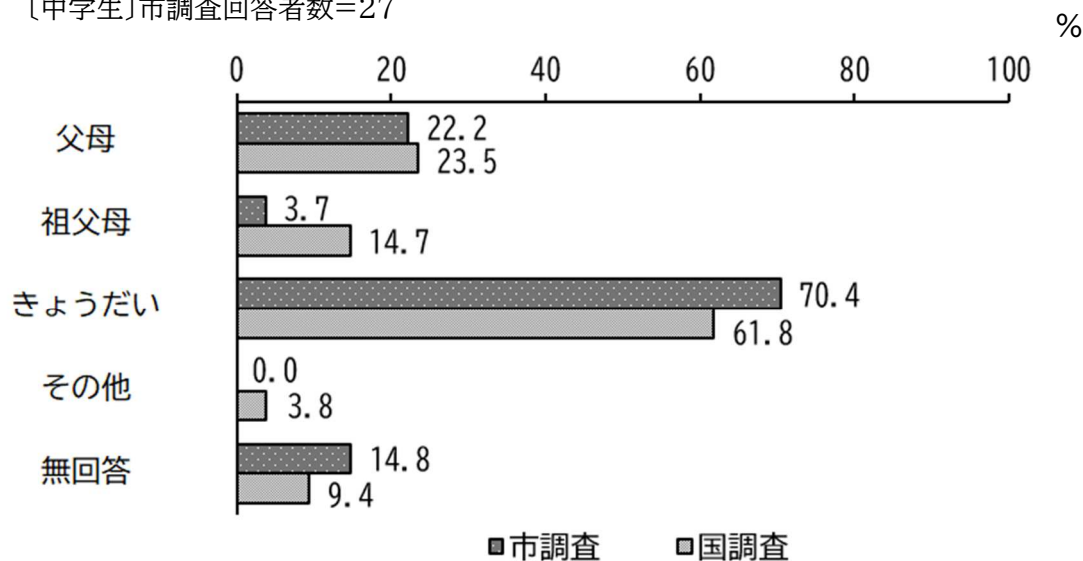
【小学生】「父親」、「母親」について、市調査では「父親」34.3%、「母親」45.7%、国調査では「父親」13.2%、「母親」19.8%と当市では父母のお世話をしている割合が高い結果となりました。また、「きょうだい」の割合は市調査では40.0%、国調査では71.0%と国調査に対しては低い割合になっているものの、「母親」に次いで高い割合となっています。

【中学生】「きょうだい」の割合が市調査70.4%、国調査61.8%と同水準となっています。なお、国調査では、集計単位が「父母」、「祖父母」になっているため、これに合わせて市調査の結果を集計しています。

〔小学生〕市調査回答者数=35



〔中学生〕市調査回答者数=27



(3) 支援の必要性・緊急性が高い支援対象者

国の調査報告では、お世話をする人が「自分のみ」もしくは、お世話をしている時間が1日「3時間以上」と回答していることも支援の必要性・緊急性が高いとして、その割合を集計しています。

Q あなたはお世話を誰と一緒にしていますか。お世話をしている人が何人かいる場合は、あてはまる人すべてを選んでください。

Q あなたは1日あたり何時間くらいお世話をしていますか。

※日によって違う場合は、この1か月でいちばん長かった日の時間を教えてください。

【小学生】市調査では、お世話をする人が「自分のみ」と回答している人は0.2%(1人)、お世話をしている人が「いる」人の中、お世話をしている時間が1日「3時間以上」と回答している人は5.7%(2人)でした。

国調査では、お世話をする人が「自分のみ」と回答している人は0.7%、お世話をしている時間が1日「3時間以上」と回答している人は29.9%となっています。

【中学生】市調査では、お世話をする人が「自分のみ」もしくは、お世話をしている時間が1日「3時間以上」と回答している人はいませんでした。ただし、無回答が両質問とも85.2%となっています。

国調査では、お世話をする人が「自分のみ」と回答している人は0.5%、お世話をしている時間が1日「3時間以上」と回答している人は33.5%となっています。

〔小学生〕

	回答総数	お世話をしている人が「いる」	お世話をしている人が「自分のみ」	お世話をしている人が「いる」人の中、1日「3時間以上」お世話をしている
市調査	510人	35人(6.9%)	1人(0.2%)	5.7%
国調査	9,759人	631人(6.5%)	67人(0.7%)	29.9%

〔中学生〕

	回答総数	お世話をしている人が「いる」	お世話をしている人が「自分のみ」	お世話をしている人が「いる」人の中、1日「3時間以上」お世話をしている
市調査	547人	27人(4.9%)	0人(0.0%)	0.0%
国調査	5,558人	319人(5.7%)	29人(0.5%)	33.5%

(4) ヤングケアラーの認知度

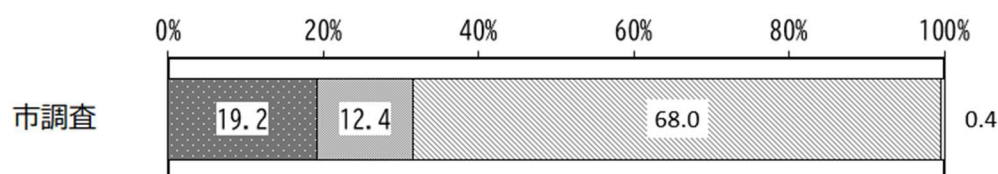
Q 「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。

【小学生】市調査では、「知っていた」19.2%、「聞いたことがある」12.4%に対して「知らなかった」が68.0%と高い割合になっています。また、(1)の質問で、家族の中にあなたがお世話をしている人が「いる」と答えた人に限定すると、「知っていた」が8.5%、「聞いたことがある」が11.4%に留まっており、全体と比較して認知度が低い結果となりました。なお、国調査ではこの質問は設定されていません。

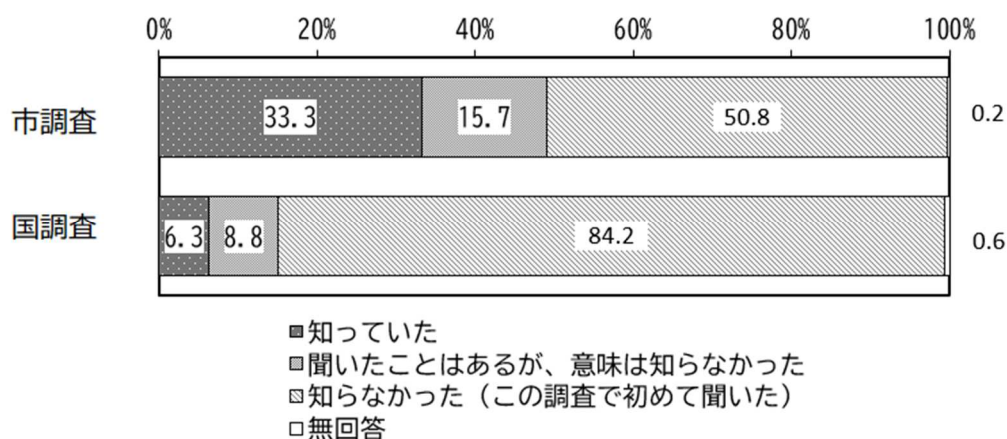
【中学生】市調査では、「知っていた」33.3%、「聞いたことがある」15.7%に対して「知らなかった」が50.8%となっています。また、(1)の質問で、家族の中にあなたがお世話をしている人が「いる」と答えた人に限定すると、「知っていた」が33.3%と全体と比較しても同じ割合となっており、「聞いたことがある」が7.4%と全体と比較して低い結果となりました。

国調査では、「知っていた」が6.3%、「聞いたことがある」が8.8%に留まっており、「知らなかった」が84.2%と高い割合だったことから、国調査が行われた令和2年12月～令和3年1月から市調査が行われた令和7年11月までの約5年間で認知が広がったと考えられます。

〔小学生〕市調査回答者数=510



〔中学生〕市調査回答者数=547



2. 市調査及びチラシ配布による相談窓口への誘導について

今回の市調査において、家族の中にお世話をしている人が「いる」と答えた回答者に対して、家族のお世話に関する相談先として、子ども家庭センターの窓口を案内するスライドが表示される仕組みとしました。

また、アンケート調査の回答期限の翌週にヤングケアラーの認知度向上及び子ども家庭センターを含めた相談窓口を紹介するチラシを市立小学校5・6年生及び市立中学校1～3年生に学校経由で配布しました。

しかし、本調査報告作成時点まで、アンケート調査及びチラシを経由して子ども家庭センターの相談員につながった事例はありませんでした。

3. まとめ

- ・今回の調査で本市にも家族のお世話をしている子どもが国調査の結果と同水準いることがわかりました。また、お世話をしている対象は、小学生、中学生ともにきょうだいと回答している割合が多く、国調査の結果と同じ傾向となっています。本市の小学生については、父親、母親をお世話をしている割合も高くなっています。

- ・ヤングケアラーの認知度については、小学生、中学生ともに一定割合あることがわかりましたが、半数以上が「知らなかった」と回答しており、引き続きヤングケアラーに関する周知が必要なのがわかりました。また、合わせて子どもから直接、もしくは子どもから学校を経由して相談、支援につながるよう、子ども家庭センターを初めとした相談窓口についても周知が必要だと考えられます。
- ・現在、子ども家庭センターが支援しているヤングケアラーと考えられる子どもについては、主に関係機関経由で個別に情報提供があったことにより、相談、支援につながっています。現時点では、ヤングケアラーに関する認知度不足等で、本人の自覚がない場合や、そもそもヤングケアラーの問題が家庭のプライバシーに関わるデリケートな側面も多く含んでいるため、当事者から直接相談や支援につながる事が難しい状況であると想定されます。従いまして、引き続き関係機関と連携強化を図っていく必要があると考えられます。

第6章：自由意見

【概要】

1. 保護者

保護者からは、教育環境、経済的負担、市の施設や施策に対する具体的な要望が寄せられています

〔教育・学校環境への要望〕

- ・ 給食：中学校給食の導入や、温かい給食の提供を求める声が多いです。
- ・ 施設設備：学校のトイレの洋式化、空調設備の整備、体育館の雨漏り修繕など、老朽化への対応が求められています。
- ・ 教員・指導：教員の多忙さへの懸念や、部活動の地域移行・外部委託（専門指導者の導入）を望む声があります。また、教員の指導力や対応（いじめ対応、理不尽な叱責など）への不満も見られます。
- ・ 学習支援：経済格差による学力差を埋めるため、公的な学習サポートや補習の充実が求められています。

〔安心・安全と遊び場〕

- ・ 学校周辺：通学路への街灯の増設や不審者対策、学校へのクレーマー対応に行政介入が求められています。
- ・ 公園：「ボール遊びができる公園」や、子どもがのびのび遊べる広場の整備を求める声が多くあります。高齢者優先で子どもの遊び場が制限されていることへの不満もあります

〔経済的支援・医療〕

- ・ 医療費：高校生までの医療費無償化や、インフルエンザ予防接種の助成など、近隣自治体と比較しての支援拡充を求める声が目立ちます。
- ・ 所得制限：多子世帯や中間所得層に対する支援（所得制限の撤廃や緩和）を求める意見があります。

〔市の施策〕

- ・ 子育て世帯への情報発信の強化や、電子申請などの利便性向上、公立保育園の存続などを求める意見があります。

2. 小学生

小学生からは、大人への率直なメッセージや、学校・日常生活での悩み、遊び場に関する意見が寄せられています。

〔大人へのメッセージ〕

- ・ 「怒鳴らないでほしい」「話をちゃんと聞いてほしい」「大人の意見を押し付けないで」といった、対等な尊重を求める声が多いです。
- ・ 虐待は絶対にいけないという強い認識や、親への感謝の言葉も記述されています。

〔学校生活〕

- ・ 先生：先生が怖い、話を聞いてくれない、理不尽に怒る、ルールを守らない(遅刻など)といった不満や、いじめ対応への不信感があります。
- ・ 友人関係：友達関係の難しさや、陰口への不安などが挙げられています。

〔居場所・遊び場〕

- ・ ボール遊びができる公園、バスケットゴールがある場所、図書館の漫画コーナーなど、自由に遊べる場所を求めています。
- ・ 学校などで一人になれる場所が欲しいという要望もあります。

〔アンケート自体について〕

- ・ 「長すぎる」という感想が多い一方、「自分の気持ちを言えてよかった」「秘密が守られるのが良い」といった肯定的な意見も見られます。

3. 中学生

中学生からは、より具体的な学校生活への不満や改善要求、社会や大人に対する批判的な視点、そして将来への不安が綴られています。

〔学校生活の改善〕

- ・ 校則：厳しすぎる校則(髪型、下着の色などの指定)への疑問や改善要求があります。
- ・ 給食：スクールランチの温度や味について、もう少し温かくて美味しいものを食べたい、また、もう少しボリュームが欲しいという声があります。
- ・ 施設：トイレの洋式化、エアコンの整備、部活動設備の改善(テニスコートや照明)を求める声があります。

〔大人・社会への意見〕

- ・ 「子供扱いしないで」「価値観を押し付けないで」といった自立心の表れや、選挙公約の実現を問う声など、大人社会への厳しい目線があります。
- ・ 虐待反対や、困っている人がいたら助けたいという意識も見られます。

〔悩み・不安〕

- ・ 受験や成績へのプレッシャー、人間関係の悩み、家庭内不和(親の喧嘩など)によるストレスが吐露されています。

〔施設・街づくり〕

- ・ 映画館やショッピングモールなど、若者が遊べる場所が欲しいという要望があります。

4. 16-17 歳

高校生世代は、進学や将来を見据えた現実的な支援や、若者が過ごしやすい街づくりへの提案が多く見られます。

〔学習・進学支援〕

- ・ 学習場所：図書館や自習室が少なく、夜遅くまで使えないことへの不満があり、無料の自習スペースの拡充が求められています。
- ・ 費用：大学受験費用、予備校代、検定費用などへの公的補助を求める声があります。

〔居場所・施設〕

- ・ 高齢者向けの施設ばかりでなく、若者が楽しめる施設(映画館、スケボー、スポーツコートなど)や、カフェ・ファストフード店の誘致を求めています。
- ・ スポーツセンターの利用料などへの不満もあります。

〔安心・安全〕

- ・ 街灯の増設や歩道の整備、治安向上(たむろする人への対策)が求められています。

5. 18-29 歳

若者世代は、自立や結婚・子育てに直面する中での経済的な不安や、市の魅力不足・利便性に関する意見が中心です。

〔経済的支援・生活〕

- ・ 生活苦：物価高や家賃負担が重く、結婚や子育てを考える余裕がないという切実な声があります。
- ・ 支援：若者や単身者、大学生への給付金や家賃補助、奨学金返済支援などを求めています。

〔子育て環境〕

- ・ 将来子供を持ちたいと考えているものの、金銭面や保育環境への不安から躊躇する声があります。公園の整備不足(ボール遊び禁止など)への指摘もあります。

〔市の魅力・施策〕

- ・ 他市区(特に 23 区)と比較して、ゴミ袋の有料化やサービスの少なさに不満を感じる声があります。
- ・ 若者が働ける場所や、魅力的な商業施設の誘致、駅周辺の活性化が求められています。
- ・ 行政情報(支援制度など)が分かりにくいという指摘があります。

(注)自由意見は原則として原文のまますべてを掲載していますが、個人が特定される恐れがある意見は、一部修正をしています。また、表現として不適切と思われるものは掲載していません。

1. 保護者

Q50 東久留米市のこどもに関する施策について、ご意見やご提案などがありましたら、ご自由にお書きください。

○安心・安全

A 小近隣には有名なクレマーがいて、そのせいで学校のチャイムが鳴らなくなりました。しかしすぐ近くの B 小は鳴っており、聞こえてきます。子どもは地域社会の大事な存在です。クレマー対応は学校だけでなく行政も介入して東久留米が子育てしやすい地域になるようにすべきかと思います。
学童からの帰り道に、街灯がとても少ないので、子供が一人で帰りがらず必ずお迎えに行っています。街灯が増えてほしいです。また、延長時間が19時だと早いので、20時に延びてほしいです。
塾や習い事で帰りが遅くなったり冬など早く暗くなる時期など子供の安全のために暗い道に街灯を増やしてほしいです。
安全面で、夜に暗い場所には街灯を増設してほしい
通学路に見守りのボランティアさんをお願いする
通学路や公園などの外灯を明るくする、防犯カメラを設置をするなど防犯対策をお願いします。
通学路を広くして安全にしてほしい。街灯が少ない。
かけこみハウスはもう不要だと思います。あのシールがあるからといって知らない家に自分の子供が入るのは怖いです。(その家の人が子どもを守ることが可能な保証がなく、人となりもかわからないので。)もっと、他のことに予算を使ってほしいです。
また、児童の安全を守る設備や公園の整備が行き届いておらず、壊れたままの遊具や暗い公園、汚い公共トイレで子供たちを外で活動させることに不安を感じます。不審者のアナウンスも不十分に思えます。せつかく豊かな自然とあたたかい街の雰囲気がありますので、子供支援関係をしっかり整備していただければ住民も増え注目される街に生まれ変わるポテンシャルを感じます。どうぞよろしくをお願いします。
通学路を整備する 市内の横断歩道に極力信号をつけるなどの整備 遊歩道の整備 街灯などもう少し明るくし安全な街にする

○学校教育(授業等)

・環境活動家の T さんという方がいます。全国の学校を回って、講演活動をされています。市内の小、中学校、高校、全てにお話しに来ていただくことを、市から依頼していただきたい。(執筆活動もされています)。ユーチューブなどでも、講演活動の内容など、発信してらっしゃるので、市の教育委員会のみならずにも観ていただきたいです。
学校行事の日程が被らない様に調整して欲しい
子供達の成長のため、小学校の行事を簡略化せずに実施してほしい(コロナ禍前のように戻っていない)
学校の先生が自身の学びの時間を確保できるように、保護者がサポートできる方法があれば手伝いたいです。今の PTA ではできることが限られている気がします。
小学校と中学校で学校行事の日程をずらして欲しい。 文化祭と参観日等、同じ日時に開催されることが多く、小中両方に子供がいる為、両方観に行くことが出来ずに困っている。 せつかく近隣の学校同士で小中連携の取組をしているのに意味が無いと思う。
宿題が多く感じます。 習い事やお友達との時間、家族団楽の時間を過ごしていると宿題する時間があまり取れないこともあるので、あってもプリント一枚位が良いかなと思うことがあります。
・職業体験(たいけん)の種類ですが、雇われるだけが仕事ではないので、経営者や起業家、投資家の働き方も経験出来るようにジャンルを増やしていただきたいです。
・お金の勉強、投資の勉強も取り入れると、お金に対しての正しい知識を早いうちから理解して、犯罪に巻き込まれない大人になれるのではないのでしょうか。
教育の充実。 区内との教育格差。
小学生の宿泊行事が、他地域より少ないと思います。6年の修学旅行の他に、5年でも林間学校などがあると良いと思います。
学校公開の日数が多すぎる。また、公開日の度に月曜が振替休日になるのはなぜか。他市ではそもそも振替にならないと聞く。振替休日になると授業時間が減るのではないかと心配している。振替休日がないのであれば、学校公開はしても良いと思う。
探究学習、主体的に取り組む姿勢の項目が早く無くなり、基礎を理解できる覚えられる授業に戻ってほしい。国の施策はいつも子どもの人生を振り回している。子どもの勉強を学べる機会に格差を生じさせる結果を生み出している。勉強の基礎が分からない子どもに教えて

<p>あげる(宿題をみてあげる)放課後時間があつたらいい。小金井北高校の例(高校生が小中学校に教えに行くという授業)が素晴らしいと思う。</p> <p>小中学校間での勉強の仕方がガラリと変わり、思春期を迎えるため一気に自己肯定感が無くなってしまふ。得意分野を褒める、いいところを見つける次につなげられるようになったらいいな。偏差値を取るための勉強と内申点アップに集中せざるを得ない、上級学校への情報収集に親がかなり関わり背中を押したり、本人の希望を聞き出し調べ、学校見学等に参加しないと難しいことに、ここまで親が関わらないといけないことに重圧と仕事との調整と本人のモチベーション保つためにフォローすることにヘトヘトです。課金しないと上位層にはいけない中間層レベル???.すべては塾という課金。ムリです。なので諦めています。</p>
<p>学校毎にテストのレベル、成績のつけ方に差がありすぎではないかと感じます。</p> <p>極端な案ですが、同じ教科書を使っているため同じテスト内容にするなどできたら学校毎の差がなくなるのではないかと思います。</p>
<p>ある程度の年齢になって大人や友達への相談が恥ずかしくてできなくなってくる年頃だと思います</p> <p>体の事や性のこと教えていただきたいのと、</p> <p>下半身の成長に異常がないかこのくらいの年齢で検査してもらえるといいなっと思いました</p> <p>女の子は色々病気などのめんから今予防的にできるようになりましたが、男の子のほうも正常成長をしているかあまり相談できる機会がないのでやってもらいたいと思いました</p> <p>今回のアンケートで全然違うことかと思いますが、やってくれたらいいのってことを伝える場所がわからなかったのでこちらで話して取り上げていただけたらなっと思いました</p>
<p>政治、パソコン、株、税金など、早い段階で授業にとりいれてほしい</p>
<p>②性教育に関して、あまりにも</p> <p>家庭や個人に任せ過ぎているのでは?</p> <p>センシティブな部分があるとはいえ、国や自治体が子ども達ひとりひとりの自己受容や他者受容、自分自身の体を愛し、守っていく為の教育や体験、機会が必要だと思う。</p> <p>生命に関わること。</p> <p>このことにもっと大人達も向き合う必要があると思う。</p>
<p>また、成績に関してよく分からないような成績の付け方をしたり、ひいきする先生がいるようです。(特に副教科)いじめも多く、不登校も多いので、心配です。特に、生徒が多いため、先生の目が行き届かず、放置されています。</p>
<p>③水泳の指導について。</p> <p>やはり生命に関わること。</p> <p>現状だと、泳げるようになることが</p> <p>スイミングスクールに通えるかどうかにか委ねられていると思う。</p> <p>家庭の経済的な事情で子ども達の生命を守る教育に差が出てしまっているのは、大きな問題だと思う。</p>

○学校教育(部活動)

<p>部活動のコーチなど、指導方法は、少なくとも文武両道で対応すべき。礼儀、挨拶励行などのしつけ指導は大切だと思うが、学力向上をベースに部活動の指導をすべき。</p> <p>部活動至上主義のような立ち振る舞い、指導は義務教育の指導者としては、適切ではないと感じる。</p>
<p>C中学校に野球部がないと聞いてます。</p> <p>少年野球をやっている子からすると、中学の部活に悩むだろうなと思っています。</p>
<p>部活をしていますと思うような練習ができていないように感じます。先生方は忙しく大変だと思います。外部の指導できる方が来てくれるとありがたいです。</p> <p>市のグラウンドには、野外のライトがついているのに、学校にはついていなくて、冬は日が暮れるのが早くて暗くて見えないのに練習しています。一生懸命練習しているのに、ライトをつけて欲しいです。何度も学校に言っているのに、少しも改善されません。なぜでしょうか。</p>
<p>部活動縮小の傾向にありますが、学校の中でクラスや生徒会、友人関係以外で、ひとつの大きな居場所となる生徒もいるため、改めて、部活動の重要性を感じます。先生の負担が大きいのであれば、外部コーチを有効に利用し、コーチ派遣のシステムを東久留米市側で作ってほしい。</p>
<p>②中学生の部活動の指導者を外部委託してほしい</p> <p>活動内容にそぐわない教科担当の教員にまかせるよりも、外部の専門家に指導を仰いだほうが、子どもたちの意欲も高まるのではないかと思います</p>
<p>部活については先生に負担がかかると思う。</p> <p>先生の指導によって活動も変わってしまい、差につながると思う。</p> <p>子供の成長のためには部活動は必要なので、先生の負担軽減を考えるとプロのインストラクターに委託しても良いのではないかと思います。</p>

○学校教育(先生)

<p>・先生方が子どもたちに対して、強く当たったり、子どもたちの意見を聞いてくれないという話を良く聞きます。子どもは分からないことを先生方から学ばせていただく存在ではありますが、一人の人間として大人とも対等に、尊厳があります。先生が上で子どもが下という意識で子どもたちと関わっている先生も少なからずいるのではないかと思います。</p> <p>それは、もしかしたら、働き方がハードでストレスが溜まっていて子どもたちに当たってしまうという状況なのかもしれません。教師の働き方の見直しも含めて、多角的に今後の教育を考えて頂きたいと感じております。</p>
<p>・子どもが教師を選ぶという選択肢もあっていいのかもしれないね。</p>

すでに実施されているかもしれませんが、学校の先生への教育を定期的実施するなどしてさらに良い指導を行っていただけるような施策(授業や生活指導など、しっかり導いてくれる先生もいるが、少ないと感じる)
学校に楽しく通えていない子が多い。先生に余裕がなく、子どもを見ることができていない。先生方は、口で言っていることとやっていることが正反対(子どもを一人の人間として尊重していない)
子供が学校で当たり前毎日楽しく学ぶ権利を、不当に奪う教員からの嫌がらせの無い学校作り。
子供達を取り巻く大人達が言葉で攻撃したり、気持ちが落ち込み悩んでしまうレベルまで追い込むことは絶対にしてはいけないと思う。今、通っている中学校の部活動の先生が言葉や態度が悪く、子供がとても嫌がっています。学校の誰に相談すれば良いか分かりません。
息子が小学中学と公立学校に通いました。総じて教員が若く人数も少なく感じ、頼りなく思いました。ベテランの教員や専門性の高い教員を増やすなどして、友だち感覚ではなくもう少し緊張感を持って学べるような教育体制ができればと思います。
学校についてですが、先生方の仕事の多さとスタッフの少なさに驚くことが多くあります。アルバイトスタッフの時間や人を増やす、OA機器を良いものにする、時間講師の先生方が使える端末を配布する、行事準備などはある程度民間に委託するのもひとつの方法ではないかと思えます。先生方の負担を少しでも軽減していただきたいと思えます。保護者の目から見ても、あるいは知人(教員)の話聞いても、小学校・中学校ともに先生方の肉体的負担、精神的負担は大きいと感じます。
子どもたちが「あんな大人になりたい」と思う大人は澆刺としているはずです。保育園、幼稚園、学童、学校等で子どもが出会うすべての大人が活き活きと輝いているような教育現場であってほしいと願っています。

○学校教育(支援級等)

一刻も早く、中学校に情緒級をつくってください (上記の理由でわざわざ他市に転居した知り合いがいます) 特別支援教育に、ギフト教育も新設してほしいです 発達障害も併発している2Eの子どもはさらに理解されにくい、教師の無理解によって傷つくことも多く、通常級でうまくいかなくなり、支援につながりにくい
①中学にも情緒個別支援級がほしい。
障害者を持つ子どもがいます。小学校の支援学級が各学校にないのにも関わらず、予算がないのを理由にスクールバスが出ていませんでした。ただでさえ生活するのが大変なのに、長距離の徒歩通学を強いられ疲れてしまうのでスクールバスの予算を確保してほしい。
障害がある子供への支援の強化 個性を尊重した学習等の支援

○学校教育(施設)

人工芝のグラウンドが高校だけではなくあるといい。
小学校が古くて可哀想です。我が子はE小ですが、体育館はゲリラ豪雨の際に雨漏りします。トイレも古いです。近くにJ小学校があるので子どもたちが羨ましがっています。
東久留米市の学校や施設のトイレで、未だに和式トイレを見かけるが、利用している人はほとんどいないので、全て様式トイレにしてほしいです。
あと、古い学校などは耐震は大丈夫なのか、心配なので検査結果などがあれば、公表してほしいです。
F中学校のトイレをきれいにしてほしいです。トイレが古く汚いため、排泄を我慢している子どもが多く、気になります。子ども達が健やかに学校生活を送れるようぜひ改善して頂きたいです。
中学校にエアコンがついていない特別教室があることが信じられません。暑さのために室内の教育活動が制限されてしまうのはどうかと思う。他の区市町村との格差に驚いています。
学校施設の整備(全ての教室の空調、トイレの洋式化、エレベーターの設置など)
・公立学校の設備で古い場所をきれいにしてほしい。(特にトイレや冷房設備など)。

○学校教育(給食)

子どもの健康のため、食事は大事なので、給食の食材や給食にかかる費用は十分に取って欲しいと思います。他の自治体に比べて、予算が厳しいと聞いたことがあります。出来れば無農薬、低農薬の野菜、食品添加物の少ないものにこだわってほしいです。また、中学校のスクールランチは給食にしていきたいです。今、中学校受験を考えていますが、スクールランチが大きな理由のひとつです。
給食の提供。
中学生の給食もどうか早急な投資を願います。
また、中学校の給食もセンターではなく小学校のように給食室を作ってほしいと思います。
中学校でも給食が出るようにして欲しい。(注文のお弁当は量が増減できなかったり、それを頼んでいたら捕食を持っていけないなど不便が多く、給食にならないのかと中学生の親御さんから話を聞いている)
中学校の給食を導入してほしい。東京都他の地域で導入されている最低限のことは、東久留米市でも導入してほしい。
中学校給食(お弁当でなく)を、実施してほしい
東久留米D中学ですか、給食の内容が酷く、栄養が心配です。生徒から、まずいという声をよく聞きます。
中学校の給食が美味しくないと。小学校の給食は残さず食べていた子どもですが、中学になりあまり食べずに帰宅するから、帰宅後の間食に結局お金がかかる。
東京都の中学校で給食がないのは東久留米市だけと聞いたので、給食にするように検討して欲しい。

<p>中学校のお弁当は温かいスープは必要なかったと思う。中学生達は、スープのせいで品数が減ったことのほうが悲しいそうです。品数はそのまま、スープが付くものだと思っていたので残念。また、あまり美味しくないことも問題です。</p>
<p>中学校の給食を実現してほしい。家庭では食べさせられない(購入できない、調理できない)食材を、給食を通して子どもに与えられるため。</p>
<p>中学校の給食について。廃校になった建物などを活用して、給食センターを作り全員給食を実現してほしい。同時に、災害発生時にも炊き出しができるよう、災害に強い設備(太陽光発電、蓄電池など)も備えれば、防災上も安心感が増し、一石二鳥と思う。</p>
<p>中学校給食を現行のスクールランチ方式から給食センター調理の全員給食に変更してほしいです。</p>
<p>ランチ給食にあたたかいスープが出るようになり子供が喜んでいます。しかしG中は昼食の時間が10~15分しかないため、食べきれず廃棄する量が多いと子供からよく聞きます。あと5分で良いのでゆっくりとお昼ご飯を食べる時間があればと、親からすると思っています。</p> <p>各学校の方針なのかもしれませんが、市の方から食品ロスの観点からも学校に働きかけなどできないものではないでしょうか？</p> <p>学校ではとにかく時間に追われていて、トイレに行く時間もなかなか取れず、生理の時でも我慢しているようです。</p>
<p>中学校でも全員給食を取り入れてほしい</p>
<p>中学校の給食を小学校と同じ内容に充実させてください。</p>
<p>中学校の給食を小学校と同じ内容に充実させてほしいです。</p>
<p>給食の無償化ありがとうございます ただ、中学校の給食は相変わらず美味しくないそうです 残念です</p>
<p>中学生に作りたての給食を与えて欲しい</p>
<p>中学校に給食室を作って欲しい。東京都で東久留米市だけ遅れていることがたくさんあってとても残念</p>
<p>中学校の給食も小学校と同じように、学校で作った温かいものを全員に提供出来るようにして欲しい。</p>
<p>中学校も給食センターからの給食をお願いしたいです。 とにかくおいしくないと話に聞く事が多くて残念です？</p>
<p>我が家にはもう中学生はいませんが、中学生に給食を食べさせてあげたいです。 からだが大きく成長する時期に、食欲が失せてしまうほど冷たい食事を与えるのはどうかと思います。 実際他校から赴任された先生が、東久留米の子は全体的にからだ小さく感じる、とおっしゃっていました。 また容器を回収する時間が早いのか、食事をする時間が短く感じました。 今はほとんどの家庭で母親が働いているので、弁当を持たせたくても叶わない人や、栄養のバランスを考えると、スクールランチを選択している(無料化されたことです)人も多いと思います。でも皆さんが温かい給食を!と、願っていると思います。 私は共産党ではありませんが、来年度は中学校給食のない市は東久留米だけになると聞きました。これではこれから子育てをしようとしている家庭が、東久留米には住みたくないと思ってしまうのではないのでしょうか。 このような意見を伝えられる場を設けてくださり、ありがとうございました。</p>
<p>中学校を給食にするべき。</p>

○学校教育(その他)

<p>子どもがスクールカウンセラーの先生に日頃から大変お世話になっております。丁寧に話を聞いてくださり細やかに対応いただき、本当に有り難く思っております。ですが、先生がいらっしゃるのが週一回ですと、予約がなかなか取れない時期もありますので、もし可能でしたらいらっしゃる回数を少し増やしていただけたら嬉しいです。</p>
<p>小学校のスクールカウンセラーが週に一度しかおらず、相談に乗りたい時に予約が既に埋まっていてなかなか予約が取れないことが多々ある。また、子供自身も週1ではなく、もっと学校にカウンセラーさんにいてほしいと感じている。スクールカウンセラーの需要は増えているのは確かなので、もっと需要に応えられるよう対応してほしい。</p> <p>子供が健やかであるためには、その親が生活や心に余裕を持っていられるかが非常に大切だと思う。わが子が不登校になりかけた時、その原因によっては学校にも言い難く、どこに相談していいのかわからない、どう対応したらいいのかわからないととても困った。親は仕事を辞めなければならなくなり、心が追い詰められた。そうなると、子どもに対しても余裕もなくなるし、負のスパイラルに陥る。でも助けてくれる人はいない。そんな時に安心できる居場所があったら、親子ともに救われる人は多いのではないかと。</p> <p>学校の先生は不登校になりかけた子まで手が回っていないのが現状。休みをはさみながら頑張って登校する子に、フォローが足りなくて余計に行けなくなることも実際起きてくるから、担任の先生以外の人が学校にもっと必要だと思えます。</p>
<p>不登校児について 普通に生活してきて急に不登校になった。 不登校を経験してから調べて勉強し、今までの子供への接し方を反省した経緯があります。 デジタルに関してのルール。声のかけ方。過干渉。子供が2歳くらいの時に知識が欲しかったと思います。(いつからでもやり直しはできませんが(笑))</p>
<p>2学期から毎日タブレットを持ち帰っていますが、大きくて重たいため持ち運びが大変そうです。(特に月曜日の朝は上履きや体操着など荷物が多いのでかなり大変です。)</p> <p>自宅のパソコンやタブレットで次の日の時間割や今日の宿題の確認などができるようになると助かります。</p>
<p>ランドセルが重すぎる</p>

・自殺する子どもや大人が減らない昨今、自尊心、自己肯定感を高めること、自分を大切にすることを理解できていない大人、教師、親たちがまだまだたくさんいる。他者を心から大切にするには、まずは自分が一番満たされていないと、自己犠牲になってしまう。自己犠牲の先は自己否定、自分の感情すら分からなくなってしまう。一人一人が唯一無二の大切な存在なんだよということを子どもの頃から伝えていくべきだと考えます。そういったことを高める授業をたくさん取り入れてほしい。
暴力や嫌がらせをすることもがいても、学校としてはその子の更生を最優先にするため、同級生が我慢するしかないのも、悪い子供を優先するのではなく、悪くない子供が普通に学校生活を送れることを最優先にして欲しい(悪くない子供が我慢することが多い)。
まずは学校が荒れていなければそれでいいです。また、子どもだけが守られていればそれでいい社会は間違っていると思います。心から心配して注意したい大人を萎縮させてしまうような社会は間違ってます。暴力はいけません、それを逆手に取って義務を果たさずに権利だけを主張する子供を育ててはだめです。 未成年(その子達の誤魔化した上手く騙したあいつ馬鹿だなという会話から推測ですが)でたばこを吸っていた子供達を注意した警備員の人が身分証の提示を強く出られない、提示できなければ喫煙所から退去させる事が出来ない世の中が間違ってます。逆恨みされる可能性があるのも自分も警備員さんに助力が出来なかったのが悔やまれます。 大人にも子供を注意、教育する、社会に守ってもらえる権利、権限を明確に提示してください。人として駄目な子どもは沢山います。けれどそれを正してあげられる大人が萎縮してしまってしまう社会は子どものためになりません。過激な意見かもしれませんが、過保護は本人のためになりません。
通っている小学校の集金が全て現金で細かい金額であることが大変で、以前のように引き落としにしてもらいたい。
子供に対して、日常生活全般やいじめに関するアンケートを取ったり、学校で面談を行い、困りごとを伝えられる場面を増やしてほしい。
公立小学校、中学校の実態は入学してみないとわからない事が多い。もっと生徒の意見や生徒から見た学校の様子を広報などで知りたい。
中学校の情報が欲しい。 小学校と比べ、HPなど情報が少なく感じる。また、市内の習い事や体験などの情報も配信希望。
LINE で市からの連絡と学校からの連絡が同じチャットに来るのはとてもわかりづらいです。以前はマチコミアプリ内メール形式だったので、題名を見て数日前の連絡を見返すのが容易でしたが、LINE になってどんどん情報が流れていってしまい、行事の連絡を見返すづらくなりました。とても困っています。

○学童保育所

①学童の委託運営をやめてほしい(以前のように市が雇用した職員さんに勤めてほしい) 委託運営を続けるのであれば、違う業者に変更してほしい 子どもの保育・教育に関する知識や経験が乏しい無資格の職員ばかりの学童が、子どもの命や安全が守れると思いますか?ニュースになった事件以外にも、たくさんおかしな事例があることを知っていても尚、預けざるを得ない状況の保護者の弱みにつけこんで運営が続いているようにしか見えません
保育園や学童など民間に委託することにより、質が低下しているのではないかと感じています。幼稚園は選ぶことができますが、保育園、ましてや学童は選ぶことができません。経済優先にせざるを得ない部分もあるとは思いますが、未来を担う子どもを育てる教育や文化については、経済よりも優先すべきことがあるのではないのでしょうか。
学童保育の充実。例、夏休み中も給食等の提供。早朝預かり等。
民間学童や児童館をもっと作って欲しい。
民間学童がなく、近隣の市の学童だと送迎外で利用できませんでした。 下里小等に、民間学童やせめて児童館を作って欲しいです。
学童に入れないが保護者就労等で日中子どもだけで留守番している子どもが少なくない。夏は暑くて友だちと約束して外遊びもできない。学校長期休みに学童保育在籍児以外の子どもも、室内で遊べたり持参した昼食を食べたりして過ごせる場を充実させて欲しい。今の児童館のサービスでは不十分に感じるので、他自治体が行っているような学校空き教室の利用なども検討してほしい。
親が仕事をしている場合、夏休み期間は子供の預かり先が学童が塾になる。学童でもう少し勉強面もみてもらえるよと思う。

○学校以外の勉強場所

今、大学の図書館でも取り入れられている (オープンスペース?)wi-Fi が使えるようなスペースを解放して欲しい。 交流できる場所が少なくなっているのも、調べ物ができたり、自由に雑談できるなど、座って話せる環境の場を与えて欲しい。
図書館に自習室がほしい。東久留米市には自習室の環境が無い。 座席が少ない、座席があっても喫茶店の併設のテーブル程度なので、もっと勉強ができるスペースがあると良い。 行き場が無くて困る
シルバーさんが先生をする、簡単な学習サポートの場が4カ所くらいあるといい。
子供の学び場所が増えたらいいと思う

○こどもの遊び場・居場所

子どもたちが安全に遊べる場所(児童館のように大人がいる場所)を増やして欲しいです もっと、子どもの居場所を増やしてほしい 最近はiPadで絵を描いたりなど多いが、児童館はiPad使えないと追い出されてしまう

第6章：自由意見

<p>こどもが自由に使える遊び場があれば嬉しいです。いま柳窪に住んでいますが、児童館は遠く、親も家になくて家でも遊べないので、公園や外で遊んでいますが、真夏や真冬は心配です。児童館や、児童館が難しいなら、こどもが遊べるスペースだけでもあればいいと思います。</p>
<p>近隣の市のように、放課後の学校の校庭はこどもたちに開放してほしい。ボール遊びができる公園はできたが、数がすくないので、たくさん遊べる場所があるといい。ケガなどの手当ては他の公園同様に、保護者がすればいいので、(学校は責任を負わないというルールにして)見守りの保護者がいなくても校庭で遊ばせてもらいたい。</p>
<p>公園の遊具等を充実させて欲しい。</p>
<p>公園の草刈りなどために整備</p>
<p>公園もキャッチボールやバスが出来るぐらいのことしか出来ないし、思いっきり遊べる場所が減ったように思います。 公園のフェンスに少しでもボールが当たってしまうと怒られるなんて子供たちがかわいそうです。せめて放課後からチャイムが鳴るまでは好きに遊ばせてあげてほしいです。もちろん低学年は保護者同伴などのルールはあったほうが良いと思いますが。</p>
<p>①公園の在り方について見直して欲しい。 ただ土地があるだけで活かされていない場所が多過ぎる。 なのに、税金から土地所有者への支払い額はかなりの金額なのは？ ボールが使えない公園が多いし、子ども達の体験や交流の場として機能していない所が多い。 子ども達の自発的な体験や交流の場、自己の責任と向き合う場として、無難な安全さに偏らない遊び場を提供して欲しい。</p>
<p>公園の草刈り等の整備をもっとして欲しい</p>
<p>こどもが安全に自由に遊べる広場がほしい(ブランコや鉄棒などを設置してほしい)</p>
<p>公園でボール遊びが出来るよう整備をして欲しい。</p>
<p>もう少し放課後に子供たちが安全に楽しく遊べる場所ができると嬉しい。</p>
<p>滝山の西部グラウンドを子供たちが放課後等、団体利用がない時間帯にもっと自由にに使わせてほしい。 ボールを使える場所が少なすぎる。</p>
<p>公園の遊具、アスレチック等があればよいと思います。</p>
<p>市内にある公園は極めてお年寄り向けに作られていると思う。子どもが大きくなったので公園で遊ぶことも少なくなったが、遊べる公園が非常に少なかった。自転車に乗る際、もっとヘルメットを義務付けてほしい。友達がつけてないと言ってつけたがらない。つけさせてはいるが。</p>
<p>不動橋公園のバスケットゴールに水溜りがあって、使えない</p>
<p>放課後に 自由に 出入りできる ひろばのような場所が小学校内に設置していただけたら ありがたいです。友達と遊んだり宿題をしたりで遊べるスペースがあり、スタッフの方が見守ってくださるような運営をしていただけたら ありがたかったです。</p>
<p>ボールを使える広場を増やして欲しい。</p>
<p>子供たちが外で賑やかに楽しく遊べる環境を保って下さい。よろしくお願いします。</p>
<p>子供が遊べる公園を増やしてほしい。</p>
<p>ボール遊びが出来る公園など、増やしてくれたと思いますが、まだ足りないと思う。</p>
<p>空き地があるなら公園にして、禁止事項し過ぎず、バスケもできる場所の確保。 高齢者の都合を優先しすぎ。</p>
<p>ただ広い公園ではなく、遊具を充実してほしい。</p>
<p>近くの新座市では、学童の他に子供の居場所事業でココフレンドという遊ぶ場所が各小学校内にあるそうです。給食のある日は17時まで遊べて親も子どもも助かっていると聞きました。市内で子供の居場所事業をやっていることは知っていますが、限られた日数です。 学童に入れるほどではない労働や下の子の病院などで小学生を一人で留守番させるには心配な時もあります。限られた日しか参加できないよりも、家庭の都合で参加できる方法は大変ありがたいです。東久留米市でも新座市のような取り組みを行ってほしいです。 公民館だと初対面の子と遊ぶのが難しいので、小学校内にあれば友達や顔見知りの子ばかりであり、通っている小学校ならば安心できると思います。 また、災害時に子供を探せるか心配する声も聞きます。小学校内にあれば親も子供の居場所がわかっており、子供も親がすぐに来てくれる安心感があると思います。 予算や人員などで厳しいかと思いますが、子育てしやすい環境を整備していただけたら親の精神的余裕が生まれ、働きに行けて経済的にも余裕が生まれると思います。 よろしくお願いします。</p>
<p>放課後遊べる公園が整備されて嬉しく思っています。雑草が伸びている事もあるので、刈り取りは定期的にお願いたいです。 高学年、中学生向けにはスポーツの練習やレクリエーションなど雨の日でもこどもたちが集まって使えるような施設(屋根がある)ところがあると安心して送り出せます。 地域によって遠いところもあるので、利便性が高まると親としては嬉しく思います。</p>
<p>ボール遊びができる公園をもっと作って下さい。(特にサッカー)</p>
<p>子供達が日々遊ぶ公園の整備に対して市の対応が遅いと感じます。</p>
<p>子どもたちが安全に遊べたり、スポーツができる大きめの公園を作って欲しい。 せめて、その周辺は歩道の整備もして欲しい。 所々にある、緑地帯はゴミや雑草の手入れがされておらず、必要では無い気がします。</p>
<p>六仙公園は道ばかりで無駄が多いので、有効的に使えるようにしてほしい。(バスケットゴール、サッカーゴール、アスレチックなど)</p>

小学生としては、近くに遊べる公園がないことがずっと悩みです。(八幡町付近) ボールができる公園より、普通にブランコや砂場があるきちんと整備された公園をお願いします。この辺りの小学生は皆道路で遊んでいます。
公園の草刈りを頻繁にしていきたい。

○保健・医療

市内に病院が少なすぎるので、ほとんどの科を他の市まで連れて行って診てもらっている。
病院が圧倒的に少ない。 発熱外来もほとんど機能していない。 遅い時間も対応のクリニックなども援助金を出して作って欲しい。
発達が心配な子供が診察で通える病院を作してほしい。遠い所にしかないように思えるので。また遠い所であっても予約日の日数がかかりすぎるので、それもなんとかしてほしい。
教育と医療、福祉の他職種連携を是非深めていただきたい。
小児科が少なすぎる。 今は小平市にある小児科へ行っているが、予約ができないと受診できず、子育てにはかなり厳しい。

○経済的支援(教育)

・教材費、旅行代金の負担軽減。
毎年の学納金や修学旅行費用、高校・大学受験料、入学金など、こどもにかかる費用全般の補助を受けられると負担が減らせていいと思います。
うちは上の子が大学生のため下の子よりも上の子の学費で追われています 奨学金も借りていますが、結局子供本人の借金になってしまうのが不憫で出来るだけ親が払おうと思っています 下の子もできれば大学進学をさせたいですが2歳差なので学費の支払いに追いつけるか心配です 出生率が下がり、出産や幼児の手当は増えていても直近で社会を支える現大学生世代に手当が欲しいです 今の物価高、給料で理系の大学費用を捻出するのは大変です
中学で毎年ある学校徴収金の市からの援助金が少なすぎます。ほばないに等しい額だと思います。義務教育なのだからもっと補助金を出してほしいです。
ピアノや裁縫セット、絵の具、習字道具、あまり使わないのに兄弟が多いので人数分買わなくてはいけないのが凄いです。 卒業生の寄付を募っても、買うか、学校のを借りるか、を選ぶようにできるといいと思います。
大学進学費用など、高校卒業から大学卒業まで、社会人になるまでの教育費用がかさみ、経済的不安を感じる。多子世帯等でなくても大学進学費用の負担軽減してもらえる施策を考えてほしい。
大学費用が考えられないほど高く、学ばせてあげたくてもその道を選ばせてあげられるか心配です。子供が学びたいのに学べなくなる事は日本にとっても損失であると思うので、なんとかして頂けたら嬉しいです
インフルエンザ予防接種と歯科医院のフッ素塗布の補助を出して欲しいです。東京都他の区分で補助を出しているところがあります。ご検討よろしくお願いします。
子供の教育費(大学進学)、父は定年で給料が下がる→大学学納金、また中学三受験も迎える子供の学納金が払っていきけるか不安。制度はあると思うが良くわからない。分かりやすくして欲しい
大学受験に向けた塾代の費用が負担です。また親に持病があって通院や薬代にかかるので、そうした親を持つ子どもに補助があると大変有難いです。 また、自動車教習所の受講料や成人式のお仕度代への補助が受けられると大変助かります。
高校までは無償化されたが、大学は行きたいと言われても、負担金額があまりにも桁違いで行かせることが出来なさそうです。そこにも補助がほしい。
塾の費用など所得制限で対象外になるのはつらいとおもう。税金をその分多く支払っているのだから子どもに関する手当は平等にするべき。
来年受験生になる。いくつか参考書は買ってあげたけれど、塾や予備校に通わせてあげられる余裕は無く、希望の大学に入れるのか、心配している。 生活費に追われて教育費を捻出できないので、 例えば受験生には図書カード配布してくれたら、本当に助かると思う。 それとか、地域センターなどに受験生用の自習室を作って、高学歴の大学生バイトのチューターさんを配置するような施設もあればいいかもしれない。
大学・専門学校にお金がかかるので、その頃の補助金があると助かる
今貧困の差で塾へ通えない子どもが増えてると思います。学習塾への補助金があると将来への可能性の選択肢が増えるのではないかと考えます。

○経済的支援(受験生チャレンジ)

受験生チャレンジ資金のおかげで苦手教科の塾に通い、塾の自習室も利用することができました。
受験生貸付制度について、条件が厳しいので、条件から漏れる家庭には東久留米市でカバーしてほしい。
チャレンジ事業支援制度で、多子世帯への所得制限の拡大をして欲しい。受験が重なる世帯には厳しい。

都の受験生チャレンジ支援貸付事業は条件が厳しすぎる。いまどきは塾へ行く子の方が大多数であるが、多子家庭なので負担が大きい(塾だけでなく様々な習い事も)。これまでも子育て罰だと感じる事があった。

○経済的支援(医療費)

子宮頸がんワクチンの男児への接種の助成金をどうか御検討ください。ワクチンで防げるガン、男児にも接種できればぐっと罹患率が下がるはず。清瀬市では助成があります。
インフルエンザワクチンの接種を無償化して欲しい。
23区と同じ医療費無償化にして欲しい。
インフルエンザなどの補助がありません。子供をそだてる地域として、すみやすいまちづくりをすすめるのに、子供の医療費も一部負担というところや、インフルエンザなどの補助がないのは、ほかの地域と比べてとても残念です。
インフルエンザ予防接種の接種費用補助を検討してほしい
高校生まで医療手当(マル子)を支給していただきたい。
東久留米では子供の医療費が無料にはならないことを市外の知人に話すと必ず驚かれます 無料にするのが必ずしもいいことではないかもしれませんが、都内で無料でない自治体はほぼないと思うので足並みを揃えて頂きたいなとはずっと感じております
医療費を23区内のように無料にして欲しい
インフルエンザワクチンの助成金を出して欲しい。
・子供が病院にかかる時の医療証の負担金200円を23区のように無くして欲しい。 ・補助金の家計基準をもっと引き上げて欲しい。(主人が病気で年間100万円減収になった。塾に行かせたいが、高すぎて子供二人とても行かせられない。来年は中3と高3なのでどうしたものか考え中。ひとり親ばかり優遇され過ぎていると思う。これなら離婚した方がマシと思う人も出てくるのでは。) ・東久留米市独自の子供の手当などを作れば、もっと若い人が集まって活気ある東久留米市になると思う。希望として子供一人5,000円は欲しい。 ・通学定期や駐輪場代の補助などがあると良い。 ・大学の費用も補助金が出ると助かる。 奨学金を借りるのに連帯保証人以外に保証人が必要。一度なら頼めるが二度三度はお金の事なので頼み辛い。子供には大学の費用が高いので(特に私立大学)、国公立にして欲しいと願っている。
他の自治体に比べてこどもの医療費の助成が大きく遅れていると思います。 私立校に通っていますが、最近やっと高校生の医療費負担が無くなったと話すと他の自治体では考えられないことのように、とても驚かれます。
都内の他の自治体と比べて、遅れる。やっと高校生も医療費補助の収入制限がなくなった。子供のインフルエンザワクチンの補助とかも他のところは大体やってるので、東久留米もやってほしい。とにかく周りより遅れているので、住みたいと思う人が増えない。
20歳まで医療費無償として欲しい
中学給食の無料化と医療証所得無制限ありがたいです。 上の子が2人いるのであと5年早く始まって欲しかった。
大学生の医療費を200円にして欲しい。
西東京市では小学生も医療費が無料になったと聞きました。東久留米市でも頑張ってもらいたいです!
インフルエンザの予防接種の助成も欲しい。隣の西東京市はある。

○経済的支援(その他)

②公的に支援金がある場合、収入制限に、子どもの人数も考慮してほしい。(我が家は夫婦共働きで収入は多いが、子どもも多く出費が多いのに、収入制限にたびたび引っかかり、利用できない)
そこまで経済的に困ってはいませんが裕福とは言えません、もっと子供に色々な経験をさせたい、習い事も塾も英語もって思いますが無理です 色んなところ連れてってあげたいですが 近場で安いところ泊とかが限界です 子供は1人ですが兄弟はほしいと思います 不妊です 不妊治療にあてられる余裕はないです 少子化と言われてますがつくれるなら子供もつくりたいです もっと自由に使える、できることが増えればいいなと思います
子供が家の収入に関係なく進学が出来るように、補助金などを出してもらえるとよい。
児童育成手当や児童扶養手当など、利用させていただいて、いつもとても助かっております。以前と変わって、現況届の提出が郵送で可能になった点が、フルタイムで働く身としては、非常にありがたいと思います。受験生チャレンジ支援の制度も、兄が一度利用させていただき、弟の前に兄が再び対象の年になったのですが、申請の案内を送付いただきました。これも利用したく、申請のことは頭にあるのですが、なかなか平日は忙しくて時間がありません。そんな中案内をいただいて、とても助かりました。郵送で可能な部分があるとのこと、それも以前と異なり非常にありがたいです。こちらが利用させていただく側で申し訳ないですが、以前(三年前)は申請のために何度か窓口に向う

<p>必要があり、仕事を休むのに苦心しました。平日はお電話すら昼休みにしか出来ず、お役所の窓口なので難しいことは承知しておりますが、どれだけ待っても構わないので、土日などに利用できる日を設けていただけたら助かる人も多いかと思えます。いつもありがとうございます。子供たちのために、今後ともよろしく願いいたします。</p>
<p>老人やひとり親など、支援が必要な方達には手厚い支援や補助金が出ているようですが、ちゃんと税金を納めている子育て世帯は子供にご飯を食べさせていくのに必死です。習い事にも行かせられません。決して贅沢はしていません。税金を納めている世帯も学校の積立金や制服代など保護者の負担が軽くなるような支援をお願いしたいです。又は補助金を貰っている世帯にも多少は支払う義務はあっても良いのではないのでしょうか。本当に困っているかもしれませんが、こちらも子育てしながら暮らしていくのに大変です。</p>
<p>物価の上昇が止まらないのに手取りが増えることがなく、どんどん生活が苦しくなっているため、何かサポートが増えるのであれば本当に助かります。子供に必要なものをしっかり与えてあげるには、収入が足りずギリギリになってきている実感があります。</p>
<p>ひとり親家庭や、経済的に困窮している家庭への児童手当などを充実させて欲しいです</p>
<p>現高2生、小中学当時所得制限の撤廃や給食費の無償化をして欲しかった。子供3人いて本当に大変でした。昔はかなり子育てしにくい市でした。同じ東京都なのに区とは差が激しい。今は無償化、児童手当の恩恵を受けられてありがたく思っております。これからも東久留米市が子育てしやすい市になることを期待しています。</p>
<p>子供達が学校選びを自由に出来る環境が欲しい。 経済的理由でチャレンジ出来ないことがないようにしたい</p>
<p>最近物価高が続き、生活が苦しくなっている。 主人の収入が300万ぐらいあるが、今年の5月に出産し、育休中で収入がほぼない。 それに対し、何らかの手当が欲しい。 また収入が300万ぐらいでも安定した生活を送れていないのに、条件を満たせていないから手当がもらえないことがよくある。 それが本当に困る。 安定した生活を送れる収入の基準がなぜ300万～なのか理解できない。</p>
<p>医療費や、児童手当の所得制限撤廃や、給食費の無償化など本当に助かっています。 今後も子育てしやすい東久留米市を期待しています。</p>
<p>歳の離れた多子兄妹。一番下の子は結局多子ではなく、一人っ子扱いされてしまい手当等が減ってしまうので、とても困る。 子供を沢山産んでも、歳が近くなければ何の徳もないと感じる時がある。</p>
<p>特に申請なしでも、子供の年齢で収入に関係なく、児童で同じ額支給されるべき。収入が多い分、しっかり親が働いているんだから、貰えないのは不公平だと思う。</p>
<p>4人子供がいるが、下の2人が3番目と4番目の扱いをしてもらえず、児童手当の増額が受けられなかった あまり子供を持つ世帯に、国も都も市も真剣に考えてくれない。母子、父子家庭や低所得な方々ばかりが、表立って取り上げられるが年収が1000万あっても税金の控除もないから生活厳しくなるだけ。稼いでも子供がいる家庭は楽にはならない。物価高もあるし、それに習い事(塾)の費用も上がるし。 貯蓄したいのに、出来ない…。 不満しかない…。 子供は可愛い、産んで良かったと思える日は来るのだろうか…とさえ、最近思う。</p>
<p>多子世帯の支援を延長していただけると助かります。年齢が上がるほど大変</p>
<p>子どもの体験格差など流行っているが、無駄なNPOなどに税金を投入して実施することは反対。金持ちとそうじゃない家庭があるのは当たり前。同じ体験をさせるなら、夏祭りのチケットや映画チケット、パンのチケットなど普通の人が体験することに税金を投入するのは賛成。高級レストランとかディズニーランドとかを体験させるために税金を投入することは反対</p>
<p>今まで収入が低く税金の滞納があり、一生懸命払っているが、収入が上がってしまって、税金が高額になり、滞納している分と両方払うのに消費者金融で借金をさせられ、生活が困窮している</p>
<p>子供についての給付金や、生活の足しになるような事が増えたら助かります!もっときちんと整備された公園があると遊びやすくなると思う!</p>
<p>ひとり親の補助が充実しているから、上手くいってるのに離婚する人が多いのは納得いかない。我慢して離婚しないのに。</p>
<p>3人以上子供が居る世帯にはもっと手厚くして欲しいです!!!</p>
<p>東久留米独自の子ども手当を配って欲しい。</p>
<p>児童手当以外の給付金は受け取れない世帯ですが、食費も習い事も全ての物の値上がりで生活の厳しさを感じています。児童手当を増額していただくか、食費の足しにできるようなクーポン等を配布していただけると大変助かります。</p>
<p>家賃が上がっているため、母子家庭が利用しやすい手ごろな住居を用意してほしい。都営住宅は所得の対象外で入れないが、子どもの学費や家賃、食費など、インフレも進んでいて、とても自分の老後資金まで余裕を持って貯蓄できない。 手に職があるので、すぐに困る水準ではないものの、派遣社員なので、給料もあまり上がらない。自分の洋服類はほぼ買わないし、外食もほとんど行わないにもかかわらず、家賃や食費がとても嵩む。 でも、今のところ健康で働けているのでまだ何とかなっている。おそらくもっと大変な状況にあるご家庭もあるはずなので、取りこぼすことなく、一人親家庭の子どもや、障害のある子どもの家庭が過ごしやすい市になってほしい。 そしてこのように意見を書ける場所を提供してほしい。</p>
<p>もう少しお金に困らずに子育てができたらいいな。と願うばかりです。 子供3人いると大変です。</p>

<p>子供を大切に言いながら、子育て世帯、現役世帯の負担は結局軽くない。 社会保険料も上がり続けている。 子育てしづらい。</p>
<p>・東久留米だけではないですが、子育て支援など片親世帯には手厚いですが、普通の世帯で子供の多い家庭は大変だと思います。</p>

○相談支援

<p>障害児を育てるワンオペ育児の母親に対する相談先や支援体制を整えて欲しい。父親が単身赴任中だと温度差が生じて、現実には孤独で辛い状況にあります。</p>
<p>こどもの心身を健康的に育む支援を充実させる。(多世代交流の場の拡充と「地域のおじいちゃん・おばあちゃん」の活用。「子育ての悩み」の段階に応じた切れ目のない相談体制。) 小学校では道徳の授業を重視し、グレーゾーンのこどもたちへの早期支援等で不登校やいじめの未然防止に取り組む。</p>
<p>子供に関する予算が少なく、東京都の中でも手薄い市であると残念に思います。不登校家庭への人間的、経済的、情動的サポートをお願いしたいです。市役所の窓口では適応指導教室以外情報はないと言われました。ひとり親でも収入維持できるよう頑張っていますが学校に行けない子供は放置状態になります。小学校低学年の子供の学びを自前で保証しようと思うと仕事を辞めざるを得ず、いっそ収入維持を手放して福祉を頼るべきなのか悩みます。</p>
<p>こどもに関する施策で具体的に何が行われているかがそもそも知らないご家庭が多いのではないのでしょうか。おたよりも LINE も見ない保護者も多くいるかと思えます。私もよくわかっていません。お知らせするにも限度があると思いますが、こどもがいる家庭には学校関係のLINE 等でもっと何が行われているかを広くお知らせしたら良いのではないのでしょうか。こどものことで悩み、どこへ相談したら良いかわからず困っているご家庭も沢山あるでしょうし、まずは簡単に『どんな時に、どこへ相談したら』ということだけでも周知していただけたら良いかなど。私自身も、こどもが産まれてから十数年、まだわからないことが多いです。もっと知る機会があっても良かったのではと思っています。</p>
<p>高校生以上になると子供に関しての相談ができないと言われた事がありました。 小さな子供ではなく、高校生でも親は悩む事はたくさんあります。 気軽に話を聞いてもらえたり、相談できる環境を整えてほしいです。</p>
<p>困った時の相談先を知らない分からない人がたくさん居るのが現状だと思います。女性は立場が弱くなってしまう場合も多いような気がします。そんな悩める方々が少しでも救われる未来になると良いなと切に願います。</p>

○行政への要望

<p>親の職業体験など、子どもにも有意義な体験をさせてほしい。</p>
<p>色々支援があることはアンケートからもわかったが、収入があっても税金や物価の高騰で家計は常に苦しい。子どもにその皺寄せがいかないようになんとかやりくりしているが、そもそも税金を下げてもらえないと解決にならない。国に言うべきことだとわかっているが、訴える手段がわからない(デモ?、ストライキ?) 市で行う子ども支援としては、 ・市立小学校給食無償化、市立中学給食無償化、制服代無償化などを促進して欲しい ・市民全体のためでもあるが、図書館、児童館を無くさない、民間に委託しない、などとして欲しい ・子どもが保護者と過ごす時間の確保を企業や国に訴えてほしい。 小学校や保育園に早い時間から預けることを推奨するのではなく、親が仕事から早く帰れるようにしてほしい。 ・市内のホールなどを利用して、子どもが参加したり見たりできる演劇・ダンス・日舞・オペラ・美術・写真など文化活動を支援して欲しい。文化は外で遊ぶことでも味わえない心の栄養です。 ・子どもが安心して遊んだり登下校できるように、市内で起こった犯罪(特に性犯罪)について危険箇所の洗い出しや、犯罪者側が入りにくい町づくりを目指して欲しい。 ・上記は子どもに関わる職員、先生、医師などの選別にも利用して欲しい。 犯罪を犯した人間が、前科を隠して就業できないよう、せめて市内だけでも犯罪者の登録、共有をしてほしい。 ・子どもを守るという意味では、子どもの犯罪にも向き合ってほしい。いじめや万引きなどをした子どもを教育委員会で隠したりせず、きちんと対処して再犯に繋がらないようにしてほしい。 たくさん書きましたが、何かひとつでも施策の参考になればと思います。 市でできることはなかなか難しいと思いますが、せめて市立小学校中学校だけでも、より良い環境になるよう願います。 また虐待を受けている子どもがひとりでも助かりますように。</p>
<p>23 区、他市に劣らない施策を期待します。現在、東久留米市は後手後手で劣っている印象です。私のふるさとですので、自分が育った市で子育てしやすい自慢の市と感じたい。古くから住んでいるから、多少施策が劣っていても妥協している感じです。</p>
<p>過去(コロナ渦)にしていた物ですが、子供達に図書カードの配布は、とても明るい気持ちになりましたし、ありがたかったです。</p>
<p>新品や使わなくなった子供用品(衣類、おもちゃ、学用品)を市のHP で掲載出来、譲ったり譲ってもらえる様になると便利だと思います</p>
<p>東久留米市は子供に関心がない施策が多い。 (公立保育園廃園や中学校給食)</p>
<p>都心に近いが人口規模が小さいまちの特性を活かして、先進的だけど、人と人が介在する、見守り機能が働くような施策を実施してほしい。実験的な取り組みでも、有効な施策は積極的に取り入れ、東久留米らしい子どもへの環境づくりをしてほしい。</p>
<p>「子ども計画」は子どもの権利条約に基づいた素晴らしいものにしてほしい。</p>

他の市より遅れている、あまり力を入れていないなどと思う事が多くあります。 各種補助金や公園の整備(大型遊具)など子どもたちの暮らしが豊かになるようぜひ頑張ってください。
公立保育園民営化など子どもに目(お金を)かける気のない市という認識でした。今、少しずつ変わってきているようには思いますが、公立保育園民営化を市民、保護者の声を無視するように強行した市にこのようなアンケートをされても本当に施策に反映されるのか疑問です。税金を使い、市民の時間を使ってこの様なアンケートを集めるのであれば、ただのポーズとにならないよう、十分子どもたちの為となる施策をぜひ打ち出し進めていただきたい。
東久留米市公立の保育園をこれ以上無くさないでほしいです。通っている身としては、今まで安心して通っていた場所がなくなってしまう、縮小されてしまうのは子どもからしても、寂しいし不安。 節税の為、というのなら削減する方法ばかり考えるのではなく増収できる方法にも目を向けてもらいたい。 東久留米市内において公立の中高一貫校をつくってほしい。他地域からも子供がかよいたくなるような特色の学校など。 現状のままでは高齢化ばかりで、人が減っていくのが目に見える。
子供に対する施策が少ないと思う。予防接種助成や、学費への援助などを充実させてほしい。中学校でも給食も導入して欲しい。
ボール遊びや外遊び、また部活動の格差などまだまだ手付かずな部分が多いので、子育てしやすい街に変わって欲しい
東久留米市は老人施設に対して子供が施設が少ない 公園、図書館、児童館やスポーツセンター 特にスポーツセンターや図書館が古く老人向けで若者が利用しやすい施設でない もっと綺麗でオシャレで若者がカフェやジムに通いたくなるようなキレイな施設にすべきだと思います
災害時などに向けて、中高生などが地域ボランティアに参加できるような枠組み作り。
東久留米市で子供に対する施策がとてもよかったと感じた事は残念ながら、あまりなかったです。 少子化の時代がくる事は、前もって分かっていたのに、全て後手後手で前に進んでいる感じです。 ただ、だからといって何もしないよりは今出来ること、やるしかないと思います。 やはり、もっと現状を把握する為に現場に足を運ぶ事。既に子育てが終わっているような方たちとは変化している時代、今の現状を分かる方達を変えていくしかないと思います。 過去のいい所も活かして、先を見て変化に対応し、臨機応変に対応できる組織になるように頑張ってください。
子供を減らさない。人口を維持または増やす。 そのために周辺自治体より優れた施策を実現すべき。 子供の人数が少ないと、その担当職員も減らされ、悪循環が起こるので、早めに対策すべき。
子どもを5人育ててきましたが、多く育ててお金もたくさんかかっているのにあまり得?もなく大変です。少子化なのだから、もっと特典をいただいてもいいんじゃないかと自分ではおもっています。 そんななか、5人目の子供を保育園に入れたとき(現在小学1年生の子供)、市独自の施策で、上の子が何歳でも「5人目だ」と判断していただき、保育料を無料にしてもらえたのが、とても嬉しかったです。 それまでの子供たちのときは、保育園に通っている子供だけがカウントされ、何だか理不尽だなと思っていたからです。 子供は何歳であろうと、そこまで育てて来たのですから、子供と見なして欲しいと思います。 ちなみに我が家は1番上から下まで20歳差があります。
児童手当が改正になった際に東久留米市から案内を発送されてようだが届いていなかった。 税金の督促はするのに、申請の案内は1回だけなのはおかしい。 申請期間を長くしても知らなければ申請出来ない。 適切に郵便配達が行われていないニュースもあり、申請状況を確認し、未申請の世帯には再案内をする、簡易書留で配達記録を残すなど対応をしてください。
子どもに対しての政策をもっと充実させて欲しい。
もう少しシングルの人達にいろいろな情報を発信して欲しい。子供が大きくなるほど金銭的にかかるから、
学校のLINEのお知らせを世帯で1人しか登録できないので、せめて2人は登録できるようにして欲しい
子どものこともそうだが、福祉関係、助成制度等について、そもそも知らないことがほとんど。 助成申請も複雑。 まずは助成制度について、もっと教えてほしい。一覧とかあったら広報にも載せてほしい。
子供のイベントを増やす
制度が変わる時はもっと詳しく教えてほしい。請求しなければ貰えない、変更されない等、自己責任とはいえ、不利益を被りました。
東久留米はお金に余裕のない市だとは理解しています…。残念ですが、あまり期待はしていません。
近隣の市と比較して、制度の準備や広報が行き届いていると思う。
ペアレントメンターの養成講座を東久留米で行ってほしい。市役所でも福祉課でも、必要性を理解されていないようだし、1人だけいることも知ってるけど、多忙で活動されていないです。地域のペアレントメンターは絶対の方がいい。
必要不可欠なゴミを捨てるのが高い。都内はタダ。 東久留米は袋含めて高い。 その上、市民税も高い。
不審者対策
数年前、前市長下の市政の時よりは親世代の目に見える施策が増えてきているようには感じます。 一方で、その伝え方についてはまだまだ改善の余地ありとも思います。

第6章：自由意見

近隣の市などと比較して見劣りしないサポートをお願いできますと幸いです。
駅前だけでなく他市境の東久留米市も開発をお願いします。
一日中居れるような大きな図書館を作る (大きな自習室なども)
生活保護や母子手当、児童手当を不正に受給している人が多々いる。籍を入れずに一緒に暮らして、働かずに手当を受け取り裕福な暮らしをしている人が多すぎる。保育園も優先的に入って、昼間から飲酒やパチンコをしている人もいる。 その辺の調査をきちんとし、血税を障害のある人や本当に困窮している人の為に大切に使う欲しい。
地元の方が多く印象で、他の地域から引っ越してきた時に疎外感を感じ、今も感じる。周りに頼れる親族や友人がいない人向けに何かあると思う。東久留米に住んでいていいと思うことは特にないので、住んでいてよかったと思える何か施策や設備があるといい。
市報の決定事項を読んでいると、市に都合の良いものばかりが賛成されているように感じる。もっと市民の意見を取り入れた政策をしてください。
東久留米市に限った事ではないが、受けられる支援等があるにもかかわらず、知らなかったから受けられないという制度を無くしてほしい。対象となる人には手続きしなくても受けられる仕組みにして欲しい。

○アンケートについて

今回のアンケートはとても良い取り組みだと感じました。 保護者だけでなく、子ども側からもアクセスできるので、保護者だけでなくこどもの気持ちや考えも送信されると思います。 自戒も含めてですが、子どもの正直な意見が見捨てられることなく、活かされることを切に希望します。 そしてこのアンケートでもし虐待の可能性のある子どもがいたら、絶対に救ってください。 この企画を考えた方、ありがとうございます。どうか良い方向に進みますように。
市の施策を知らないで、施策に沿った内容のアンケートが良かったです。家計のことなどプライベートなことばかりで、残念でした。これがどのように役立つのかわかりませんでした。こどものためになるものと思っていましたが、どうなのでしょう。新たな施策にどのようにこれが反映されるのかわかるようにしていただきたいです。
このアンケートのほぼ全ての選択肢が不適当 実施する意味なさそうだし、これに税金使われてると思うと嘆かわしい 子育てはそんなに甘くない アンケートの内容が不快
あまりにも設問数が多く、途中で回答しなくなりましたが、頑張って回答した。しかし、結局この調査が何を目的としている調査なのか最後まで分からなかった。
外食や旅行の回数についての質問で、行ってないのですが特にそういう方針というわけではないです。 子供が習い事や塾に行っていないのも、そういう方針ではなく子供にやる気がないからです。
このアンケートの選択肢で、現在はないが過去にあったという選択肢がなく答えづらかった項目があったのと、必要と思わなかったというこもくがなく、選択肢の中で自分に当てはまるものがなかった Q47 はどう答えればよいかわからず未回答とした
今回のアンケートを中2と小5の家庭に配るのは、3歳差の兄弟が多数の為、重複している。我が家は中2のみ回答した。アンケート統計数を考えて、無駄のない調査案内をしていただきたい。
このアンケートが長すぎる こちらのアンケートについて 何の、何のための、どんな事をいっていただくための等、きちんとした説明のもとにアンケートを実施して欲しかったです 大多数の普通の子供に対し、どうするかを真剣に検討いただきたい。 意味のあるアンケートとは、到底思えません。

○その他

近隣の人と関わる機会が少ないため、町内会以外の集いがあれば良い
神社での昔ながらのお祭りを体験させてあげたい。
市役所のお仕事、本当に色々あって大変だと思います。いつもありがとうございます。
スポーツ用の車椅子が欲しい。
私立中学や都立高校に給食を導入してほしい
魅力的な幼稚園がない。

2. 小学生

Q49 このアンケートの感想や、大人の人に伝えたいことなどがありましたら、ご自由にお書きください。

○アンケートについて

アンケートを作ってくれてありがとうございました！
アンケートの最初に、「こたえたくない質問は、答えなくてもいいです。」と書かれているにも関わらず、その他を選んだ際に具体的なことを書くことが必須になっている場合があるのは、矛盾ではないのでしょうか。
答えの選択肢が少ない。 質問が分かりにくい。 長い。
このアンケートは誰かに見られたりして誰が答えたか情報は漏れませんか？私は気が弱くて思ったことを言いかけて言えないことが多いです。理由は誰も怒ったりしないとか分かってのに怒られる気がしちゃう臆病だからです。なので、あんまり知られたくありません。あと、また陰口を言われたら嫌ですし自由に行動できないことが多いです。あの子達は私を変な子と言わんばかりの目で見てくる子もいるので怖いです。ただ目付きが悪いなら申し訳ないですけど。ですが、ちゃんと仲の良い友達はいるので大丈夫だと思います。ただの愚痴みたいになってしまいました。すいません。
虐待絶対ダメ?? まあ良かったかな？[アンケート]
いじめられている人や孤独な人が悩みを打ち明けられるのていいアンケートだと思います。
長い短くして
いいアンケートだった 子供にもわかりやすい内容だった
アンケートの質問が面白かったです
詳しく内容が書いてあり、文章が分かりやすかったです。
こういうアンケートを待っていた。 ありがとうございます。
当たり前かもしれないけど、完全に秘密が守られるのがいいなと思いました。 答えるのが苦ではなく、柔らかい印象のサイトでやりやすかったです。 ありがとうございました。
アンケートがながすぎた
自分の悩みや困ったときにこういうアンケートがあると人に伝えなくても、こうやって答えるだけだと便利だしいいと思います。 あと給食でアイス出して欲しいです。
このアンケートを通して今の自分が当たり前じゃないことがわかった。
今から書くことは、全部私がされてないけど、辞めてほしいことです！ 虐待などは絶対にやめてほしい。 子供は繊細だからすぐ傷つくよ。 子供のことをちゃんと見て聞いて、子供と楽しく過ごしてほしい。 あと世界中の人に言いたいことがある。 神様は乗り越えられる試練しか与えないよ。 ということです。!この言葉を聞いたとき、とても共感しました。 だれがこの文章を読むか知らないけど、少しでも視野に入れて欲しいです。 このアンケートは、私がふとしたら思うことを素直にかけました。 作ってくれてありがとうございます!!
長かったけど、その分細かく記入できた。
まあよかったと思いました
このアンケートは、子供のことによりそってくれる良いアンケートだと思います。
長かった。
自分の思っていることや、意見が答えられてよかったです。 直接人に伝えるより意見がいいやすかつあです。
日々の生活を振り返れてよかったなどと思います
このアンケートでいろいろ知れたので良かったと思いました
怒鳴りつけるとかって、ダメはダメだけけど、本当にいかなる理由であってもダメなのかな?って思いました。もし子供がいじめとか課金とかSNSとか(禁止されている場合)、あるいは犯罪なんて事も、必ずないとは言いきれないと思います。いくら子供でも、子供を育てるのが親の義務であり、責任であるかぎり、必要最低限(なにかを禁止・怒鳴りつける(怒る)など)の教育は必要だと思います。そうやってあまやかして、子供が犯罪者になった。なんてニュースも聞いた事あります。なので、暴力以下、甘やかし以上の教育は必要だと、私は思います。なので、大人には漢字や計算などではなく、敬語・礼儀、戦争、社会、税金、政治家、仕事、お金、いじめ、コミュニケーションなどを教えてほしいです。先生であってもそうです。 これらを教える事で、ただ学ぶだけでなく、もっと自分のためになること。漢字や計算よりもっと自分のためになることを学校から教えてほしいです。
疲れた(アンケートが長いから)

第6章：自由意見

少し難しい質問があった。
親の携帯でやるので、完全に自分の意見を書くことは難しいと思います。学校などでできるのであれば、その方が良いかと思います。(母)
このアンケートで改めて自分の生活習慣や悩みについて考えることができました。また悩みがあったら家族や友達、先生、相談窓口などに相談していきたいです。先生やお母さん、お父さんにいつも自分のことを元気に育ててくれたり、優しく指導してくれてありがとうございました。
いいアンケートだと思った
アンケートがながかった
たのしかったです。思っていたことも話せたからスッキリしました。
自分のやなことなどを、「理解してだめだな」と思えることができると思うのでとてもいいと思いました。
アンケートをやってよかった
このアンケートを答えた人の回答結果が、今後の東久留米を良くするために使われると嬉しいです。
長い
少し、同じ内容が多く時間が掛かりました。 でも、少しでもお力になれば良いと思いました!^-^
少し長い
自分は結構一人で抱え込みがちだからこういうアンケートがあると素直に書ける。言えなくて知られたくないこともあるけど悩みが尽きないことはあまり知られたくない。人の全員生きる権利がある。必要がない人なんていない。自分はみんなに幸せになる為の権利があると思う。ストレスに負けずに精一杯生きてほしい。まだ10年しか生きてないけど自分はみんなと平和に暮らしたい。いつも控えめな自分だけどもたまには意見を堂々と言いたい。
このアンケートで大きな部分の自分のことを伝えることができ、よかったです。
分かりやすかった
たまに難しい質問があった。
子供のことについてよく知っているアンケートだからすごいアンケートだと思った。
Q6は週間や日によって差がある
こういうアンケートをまたやってほしい
学校のことやお家のことが顔を知られずに言えるのがいいと思いました。
少し長かったよおー
皆の家庭環境が把握出来るため、このアンケートはずっとあるべきだと思いました。 答えたくない所は答えなくて良いに関して、やりやすい良いアンケートだと思いました
アンケートが、長過ぎる
長かったけど自分が思っていることが言えてよかった。
やりやすいアンケートであったこと
ながい
本音で伝えれた。ありがとうございました
特になし
このアンケートで子供の権利や、ヤングケアラーのことなどがよくしれたので良かったです。
がんばった
「必要ないんじゃない」と思う質問ばかりだった。
虐待などされている子供達にとってもよいアンケートだと思った。
このアンケートは少し長すぎだと思います。 あと、このアンケートについての手紙が配られた時はまだ10月の終わりで、11月に入らないと回答できないようになっていたから、そうなるくらいだったら11月の最初に配るか、手紙を配った時点で回答できるようにしておいたほうがいいと思いました。
紙がいい。(ただ自分の字に自信があるから)
あまり聞かれないことが聞かれたので、自分がどう思っていたの分かりました。
誰が書いたかわからないから安心して、思ったことが答えられた。
色々な質問があった
このアンケートでは、色々なことを聞いていいんじゃないかと思いました

○居場所

要望なんですけど、気分とか、落ち込んだ時とかに1人で居れる場所が欲しい(学校とか)

○大人への意見

生きる希望をなくすのはやめてほしい
すぐ怒鳴ったりするのは違うと思う
楽しく安心して暮らしたい??

大人の意見を子供に強く押し付けなくてほしい。 子供の好き嫌いを理解してほしい。
理不尽に怒鳴りつけなくてください。 子供の意見をよく聞いてください。 子供に寄り添ってあげてください。 男女平等に扱ってください。 自分の意見を押し付けなくてください。 ルールを守ってください。 子供に八つ当たりをしないでください。 公共の場で間違っただけを人に見て見ぬふりをするのではなく注意してください。
生活をもっと豊かにして~(??~???)?~
子どもに?怒ったことを、自分でやるのをやめて欲しい
いつもだめな私を育ててくれてありがとう? これからもよろしくお願いします?
ままだめなこねといわれる
自分で注意したことを、自分でやっている。
親って大変だな
習い事には行きたくない???
家が1番安心出来て、お父さん、お母さんに何でも相談出来るので、自分は必要無いけど、悩んでいる人がいたら助けてあげてほしいです。
もっとスポーツやりましょう
これからも大好きです!!!!!!!
赤信号 みんなで渡れば 怖くない たぶんこれは 意外と大事
子供の意見をもっと聞いて欲しい
もっと子供の限界を知ってほしい。
個人情報を尊重してください。
子供の意見尊重 スマートフォンの見過ぎ 親同士の裏での小言
ヤングケアラーのことや、世の中には安全に暮らせない子どもたちがいることを知ったので親に感謝をしていきたい。

○家族

いつもいろいろ家事や仕事をしてくれているお母さんお父さんに本当に感謝です!
家族が大好き?
改めて大切に育てられたと分かった
両親と別々に生活して居るので、話しをする事がと少ない。

○学校

もっと国際的な教育を受けたい。公立の学校でも質の高い教育を受けたい。(TGUISSみたいな) 英語の授業の質を上げたい。
ちょっと何が言いたいかわからないかもしれないけど、たまに、私の弟がいじめられて帰ってくる。 本当は、学校って楽しい場所のはずなのに、たまに行きたくないような気持ちになるって言っていた。 もっと、安心して学校に通うにはどうしたらいいのだろう。 誰か教えてほしい。
給食がやだ
学校の担任は選ぶことができない。だから先生の考えかたがおかしいと思ってもこどもの話を聞かないで先生が正しいみたいに押しつけられる。ひねくれた考えかたの先生がいるからもっと真っ直ぐな考えかたをしてほしい。
クラスのともだちにぶたれたりしても先生がちゃんと聞いてくれない ちゃんと対応してもらえないから不安 友だちがいなくて不安でも先生に言えない
学校の謎ルール消してほしい。あと先生とゆう地位にあぐらをかいている人が居るから辞めてほしい。あと人によって共通のルールを作っ てほしい。じゃないと人によって態度を変えなきゃいけない。あと普通に授業に先生が遅刻するのは犯罪だと思う。罰金とってほしい。あとな んで怒ってるかを教えてほしい。じゃないと改善のしようがない。あと先生はルール破ってもいいのに、生徒はルール守らなきゃいけないの はおかしい。あと先生には絶対服従するのが当たり前みたいな風潮辞めてほしい。先生は下の年齢の人たちの手本になれって言うてくる くせに、歳上の先生が破ってるからそれを真似したら怒られる。本当におかしい。あと先生があまりにも空気が読めなくて、しかもそのくせ に友達との会話に口挟んでくる。ネタみたいな感じでふざけんなよーて言ったら、近くにいた先生が何があったのが言いなさい??て言っ

<p>きてうざい。しかもそのくせに話を聞いたからと言って、何かをするわけでもなく先生が満足したら去って行く。あと先生には敬語で喋らなきゃいけないのがおかしい。何かしたわけでもなく尊敬されるようなことしてないのに、なんで先生の方が生徒より偉いと考えて疑わないんだろうか。大人だからと言って偉いとはならない。先生が忙しいのは認めるけど、それはお給料もらってるから当たり前だと思う。だから僕は先生にはタメで喋る。なぜなら僕の学校に尊敬できる先生がいないから。あと先生と生徒で身分に差がありすぎる。だから僕は一時期生徒を夢見たことがある。あんなのが合格できる試験なら、僕でも行けると思ったし、あそこまで生徒に八つ当たりしたり横暴できるのなら、僕もやってみたいと思ったから。あとちょくちょくお気に入りの生徒だけ優遇するの辞めてほしい。</p> <p>夏休みを短くしてほしい。暑くて外遊びが出来ないし、親がいない時に友達呼べないルールだから、夏休み一人で家の中でクーラー付けてゴロゴロテレビ見る。</p>
--

○勉強・受験

<p>私の家族は今受験生がわたしを含め2人いるんですけど、塾で毎日何時間も勉強していて、どうしても家ではつかれてイラツとしちゃって、よくお姉ちゃんと一緒に怒られているんです。迷惑をかけているのはわかるんですけど、どうすれば素直になれますか。</p> <p>リモート授業できるようにしてほしい</p> <p>学校が遠い、10分以内で行ける場所にほしい</p> <p>中学受験をするための勉強を今しているのですが、その勉強がむずかしくて受験できるかとても心配です。</p>
--

○友人

<p>友達関係が難しい</p> <p>相手にどうおもわれてるかが気になる</p> <p>友だちができる方法がほしい</p> <p>友達と一緒に2日間ぐらいお泊まり会したい</p> <p>学校の友達が誰でも怖い</p>
--

○施設

<p>公園にサッカーゴールがある場所が欲しい</p> <p>小山の茶畑公園をボールが使えるようにネットをはってほしい。犬の散歩の人にちょっとボール使っただけでも、その場で市役所に電話されたり、怒鳴りつける老人がいる。サッカーする時は遠くの公園まで行ってる</p> <p>陸上競技場が欲しい</p> <p>図書館に漫画コーナーをつかってほしい</p> <p>バスケができる公園がほしい</p> <p>子供が遊ぶ場所をもっと増やしてほしい。</p>
--

○児童虐待

<p>虐待の詳しいことを知ったけど本当に良くないと思う</p> <p>お母さんにあたまたたかれた</p> <p>虐待はやばくて大人から子どもにするのは、ダメだと思った。</p> <p>虐待は絶対だめということで</p>

○その他

<p>妹が熱を出した時の東久留米の病児保育が少なく、母が困ってる。</p> <p>スマホほしい</p> <p>まあでも幸せならOKです?</p> <p>いつもありがとう?</p> <p>特にはないです。が、毎日楽しいです。</p>

3. 中学生

Q50 このアンケートの感想や、大人の人に伝えたいことなどがありましたら、ご自由にお書きください。

○アンケートについて

アンケートはとても長かったですけど内容がしっかり書いてあってよかったです。悪口が多いのが気になります。
私がこのアンケートに答えて子供の権利や自分が知らない言葉が出てきて、私はこのアンケートに答えることができて良かったです。
市の改善のために子どもたちにアンケートをとるのはいいけど早く、その意見を取り入れて改善して所沢のように発展した市にしてください。
やり始めるのがとても遅いと思います。
自分の生活を振り返ることができました。
自分や家族、人間関係などについて詳しく考えることが出来ました。悩みは自分の心の中で留めておかないで、誰かに相談したいと思いました。
特にはないです。心の整理ができました。ありがとうございました。
自分が思ってることが書いてよかった
このようなアンケートが実際に市や国の取り組みに反映されることを見たことがない。ただ意見を聞いているだけで、反映させる気はないのだろうと感じてしまう。
長い
不登校についての調査もやって欲しい
できるだけ多くこのアンケートに集まった意見を解決してください
こういう機会が設けられるというのはとても良いと思います
自分について考えることができた
このアンケートを通して自分の生活を見直せたり、いろいろなことを知れて良い経験になった
楽しかったです。虐待はだめだと考えることができてよかったです。
これからの行動についてアンケートを通して、この先問題にどのような対策・解決策をとるか期待しています。私の意見が東久留米の力になればいいなと思います。
質問が細かすぎて、答えのニュアンスがわかりにくい。
自分のことについて知れたり、家族のこと友達のことなどいろいろ自分に関わることが知れた
アンケートお疲れ様です。
アンケートの回答に時間がかかり過ぎる
長すぎて答える気が途中でうせるので、もう少し短くしたほうがいいかもです
思ったより長かった
大人に伝えたいことは特にはないですけど、例えばお金がある、ない(ほしい)、ない(欲しくない)だどっちでもいいと思った時に欲しくないにしたら拒否してしまうようになったり理解しづらい部分があるからどちらでもいいなど入れた方がいいと思います
まずはじめにこのアンケートについての『不満・怒り』について
回答が長くて文章がとても長く途中で分からない物理解が出来ないものが多すぎた子供にアンケートを取っているのに大人しか分からない様な言葉を使ってどうするの?子供に言われてどういう気持ち?
このアンケート長すぎて10分掛かりました時間と労力返してよ金でも何でもいいし
あとさ正直何も商品等ないのに無償でやれないよ金か読書カードとか出せばいいじゃん子供は何かい事がないとやらないよ何ならこのアンケート無視するか迷いました次回等このアンケートをもう一度やるのであればしっかりとお礼の品等を用意してからやってください以上とある中学生男子より
『不満・怒り』に対してでした～
なぜこの様なアンケートを思いついたか
僕も学びに繋がったので良かったです
ありがとうございます?
ゲーム時間や読書時間は時期によって大きく変わるので最大値と最小値を書ける仕組みにしてほしいです
また、回答フォームの反応が悪くて、選んでいない選択肢が選ばれていたり、押しても反映されないことがありました
ちょっと長くて、めんどくさかったです。
子供の為に色々考えてくれて良かったと思う。
自分のことをしっかり伝えられた気がしてとてもよかったです。将来の夢などもあまりいうことがないので言えてスッキリしました。こういうアンケートがもっと使われて、悩んでいる人を救えたりしたらいいなと思います。
すごい伝えやすかった
細かくてよく考えられてるなと思いました
楽しい

第6章：自由意見

たのしかった
アンケートを通して自分の知らなかった事について知れた
色々な事がかいてあってどんな人でもできると思いました。
このアンケートを受けてみて、初めて知ったことが沢山知れたので将来の自分に役立つと思います。
長いアンケートでした
虐待されているひとやヤングケアラーのひとはアンケートには応えないか応えられないと思います。
アンケート長い
僕の意見も聞いてくれてありがとうございました
ちょっと長かったです
でもやって面白かったです
長い。簡潔にまとめて欲しい。
このアンケートはこれからも積極的に行ったほうがいいと思う。
いっぱいのがしれてよかった
虐待を受けたことがないし、今まで家族と幸せな生活送れていると感じるから、虐待を受けている人の辛さはあまりわからないけれど、もし周りに、虐待を受けている人がいたら、優しく寄り添ってあげたいです。このアンケートで、虐待や子供の権利について考えさせられました。ありがとうございました。
アンケートをするのであればそこから、どういうことをすればいいのか、するのか教えて欲しい
めんどくさいので二度とやりたくない
助けが必要な人がこのアンケートに答えることで居場所が見つかるといいなと思います。
このアンケート本当に大事だと思う。本当に困ってる人とか居ると思うしこれからも続けて欲しい。マジで
長い

○安心・安全

みんなが安心安全に暮らせるようにして欲しいです。
街灯が少ないから早く増やしてほしいし自転車用の道もつくってほしい。
通学路のカラスが怖い

○大人への意見

自分で決めさせて好きなように決めさせて欲しい。
子供を制限し過ぎないで欲しい。疲れる
大人の考えが全て正しいと思わないでほしい
ずっと怒られてばかりで褒められないからどうしてなんだろうと思う
大人へ あなたが選挙の時に掲げた公約を今実現することが出来ていますか。 子供より
子どもは大人じゃないし、子供は小さな子ではない。 子どもは、「子供」という枠組みに入れてはいけない。 子どものような子供もいるし、子供のようにない子供もいる。 全ての子どもを同じようにとらえることが、子供への理解を妨げる最大の障壁である。 もう少し子供に寄り添って上げてほしい。
子供の希望を消さないでください。今、あなたがやっていることは、子供のためになりますか？子供が嫌と言っていないですか？自分が正しいと思っしていることは、子供達を苦しめ希望をなくしてしまっているかもしれません。まずは、子供と面と向かって話してお互いが思っていることを打ち明けてみてください。そうすることで、お互いが気持ちよく毎日をすごくことができるか思います。
悪口や冷たい目線を辞めてくれ
勝手な妄想で人を見ないでほしい。自分の価値観を子供に無理やり押し付けるようなことをしないでほしい。 少なくとも次世代の子供たちが勝手な妄想を押し付けられ、苦しめられ自分自身を偽らないことを願いたい。
ストレスを子どもにぶつけないでください。 人生楽しく生きてください。

○家族

私の家族はとても大好きです。苦しくもないし、厳しくもないし、逆に、ダメなことはダメとちゃんと伝えてくれるし、私はよくお手伝いをする、やらされているのではなく私がお手伝いすることが好きだからしているの、家族全員で仲良く支え合っていると思います!!!大好きで自慢の家族です!と私は思っていますが、実際ではこう思っている子供は少ないのかなとか、私の親は優しすぎるのかなとか、逆に、他の友達の親が厳しいのかなとか、疑問が多かったのですが、今回のアンケートで知らなかったことが分かりました!!!「こどもの権利」も聞いたことがあったがあまり、詳しくは知らなかったので考えることができてよかったです!
私の家は赤ちゃん(2歳)がいますが、親の怒鳴り超えや、赤ちゃんの泣き声を聞くだけで泣くようになってしまいました。 昔は気分が落ちたりなどしませんでした。私の部屋はありますが、どうしても声が聞こえて泣いてしまいます。一人にはなれますが姉として、

何もしていない自分が嫌いになってしまい、無理をしても怒っている親と泣いている赤ちゃんの仲介のような立場になっています。私は、家族のことなど考えずに1日だけでも1人になりたいです。もちろん、色々問題があるのは分かっています。ですが、私のような子供たちは何人もいるはず。そのことだけでも知っておいてほしいです。お疲れのところ、長文失礼しました。

私の親は立派だと思った

○学校

最近いきすぎのいじりが多く感じるののでしっかりとその点を改善したほうがいいのかと思っています

学校行事をもっと盛大にやりたい。

学校のトイレ全部洋式にして下さい。洋式2個しかなくて少ないのでいつも、5分休憩にみんな並んでいてトイレができない時があります。生理用品も交換できないので我慢します大変です。

H 中学校のエアコンを早く変えてください。ボロすぎます。勉強に集中できる環境を早急に整えてください。どうでもいいことに使うのではなく、教育活動に使うことに重きをおいてほしいです。近隣の自治体の設備投資等の例も参考にしながら教育関係の設備投資をもう少しちゃんとしてほしいです。

G中のソフトテニス部に所属しているのですが、テニスコートとネットがなくていつもボコボコの校庭とガタガタの手作りネットで練習しています。地面のせいで変な方向にボールが曲がってしまったり、冬には大きなライトがなく小さな懐中電灯で対応していますが、まともな練習ができていないのでせめてコートとネットを作って、ちゃんと練習したいです。

土曜授業を一学期に一回ぐらいにしてほしい
文化発表会を高校の文化祭みたいな楽しい行事にしてほしいです。

学校で委員会を決めるとき、男女1名ずつと言われ、片方の性別の人が複数立候補して多数決になるのに対し、もう片方の性別で立候補が出ないことがあります。体が関係してくる(宿泊行事の宿舎班など)ものでなければ、男女の壁を撤廃することはできないものかと考えています。

担任がゴミすぎる
スクールカウンセラーは全く意味がないです。話しても何もしてくれないし、むしろこっちの秘密を全部吐かせるような感じがして怖いです。何も変化しないから、まだ死んだ方がいいです。子供は思ったよりも心も体も弱い。ちょっと目を離した隙にすぐ死にます。今大人たちがやるのは、生徒の悩みを聞くのではなく、子供を死なせないために何かすることだと思えます。それも、ただ聞くことじゃなく、実際に行動を起こすことが大切です。役に立てれば幸いです。

あと、スクールランチが冷たくまずいです。(jcp-tokyo.net/2023/0228/76915 参照) よろしくをお願いします。

ランチをもっと豪華なものにしてほしいです

学校の給食が最近変わって不味くて量も少なくなった。
無償になったのに意味がないと思います。
お金かかっても良いので、前の給食くらいの美味しさが希望です。

学校の部活の活動日数を減らして欲しい。
部活を休んでも先生が嫌な顔をしないで欲しい。ランチの時間を増やして欲しい。子供にクラス替えの意見を聞いて欲しい。仮眠時間が欲しい。ランチじゃなくて給食がいい。顧問がうるさくて嫌だ。文化祭がつまらない。テスト前に課題を出さないで欲しい。部活の試合の時、集合時間を6時50分じゃなくて8時にして欲しい。どうかお願いします?

現在不登校です。
私服で学校に行くことは駄目ですか。
校則で、ヘアゴム、ヘアピンの色・肌着の色・靴下の色・髪色のことまで指定されるのは何故ですか。
ネイル・メイク・髪型などの個性を出せる部分を学校の校則で縛るのは何故ですか。
ブラック校則の改善は出来ませんか。
高校まで義務教育にしてください。

○勉強・受験

特にないです。
受験生で家ではなかなか勉強に集中することができないので静かで勉強できるような場所がほしいです?
受験生の今、体のことよりも成績のほうが大事なの?
受験って恐ろしいと思います
欠席日数が多いと内申に響く制度をやめてほしい
子供のうちからパソコンを使わせるのをやめてほしい

○経済的支援

奨学金を返済しないで済む世の中にしてください。

○こどもの遊び場・居場所

サッカーが自由にできる場所がほしい
スポーツができるような公園をもっと増やしてほしい 中高生でも楽しめるような施設をもっと増やしてほしい
もっと中学生とかが遊べる場所を作ってほしい。学校や公園などを綺麗に改装して欲しい。学校の校則などの決まりが多すぎる!

第6章：自由意見

バスケットコートがついてる公園が欲しい。 ブランコがついている公園が欲しい。 六仙公園に遊具があまりついてなくて悲しい。
市には、滝山公園などの古い公園、老朽化が進んでいる公共施設の改修、リニューアルをして、使いやすくしてほしい
解決策の例と言ってはなんですけど、私たちくらいの子が泊まれるところや、しばらく逃げられる場所があったらいいと思います。 私の意見が誰か同じ様な状況にいる人たちを助ける糧になってくれたら嬉しいです。

○こどもの意見・権利

今は家族に話を聞いてもらっているのですが問題はありませんが、話を聞いてくれる環境があれば良いと思いました。
子供の意見を聞いてあげられるようにしましょう??
子供にも人権があって自由に生きる権利があります。

○施設

東中学校の隣の団地みたいな所を大きいショッピングモールにして欲しいです!学校の近くならみんなが行きやすいと思うし、2年生でやる職場体験とかでも簡単に行けて楽しいと思ったからです!みんなで楽しく、安全に暮らせる東久留米市にしたいです!
もっと自由でいい場所が欲しい
東久留米に映画館は絶対作って欲しいです。そうすることでたくさん人も増えると思う。

○児童虐待

児童虐待反対
虐待で困っている子供のニュースなどを見ることがあるので絶対にしないで欲しい。

○相談

子供の考えを尊重しようとしていただきありがとうございます。私は今中学生ですが、この時期は少しのことで悩みを抱えやすく、相談もしにくいです。大人の方が相談に乗ってくれるだけでとても心が軽くなります。実際に私も学校の先生に悩みを打ち明けてとても救われたことがあります。子供の心に寄り添っていただけると私たち子供も心が開きやすく自分の意見を主張できる人が増えると思います。

○その他

何を目標、生き甲斐にして生きるのか
理不尽にはどう立ち向かえば良いのか
私はもともと母子家庭ではなかったので、家にいる人についての質問にびっくりしました。母子家庭では生活を支えるためのお金を得ています。それはとても生活に役立っています。
いつも東久留米市のために多々活動してくださりありがとうございます! これからも頑張ってください!
ない
理由は伝えたら逆に心配されそうだから
いつも支えてくれて、ありがとう
家が好きです
いつもありがと
物価高を下げてください お小遣いが足りなくなる可能性がある
何時も有難うございます。
教育は日本の未来に直結するので、蔑ろにはしてはならない。この時代日本人に足りていないのは忠君愛国である。それ故に皇室問題すら理解していない者がいるのだ。また、憲法の教育には気をつけなければならない。今の憲法は正しいと教えれば子供はそう思い込んでしまう。そもそも、自国が軍隊を持たなければ戦争が起きないなどありえない。国際問題がそこまで単純ならもう戦争は無くなっているはずで今の日本は泥棒がいるのに警察が仕事をしていないのと同じ状態である。
東久留米をもっと活性化してほしいです。東久留米が住みやすいまちになるためには、まずお金が必要だと思います。そのために、東久留米のいいところをもっとPRしたり、観光や特産物を作って知名度を上げたりしたらいいと思います。実際、東久留米を知らない人も多く、福岡の久留米とまちがえられることもあるんじゃないかなと思います。もっと多くの人に東久留米を知ってもらえたら、まちも元気になると思います。
東久留米のいいところは、都会と田舎がちょうどいいバランスで混ざっているところだと思います。自然が豊かで、黒目川や湧き水などもあって、のんびりできるのが魅力です。こうした良さをもっとPRして、東久留米を知ってもらうことで、まちがもっと活性化すると思います。
ありがとうございました?
自分は自分 貴方は貴方 人は人 だから、その人達を大切にしながらも何をどうしたらいつでも安全に安心して話せるかが必要なのかもね

4. 16-17 歳

Q43 最後に、こども・若者施策について、普段感じてることやご意見・ご要望がありましたら、自由に記入ください。

○アンケートについて

このようなアンケートで私たち当事者の意見を聴取し、政策の決定時に考慮していただけることはありがたいので、ぜひこれからもこども・若者施策に関して策定する際にはアンケートを行っていただければ幸いです。

○安心・安全

歩道を広くして欲しいです。

ハザードマップを配って欲しいです。

街をきれいにさせる。

道路をきれいにする。長い信号が多すぎ。

コンビニにたむろしている高校生、大学生くらいの男性達が怖いと感じ、入店したくても出来ない時があります。

東久留米市すぎです！

自分は高校生ですが、思うことが一つあります。ガードレールやカーブミラーをもっとつけてほしいです!!危ないところがとても多いので!

通学路が舗装されていなく、自転車を通ると段差(凹凸)があり危ない。実際に怪我を経験済み。夜間のオートバイ等の暴走行為による騒音被害があり、静かに眠れない、勉強出来ない。小中学生の登校時で幅いっぱい広がって歩き、危険。特に低学年の後方確認せずに走り出す児童は危ない。改善策として、小中学校の先生方に指導して頂きたい。(東久留米南町小はかなり危険)

○学校以外の勉強場所

自習できるスペースをもう少し増やして欲しい。近所だと中央図書館がマロニエホールしかなく、どちらも夜遅くまで使えないので部活があると帰りに寄ることが出来ない。また、テスト期間などは人でいっぱいになるのでマックやサイゼでお金を払って自習という形になってしまう。

○学校

また、小学生の時の社会科見学などで市役所に行けば、東久留米の自治体について子供がもっと興味を持つと思う。

東久留米の中学校全てを温かい給食にする。

○経済的支援

塾、予備校、大学等のお金を支援して欲しい。

高校生で大学に行こうと思うが家庭の経済力が乏しくて大学(私立大学)に行けず国立大学を志望する形になってしまっている。だから東久留米市で受験生向けに補助金を出せるようにすると、子供の将来の実現にとっても良い影響があると思います。これは大学受験生に限らず、小学受験や中学受験、さらに高校受験生に対してとても良いと思う。是非お願いします。

子供に対する支援を増やした方がいいと思う

特にありませんが、コロナ禍などで行われた、図書カードの配布などが良いと思いました。

中高生の医療費を無料にして欲しいです

給食費を無償にしてくれてありがとうございます。母が喜んでいました。様々な事情があることは想像に難くないですが、政治に携わる方々には、どうか誠実に東久留米市・東久留米市民と向き合ってください。応援しています。17歳 学生

○公園・居場所

遊べる公園の確保(ボールなどを使える場所)

緑地の整美をもっと定期的にやってほしい。

友達などと雨の時に話したりする場所がない、公園などに屋根付きのベンチなどがほしいです。

東久留米市は自然が素敵だと感じています。

こども達が外で遊ばない事が多いから、公園を新しく作ってほしい。

高校生や大学生がもっと楽しく過ごせる施設やサービスがあったらうれしいです

子供がもっと遊べるとこを増やして

子供が自由に遊べる空間と時間を意識してほしい。

若者が遊べるような場所が東久留米市には"ない"と言っても過言ではないと思う。例えばスケートボード、何らかのスポーツのコートなど。市民が気軽に使えるような場所であるスポーツセンターは無償化してもいいと思う。東久留米市民がその建物を作るためにお金を出し合ったのにも関わらず、一つ一つのアクティビティにお金を払わせるのは違うと思う。また、「勉強」にフォーカスさせてよと言う教育理念はいいと思うが、そのようなことができる施設があまりない。あっても図書館やカフェなど。ある一種の矛盾みたいだと思う。公共事業を増やしていくだけでは市民側からの批判をもらうだけである。確かに大規模温浴施設はよかったと思う、でもそれを作るのに他のことが見えてい

ないのは違うと思う。また、公共事業を作るにあたっては資金をうまく利用して欲しい。一度大規模温浴施設を造っているとき、資金不足で半年ぐらい工事を中断していましたよね？うまく資金を使っていけないとどんなに良い街でも潰れます。どんなことであってもバランスよく"東久留米市"として運営して行って欲しい。17歳がこのようなことを感じているのは市の運営側からしてどう思うのでしょうか。私はおかしと感じる。私ではなくても同じことを感じると思う。

改善点

アクティビティ系
 東中学校がある横のアパートを壊せば何ヘクタールもの土地が余る、その土地を利用して、
 ・バドミントン バスケットなどのコートを作れる
 スポーツセンターがあるからアクティビティ系はいらないうちでいいと思う。そのように捉えられてしまう。市民からはいろんな不満がある。

勉強に関して

図書館やカフェなどのような場所でしか勉強ができない。家で勉強ができない学生はそんな場所で勉強するしかないのにも関わらず、図書館は老人などが多く若者が勉強する機会が減っている現状がある。図書館がうまく利用できないのであれば、塾などの予備校に頼るしかなくなっていく、でも塾などもお金が高いため容易にはいけない。そのような施設が作れないのであれば、塾などの援助金を支援して欲しい。援助金はあるかもっと増やして欲しい。いくら家系の条件があるとしても、
 ・勉強できる場所をつくる
 ・援助金を増やす
 ・若者は若者、老人は老人という場所を作る。

交流がなくなるとかと思うかもしれないが若者は自分たちのこれからの人生を作って行くために勉強している。老人との交流など勉強が終わってからはならいくらでもできる。このような考え方はよくないかもしれないけれど、自分たちの道を広げていくための一つの方法であると考えてる。

長文失礼しました。これだけの不満があると言うことは東久留米市の運営側が動いていかなければ変えていけません。決して仕事を怠っていると言っているわけではないです。でも少しでも公共事業増やすだけでなく、市民が喜ぶような場所で在れるようなまちづくりをして行って欲しい。必ず全て読んでください。アンサーが欲しいです。これからどのような政策を行っていくのかなど諸々。読んでいなかったらそういう街なんだなと感じますね。それだけでは終わりません。どうぞ宜しくお願いします。私一人の意見だけでは変わらないと思いますが、私のように上手く言えない人は沢山います。検討宜しくお願いします。これからも東久留米で生きていきたいです。

○こどもの権利

「子供の権利」については、学校教育はあまり聞いている人がいないと思うので、親に教育したり、地域にコミュニティがあることを宣伝するほうが効果的だと思う。

選挙権を16からにして欲しい

○施設

年寄りのための施設だけでなく、若者のための支援を増やす。

年寄りの意見なんかどうでもいいからショッピングモールの隣に映画館を作る。じゃないと東久留米が裕福にならない。

映画館を作ってほしいです。

塾を増やす。本屋や図書館などを増やす。

○勉強・受験

大学受験の留学生とのテスト内容の格差是正

一部の地区でやっているように、英検等の大学進学の際に必要な検定にかかる費用を負担していただきたい。

自習室が少なく感じるから、カフェテリアや勉強できる場所を増やして欲しい!

○大人への意見

大人と比べると立場が弱い存在であるこどもが、大人によって未来や心を潰されてしまう事があると思う。だからこそ、こどもが助けを求めた時に手を取れる社会にしたいと思う。まだ私は、高校生という立場が故に知らない事があると思う。だが、もっと学んで様々な事を知り、助けを求めた手を取れるようにしたい。こどもは、ずっとこどもでは無く、この先も大人になり人生が続いていくからこそ、大人によって傷や潰されてしまったこどもが生きて悪くないと思える様に頑張りたい。

子供が軽度の知的障害のため、聞き取りが難しく、普段の様子から親が回答しています。障害を持つ子ももっと生き生きのびのび生活できるようにしてほしいです。

よろしく願い致します。

若者を惹きつけるものがない みんな都心に集まっている 働くところが近くにないから若者が集まらない

○その他

お祭りなど地域との関わりを持てる場所やイベントが少ない。

東久留米市の高校生です。

ここで生まれ育ってよかったです。

自信と誇りをもてる街でい続けられるようみんなで頑張りましょう。

持っていない

5. 18-29 歳

Q45 最後に、こども・若者施策について、普段感じてることやご意見・ご要望がありましたら、自由に記入ください。

○安心・安全

当てはまる内容が分かりませんが、小中学校の通学路が夜暗いと感じてました。現在も暗い場所があるので、可能であれば通学路の街灯を増やして欲しいです。

車道に自転車レーンを作る

○学校

自分を通っている時は中学校での給食がスクールランチシステムだったため温かいご飯が食べられませんでした。温かくて栄養、ボリューム、価格が良い給食を生徒全員が食べられるように取り組んでもらいたいです。

現在すでに取り組みが始まっているようですが、中学校給食の「あたたかい献立の提供」の施策をもっと進めてほしいです。私が中学生のときは、シチューやカレーが冷たい状態で出され、美味しさが半減していました。温かければどんなにましになったかと思います。

教育分野への投資、特にキャリア教育という部分を強く進めるべきだと考える。

学校教育において既に取り入れられてはいると思う。しかし、あくまで形骸的であったり、学校教員が行なっていると考え。

大方の教員は大学を卒業後直ぐに教員になっており、学校という小さく閉鎖的な社会しか知らないことが多い。そのため、学校教育で学んだ知識ではなく考え方といった部分が社会においてどういった形で役立つのかを教えるに至っていないと考える。そのような人達が子供の将来に対して、効果的で責任あるアドバイスやキャリア教育を行えるかと言えば疑問である。

そこで、より社会を知り将来の選択肢を増やすためのキャリア教育を行うべきだと考える。

○勉強・受験

金銭面で親に迷惑をかけずに学びたい

博士課程へ行くためのお金がない

結局学校などでこういうものがありますと話されていてもそれで終わることが多いから

その場で終わってしまうことが自身もあったのもっと脳裏に刻まれるようなことができたらいいと思います。

○経済的支援

今後結婚したり子供を育てたりすることを望んでいるが、金銭面や育児時間の確保に不安がある。低所得層でも安心して子育てが出来るような体制が欲しいと感じている。

お金に余裕が無いため、子供を作ることは現実的ではないと感じる。

給付金や支援があれば前向きに検討出来ると思う。

生活は限りなく苦しい。子供が増えれば増えるほど厳しくなる。子供は将来直接的な国力に繋がるので、各自自治体は今子育て支援に本格的に力を入れないと将来が危ない。子供を欲しい人はそれなりにいると思うが、生活の不安から作れない方も多くいると思う。市が先導して子育て世代・若年夫婦に力を入れた施策を実施して欲しい。東久留米市内で住むには共働き世帯でないと生計を立てられない。小さい頃は母親もしくは父親と長く時間を作れることが理想であるが働かなければ生活ができないので子供に肩身の狭い思いをさせている。流山市のように思い切った政策を期待したい。

西東京市で育ったが、東久留米は自然豊かで個人的には好きです。住みやすくなればもっと好きになります。

以下は限られた世帯の話であるが、緑地が自宅内に組み込まれている世帯があると思います。緑地があればそれを維持管理していかなければならないがそれには各料金が必要になる。せめて水やりの水道代くらいは緑地を持っている各世帯に手当てとして支給して欲しい。東久留米市が緑地保全に関して各ハウスメーカーに要望を出しているわけなので維持管理していく上で最低限必要になる費用は全額とは言わないのである程度支給してほしい。でないと維持管理はしていけない。

子育て世代・若年夫婦はこれから頑張っていかなければならないのでそれに対する重点的な政策をしてくれれば東久留米市に移住して良かったと心から思えると思う。

市の財政状況等あると思うが未来が明るくなる、市に住んでいる人が笑顔に楽しく過ごせる、そんな市になるように期待したい。

産まれた時～親の手を離れるまでにかかる金銭面での子育ての支援や、病児保育の充実があると子どもを育てることへの不安が減ります。

大学の費用を無料にして欲しい

こどもを育てる場所には恵まれており、こどもを希望してもいますが、お金が足りないので補助金制度が欲しいです

これからも東久留米に住み続けたいと思えるくらい、魅力的な若者支援制度(金銭面の支援、引きこもり・孤独の若者への支援、結婚・子育てを控えている若者への支援 etc.)があればいいと感じます。東久留米駅を利用して通学する学生が多いので、駅のすぐそばに図書館などの学習する場所があればいいのになと思っています(武蔵野市のような図書館)。

第6章：自由意見

今のような子育てで支援をしているか理解してなくて申し訳ありませんが、子供が減り続けても無駄だと思わず支援が行き届かないことがないように小さい子から経済的余裕のない高校生や大学生まで支援していく体制を持ち続けてほしいとおもっています。
将来就きたい仕事が決まっているが、親や、お金の事情で目指すことすら出来ない子供を支援できる制度があればいいと思う。 (資格取得金の援助、留学金の援助等。)
親の事情で子供の夢が制限されるのは、1 番理解し難い。
教育格差が縮小するよう、きちんとした教育・保育に対する財政支出を行って欲しいし、それを国に対しても求めて欲しい。
最後に、経済支援も考えていただきたい。東久留米市は高齢者支援は手厚いと思う。しかし学生に対してはどうか。特に、高校・大学生への支援を増やしてほしい。東久留米に限らず、都に対してもだが、大学生への補助金がほしい。私は奨学金で私立大学に通っているが、市からの援助があればどれだけ助かるかと思う。教材費だけでも構わない。
東久留米市として支援する奨学金(特に大学院など、高等教育)などあったら良かったのになと思いました。 子供に対する特別支援の施策は素晴らしいと思います。

○公園・居場所

・児童館を増やして欲しい。スポーツができる場所。当時は場所がないことに困った。
最近、ボールが使える公園が市内にできたのが嬉しいです。 自分はもう公園で遊ぶような年齢ではありませんが、やはり子供の頃にボール遊びができる公園がなかったのは少し残念な思い出でしたので、子供が自由に遊べる公園ができたのは嬉しいです。
質問 44 にも書きましたが、公園の手入れがされていない、ボール使用禁止、遊具なし、鬼ごっこダメという公園しかありません。そんなところで健全な子育てが可能でしょうか。経済的な問題だけでなく環境も子育てをしにくいという感覚や支援されていないという気持ちを助長させていると思います。 公園の整備(清掃、ボール使用可能などのルールも含めて)をお願いします。
子供が遊べる屋内遊戯施設の建設 自然を感じることができたり大きなグラウンドがある公園を作る
引っ越してきたばかりですが、素敵な街だと思っています。 将来的には子供がほしいと考えていますので、ぜひ、子供も安心して暮らしやすいまちづくりをお願いします。 昔住んでいた地域より小さい公園が少ないと感じます。 すぐに遊びに行けるような距離感にもっと多くの公園ができればいいと思います。 よろしく願いいたします。
どこの公園もボールを使う遊びができない なんのための公園なのかわからない 何もできない散歩しかできない。
・東久留米は、自然に恵まれているのだから、もっと子供たちが安全で楽しめる工夫をした施設ができていいと思う。 ・学生時代に感じていたことだが、東久留米には勉強ができる施設が図書館くらいしかないため、何かもっと集中して学習ができるような環境が必要だと思う。 児童館とは異なるが、いわば学習できる場所や少し息抜きに自然と戯れることができる場所が合併したような施設が欲しい。

○市政

子供が欲しいが、市のホームページを見ている限り、お金の面を中心に国の制度や都の制度がほとんどで、市として何かしているのであればそれが分からなくて不安。もしくは補助金等市で何もしていないのであれば何かしてほしい。日々の給料から引かれる税金等で子供を育てるとなったときの不安はありません。 ただ、ショッピングモールが充実していたり、東京にしながらきれいな川や自然を楽しめる街で住みやすいので子育てしやすいところだと思います。 23 区に通勤している身としては、若い世代が増えている千葉県の流山市のように、駅に子供を早い時間に預けられ、そこから各保育園に送迎してくれる流山おおたかの森駅のような事例をやっていたらいいのでしょうか？ そういった東久留米の取り組みが出てきたら安心して子供が欲しいと思えるようになると思います。 長くなりましたが、市民のためのより良い政策をよろしく願いいたします。
子供・若者が主張する「やりたい事」を、妨げられる事なく、自由にやらせてあげられる行政運用をしてほしい。もし、それが叶うならば、やりたい事を、結果はどうであれ「やった」という経験が得られ、将来の人生や人格に大きく影響を与えようと思う。
主に聞くのは給食費無償くらいで高校以降の政策はあまり聞かない。
こどもに政治に対して興味を持ってもらうためには、選挙前にパフォーマンスとして駅の前で演説や挨拶するだけでなく、それとは別に市内の公立の小中学校への頻回訪問などが有効かと思えます。また、SNS も発達しているので市の公式アカウントを通して全体周知なども有効かと思えます。選挙権はありませんが、そのようなきっかけが政治に対する興味に変わっていくと思います。多忙の中であるとは思いますが、ご検討お願いします。東久留米をはじめ世の中が良くなっていくことを1 有権者として期待しております。
東久留米市は財政に余裕がないかもしれないが子育てに優れているとはいえない。 子ども向け施設でいいなと思う施設も都立だったりするためもっと子育て、教育、将来を重視した市になってほしい。 ここが変わったとかやってくれたと思うだけでもみんな自然と政治、社会に興味は湧くと思う。

<p>将来家を建てて住むとしたらと考えると今の東久留米市を選びたいとは思えない。 期待も込めて頑張っていたきたい。</p>
<p>子供が多く、素敵な地域だと思いますので、一人ひとりが安心して生活できる環境を作っていただければと思います。</p>
<p>国や都では出来ない、スピード感があり丁寧な施策を実行くださることを期待しています。 よろしく願いいたします。</p>
<p>私の意見としましては、「子供や若者が安心・安全に生活できる町であって欲しい。人口の穴埋めとして安易に移民を受け入れないでほしい。利権や懐を潤すお金の為の政治をせず、東久留米の発展の為にクリーンな運営をして欲しい」となります。先人達が守り、繋げてくれた日本を、平和な東久留米を、次の子供達に残すために、よろしく願いいたします。</p>
<p>東京都内での地域によっての施策の差があるように感じました。 もともと 23 区に住んでいて、東久留米にきてからゴミ捨てるの差とか子育ての施策が少なかったりする印象を受けて、最初はとてもショックでした。特に子育ての面は住む場所によって支援に差があつていいものなのだろうか?と思います。 ただ、子供家庭センターの人の支援は手厚く、寄り添ってくれるのでありがたいなと思います。 行政に相談するところまでのハードルが高いのもっと気軽に相談できるように周知して行って欲しいなと思います。</p>
<p>20 になり、周りが就職や独り暮らしをし始めた為、自分の近い将来を考える機会がとて多くなりました。 やはり数年後を考えたときに一番不安になるのは金銭面、就職をしたとて月給は 20 万ほど。東久留米市の独り暮らし用賃貸の値段は 6 万~7 万でかなり厳しいお値段です。 もちろん全員この問題に直面するのはわかっているのですが、なにか安心できるようなお金面での補助や生活費等の相談ができる場所があるととても安心するなと思っております。 一人で生きるためのお金のやりくりをしたことが無い者にとっては今後かかってくる税金がある~などそもそも知らない事が多くハードルが高いため、助言的な面でのサポートがほしいです。 もう既にあるようでしたら実際に利用したいと思っております。 また私は学生団体 Clarion や清瀬高校生として清瀬市で色々なイベントに参加していました。 個人的に今後は東久留米市で行われる子どもと関われるイベントにスタッフ参加したいなどおもっていたのですがそもそも近くだったりで行われておらず… 知らないだけかもしれませんが ボランティアやイベントの総合案内ページがあると嬉しいです。</p>
<p>昨日本日は、経済的な面で結婚しない独身の方が増えております。なので若い世代を中心に結婚して子育てを出来るいい環境にして頂けたらと思います。</p>
<p>東久留米駅の周辺の活性化</p>

○その他

<p>高校入試準備、高校、大学入試準備、大学へと、たくさんお金がかかって親に負担をかけたので、学費や、電子機器(パソコン)の補助、塾に契約しなくても自習できる場所が豊富にあるといいと思います。テスト期間は図書館や地域センターは混むからどこに行こう、という経験が多かったです。金銭的な援助はすぐには難しいでしょうから、空調の効いた、コンビニやスーパーから近い 年中勉強をのびのびできる場所の確保からするのが、1 番かなと、大学生になった今思います。 一部の図書館で自習禁止なのがよく理解できませんでした。地域センターは寒かったりネットが繋がらなかったり、空調が弱いのか酸欠で頭が痛くなる席があったり、あまりいい環境ではなかったです。自習スペースの確保のために塾に行く友達がとても多かったです。都内の他の地域だとテスト期間でも席が埋まることはないという友人もいて、羨ましかったです。</p>
<p>最重度成人障がい者の入所、通所場所がない。行動援護の受け入れ先がない。</p>
<p>子どもに関してもう一つ。市内の小学校や中学校の様子を市民だよりで知りたい。私は市内の塾で講師アルバイトをしているが、生徒から話を聞くと「今はそうなのかな」と驚くことも少なくない。生徒から聞かなければ、兄弟もいないので、小学校・中学校の様子を知るすべがない。子どもたちの様子を知ることができれば、私の子どもたちへの不満も解消されるのではないかと思う。私は今市内の子どもたちが好きではないが、学校でどんなことに取り組んでいるのか、別に頑張っていないことでも楽しんでいることなどを知れば、子どもたちを見守る気持ちも芽生えるかもしれない。</p>
<p>このようなアンケートに参加するのが初めてでしたが、自分自身の状況や感情・思っていることを客観的に見直すいい機会だなと思いました。 私自身、26 になりますが正社員として雇用されたことがないので、あまり立派な一人前とは言い難くお恥ずかしい部分はありますが、「好きなことを仕事にする」ことの難しさをひしひしと感じています。 「これはなんだろう」「どういう仕事があるんだろう」と学校で教えられたり自分の目で見るとは多くの職業が社会には存在しているの、幼い頃からたくさんの職業を知ることが、自分の将来目指したいものがはっきり見えることにつながると思います。(私は両親共働きで同じ職業なので、小学生の頃は世の中の仕事は「警察官・消防士・医者・学校の先生・お店屋さん」しかないと思ってました。) 私自身、家庭環境や親の優しさに甘えて高校と大学に入らせてもらいましたが、コロナ禍で周りが就職活動をしている中で特にやりたいと熱を入れられることもなくアルバイトをしていました。半年ほど前になってようやく、「これがやりたい!」と思えたときには 26 歳目前。学生の頃よりはかに入り口は狭まっていると感じました。 小学生や中学生の時だと、分かる事も分らないかもしれませんが(笑)、社会は広いんだよ、こんなに沢山の仕事があって、その中でも沢山細かく分けられているんだよ、ということ自分を自分から調べたりできる機会があればいいのかなと思いました。 また、私と同じようにやりたいことが特になくて毎日なんとなく食いつないている非正規雇用の若者に対して、職業紹介してくれる機</p>

<p>会があったら嬉しいなと思います。 ハローワークの窓口は私も利用しましたが、それとは別に例えば「社会にはこんな仕事があり、具体的にはこんなことをします」というのを知る機会があったら、知らないからやりたくないという食わず嫌的な状態を脱せることができるのではないかなと思います。 長々とかきましたが、改めてとても良い機会をいただいたのだなと嬉しく感じます。 毎日お疲れ様です。ご自愛ください。</p>
<p>私はおそらく不自由なく育てられた方だと思います。現代においてやはり、金銭面や親の教育に問題があるのは事実だと思います。また、親が好きと心の底から思える人が年々少なくなってきたと感じています。親の経験が無い為、一概には言えませんが、やはり子を授かり育てる以上しっかりと子どもの権利や自覚を持って欲しいです。今後命を弄ぶような若者が増えない事を切実に願います。</p>
<p>のびのび育てて欲しいですね？</p>
<p>私は、現在、障害児放課後等デイサービスで働いています。しかし、現在の月給が20万円で最終的な手取りが毎月16万円程で月の最低月収の中でも最低のラインです。そして家族へ毎月5万円程の仕送りをしています。しかし、毎月の定期代や奨学金の返済、さらに福祉職の最大の問題である低賃金により、とても厳しく、毎月使えるお金が少なく、貯金をすることや一人暮らしを将来することなどが厳しい現状です。また、家族も自営業で働いていたり、うつ病などで父が一時期けず、現在、なんとか働いています。しかし、私の私立高校の入学金や3年間の毎月の高い授業料、年間数百万円もの高い授業料やその他諸々、また、兄弟の学費や習い事なども過去にあり、家庭の生活も日々厳しく、私自身も家族へ申し訳ない気持ちを抱えています。 また、現在、同じ福祉分野で転職を考えているのですがなかなかお給料が今現在働いている職場と同じく低賃金でこの先の自分の未来や将来に毎日とても不安を感じています。 時に政治家のように毎月100万円以上ほど稼いでいる人やお金持ちの人、私たちの税金を補助金などで使い、日々、ストレスを感じることもなく気楽に生活をし、私たちスタッフに他害やストレスを与える障害児の子どもたちなどを時に強く恨むことがあります。 また、なぜ、無資格ながらも日々、障害児の子どもたちからの他害やストレスを日々強く感じながらも必死に働いているのに最低賃金以下しかお給料が貰えないのか、また、資格を取っても給料が他の分野の仕事よりも福祉職が低いのか、とても疑問で、福祉職に働く人の給料が他の分野よりも低いという現状が福祉職で働く方々への差別だと私は強く感じています。そのため福祉分野で働く人の給料を増やすことや、環境の調整などをするための働きかけや私たちの願いを政治家の方々へ伝えていってください。また、私たちの声で少しでも福祉分野で働く同士の方々が働きやすく、生きやすい社会そして今、そして未来の子どもたちが健やかに幸せに生きていくための政策を作ってください。どうかお願い致します。 長文になってしまい申し訳ございません。どうかよろしくお願い致します。</p>
<p>自然豊かで生活に必要なお店も充実していて生活がしやすいこの街が生まれた時から好きです。地域のために尽くしてくれている方々に日々感謝しています。</p>
<p>友人が、ヤングケアラー(母親を)で 父親から暴言暴力で悩んでいる。警察に相談したら?と伝えたら、父親が逮捕されると家計が回らなくなるから我慢すると言っていた。自分には何も助けてやれない。</p>
<p>ひとり親家庭の支援を受けて今は大学の授業を受けています。おかげさまで生きております!!!</p>
<p>高齢社会が続き、益々の増税が見込まれる中、今後の物価上昇や増税による社会情勢とどのように向き合えばいいの不安である。また、昭和と平成?令和の間には受けた教育概念の差異から乖離があり、このジェネレーションギャップはパブリック上ではみられることが少なくなったもののプライベート(家庭)の中では縛られている場所が多々あると感じる。不満を抱える若者がいる時、どのような解決方法があるか気になる。</p>
<p>西武線を改善してください。管轄外なのは重々承知ですが、あのゴミ路線では人が離れていきます。</p>
<p>私が中学生のとき、起立性調整障害になり学校に理解を求めたが、教職員になかなか理解してもらえず苦しかった。起立性調整障害=朝起きられない、という画一的な理解しかされなかった。しかし私の症状は朝起きることはできて、丸一日続く目眩が1番の辛さだった。症状は個人によるということ、教職員たちに伝えたい。生徒がどんな辛さを抱えているか、一人ひとりと向き合ってほしい。 私は現在大学で教員免許取得に向けて教職の勉強をしている。当時、先生たちがどれだけ業務で大変だったか今になって分かり、感謝もしている。けれど、私がそう思えるようになったのは、これまで私を支えてくれた両親や高校の先生たち、友人たちのおかげであり、最もは私自身の努力である。私は前向きに生きているけれど、他の子の中にはそうでない子もいるかもしれない。現在の現場を私は知らないが、改善できることがあるのなら努めてほしい。生徒と向き合ってほしい。 東久留米市でも、教育支援の動きをより強めてもらいたい。病気で学校に行きたくても行けない子どものサポート活動があれば、私は協力したい。起立性調整障害について教職員の勉強会を行ってほしい。他の病気についても、日頃忙しい教職員が学ぶ機会を設けてほしい。</p>
<p>また、子どもについてであるが、私の近隣(八幡町)の子どもがとてもうるさい。毎日の登下校時叫んでいる。毎日だ。私は現在も体調を崩しやすく、家で寝込むことが多いのだが、休まらないくらいに本当にうるさい。学校の指導はどうなっているのか。先生はきちんと叱っているのだろうか。叱る大人が減ってきていると私は感じているが、どうですか。私の隣のアパートでは子どもが21時~22時に毎晩外まで響く声で叫んでいる。うるさくて眠れない。なぜそれを大人は放置しているのだろうか。町を歩いていても、子どものマナーがおかしいと感じることが近年増えた。それは叱らない大人が増えたからではないだろうか。</p>
<p>色々申し上げてしまったが、私は東久留米市が大好きで、今後実家を離れたとしても頻りに帰ってきたいと思うくらい好きだ。落合川沿いの散歩は私の心身を癒やしてくれる。好きであり、住み続けたいからこそ、より良いまちづくりを期待している。</p>
<p>・20代後半で若者に入っているとは思ってもよらなかった。特に20代向けの活動?とかは聞いたことがないため。</p>

【資料編】 調査票

☆ フォーム詳細 - 東久留米市子ども・若者に関するアンケート調査 (保護者調査票)

質問項目設定 基本情報設定 調査方法設定 質問設定 動作確認

東久留米市子ども・若者に関する
アンケート調査 (保護者)

項目ID: 98

東久留米市では、「子ども基本法」に基づき、子ども・若者、子育て家庭に対する支援に関する計画【こども計画】を新たに策定します。そこで、新たな計画の策定の参考とするため、市内で子育てを行う小学5年生・中学2年生・高校2年生(相当年齢)の保護者の方を対象に、生活の状況やご意見などを聞かせていただきました。この調査を実施いたします。

項目ID: 93

アンケート回答に当たってのお願い

- このアンケートは、皆さんの知識や能力を計るものではありません。また、回答内容が外部に公開されたり、個人的に評価されたりすることは一切ありませんので、ご自身の素直な気持ちを自由にお答えください。
- もし、アンケートの読解や回答の输入に関してサポートが必要な場合は、信頼できる方に手伝ってもらっても構いません。
- 全ての質問に回答する必要はありません。答えにくいと感じる質問については、無理に回答しなくても大丈夫です。
- 回答は途中で保存できます。「入力内容を一時保存する」ボタンをクリックしたページまでの内容は自動的に保存されます。次回同じ端末・同じブラウザで開くと保存した位置から回答できます。
- 回答は一度限りです。最終回答を送信した後の修正はできませんので、送信前に内容をよくご確認ください。

項目ID: 92

項目ID: 91

2 回答フォームにログイン

回答ページへID(下の5ケタの数字)を入力して「**▶ 次の画面へ進む**」ボタンを押します。

ID **X X X X X** (個人の特定を行うものではありません)

回答は11月21日(金)までに入力ください。

項目ID: 1

00000

Q1. 「アンケートの答え方」に記載されたID (5ケタの数字) を入力してください。 必須

あなたのこと、あなたの世帯のことについてお伺いします。

項目ID: 3

Q2. お子さんとあなた (回答者) との関係は、以下のどれにあてはまりますか。お子さんからみた続柄でお答えください。

項目ID: 4

配偶 母親 祖父 祖母 兄弟姉妹
 養親 養育者 ※ 施設職員の方は必置の項目に於いて、回答できる範囲で回答してください。 その他

Q3. 宛名の (アンケートの依頼を学校から持ち帰った) お子さんの所属と学年についてお答えください。

項目ID: 5

小学5年生 小学6年生 小学1年生 中学2年生 中学3年生 高校1年生 高校2年生
 高校3年生 その他

Q4. あなたの年齢についてお答えください。 (令和7年4月1日現在)

項目ID: 6

Q5. あなたの現在の婚姻状況をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。

項目ID: 7

未婚・別居 配偶者あり 配偶者と別居 配偶者と同居 (離婚、別居中を含む)

Q6. お子さんと同居しているご家族の人数を教えてください (あなたとお子さんも含む)。単身赴任しているご家族も含めてください。

項目ID: 8

Q7. お子さんと同居しているご家族 (お子さんからみた続柄) はどなたですか。あてはまるものすべてを選んでください。

項目ID: 9

A 父親 B 母親 C 祖父 D 祖母 E 兄・姉 F 弟・妹 G その他の親戚 その他

Q8. あなたの住んでいる地域はどこですか。

項目ID: 10

<p><input type="radio"/> 上の京 <input type="radio"/> 神宮町 <input type="radio"/> 龜山町 <input type="radio"/> 永川台 <input type="radio"/> 大門町 <input type="radio"/> 東本町 <input type="radio"/> 新川町 <input type="radio"/> 長瀬町 <input type="radio"/> 宇野町</p> <p><input type="radio"/> ひばりが丘地区 <input type="radio"/> 本町 <input type="radio"/> 小山 <input type="radio"/> 幸町 <input type="radio"/> 中央町 <input type="radio"/> 南天 <input type="radio"/> 橋沢 <input type="radio"/> 南町 <input type="radio"/> 奥山</p> <p><input type="radio"/> 下里 <input type="radio"/> 新塚 <input type="radio"/> 野火止 <input type="radio"/> 八幡町 <input type="radio"/> 弥生</p>	<p>Q9. お子さんのご両親の国籍にあてはまる番号を、それぞれ教えてください。</p> <p style="text-align: center;">日本国外</p> <p>父親 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>母親 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>Q10. 現在お住いの住居の形態は、次のどれが最もよくあてはまりますか。</p> <p><input type="radio"/> 持ち家 <input type="radio"/> 民間の賃貸住宅 <input type="radio"/> 親族住宅 <input type="radio"/> 都市再生機構（UR）・公社などの賃貸住宅</p> <p><input type="radio"/> 給与住宅（社宅・公務員住宅）など <input type="radio"/> 間借り <input type="radio"/> その他</p>
<p>項目ID: 11</p>	<p>項目ID: 12</p>
<p>1 お子さんのお母さまとお父さまの職業についてお伺いします</p>	<p>Q11. お子さんのお母さまの現在のご職業と就業形態は、次のどれにもっとも近いですか。</p> <p>※お父さんにお母さまがいらない場合は、Q13にお進みください。</p> <p>項目ID: 15</p> <p><input type="radio"/> 1 民間企業の正社員 <input type="radio"/> 2 会社役員 <input type="radio"/> 3 公務員などの正職員 <input type="radio"/> 4 契約社員・派遣社員・嘱託職員</p> <p><input type="radio"/> 5 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員 <input type="radio"/> 6 回廊職（家庭教師等含む） <input type="radio"/> 7 自由業 <input type="radio"/> 8 団体職員</p> <p><input type="radio"/> 9 その他の働き方をしている <input type="radio"/> 10 専業主婦 <input type="radio"/> 11 学生 <input type="radio"/> 12 引越（通園） <input type="radio"/> 13 その他の職種</p> <p><input type="radio"/> 14 わからない</p>
<p>項目ID: 13</p>	<p>項目ID: 14</p>
<p>Q12. Q11で1～9を選んだ方に伺います。</p> <p>現在の就労日数、就労時間等の状況について教えてください。(1)(2)はカッコ内に数字を記入、(3)～(6)はそれぞれあてはまるものを選んでください。</p> <p>※複数のお仕事を持っていらっしゃる場合は合算してください。</p> <p>(1)1日の就労時間</p> <p>項目ID: 16</p>	<p>項目ID: 17</p>

<p>項目ID: 18</p> <p>(3)深夜勤務(22時～5時)</p> <p><input type="radio"/> 定期的にある <input type="radio"/> 不定期にある <input type="radio"/> ない</p>	<p>Q13. お子さんのお父さまの現在のご職業と就業形態は、次のどれにもっとも近いですか。</p> <p>※お父さんにお父さまがいらない場合は、Q15にお進みください。</p> <p>項目ID: 22</p> <p><input type="radio"/> 1 民間企業の正社員 <input type="radio"/> 2 会社役員 <input type="radio"/> 3 公務員などの正職員 <input type="radio"/> 4 契約社員・派遣社員・嘱託職員</p> <p><input type="radio"/> 5 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員 <input type="radio"/> 6 回廊職（家庭教師等含む） <input type="radio"/> 7 自由業 <input type="radio"/> 8 団体職員</p> <p><input type="radio"/> 9 その他の働き方をしている <input type="radio"/> 10 専業主夫 <input type="radio"/> 11 学生 <input type="radio"/> 12 引越（通園） <input type="radio"/> 13 その他の職種</p> <p><input type="radio"/> 14 わからない</p>
<p>項目ID: 19</p> <p>(4)土曜出勤</p> <p><input type="radio"/> 定期的にある <input type="radio"/> 不定期にある <input type="radio"/> ない</p>	<p>Q14. Q13で1～9を選んだ方に伺います。</p> <p>現在の就労日数、就労時間等の状況について教えてください。(1)(2)はカッコ内に数字を記入、(3)～(6)はそれぞれあてはまるものを選んでください。</p> <p>※複数のお仕事を持っていらっしゃる場合は合算してください。</p> <p>(1)1日の就労時間</p> <p>項目ID: 23</p>
<p>項目ID: 20</p> <p>(5)日曜日・祝日出勤</p> <p><input type="radio"/> 定期的にある <input type="radio"/> 不定期にある <input type="radio"/> ない</p>	<p>(2)1週間の就労日数</p> <p>項目ID: 24</p>
<p>項目ID: 21</p> <p>(6)副業（主な仕事以外の労働）</p> <p><input type="radio"/> 1 つある <input type="radio"/> 2 つ以上ある <input type="radio"/> ない</p>	<p>(3)深夜勤務(22時～5時)</p> <p><input type="radio"/> 定期的にある <input type="radio"/> 不定期にある <input type="radio"/> ない</p> <p>項目ID: 25</p>

項目ID: 26	<p>(4)土曜出勤</p> <p><input type="radio"/> 定期的にある <input type="radio"/> 不定期的にある <input type="radio"/> ない</p>										
項目ID: 27	<p>(5)日曜日・祝日出勤</p> <p><input type="radio"/> 定期的にある <input type="radio"/> 不定期的にある <input type="radio"/> ない</p>										
項目ID: 28	<p>(6)副業 (主な仕事以外の労働)</p> <p><input type="radio"/> 1つある <input type="radio"/> 2つ以上ある <input type="radio"/> ない</p>										
項目ID: 46	<p>Q15. 現在の暮らしの状況をどのように感じますか。</p> <p><input type="radio"/> 大変ゆとりがある <input type="radio"/> ややゆとりがある <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> やや苦しい <input type="radio"/> 大変苦しい</p>										
項目ID: 47	<p>Q16. ご家庭の家計について、もっとも近いものをお答えください。</p> <p><input type="radio"/> 赤字であり、借金をして生活している</p> <p><input type="radio"/> 赤字であり、貯蓄を取り崩している</p> <p><input type="radio"/> 赤字でも赤字でもなく、ぎりぎりである</p> <p><input type="radio"/> 黒字であるが、貯蓄はしていない</p> <p><input type="radio"/> 黒字であり、毎月貯蓄をしている</p> <p><input type="radio"/> その他</p>										
項目ID: 53	<p>Q17. あなたの世帯では、次のような公的年金、社会保障給付金を受給していますか。</p> <p>※兄弟姉妹等にかかわる手当等も含みます。</p> <p>※「児童育成手当」「児童扶養手当」は、所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための補助金です。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 80%;">項目</th> <th style="width: 20%;">詳細</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 児童手当</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>2 児童育成手当</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>3 児童扶養手当</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>4 特別児童扶養手当</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>	項目	詳細	1 児童手当	<input type="checkbox"/>	2 児童育成手当	<input type="checkbox"/>	3 児童扶養手当	<input type="checkbox"/>	4 特別児童扶養手当	<input type="checkbox"/>
項目	詳細										
1 児童手当	<input type="checkbox"/>										
2 児童育成手当	<input type="checkbox"/>										
3 児童扶養手当	<input type="checkbox"/>										
4 特別児童扶養手当	<input type="checkbox"/>										

項目ID: 59	<p>5 年収(遺族年金、退職年金など)</p> <p style="text-align: right;">詳細</p> <p><input type="checkbox"/></p>
項目ID: 60	<p>6 生活保護</p> <p style="text-align: right;">詳細</p> <p><input type="checkbox"/></p>
項目ID: 59	<p>Q18. Q17で回答した公的年金と社会保障給付金以外の収入についてお伺いします。お子さんと生計を共にしている世帯全員の方のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。</p> <p>※収入には、勤労収入(パート、アルバイトを含む)、事業収入(自営業等)、農業収入、不動産収入、利子・配当金、個人年金、仕送りや元配偶者からの養育費を含みますが、上記Q17で回答した公的年金と社会保障給付金は除いてお考えください。</p> <p>※複数の収入源がある場合(お父さまが勤労収入、お母さまに事業収入など)は、おおよその合算値(合計額)を教えてください。</p> <p><input type="radio"/> 収入はなし(0円) <input type="radio"/> 1~50万円 <input type="radio"/> 50~100万円未満 <input type="radio"/> 100~200万円未満 <input type="radio"/> 200~300万円未満</p> <p><input type="radio"/> 300~400万円未満 <input type="radio"/> 400~500万円未満 <input type="radio"/> 500~600万円未満 <input type="radio"/> 600~700万円未満</p> <p><input type="radio"/> 700~800万円未満 <input type="radio"/> 800~900万円未満 <input type="radio"/> 900~1000万円未満 <input type="radio"/> 1000~1500万円未満</p> <p><input type="radio"/> 1500~2000万円未満 <input type="radio"/> 2000万円以上 <input type="radio"/> わからない</p>
項目ID: 60	<p>Q19. あなたのご家庭では、お子さんのために就学奨励費を受け取っていますか。</p> <p>※就学奨励制度は、経済的な理由により就学が困難なごもたちの保護者に対して、援助を行い、ごもたちが等しく義務教育を受けることができるようにするための制度です。</p> <p><input type="radio"/> 受け取っている <input type="radio"/> 受け取っていない <input type="radio"/> わからない</p>
項目ID: 61	<p>Q20. Q19で「受け取っていない」を選んだ方にお伺いします。</p> <p>受け取っていない理由は何ですか。次のうちもっとも近いものを選んでください。</p> <p><input type="radio"/> 申請しなかった(必要であるが、認定要件を満たしていなかった)</p> <p><input type="radio"/> 申請しなかった(必要であるが、申請の仕方がわからなかった)</p> <p><input type="radio"/> 申請しなかった(必要であるが、申請するごとき権利があった)</p> <p><input type="radio"/> 申請しなかった(必要ではないと判断した) (要件に該当しなかった)</p> <p><input type="radio"/> 申請したが、認定されなかった</p> <p><input type="radio"/> 就学奨励制度を知らなかった</p> <p><input type="radio"/> その他</p>
項目ID: 29	

2	あなたとお子さんの健康状態についてお伺いします	項目ID: 30																								
Q21.	あなたの健康状態は、次のどれがもっともよくあてはまりますか。	項目ID: 31																								
	<input type="radio"/> よい <input type="radio"/> まあよい <input type="radio"/> ぶつら <input type="radio"/> あまりよくない <input type="radio"/> よくない																									
Q22.	お子さんの健康状態は、次のどれがもっともよくあてはまりますか。	項目ID: 32																								
	<input type="radio"/> よい <input type="radio"/> まあよい <input type="radio"/> ぶつら <input type="radio"/> あまりよくない <input type="radio"/> よくない																									
Q23.	過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方が良かったと思っただが、実際には受診させなかったことがありますか。	項目ID: 33																								
	<input type="radio"/> あった <input type="radio"/> なかった																									
Q24.	Q23で「あった」を選んだ方にお伺いします。その理由は何ですか。以下の中からもっとも近いものを選んでください。	項目ID: 34																								
	<input type="radio"/> 公が医療保険に入らず、医療費の支払いができなかったため。 <input type="radio"/> 公が医療保険に入っていたが、医療機関で自己負担金を支払うことができなかったため <input type="radio"/> こども本人が受診したがらなかったため <input type="radio"/> 医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であったため <input type="radio"/> 多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため <input type="radio"/> 最初は受診させようと思ったが、こどもの様子もみて、受診させなくてもよいと判断したため <input type="radio"/> 自分の健康状態が悪かったため <input type="radio"/> その他																									
Q25.	次の1～6の気持ちについて、あなたはここ1カ月の間にどのくらいの頻度で感じましたか。それぞれあてはまるものを選んでください。	項目ID: 35																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>いつも</th> <th>たいてい</th> <th>ときどき</th> <th>少しだけ</th> <th>全くない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 神経過敏に感じた</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>2 緊張的だと感じた</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>3 不安で、落ち着かなく感じた</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>		いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	全くない	1 神経過敏に感じた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2 緊張的だと感じた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	3 不安で、落ち着かなく感じた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	全くない																					
1 神経過敏に感じた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																					
2 緊張的だと感じた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																					
3 不安で、落ち着かなく感じた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																					

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	全くない
4 気がおさまらなくて、何が起きているのか気が晴れぬように感じた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 何をするのかわかりだと感じた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 自分が思っているよりも人間だと感じた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q26. あなた自身には、自分が持っている(できる)以下のモノ・コトがありますか。「ある(できる)」 「金銭的にできない」 「必要でない(いらない)」のうちもっともあてはまるものを選んでください。

1 1回が1回のためだけに使うことが出来るお湯 (月5,000円)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 最新のテレビ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 全くなかった服を買い替える	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 友人や家族と1か月に1回ほど外出する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 自宅で自分が使えるインターネット環境	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 1回分の趣味やレジャーのためのお金	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

項目ID: 36
ある(できる) 必要でない(いらない) 必要でない(いらない)

3 ご家庭での生活についてお伺いします

項目ID: 38

Q27. お子さんが病気のときや、ご自身の用事のときなどに頼れる親族や友人などが身近にいますか。

いる いない

項目ID: 39

Q28. あなたは、本当に困ったときや悩みがあるとき、相談できる人(家族、友人、親せき、同僚など)がいますか。

項目ID: 40

	あてはま る	あてはま ない	どちらかといは ばあてはま る	どちらかといは ばあてはま ない	あてはま る	あてはま ない
1 予レビ・ゲーム・インターネット等の娯楽時間 のルールが決められている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 お子さんに本や新聞を読むように勧めている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 お子さんが見たいところ、読みたい本が読め ない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 お子さんから、飯屋や居酒屋のことについて話 してくる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q31. あなたは、次のようなことをどの程度していますか。 項目ID: 90

	よく聞いて いる	ときどき聞か している	あまり聞か ない	まったく聞か ない
1 読書会や運動会などの学校行事への参加	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 町内会や児童会、放課後学習支援のボランティア などへの参加	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q32. あなたは、お子さんの将来（夢・進路・職業等）について、お子さんと一緒に考えたり、話すことがありますか。 項目ID: 42

よくする たまにする あまりしない これまで特にしたことがない

Q33. お子さんごとの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えにもっとも近いものを選んでください。 項目ID: 43

中学まで 高校まで 短大・高専・専門学校まで 大学またはそれ以上 まだわからない

Q34. あなたのご家庭では、過去1年間の間に、お金が足りなくなり家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。 項目ID: 48

よくあった ときどきあった まれにあった まったくなかった

Q35. あなたのご家庭では、過去1年間の間に、お金が足りなくなり家族が必要とする衣類を買えないことがありましたか。 項目ID: 49

	親れる 人はい ない	親れる 人はい る	親れる 人はい ない	親れる 人はい る	親れる 人はい ない	親れる 人はい る	親れる 人はい ない	その他 を い い
1 子育てに関する相談	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 子どもの学校の相談	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 いずれかという時の対応 の相談	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q29. あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。1～10について、「している」「していない、したくない(方針ではない)」「していない(経済的にできない)」のうち、それぞれあてはまるものを選んでください。 項目ID: 41

	している	したくない(方針ではない)	していない(経済的にできない)
1 毎月お小遣いを渡す	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 興味深い情報・機会を渡す	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 趣味(音楽、スポーツ、読書等)に促す	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 学習塾に通わせる(または塾通い費用を渡す)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 お金に余裕があれば	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 1年に1回くらいは家族旅行に行く	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7 クリスマスや誕生日や正月のお金を渡す	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8 塾や習い事などお金がかかる学校の費用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9 パソコンやタブレットを渡す	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10 スマートフォンを渡す	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q30. あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことがどれくらいあてはまりますか。 項目ID: 89

よくあった ときどきあった まれにあった まったくなかった

Q36. 過去1年間の間に、経済的な理由で以下の1~8のサービス・料金について支払えないことがありますか。

項目ID: 50

	まった	なかつた	ほとんどない (国の保証がない)
1 電話料金	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 電気料金	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 ガス料金	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 水道料金	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 車賃	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 住宅ローン	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7 税金・社会保険料	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8 その他の負債	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q37. 過去1年間の間に、あなたのご家族ではお子さんと次のような体験をしましたか。

項目ID: 51

	必ず	多い (毎日の頻度で)	少ない (頻度の頻度で)	はい (その頻度の頻度で)
1 海外旅行に行く	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 博物館・科学館・美術館などに行く	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 キャンプやバーベキューに行く	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 スポーツ観戦や劇場に行く	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 遊園地やテーマパークに行く	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q38. 次のものうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか (方針として所有していないものは除く)。あてはまるものすべてを選んでください。

項目ID: 52

A 子どもの洋服に合った本 B 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ
 C 子どもが自宅で勉強をすることができる場所 D 洗濯機 E 炊飯器 F 掃除機 G 洗濯機
 H 洗濯機 I 電子レンジ J 電気洗濯機・スマートフォン(含む)
 K インターネットにつながるパソコン L 新聞の定期購読(ネット含む) M 世帯専用のお風呂
 N 世界人権日のベッドまたは布団 O 急な出費のための貯蓄(5万円以上) P あてはまるものはない

項目ID: 44

5 子どもの権利についてお伺いします。

項目ID: 63

「子どもの権利」とは、子どもたちが健やかに成長するために欠かせない基本的な権利で、すべての子どもが生まれたときから持っているものです。

- 生きる権利...命が守られて、大切にされること。病気になったときや、けがをしたときには治療を受けられること。
- 育つ権利...教育を受け、休んだりできること。考えや信じることの自由が守られ、自分らしく育つことができること。
- 守られる権利...暴力や危ないことなどから守られること。自分のこと、家族のこと、人に知られたくないときはそれを守ることができること。
- 参加する権利...自由に自分の考えや意見を言えること。集まってグループを作ったり、自由な活動を行ったりできること。

Q39. あなたは、「子どもの権利」について知っていますか。

項目ID: 65

よく知っている ある程度知っている 聞いたことはある 知らない

Q40. あなたは、「子どもの権利」について考えることはありますか。

項目ID: 66

よく考える機会がある たまに考える機会がある あまり考える機会はない 考えたことはない

Q41. あなたは、「子どもの権利」としてどんなことが大切だと思いますか。あてはまるものすべてを選んでください。

項目ID: 94

A 子どもが暴力や言葉で傷つけられないこと

尊重している
 ある程度尊重している
 あまり尊重していない
 尊重していない
 「子どもの権利」について考えていない

項目ID: 68

Q44. あなたは、「子どもの権利」を守るために、どのような仕組みがあるとよいと思いますか。あてはまるものすべてを選んでください。

A 各所に「子どもの権利」について、もっと学校で教える
 B 家庭で守ることができるよう、大人たちに「子どもの権利」についてもっと伝える
 C 子どもが困ったことや大人に伝えたいことを、伝えるサポートしてくれる人がいる
 D 困ったときに電話、SNS、メールなどで相談できることがある
 E 誰かが困ったときには誰かが助けられる仕組みがある
 F 子どもが国や社会に意見を伝える方法を学ぶ機会がある
 G 「子どもの権利」が守られているかを見回り、制度の変更などを国や政府に提議できる人がいる
 H 国やあなただけの住む地域の子ども議会など、子どもが意見を伝える機会がある
 I わからない
 J 特になし
 K その他

項目ID: 62

6 お子さんのお母さまとお父さまのこれまでの経験についてお伺いします

項目ID: 70

Q45. あなたは子どもをもってから、以下のような経験をしたことがありますか。あてはまるものすべてを選んでください。

A 配偶者または元配偶者（パートナー）から暴力をふるわれたことがある
 B 子どもに行き過ぎた体罰を与えたことがある
 C 育児放棄になった時期がある
 D 出産や育児でうつ病（状態）になった時期がある

B 子どもが自分の考えもいつても自由に伝えること
 C 人と違う自分らしさが認められること
 D 子どもが家族と仲良く一緒に過ごす時間を持つこと
 E 障害のある子どもが差別されないこと
 F 人種や言葉や信仰の違いによって差別されないこと
 G 子どもが自分のことは自分で決められること
 H 子ども自身の秘密が守られること
 I 子どもの自由な発言が守られること
 J 子どもも大人も一緒に「子どもの権利規約」について知ること
 K 子どもが知りたいたいことが聞かれること
 L 子どもからの呼びかけでグループを作り集まれること

項目ID: 95

Q42. あなたが大人として心かげたいのはどんなことですか。あてはまるものすべてを選んでください。

A 子どもの話を真剣に聴く
 B 子どもの命を大切にすること
 C いじめなどの不当な扱いから守る
 D 病気・ケガなどから守る
 E 家族が仲良く一緒に過ごす時間を増やす
 F 子どもの約束を守る
 G 子どものことに干渉しすぎずに戻す
 H 虐待などが起こらないようにする
 I 独りりや別居などは子どもと一緒に決める
 J 他の子との比較をしない
 K 子ども自身のことは自分で考えて決めさせる
 L 子どもが自由に発言を伝えるように戻す
 M 特になし

Q43. あなたは、ひとりの大人として「子どもの権利」を尊重していると思いますか。

項目ID: 67

- E わが子を虐待しているのではないが、と悪い悩んだことがある
- F 自責を考えたことがある
- G いずれも経験したことがない

Q46. あなたのご家庭ではお子さんに次のようなことをすることがよくありますか。1～9それぞれ、あてはまるものを選んでください。

	よくある	たまにあり	たまにない	まったくない
1 からだ(背・肩・腰・膝など)や手足等でもたく(しづ)めつわりで行うための、悪化がしてしまつたのを治す	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 水筒でしかる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 こころいなどで殴る	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 勝手に薬を処方	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 無視する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 食事を与えない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7 こどもが寝つくようなこと無理に押し通す	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8 言葉、ごもどけ強して外出させる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9 こどもの目の前で水びんが壊す	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

項目ID: 69

7 公的サポートについてお伺いします

項目ID: 80

Q47. あなたは、こどもに関する施策等の情報をどのような方法で受け取っていますか。また、今後受け取りたいですか。あてはまるものを選んでください。

	現在、受け取りたい
1 広報がしくるめ	<input type="checkbox"/>

項目ID: 81

	現在、受け取りたい	今後、受け取りたい
2 市ホームページ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 新聞	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 こども家庭センター	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 市営ラジオ、YouTube、X、Facebook	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 くまもつナビ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7 学校からの依頼(紙)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8 学校からのメール(LINE等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9 窓口などの市の職員	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10 親戚や友人からの情報	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11 その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q48. Q47で「11 その他」を選択した方は具体的な内容をご入力ください。

項目ID: 82

0 / 60000

Q49. あなたのご家庭では、以下の1～9の支援制度等を、これまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由にもっとも近いものを選んでください。

項目ID: 83

	利用したことがない	利用したことがある	理由	利用したことがない理由	利用したことがある理由
1 生活保護	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
2 生活保護	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
3 母子及び父子福祉手当	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
4 児童手当	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			

	利用し たこと がある	利用し たこと がない が、 利用 する 可能性がある	利用し たこと がない が、 利用 する 可能性がある	利用し たこと がない が、 利用 する 可能性がある	利用し たこと がない が、 利用 する 可能性がある	利用し たこと がない が、 利用 する 可能性がある	利用し たこと がない が、 利用 する 可能性がある
5 児童育成事業	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 高齢者職業訓練講座 実施事業	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7 自立支援教育訓練 講座事業	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8 住居確保給付金 実施事業	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9 受給者チャレンジ 講座事業	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

用語解説

項目ID: 84

- 生活福祉資金**：所得が一定水準以下の世帯等を対象とした、低利または無利子の資金貸付。
- 生活保護**：病気や失業などのため、生活費や医療費に困り、ほかに方法がないときは一定の条件により、生活、教育、住宅、医療、介護、出産、生業、葬祭の8種類について援助が受けられる制度。
- 母子及び父子福祉資金**：ひとり親世帯を対象とした、低利または無利子の資金貸付。
- 児童扶養手当**：所得が一定水準以下で、ひとり親世帯などの方に支払われる補助金。
- 児童育成手当**：所得が一定水準以下で、ひとり親世帯の方、または障害をお持ちのお子さんを育てている方に支払われる補助金。
- 高等職業訓練促進給付金事業**：市区町村所定の資格所得を目指す際、就業期間中の生活費の一部として給付金を支給する制度。18歳未満の子どもを扶養しているひとり親家庭の方で、所定の条件を満たす方が対象。
- 自立支援教育訓練給付金事業**：就労に役立つ教育訓練講座の受講料を一部助成する制度。18歳未満の子どもを扶養しているひとり親家庭の方で、所定の条件を満たす方が対象。
- 住居確保給付金事業**：離職等により住居を失った（失う恐れがある）方で、就労能力と就労意欲のある方に3か月を限度（一定条件により延長可）として住居確保給付金を支給する制度。
- 受給者チャレンジ講座実施事業**：中学3年生・高校3年生等の受給者を持つ同居の親を対象に、学習塾、各種受験対策講座の受講料や高校・大学等の受験費用を無利子で貸し付ける制度

項目ID: 79

9 自由記入欄

項目ID: 86

Q50. 東久留米市の子どもに関する施策について、ご意見やご提案などがありましたら、ご自由にお書きください。

項目ID: 87

2. 回答フォームにログイン

回答用ページへ「ID(下の5ケタの数字)」を入力して「ログイン」ボタンを押します。
XXXXXX (個人情報を扱うものではないので安心して回答してください)
 回答は11月21日(金)までに行ってください。

項目ID: 2

Q2. あなたの性別を教えてください。

男 女 その他 (選ばたくない)

Q3. あなたはどの小学校に通っていますか。また、あなたの学年を教えてください。

項目ID: 4

学校名

第一小学校
 第二小学校
 第三小学校
 第五小学校
 第六小学校
 第七小学校
 第九小学校
 第十小学校
 小山小学校
 神形小学校
 南郷小学校
 本杉小学校
 その他

学年

5年生 6年生

Q4. 今、いっしょに住んでいる人について教えてください。(あてはまるものすべてを選んでください)

項目ID: 6

お父さん
 お母さん

☆ フォーム詳細 - 東久留米市子ども・若者に関するアンケート調査(小学生)

質問項目設定 基本情報設定 高度な設定 印刷設定 印刷確認

項目ID: 71



東久留米市では今年から新しく「子ども計画」という、たくさんの子どもや若い人たちが夢や希望をもって、安心して暮らしていくための計画を作り始めることになりました。

この計画を作るために、みなさんがどんなことを考えているのか、どんな生活をしているのかを知りたいと思っています。アンケートに答えてもらうことで、東久留米市がもっと住みやすいまちになるように、みなさんの意見を聞かせてください。

項目ID: 72

アンケートについて大切なこと

項目ID: 73

- このアンケートは、テストではありません。みんなが答(こた)えたことが、だれかに知られることはありません。だから、安心して、みんなの本当の気持ち、思ったことをそのまま答えてください。
- あなたが答えたことを、学校の先生や友だち、おうちのの人に見せる必要はありません。
-もし、アンケートを誤(まち)りしたり、こたえたりするかもすかしいときは、おうちの人や、安心できる人に手伝ってもらって大丈夫(だいじょうぶ)です。
- こたえたくない質問(しつもん)は、答(こた)えなくてもいいです。
- アンケートの各ページのいちばん下にある「入力内容を一時保存する」というボタンを押(お)すと、そのページまでこたえたことが保存(ぼぜん)されます。もし、途中(ちゆう)でやめても、押したところまでは消(け)えません。同じ(お)いコンやスマートフォンで開(ひ)いたときに、続きからはじめることができます。
- アンケートにこたえるのは、1回(いち)だけです。最後までこたえて、送(おく)ってしまうと、あとから直すことができないので、気をつけてください。
- このアンケートで分からないことがあったら、学校ではなく、「こども家庭センター」に連絡(れんらく)してください。
電話: 042-420-6741 電子メール: kodomokatei@city.higashikurume.lg.jp

Q1. 「アンケートの答え方」に書いてあるID (5ケタの数字) を入力してください。 必須

項目ID: 1

00000

項目ID: 75

<p><input type="checkbox"/> おにいさん・おねえさん</p> <p><input type="checkbox"/> おとうと・いもうと</p> <p><input type="checkbox"/> おじいさん</p> <p><input type="checkbox"/> おばあさん</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<p>項目ID: 7</p>
<p>あなたのことについて</p>	<p>項目ID: 8</p> <p>Q5. あなたには、自分で使うことができる、以下のもの(こと)がありますか。ある場合は「1ある」を選んでください。ない場合は、それがほしい(したい)もの(こと)であれば「2ない(ほしい)」、いらぬ(したくない)と思うもの(こと)であれば「3ない(ほしくない)」を選んでください。(それぞれ、あてはまる番号1つ)</p>
<p>A 自分の楽しみのための本(マンガやダウンロードするものもふくみます)</p> <p><input type="checkbox"/> 1ある</p> <p><input type="checkbox"/> 2ない(ほしい)</p> <p><input type="checkbox"/> 3ない(ほしくない)</p>	<p>項目ID: 9</p>
<p>B 子ども部屋(きょうだいと使っている場合もふくみます)</p> <p><input type="checkbox"/> 1ある</p> <p><input type="checkbox"/> 2ない(ほしい)</p> <p><input type="checkbox"/> 3ない(ほしくない)</p>	
<p>C (自宅で)インターネットにつながるパソコン(タブレットをふくみます)</p> <p><input type="checkbox"/> 1ある</p> <p><input type="checkbox"/> 2ない(ほしい)</p> <p><input type="checkbox"/> 3ない(ほしくない)</p>	

<p>D 自分がアクセスできる音楽や映画サービス(Hulu、Amazon Prime、Netflixなど)</p> <p><input type="checkbox"/> 1ある</p> <p><input type="checkbox"/> 2ない(ほしい)</p> <p><input type="checkbox"/> 3ない(ほしくない)</p>	<p>E 自分で宿題をすることができる場所</p> <p><input type="checkbox"/> 1ある</p> <p><input type="checkbox"/> 2ない(ほしい)</p> <p><input type="checkbox"/> 3ない(ほしくない)</p>
<p>F 自分専用の勉強机</p> <p><input type="checkbox"/> 1ある</p> <p><input type="checkbox"/> 2ない(ほしい)</p> <p><input type="checkbox"/> 3ない(ほしくない)</p>	<p>G スポーツ用品(野球のグローブやサッカーボールなど)</p> <p><input type="checkbox"/> 1ある</p> <p><input type="checkbox"/> 2ない(ほしい)</p> <p><input type="checkbox"/> 3ない(ほしくない)</p>
<p>H ゲーム機</p> <p><input type="checkbox"/> 1ある</p> <p><input type="checkbox"/> 2ない(ほしい)</p> <p><input type="checkbox"/> 3ない(ほしくない)</p>	

<p>I たいいていの友だちが持っているおもちゃ</p> <p><input type="checkbox"/> 1ある</p> <p><input type="checkbox"/> 2ない(ほしめい)</p> <p><input type="checkbox"/> 3ない(ほしくない)</p>	<p><input type="checkbox"/> 3ない(ほしくない)</p> <p>N けいたい電話、スマートフォン</p> <p><input type="checkbox"/> 1ある</p> <p><input type="checkbox"/> 2ない(ほしめい)</p> <p><input type="checkbox"/> 3ない(ほしくない)</p>
<p>J 自転車</p> <p><input type="checkbox"/> 1ある</p> <p><input type="checkbox"/> 2ない(ほしめい)</p> <p><input type="checkbox"/> 3ない(ほしくない)</p>	<p>O 1年に1回程度の家族旅行に行く(1泊以上)</p> <p><input type="checkbox"/> 1ある</p> <p><input type="checkbox"/> 2ない(ほしめい)</p> <p><input type="checkbox"/> 3ない(ほしくない)</p>
<p>K おやつや、ちよっとしたおもちゃを買うおごつがい</p> <p><input type="checkbox"/> 1ある</p> <p><input type="checkbox"/> 2ない(ほしめい)</p> <p><input type="checkbox"/> 3ない(ほしくない)</p>	<p>項目ID: 10</p> <p>Q6. あなたのこのことについて、次のことがどのくらいあてはまりますか。</p> <p>A 自分のことが好きだ</p> <p><input type="checkbox"/> そう思う</p> <p><input type="checkbox"/> ほあそう思う</p> <p><input type="checkbox"/> あまりそう思わない</p> <p><input type="checkbox"/> そう思わない</p>
<p>L 友だちが着ているのと同じような服</p> <p><input type="checkbox"/> 1ある</p> <p><input type="checkbox"/> 2ない(ほしめい)</p> <p><input type="checkbox"/> 3ない(ほしくない)</p>	<p>B 自分には自分らしさがある</p> <p><input type="checkbox"/> そう思う</p> <p><input type="checkbox"/> ほあそう思う</p> <p><input type="checkbox"/> あまりそう思わない</p> <p><input type="checkbox"/> そう思わない</p>
<p>M 2足以上のサイズのあった靴(くつ)</p> <p><input type="checkbox"/> 1ある</p> <p><input type="checkbox"/> 2ない(ほしめい)</p>	

<p>C 困っているときは助けてくれる人がいる</p> <p><input type="checkbox"/> そう思う</p> <p><input type="checkbox"/> まあそう思う</p> <p><input type="checkbox"/> あまりそう思わない</p> <p><input type="checkbox"/> そう思わない</p>	<p><input type="checkbox"/> あてはまらない</p> <p><input type="checkbox"/> わからない</p>
<p>D 自分のしように明らかに明るい希望を持っている</p> <p><input type="checkbox"/> そう思う</p> <p><input type="checkbox"/> まあそう思う</p> <p><input type="checkbox"/> あまりそう思わない</p> <p><input type="checkbox"/> そう思わない</p>	<p>B もしか問題があったら、家族は私を助けてくれる</p> <p><input type="checkbox"/> あてはまる</p> <p><input type="checkbox"/>どちらかといえばあてはまる</p> <p><input type="checkbox"/>どちらかといえばあてはまらない</p> <p><input type="checkbox"/> あてはまらない</p> <p><input type="checkbox"/> わからない</p>
<p>E 今の生活に満足している</p> <p><input type="checkbox"/> そう思う</p> <p><input type="checkbox"/> まあそう思う</p> <p><input type="checkbox"/> あまりそう思わない</p> <p><input type="checkbox"/> そう思わない</p>	<p>C 家族といっしょにいるのは楽しい</p> <p><input type="checkbox"/> あてはまる</p> <p><input type="checkbox"/>どちらかといえばあてはまる</p> <p><input type="checkbox"/>どちらかといえばあてはまらない</p> <p><input type="checkbox"/> あてはまらない</p> <p><input type="checkbox"/> わからない</p>
<p>Q7. あなたの家庭では、次のことがどれくらいあてはまりますか。</p> <p>A 家族は私のことを大事に思ってくれている</p> <p><input type="checkbox"/> あてはまる</p> <p><input type="checkbox"/>どちらかといえばあてはまる</p> <p><input type="checkbox"/>どちらかといえばあてはまらない</p>	<p>D 家にいると安心する</p> <p><input type="checkbox"/> あてはまる</p> <p><input type="checkbox"/>どちらかといえばあてはまる</p> <p><input type="checkbox"/>どちらかといえばあてはまらない</p> <p><input type="checkbox"/> あてはまらない</p> <p><input type="checkbox"/> わからない</p>

項目ID: 11

<p>E 親は私の意見をそんちようしてくれる</p> <p><input type="checkbox"/> あてはまる</p> <p><input type="checkbox"/> どちらかといえばあてはまる</p> <p><input type="checkbox"/> どちらかといえばあてはまらない</p> <p><input type="checkbox"/> あてはまらない</p> <p><input type="checkbox"/> わからない</p>	項目ID: 12
<p>F 私のことは、親と私がいつしよに決める</p> <p><input type="checkbox"/> あてはまる</p> <p><input type="checkbox"/> どちらかといえばあてはまる</p> <p><input type="checkbox"/> どちらかといえばあてはまらない</p> <p><input type="checkbox"/> あてはまらない</p> <p><input type="checkbox"/> わからない</p>	項目ID: 13
<p>Q8. あなたの健康じようたいについて教えてください。</p> <p><input type="radio"/> よい <input type="radio"/> まあよい <input type="radio"/> ぶつら <input type="radio"/> あまりよくない <input type="radio"/> よくない</p>	項目ID: 17
<p>あなたの「夢(ゆめ)」について</p>	項目ID: 14
<p>Q9. あなたは今、しろうらいの夢がありますか。</p> <p><input type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない</p>	項目ID: 15

<p>0 / 60000</p>	項目ID: 16
<p>Q11. Q9で「ない」と答えた方にお聞きします。夢がない理由は何ですか。</p> <p><input type="radio"/> もうすべてに満足しているから</p> <p><input type="radio"/> 夢もかえるのはむずかしいと思うから</p> <p><input type="radio"/> 夢について考える時間がないから</p> <p><input type="radio"/> 具体的に、何もしないから</p> <p><input type="radio"/> わからない</p>	項目ID: 18
<p>ふだんの生活について</p>	項目ID: 19
<p>Q12. あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらゐまで）はだれと過ごしていますか。いつしよに過ごすことが一番多い人を選んでください。</p> <p><input type="radio"/> 家族（おじいさん・おばあさん、親はあなどちふくむ）</p> <p><input type="radio"/> 学習仲間、先輩やその他の施設の先生、スタッフ</p> <p><input type="radio"/> その他の大人（近所の人、勤や暇い事の先生など）</p> <p><input type="radio"/> 学校の友だち</p> <p><input type="radio"/> 学校以外の友だち（地域のスポーツクラブ、近所の友だちなど）</p> <p><input type="radio"/> ひとりである</p>	項目ID: 20
<p>Q13. あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらゐまで）A～Kのどこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数を選んでください。（それぞれ、あてはまるもの1つを選んでください）</p> <p>A 自分の家</p> <p><input type="checkbox"/> 毎日</p> <p><input type="checkbox"/> 週に3～4日</p>	項目ID: 21

<input type="checkbox"/> 週に1～2日 <input type="checkbox"/> そこではまったく過ごさない	<input type="checkbox"/> 週に1～2日 <input type="checkbox"/> そこではまったく過ごさない
B 友だちの家 <input type="checkbox"/> 毎日 <input type="checkbox"/> 週に3～4日 <input type="checkbox"/> 週に1～2日 <input type="checkbox"/> そこではまったく過ごさない	F スポーツクラブの活動の場（野球場、サッカー場など） <input type="checkbox"/> 毎日 <input type="checkbox"/> 週に3～4日 <input type="checkbox"/> 週に1～2日 <input type="checkbox"/> そこではまったく過ごさない
C 塾や習い事 <input type="checkbox"/> 毎日 <input type="checkbox"/> 週に3～4日 <input type="checkbox"/> 週に1～2日 <input type="checkbox"/> そこではまったく過ごさない	G 公園 <input type="checkbox"/> 毎日 <input type="checkbox"/> 週に3～4日 <input type="checkbox"/> 週に1～2日 <input type="checkbox"/> そこではまったく過ごさない
D 学童保育・児童館 <input type="checkbox"/> 毎日 <input type="checkbox"/> 週に3～4日 <input type="checkbox"/> 週に1～2日 <input type="checkbox"/> そこではまったく過ごさない	H 図書館 <input type="checkbox"/> 毎日 <input type="checkbox"/> 週に3～4日 <input type="checkbox"/> 週に1～2日 <input type="checkbox"/> そこではまったく過ごさない
E 学校（クラブ活動・放課後子供教室） <input type="checkbox"/> 毎日 <input type="checkbox"/> 週に3～4日	I 商店街やショッピングモール <input type="checkbox"/> 毎日 <input type="checkbox"/> 週に3～4日

<input type="radio"/> G 公園 <input type="radio"/> H 図書館 <input type="radio"/> I 商店街やショッピングモール <input type="radio"/> J ゲームセンター <input type="radio"/> K その他 <input type="radio"/> X: 安心できる場所はない	<p>項目ID: 24</p> <p>Q16. あなたは、学校が好きですか。</p> <input type="radio"/> とても好き <input type="radio"/> 好き <input type="radio"/> どちらともいえない <input type="radio"/> 嫌い <input type="radio"/> とても嫌い
<input type="radio"/> 週に1~2日 <input type="radio"/> そこではまったく通じない	<p>項目ID: 25</p> <p>Q17. あなたと友だちの関係について、どのように思いますか。もっとも近いものを選んでください。</p> <p>A 友だちといっしょにたくさん遊んでいると思う</p> <input type="checkbox"/> とてもそう思う <input type="checkbox"/> そう思う <input type="checkbox"/> あまりそう思わない <input type="checkbox"/> そう思わない
<input type="checkbox"/> 週に1~2日 <input type="checkbox"/> 毎日 <input type="checkbox"/> 週に3~4日 <input type="checkbox"/> 週に1~2日 <input type="checkbox"/> そこではまったく通じない	<p>B 友だちとなかよくしていると思う</p> <input type="checkbox"/> とてもそう思う <input type="checkbox"/> そう思う <input type="checkbox"/> あまりそう思わない <input type="checkbox"/> そう思わない
<p>K その他</p> <input type="checkbox"/> 毎日 <input type="checkbox"/> 週に3~4日 <input type="checkbox"/> 週に1~2日 <input type="checkbox"/> そこではまったく通じない	<p>C 友だちに好かれていると思う</p> <input type="checkbox"/> とてもそう思う <input type="checkbox"/> そう思う

<input type="checkbox"/> 週に1~2日 <input type="checkbox"/> そこではまったく通じない	<p>項目ID: 22</p> <p>Q14. Q13で「その他」はどのような場所ですか。(ない場合は、答える必要はありません)</p> <p style="text-align: right;">0 / 60000</p>
<p>J ゲームセンター</p> <input type="checkbox"/> 毎日 <input type="checkbox"/> 週に3~4日 <input type="checkbox"/> 週に1~2日 <input type="checkbox"/> そこではまったく通じない	<p>項目ID: 23</p> <p>Q15. Q13のA~Kの場所で、あなたが一番安心できる場所はどこですか。1つだけ選んで、その記号を書いてください。安心できる場所がない場合は、「X: 安心できる場所はない」を選んでください。</p> <input type="radio"/> A 自分の家 <input type="radio"/> B 友だちの家 <input type="radio"/> C 塾や塾いし <input type="radio"/> D 学習保護・児童館 <input type="radio"/> E 学校(クラブ活動・放課後子供館) <input type="radio"/> F スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場など)

<input type="checkbox"/> あまりそう思わない <input type="checkbox"/> そう思わない	<p>D 自分は友だちと比べて違うと思う</p> <input type="checkbox"/> とてもそう思う <input type="checkbox"/> そう思う <input type="checkbox"/> あまりそう思わない <input type="checkbox"/> そう思わない	<input type="checkbox"/> 毎日1時間以下 <input type="checkbox"/> 1週間に4～5日 <input type="checkbox"/> 1週間に2～3日 <input type="checkbox"/> 1週間に1日 <input type="checkbox"/> まったくしない	<p>C SNS(LINEなど)を見たり、書き込んだりする</p> <input type="checkbox"/> 毎日2時間以上 <input type="checkbox"/> 毎日1～2時間 <input type="checkbox"/> 毎日1時間以下 <input type="checkbox"/> 1週間に4～5日 <input type="checkbox"/> 1週間に2～3日 <input type="checkbox"/> 1週間に1日 <input type="checkbox"/> まったくしない	<p>D 読書(デジタルブックをふくむ。ざっしやマンガはふくまない)</p> <input type="checkbox"/> 毎日2時間以上 <input type="checkbox"/> 毎日1～2時間 <input type="checkbox"/> 毎日1時間以下 <input type="checkbox"/> 1週間に4～5日 <input type="checkbox"/> 1週間に2～3日 <input type="checkbox"/> 1週間に1日
<p>Q18. あなたは、以下の活動をふだんどれくらいしますか。(それぞれにあてはまるものを選んでください)</p> <p style="text-align: right;">項目ID: 26</p>		<p>A ゲーム(ゲーム機、オンラインゲームなど)で遊ぶ</p> <input type="checkbox"/> 毎日2時間以上 <input type="checkbox"/> 毎日1～2時間 <input type="checkbox"/> 毎日1時間以下 <input type="checkbox"/> 1週間に4～5日 <input type="checkbox"/> 1週間に2～3日 <input type="checkbox"/> 1週間に1日 <input type="checkbox"/> まったくしない		<p>B テレビ・インターネット(YouTubeなど)を見る</p> <input type="checkbox"/> 毎日2時間以上 <input type="checkbox"/> 毎日1～2時間

毎日1時間以下

1週間に4～5日

1週間に2～3日

1週間に1日

まったくしない

項目ID: 27

ヤングケアラーについて 項目ID: 28
 ヤングケアラーとは、「本当なら大人がやる家事や家族のお世話などを少し手伝うのではなく、子どもがいつも行っていることにより、子ども自身がやりたいことができないうようにしたいにある子ども」のことです。

項目ID: 29

1. 料理に代わり、いただきます。 2. 買い物や病院のあるまよ。 3. 日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために翻訳している。 4. 障がいや障気のある家族の尻守りや声かけなどの気づかいをしている。 5. 障がいや障気のある家族の入院やトイレの介助をしている。 6. 障がいや障気のあるまよ。 7. 障がいや障気のある家族の身の回りの世帯をしてい。 8. アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対処している。 9. 障がいや障気のある家族の養育を助けている。

項目ID: 30
Q19. 「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。

- 知っていた 聞いたことはあるが、意味は知らなかった
- 知らなかった(このアンケートで初めて聞いた)

Q20. 家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。(ここで「お世話」とは、ふつう大人が行うような家事や家族のお世話をすることを指します。)

項目ID: 31

- いいえ いる

項目ID: 74

まったくしない

E 公園で遊ぶ

毎日2時間以上

毎日1～2時間

毎日1時間以下

1週間に4～5日

1週間に2～3日

1週間に1日

まったくしない

F 30分以上からだを動かす運動

- 毎日2時間以上
- 毎日1～2時間
- 毎日1時間以下
- 1週間に4～5日
- 1週間に2～3日
- 1週間に1日
- まったくしない

G 家事(せんたく、そうじ、料理、かたづけなど)

- 毎日2時間以上
- 毎日1～2時間

いると答えた方にお聞きします。お世話をしている人は誰ですか。あてはまるものすべてを選んでください。

- A お父さん
- B お母さん
- C おじいさん
- D おばあさん
- E おいさん・おねえさん・おとうと・いもうと
- F その他

Q21. お父さん、あるいはお母さんをお世話している人にお聞きします。それはどのような理由でお世話を必要としていますか。あてはまるものすべてを選んでください。

項目ID: 32

- A 高齢のため(65さい以上)
- B かいごが必要(ここでいう「かいご」とは食事や身の回りのお世話などをすることです)
- C 認知症のため(ものを覚えたり、考えたりする力が弱くなって、今までどおりの生活を営んでいなくなっている)
- D 身体障害のため(足や体が自由に動かない、目や耳が不自由など)
- E 認知障害のため
- F 心ごころの病気のため(うつ病など、そうがもしない場合も手エググ集してください)
- G 虐待(いじめ)などによるため(お通や半パンが元などお世話をかかえている、そうがもしない場合も手エググ集してください)
- H その他の病気やけがのため
- I 日本語がにがてなため
- J わからない
- K その他

Q22. おじいさん、あるいはおばあさんをお世話している人にお聞きします。それはどのような理由でお世話を必要としていますか。あてはまるものすべてを選んでください。

項目ID: 33

- A 高齢のため(65さい以上)
- B かいごが必要(ここでいう「かいご」とは食事や身の回りのお世話などをすることです)
- C 認知症のため(ものを覚えたり、考えたりする力が弱くなって、今までどおりの生活を営んでいなくなっている)
- D 身体障害のため(足や体が自由に動かない、目や耳が不自由など)

E 認知障害のため

F 心ごころの病気のため(うつ病など、そうがもしない場合も手エググ集してください)

G 虐待(いじめ)などによるため(お通や半パンが元などお世話をかかえている、そうがもしない場合も手エググ集してください)

H その他の病気やけがのため

I 日本語がにがてなため

J わからない

K その他

Q23. おいさん・おねえさん・おとうと・いもうとをお世話している人にお聞きします。それはどのような理由でお世話を必要としていますか。あてはまるものすべてを選んでください。

項目ID: 34

A おさないため(小さいため)

B かいごが必要(ここでいう「かいご」とは食事や身の回りのお世話などをすることです)

C 身体障害のため(足や体が自由に動かない、目や耳が不自由など)

D 認知障害のため

E 病気のため

F 日本語がにがてなため

G お父さんやお母さんが忙しくてめんどうをみることでがきなため

H わからない

K その他

Q24. 「その他」の人をお世話している人にお聞きします。それはどのような理由でお世話を必要としていますか。あてはまるものすべてを選んでください。

項目ID: 35

A 高齢のため(65さい以上)

B おさないため(小さいため)

C かいごが必要(ここでいう「かいご」とは食事や身の回りのお世話などをすることです)

D 認知症のため(ものを覚えたり、考えたりする力が弱くなって、今までどおりの生活を営んでいなくなっている)

E 身体障害のため(足や体が自由に動かない、目や耳が不自由など)

F 認知障害のため

G このころの服装がだだいっぴりなんだ。そうがもしればいい服装もエッジをしてください

H 体特徴(いぞんじょう)はたまたまだだいっぴりなんだが、生活に問題をかかえてる。そうがもしればいい服装もエッジをしてください

I その他の服装や付けのため

J 日本語がにがてなため

K わからない

その他

項目ID: 36

Q25. あなたは、どのようなお世話をしていますか。お世話をしている人が何人かいる場合は、あてはまるものすべてを選んでください。

A 家事(食事の用意やがたづけ、そうじ、掃除、洗濯など)

B おにぎりやパン・お惣菜などおどろきやいもちなどのお世話をしてくれる

C 風呂やトイレの手洗い

D 買い物や散歩にいっしょに行く

E 病院へいっしょに行く

F 話を聞く

G 見守り

H 通やく(日本語がにがてな人のために通やくしたり、耳が不自由な人へ手話で通やくする)

I 車のお金の管理(生活に必要なお金を預かっていて、使い道を考えたり、買い物をするなど)

J 車の修理(運転手などか、多く取手で修理などをするためたり、預ける)

その他

項目ID: 37

Q26. あなたはお世話をだれといっしょにしていますか。お世話をしている人が何人かいる場合は、あてはまる人すべてを選んでください。

A お父さん

B お母さん

C おじいさん

D おばあさん

E おにいさん・おねえさん・おとうと・いもうと

F 親戚の人

G 自分だけ

H 夫もしくは妻の人 (ヘルパーさんなど)

その他

Q27. あなたは何才からお世話をしていますか。はっきりとわからない場合は、だいたいのがかまいません。

項目ID: 38

才から

項目ID: 39

Q28. あなたはどのくらいお世話をしていますか。

ほぼ毎日 週に3~5日 週に1~2日 1か月に数回 その他

項目ID: 40

Q29. あなたは1日あたり何時間くらいお世話をしていますか。
※日によって違う場合は、この1か月でいちばん長かった日の時間を教えてください。

時間くらい

項目ID: 41

Q30. お世話をしていることで、いかのような経験をしたことはありますか。あてはまるものすべてを選んでください。

A 学校を休んでしまう

B ちこくや甲斐ない感してしまふ

C 経験など勉強する時間がない

D ねむる時間がたりない

E 友だちと遊ぶことができない

F 悪い事かできない

G 自分の時間がとれない

H 特にない

その他

<p>Q31. お世話することにたいへんさを感じていますか。あてはまるものすべてを選んでください。</p> <p>項目ID: 42</p> <p><input type="checkbox"/> A 体力的面でたいへん</p> <p><input type="checkbox"/> B 気持ちの面でたいへん</p> <p><input type="checkbox"/> C 時間の余裕がない(もっと自分のための時間がほしい)</p> <p><input type="checkbox"/> D 他にたいへんさは感じない</p>	<p>Q32. あなたがお世話をしている家族のことや、お世話のなやみをだれかに相談したことはありますか。</p> <p>項目ID: 43</p> <p><input type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない</p>	<p>Q33. Q32で「ある」を選んだ人にお聞きします。それは誰ですか。あてはまる人すべてを選んでください。</p> <p>項目ID: 44</p> <p><input type="checkbox"/> A 家族(お父さん・お母さん・おじいさん・おばあさん・おにいさん・おねえさん)</p> <p><input type="checkbox"/> B 親はあ(おじさん・おばさんなど)</p> <p><input type="checkbox"/> C 友だち</p> <p><input type="checkbox"/> D 学校の先生(保健室の先生以外)</p> <p><input type="checkbox"/> E 保健室の先生</p> <p><input type="checkbox"/> F スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー</p> <p><input type="checkbox"/> G ことも家庭センターの人</p> <p><input type="checkbox"/> H 病院の先生や看護婦(かんごし)、その他の病院の人やヘルパー、ケアマネージャーなど福祉サービスの人</p> <p><input type="checkbox"/> I 知所の人</p> <p><input type="checkbox"/> J SNSで知り合った人(インターネットなどで知り合った人)</p> <p><input type="checkbox"/> K その他</p>	<p>Q34. Q32で「ない」を選んだ人にお聞きします。相談していない理由を教えてください。あてはまる理由をすべて選んでください。</p> <p>項目ID: 45</p> <p><input type="checkbox"/> A 相談するほどのなやみではないから</p> <p><input type="checkbox"/> B だれに相談するのがよいかわからないから</p>
<p><input type="checkbox"/> C 相談できる人がいないから</p> <p><input type="checkbox"/> D 家族のことを話したくないから</p> <p><input type="checkbox"/> E 相談しても何も変わらないから</p> <p><input type="checkbox"/> F その他</p>	<p>Q35. 家族のお世話について、まわりの大人にしてもらいたいことはありますか。あてはまるものすべてを選んでください。</p> <p>項目ID: 46</p> <p><input type="checkbox"/> A 自分のことについて話を聞いてほしい</p> <p><input type="checkbox"/> B 家族のお世話について相談してほしい</p> <p><input type="checkbox"/> C 家族は病室や病棟、お世話がどこなどについてわかりやすく説明してほしい</p> <p><input type="checkbox"/> D 自分が行っているお世話のすべてをだれかに代わってほしい</p> <p><input type="checkbox"/> E 自分が行っているお世話の一部をだれかに代わってほしい</p> <p><input type="checkbox"/> F 自由に使える時間がほしい</p> <p><input type="checkbox"/> G 勉強を教えてほしい</p> <p><input type="checkbox"/> H お金の面で助けてほしい</p> <p><input type="checkbox"/> I 特にない</p> <p><input type="checkbox"/> J わからない</p> <p><input type="checkbox"/> K その他</p>	<p>Q36. Q35で「自分が行っているお世話の一部をだれかに代わってほしい」を選んだ方にお聞きします。それは具体的にどんなお世話、もしくはほとんどなときですか。</p> <p>項目ID: 47</p>	<p>0 / 60000</p> <p>東久留米市子ども家庭センターでは、家族のお世話に関するみなさんのなやみを相談できる窓口があります。相談員がみなさんのなやみについていっしょに考えますので、ぜひ相談してください。</p> <p>項目ID: 48</p>

＜子ども家庭センター 子育て支援係＞
 住所 東久留米市滝山4-3-14 わくわく健康プラザ2かい
 電話番号：042-471-0910
 相談時間 月曜日から土曜日の午前9時から午後4時30分まで
 ※自分で電話をすることができないときは、学校の先生やスクールソーシャルワーカーに子ども家庭センターに相談したいと伝えてください。

項目ID: 49
 Q37. Q35で「A 自分のことについて話を聞いてほしい」「B 家族のお世話について相談にのってほしい」と答えた人にお聞きします。どのような方法で話を聞いたり相談にのったりしてほしいですか。
 a: 直接来て話を聞きたい b: 電話 c: SNS d: 電子メール その他

項目ID: 50
 Q38. 家族のお世話をしていることのために、必要だと思ふことや、学校や周りの大人にしてもらいたいことを自由に書いてください。
 0 / 6000

項目ID: 51
 なやみについて

項目ID: 52
 なやみについて

項目ID: 53
 Q39. あなたがなやんでいることはありますか。
 A 友だちのこと
 B 学校の成せきのこと
 C 趣味のこと
 D 家族のこと
 E 生活や勉強に必要なお金のこと
 F 自分のために使える時間が少ないこと
 G 特にない
 その他

項目ID: 54
 Q40. あなたはふだん、こまっていることやなやみごと、楽しいことや悲しいことなどを、他の人にどれくらい話しますか。「よく話す」から「まったく話さない」のうち、もっとも近いものを選んでください。電話、メール、LINEなどもふくめて考えてください。
 ※きょうだいやおじいさん、おばあさんがいない場合は、チェックをつける必要はありません。

A 家族 (お父さん・お母さん)
 よく話す
 ときどき話す
 あまり話さない
 まったく話さない

B 家族 (おにいさん・おねえさん・おとうと・いもうと)
 よく話す
 ときどき話す
 あまり話さない
 まったく話さない

C 家族 (おじいさん・おばあさんなど)
 よく話す
 ときどき話す
 あまり話さない
 まったく話さない

D 学校の先生 (担任の先生・保健室の先生など)
 よく話す

<input type="checkbox"/> ときどき話す <input type="checkbox"/> あまり話さない <input type="checkbox"/> まったく話さない	<p>E スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー</p> <input type="checkbox"/> よく話す <input type="checkbox"/> ときどき話す <input type="checkbox"/> あまり話さない <input type="checkbox"/> まったく話さない	<input type="checkbox"/> ときどき話す <input type="checkbox"/> あまり話さない <input type="checkbox"/> まったく話さない	<p>I 近所の人</p> <input type="checkbox"/> よく話す <input type="checkbox"/> ときどき話す <input type="checkbox"/> あまり話さない <input type="checkbox"/> まったく話さない
<p>F 学童保育・児童館・図書館などの人</p> <input type="checkbox"/> よく話す <input type="checkbox"/> ときどき話す <input type="checkbox"/> あまり話さない <input type="checkbox"/> まったく話さない	<p>J その他の大人（地域のスポーツクラブのコーチや塾、習い事の先生など）</p> <input type="checkbox"/> よく話す <input type="checkbox"/> ときどき話す <input type="checkbox"/> あまり話さない <input type="checkbox"/> まったく話さない		
<p>G 友だち</p> <input type="checkbox"/> よく話す <input type="checkbox"/> ときどき話す <input type="checkbox"/> あまり話さない <input type="checkbox"/> まったく話さない		<p>項目ID: 55</p> <p>項目ID: 56</p> <p>虐待（ぎやくだい）について</p>	
<p>H SNSを通じて知り合った人</p> <input type="checkbox"/> よく話す		<p>Q41. しつけのために、おうちの大人の人が、ごもに次のA～Jのようなことをすることについて、どのように考えますか。</p> <p>項目ID: 57</p> <p>A なくる</p> <input type="checkbox"/> 積極的にやっでいい <input type="checkbox"/> 必要があればやっでいい	

<input type="checkbox"/> 他に方法がないと思ったときにやっています <input type="checkbox"/> 絶対にやってはだめ <input type="checkbox"/> 悪えたくない	B 手かげんせずにたたく <input type="checkbox"/> 積極的にやっています <input type="checkbox"/> 必要があればやっています <input type="checkbox"/> 他に方法がないと思ったときにやっています <input type="checkbox"/> 絶対にやってはだめ <input type="checkbox"/> 悪えたくない	<input type="checkbox"/> 悪えたくない E おしりをたたく <input type="checkbox"/> 積極的にやっています <input type="checkbox"/> 必要があればやっています <input type="checkbox"/> 他に方法がないと思ったときにやっています <input type="checkbox"/> 絶対にやってはだめ <input type="checkbox"/> 悪えたくない	F 「だめな子だ」と言う <input type="checkbox"/> 積極的にやっています <input type="checkbox"/> 必要があればやっています <input type="checkbox"/> 他に方法がないと思ったときにやっています <input type="checkbox"/> 絶対にやってはだめ <input type="checkbox"/> 悪えたくない
C ける <input type="checkbox"/> 積極的にやっています <input type="checkbox"/> 必要があればやっています <input type="checkbox"/> 他に方法がないと思ったときにやっています <input type="checkbox"/> 絶対にやってはだめ <input type="checkbox"/> 悪えたくない	D どなりつける <input type="checkbox"/> 積極的にやっています <input type="checkbox"/> 必要があればやっています <input type="checkbox"/> 他に方法がないと思ったときにやっています <input type="checkbox"/> 絶対にやってはだめ	G にらみつける <input type="checkbox"/> 積極的にやっています <input type="checkbox"/> 必要があればやっています <input type="checkbox"/> 他に方法がないと思ったときにやっています <input type="checkbox"/> 絶対にやってはだめ <input type="checkbox"/> 悪えたくない	H ぐどもをすつと無視(むし)する

<p>【子どもの相談窓口】 なやみや不安があるときの相談先がのっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 子どもの相談窓口 (東久留米市役所のホームページ) • 相談窓口 (東京都子どもホームページ) 	<p>項目ID: 59</p>
	項目ID: 60
<p>子どもの権利(けんり)と意見表明について</p> <p>「子どもの権利」とは...子どもたちが健やかに成長するために欠かせないきほん的な権利で、すべての子どもが生まれたときから持っているものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 生きる権利...命が守られて、大切にされること。病気になったときや、けがをしたときには治りようを受けられること。 • 育つ権利...教育を受け、休んだりできること。考えや信じることの自由が守られ、自分らしく育つことができること。 • 守られる権利...ほづかやあぶないことなどから守られること。自分のこと、家族のこと、人に知られたくないときは守ることができること。 • 参加する権利...自由に自分の考えや意見を言えること。集まってグループを作ったり、自由な活動を行ったりできること。 	<p>項目ID: 61</p>
<p>Q43. あなたは、「子どもの権利」について知っていますか。</p> <p><input type="radio"/> よく知っている <input type="radio"/> ある程度知っている <input type="radio"/> 聞いたことはある <input type="radio"/> 知らない</p>	<p>項目ID: 62</p>
<p>Q44. こどもにとって大切だと思ふ「こどもの権利」として、あてはまるものは次のうちどれですか。あてはまるものすべてを選んでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> A どんな理由でも差別されない権利 <input type="checkbox"/> B 命が守られ、必要なしえんを要けはがら成長できる権利 <input type="checkbox"/> C 大人はそのこどもにとって最もよいことをゆつ決すること <input type="checkbox"/> D こどもは自分に關することについて、意見を自由に言えて、大人にそんちようされること <input type="checkbox"/> E あらゆるぼう力が守られる権利 <input type="checkbox"/> F 教育を受けける権利 <input type="checkbox"/> G 自分のひみつが守られること <input type="checkbox"/> H 自分のことは自分で決められること <input type="checkbox"/> I 人とちがう自分らしさがみとめられること <input type="checkbox"/> J 休んだり、遊んだり、文化習ひつ活動に参加する権利 <input type="checkbox"/> K わからない 	<p>項目ID: 63</p>

<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 積極的にやっでいい <input type="checkbox"/> 必要があればやっでいい <input type="checkbox"/> 他に方法がないと思つたときやっでいい <input type="checkbox"/> 絶対にやっではだめ <input type="checkbox"/> 悪えたくない <p>I ごはんを食べさせない</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 積極的にやっでいい <input type="checkbox"/> 必要があればやっでいい <input type="checkbox"/> 他に方法がないと思つたときやっでいい <input type="checkbox"/> 絶対にやっではだめ <input type="checkbox"/> 悪えたくない 	
<p>J ベランダにとじこめる</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 積極的にやっでいい <input type="checkbox"/> 必要があればやっでいい <input type="checkbox"/> 他に方法がないと思つたときやっでいい <input type="checkbox"/> 絶対にやっではだめ <input type="checkbox"/> 悪えたくない 	
<p>Q42. あなたがQ41のA～Jのことがあつた場合、だれかに相談しますか。</p> <p><input type="radio"/> 相談する <input type="radio"/> 相談しない <input type="radio"/> 相談先がわからない <input type="radio"/> その他</p>	<p>項目ID: 58</p>

<p><input type="checkbox"/> し 特にない</p> <p>Q45. 学校やその他の場所で、あなたの考えや思っていることを伝えられていると思いますか。 項目ID: 64</p> <p><input type="radio"/> そう思う <input type="radio"/> まあそう思う <input type="radio"/> あまりそう思わない <input type="radio"/> そう思わない</p>	<p>A (家以外)平日の放課後に夜までいることができる場所</p> <p><input type="checkbox"/> 使ってみたい</p> <p><input type="checkbox"/> 興味がある</p> <p><input type="checkbox"/> 使いたくない</p> <p><input type="checkbox"/> 使う必要はない</p>
<p>Q46. Q45で「あまりそう思わない」「そう思わない」と答えた方にお聞きします。そう思わない理由を教えてください。 項目ID: 65</p> <p><input type="radio"/> 意見を伝える方法がわからない</p> <p><input type="radio"/> 意見を伝えても興味されないと思うから</p> <p><input type="radio"/> 意見を言っても、具体的な話し合いには期待できないと思うから</p> <p><input type="radio"/> 意見を言っても、こどもや親等の気持ちが変わらないと思うから</p> <p><input type="radio"/> 自分の意見に自信がないから</p> <p><input type="radio"/> 伝えたい意見がないから</p> <p><input type="radio"/> その他</p>	<p>B (家以外)休日にいることができる場所</p> <p><input type="checkbox"/> 使ってみたい</p> <p><input type="checkbox"/> 興味がある</p> <p><input type="checkbox"/> 使いたくない</p> <p><input type="checkbox"/> 使う必要はない</p>
<p>Q47. どのような方法・手段や環境なら意見を伝えやすいですか。あてはまるものすべてを選んでください。 項目ID: 66</p> <p><input type="checkbox"/> A さまざまな人と意見交換(ワークショップなど)しながら伝える</p> <p><input type="checkbox"/> B SNSなどのオンラインで伝える</p> <p><input type="checkbox"/> C アンケートに答える</p> <p><input type="checkbox"/> D 意見を伝える相手がどのような人が事情にわかる</p> <p><input type="checkbox"/> E 伝えたい意見がどのようなにあつかわれるかわかる</p> <p><input type="checkbox"/> F 意見を伝えるときに審らぬ人がある人がそばにいる</p> <p><input type="checkbox"/> G 自分したことや伝えたい情報が聞かれない(ひみつが守られる)</p> <p><input type="checkbox"/> H 知り合いや家族がいないほうが話しやすい</p> <p><input type="checkbox"/> I 意見を言うことでクーポンやお礼の品がもらえる</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<p>C 家の人がいないとき、夕ごはんをみんなで食べることができる場所</p> <p><input type="checkbox"/> 使ってみたい</p> <p><input type="checkbox"/> 興味がある</p> <p><input type="checkbox"/> 使いたくない</p> <p><input type="checkbox"/> 使う必要はない</p>
<p>Q48. あなたは、以下のような場所があれば使ってみてみたいと思いますか。それぞれ、あてはまるものを選んでください。 項目ID: 67</p>	<p>D (学校以外)スポーツができる場所</p> <p><input type="checkbox"/> 使ってみたい</p> <p><input type="checkbox"/> 興味がある</p> <p><input type="checkbox"/> 使いたくない</p> <p><input type="checkbox"/> 使う必要はない</p>

<p>E 家で勉強ができないとき、静かに勉強ができる場所</p> <p><input type="checkbox"/> 使ってみた</p> <p><input type="checkbox"/> 興味がある</p> <p><input type="checkbox"/> 使いたくない</p> <p><input type="checkbox"/> 使う必要はない</p>
<p>F (学校以外で)勉強、通学、家族のことなど、なんでも相談できる場所</p> <p><input type="checkbox"/> 使ってみた</p> <p><input type="checkbox"/> 興味がある</p> <p><input type="checkbox"/> 使いたくない</p> <p><input type="checkbox"/> 使う必要はない</p>
<p>G 勉強を無料で教えてくれる場所</p> <p><input type="checkbox"/> 使ってみた</p> <p><input type="checkbox"/> 興味がある</p> <p><input type="checkbox"/> 使いたくない</p> <p><input type="checkbox"/> 使う必要はない</p>
<p>H 1～7日いつでも、安全に子どもが泊まれる場所</p> <p><input type="checkbox"/> 使ってみた</p> <p><input type="checkbox"/> 興味がある</p> <p><input type="checkbox"/> 使いたくない</p> <p><input type="checkbox"/> 使う必要はない</p>

項目ID: 68
自由記入欄
項目ID: 70
Q49. このアンケートの感想や、大人の人に伝えたいことなどがありましたら、ご自由にお書きください。
項目ID: 69
0 / 60000

2 回答フォームにログイン

回答用ページへ「ID(下の5ケタの数字)」を入力して「**ポタン**」を押します。

ID **X X X X X** (個人の特定を行うものではないので安心して回答してください)

回答は11月21日(金)までに行ってください。

項目ID: 2

項目ID: 3

Q2. あなたの性別を教えてください。

男 女 その他 (答えたくない)

項目ID: 4

Q3. あなたはどの中学校に通っていますか。また、あなたの学年を教えてください。

学校名

久留米中学校

東中学校

西中学校

南中学校

大門中学校

下里中学校

中央中学校

その他

学年

1年生 2年生 3年生

項目ID: 6

Q4. 今、一緒に住んでいる人について教えてください。あてはまるものすべてを選んでください。

父親 母親 兄・姉 弟・妹 祖父母 祖父母 その他

項目ID: 7

項目ID: 8

あなたのことについて

☆ フォーム詳細 - 東久留米市子ども・若者に関するアンケート調査 (中学生)

質問項目設定 基本情報設定 履歴確認 印刷設定 印刷確認

項目ID: 71



東久留米市子ども・若者に関するアンケート調査 (中学生)

項目ID: 72

東久留米市では今年から新しく「子ども計画」という、たくさんの方々が夢や希望をもって、安心して暮らすための計画を作り始めることになりました。

この計画を作るために、みなさんがどんなことを考えているのか、どんな生活をしているのかを知りたいと思っています。アンケートに答えてもらうことで、東久留米市がもっと住みやすいまちになるように、みなさんの意見を聞かせてください。

項目ID: 73

アンケートについて大切なこと

- このアンケートは、テストではありません。みなさんの回答は他の人に知られることはありませんので、安心してご自身の気持ちをありのままに答えてください。
- あなたが答えたことを、学校の先生や友だち、家の人に見せる必要はありません。
- もし、アンケートの読み上げや回答にサポートが必要な場合は、信頼できる人に手伝ってもらっても構いません。
- 答えにくい質問、答えたくない質問は、無理に回答する必要はありません。
- アンケートの各ページの一番下にある「入力内容を一時保存する」というボタンを押すと、そのページまでの回答内容が保存されます。もし、途中でやめても、押したところまでは消えません。同じパソコンやスマートフォンで開いたときに、続きから始めることができます。
- アンケートに回答できるのは、1回だけです。最後まで答えて送ってしまうと、あとから直すことができないので、気をつけてください。
- このアンケートで分からないことがあったら、学校ではなく、「子ども家庭センター」に連絡してください。

電話：042-420-6741 電子メール：kodomokatei@city.higashikurume.lg.jp

項目ID: 1

Q1. 「アンケートの答え方」に記載されたID (5ケタの数字) を入力してください。 必須

00000

項目ID: 76

	1. 激しい (B)	2. やや激しい (C)	3. やや穏やかな (D)	4. 穏やかな (E)
R 健康またはコンタクトレンズ(矯正用)				
<p>Q6. あなたのことに ついて、次のことがどのくらいあてはまりますか。 項目ID: 10</p>				
A 自分のが好きだ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
B 自分には自分らしさがある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
C 困っているとき助けしてくれる人がいる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
D 自分の将来に明るい希望を持っている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
E 今の生活に満足している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<p>Q7. あなたの家庭では、次のことがどれくらいあてはまりますか。 項目ID: 11</p>				
A 家族は私のことを大事に思ってくれている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
B もし何が問題があったら、家族は私を助けてくれる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
C 家族がいっしょにいるのは楽しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
D 家にいると安心する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
E 家族は私の意見を尊重してくれる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
F 私のことは、親と私が一緒に決める	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<p>Q8. あなたの健康状態について教えてください。 項目ID: 12</p>				
<input type="radio"/> よい <input type="radio"/> まあよい <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> あまりよくない <input type="radio"/> よくない				
項目ID: 17				

Q5. あなたには、自分で使うことができる、以下のもの(こと)がありますか、ある場合は「1ある」を選んでください。ない場合は、それがほしい(したい)もの(こと)であれば「2ない(ほしい)」、いらなない(したくない)と思うもの(こと)であれば「3ない(ほしくない)」を選んでください。(それぞれ、あてはまる番号1つ)

	1. 激しい (B)	2. やや激しい (C)	3. やや穏やかな (D)	4. 穏やかな (E)
A 目の疲れを軽減するための杖(マング)やダウンロードするもの(動画)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
B ことばの練習(きょうだい)と使っている場合があります	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
C (自宅で)インターネットにつながるパソコン(タブレット)を所有しています	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
D 自分がアクセスできる音楽や動画サービス(YouTube, Amazon Prime, Netflix など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
E 自分で管理をすることが出来る場所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
F 自分で利用の携帯電話	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
G スポーツ用品(野球のグローブや、サッカーボールなど)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
H ゲーム機など室内で遊ぶおもちゃ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
I スポーツや音楽などの課外活動(ダンス教室)に必要なもの(楽器や月謝代金等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
J 自転車	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
K 月2,000円ほどが自分で自由に使えるお金(お小遣い)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
L お金が着ているのと同じような服	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
M 2足以上のサイズのあった靴	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
N スマートフォン	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
O 1年に1回程度の海外旅行に行く(1泊以上)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
P 友達を持っているような交友(シャワーバス、セブン、ベンチャーなど)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Q 学校で音楽に入っている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

あなたの「夢」について 項目ID: 13

Q9. あなたは今、将来の夢がありますか。
 ある ない

Q10. Q9で「ある」と答えた方にお聞きます。
 その夢はなんですか。

0 / 60000

Q11. Q9で「ない」と答えた方にお聞きます。
 夢がない理由は何ですか。

もうすべてに満足しているから
 夢がなえるのはむずかしいと思うから
 夢について考える時間がないから
 具体的に、何を目指せばいいから
 わからない

Q12. あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。あなたの考えにもっとも近いものを選んでください。

中学まで
 高校まで
 短大・高専・専門学校まで
 大学またはそれ以上
 まだわからない

項目ID: 75

項目ID: 18

項目ID: 19

普段の生活について

Q13. あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）は誰と過ごしていますか。一緒に過ごすことが一番多い人を選んでください。

項目ID: 20

家族(祖父母、親せきなども含む)
 友達やその他の親戚の生徒、スタッフ
 その他の大人(近所の人、塾や習い事の先生など)
 学校の友達(部活動を含む)
 学校以外の友達(塾の先生やサークルクラブ、部活動の友達など)
 ひとりである

Q14. あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）A～Kのどこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数を選んでください。（それぞれ、あてはまるもの1つを選んでください）

項目ID: 21

	毎日	週に3～4回	週に1～2回	その他はほとんど過ごさない
A 自宅の家	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
B 友達の家	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
C 塾や習い事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
D 図書館	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
E 学校(部活など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
F スポーツクラブの活動(風箏体験、サッカー場など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
G 公園	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
H 図書館	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
I 商店街やショッピングモール	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
J ゲームセンター	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
K その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q15. Q14で「その他」はどのような場所ですか。(ない場合は、答える必要はありません)

項目ID: 22

0 / 60000

Q16. Q14のA~Kの場所で、あなたが一番安心できる場所はどこですか。1つだけ選んで、その記号を書いてください。安心できる場所がない場合は、「X:安心できる場所はない」を選んでください。

項目ID: 23

- A 自分の家
- B 友達の家
- C 塾や習い事
- D 児童館
- E 学校(部活など)
- F スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場など)
- G 公園
- H 図書館
- I 商店街やショッピングモール
- J ゲームセンター
- K その他
- X: 安心できる場所はない

Q17. あなたは、学校が好きですか。

項目ID: 24

- とても好き 好き どちらともいえない まら とても嫌い

Q18. あなたと友達との関係について、どのように悪いですか。もっとも近いものを選んでください。

項目ID: 25

- とても友達 友達 まら あまり友達 とても嫌い
- A 友達と一緒にたくさん遊んでいると思う
- B 友達と仲良くしていると思う
- C 友達と好かれていいると思う
- D 自分は友達と比べて悪く思う

Q19. あなたは、A~Gの活動を普段どれくらいしますか。(それぞれにあてはまるものを選んでください)

項目ID: 26

	毎日3時間以上	毎日1~2時間	毎日1時間未満	1週間3~4回	1週間2~3回	1週間1回	まったくしない
A ゲーム(ゲーム機、オンラインゲームなど)で遊ぶ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
B テレビ・インターネット(YouTubeなど)を見る	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
C SNS(LINEなど)を見る、書き込みする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
D 読書(電子書籍を含む、雑誌やマンガは除く)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
E 公園で遊ぶ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
F 30分以上からできる運動	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
G 楽器(楽器、鍵盤、料理、片打など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

項目ID: 27

ヤングケアラーについて

項目ID: 28

ヤングケアラーとは、「本当なら大人がやる家事や家族のお世話などを少し手伝うのではなく、こどもが自分の役割としてやらなければならない状況にあるこども」のことをいいます。

項目ID: 29

1. 食事を準備している。 (Illustration: A young person is cooking in a kitchen.)

2. 買い物や洗濯、掃除、片付けなど。 (Illustration: A young person is cleaning a room.)

3. 家族が病気や怪我をしたとき、看病や薬の管理をする。 (Illustration: A young person is caring for an elderly person in bed.)

4. 家族が仕事で忙しいとき、家族の生活の維持や片付けなどの気づかいをする。 (Illustration: A young person is talking to a family member.)

5. 家族が第一番でなくても、家族や隣りのある家族のために選択をしている。 (Illustration: A young person is talking to a neighbor.)

6. 家族が病気や怪我をしたとき、看病や薬の管理をする。 (Illustration: A young person is caring for an elderly person in bed.)

7. 家族が仕事で忙しいとき、家族の生活の維持や片付けなどの気づかいをする。 (Illustration: A young person is talking to a family member.)

8. 家族が第一番でなくても、家族や隣りのある家族のために選択をしている。 (Illustration: A young person is talking to a neighbor.)

9. 家族が病気や怪我をしたとき、看病や薬の管理をする。 (Illustration: A young person is caring for an elderly person in bed.)

10. 家族が仕事で忙しいとき、家族の生活の維持や片付けなどの気づかいをする。 (Illustration: A young person is talking to a family member.)

11. 家族が第一番でなくても、家族や隣りのある家族のために選択をしている。 (Illustration: A young person is talking to a neighbor.)

12. 家族が病気や怪我をしたとき、看病や薬の管理をする。 (Illustration: A young person is caring for an elderly person in bed.)

Q20. 「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。

項目ID: 30

知っていた 聞いたことがあるが、意味は知らなかった 知らなかった (この調査で初めて聞いた)

Q21. 家族の中にあなたがお世話をしている人はいいますか。(ここで「お世話」とは、ふつう大人が行うような家事や家族の世話などを指します。)

項目ID: 31

いいえ いる

項目ID: 74

いると答えた方にお聞きします。お世話をしている人は誰ですか。あてはまるものすべてを選んでください。

- A 両親
- B 母親
- C 祖父
- D 祖母
- E きょうだい
- F その他

Q22. 父親、あるいは母親をお世話している人にお聞きします。それはどのような理由でお世話を必要としていますか。あてはまるものすべてを選んでください。

項目ID: 32

- A 高齢(65歳以上)
- B 介護(高齢や身の回りのお世話)が必要
- C 認知症
- D 身体障害
- E 知的障害
- F こところの病気(うつ病など)が疑い含む
- G 依存症(お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に問題を抱えている)が疑い含む
- H その他(病気)
- I 日本語が苦手
- J わからない
- K その他

Q23. 祖父、あるいは祖母をお世話している人にお聞きします。それはどのような理由でお世話を必要としていますか。あてはまるものすべてを選んでください。

項目ID: 33

- A 高齢(65歳以上)
- B 介護(高齢や身の回りのお世話)が必要
- C 認知症
- D 身体障害
- E 知的障害
- F こところの病気(うつ病など)が疑い含む
- G 依存症(お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に問題を抱えている)が疑い含む
- H その他(病気)
- I 日本語が苦手
- J わからない
- K その他

Q24. きょうだいをお世話している人にお聞きします。それはどのような理由でお世話を必要としていますか。あてはまるものすべてを選んでください。

項目ID: 34

- A 高齢
- B 介護(高齢や身の回りのお世話)が必要
- C 身体障害
- D 知的障害
- E 病気
- F 日本語が苦手
- G 親が忙しくて面倒を回られない
- H わからない
- K その他

Q25. 「その他」の人をお世話している人にお聞きします。それはどのような理由でお世話を必要としていますか。あてはまるものすべてを選んでください。

項目ID: 35

<p><input type="checkbox"/> A 父親</p> <p><input type="checkbox"/> B 母親</p> <p><input type="checkbox"/> C 祖父</p> <p><input type="checkbox"/> D 祖母</p> <p><input type="checkbox"/> E きょうだい</p> <p><input type="checkbox"/> F 親せきの人</p> <p><input type="checkbox"/> G 自分のみ</p> <p><input type="checkbox"/> H 福祉サービスの人(ヘルパーなど)を利用</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<p>Q28. あなたは何歳からお世話をしていますか。はっきりとわからない場合は、だいたいのかまいません。</p> <p style="text-align: right;">項目ID: 38</p> <p style="text-align: right;">歳(ころ)から</p>
<p><input type="checkbox"/> ほぼ毎日</p> <p><input type="checkbox"/> 週に3～5日</p> <p><input type="checkbox"/> 週に1～2日</p> <p><input type="checkbox"/> 1か月に数回</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<p>Q29. あなたはどのくらいお世話をしていますか。</p> <p style="text-align: right;">項目ID: 39</p>
<p><input type="checkbox"/> A 1時間(65歳以上)</p> <p><input type="checkbox"/> B 2時間</p> <p><input type="checkbox"/> C 介護(食事や身の回りの世話)が必要</p> <p><input type="checkbox"/> D 認知症</p> <p><input type="checkbox"/> E 身体障害</p> <p><input type="checkbox"/> F 知的障害</p> <p><input type="checkbox"/> G ところの清潔(うづ病など)※避い含む</p> <p><input type="checkbox"/> H 格付症(お酒やタバコなどをやめられず、生活に問題を抱えている)※避い含む</p> <p><input type="checkbox"/> I その他の病気</p> <p><input type="checkbox"/> J 日本語が苦手</p> <p><input type="checkbox"/> K わからない</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<p>Q30. あなたは1日あたり何時間くらいお世話をしていますか。 ※日によって違う場合は、この1か月でいちばん長かった日の時間を教えてください。</p> <p style="text-align: right;">項目ID: 40</p> <p style="text-align: right;">時間(くらい)</p>
<p><input type="checkbox"/> A 学校を休んでしまふ</p> <p><input type="checkbox"/> B 滞居や滞居をしてしまふ</p> <p><input type="checkbox"/> C 滞居など勉強する時間がない</p> <p><input type="checkbox"/> D 眠る時間がたりない</p> <p><input type="checkbox"/> E 友達と遊ぶことができない</p>	<p>Q31. お世話をしていることで、以下のような経験をされたことはありますか。あてはまるものすべてを選んでください。</p> <p style="text-align: right;">項目ID: 41</p>

<p><input type="checkbox"/> A 家事(食事の準備や掃除、洗濯)</p> <p><input type="checkbox"/> B きょうだいの世話や送迎</p> <p><input type="checkbox"/> C 入浴やトイレのお世話</p> <p><input type="checkbox"/> D 買い物や散歩にいっしょに行く</p> <p><input type="checkbox"/> E 滞居へいっしょに行く</p> <p><input type="checkbox"/> F 話を聞く</p> <p><input type="checkbox"/> G 見守り</p> <p><input type="checkbox"/> H 滞居(日本語や手話など)</p> <p><input type="checkbox"/> I 滞居の管理</p> <p><input type="checkbox"/> J 滞居の管理</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<p>Q26. あなたは、どのようなお世話をしていますか。お世話をしている人が何人かいる場合は、あてはまるものすべてを選んでください。</p> <p style="text-align: right;">項目ID: 36</p>
<p><input type="checkbox"/> A 滞居(65歳以上)</p> <p><input type="checkbox"/> B 2時間</p> <p><input type="checkbox"/> C 介護(食事や身の回りの世話)が必要</p> <p><input type="checkbox"/> D 認知症</p> <p><input type="checkbox"/> E 身体障害</p> <p><input type="checkbox"/> F 知的障害</p> <p><input type="checkbox"/> G ところの清潔(うづ病など)※避い含む</p> <p><input type="checkbox"/> H 格付症(お酒やタバコなどをやめられず、生活に問題を抱えている)※避い含む</p> <p><input type="checkbox"/> I その他の病気</p> <p><input type="checkbox"/> J 日本語が苦手</p> <p><input type="checkbox"/> K わからない</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<p>Q27. あなたはお世話を誰といっしょにしていますか。お世話をしている人が何人かいる場合は、あてはまる人すべてを選んでください。</p> <p style="text-align: right;">項目ID: 37</p>

F 悪い事ができない

G 自分の時間がとれない

H 特になし

その他

Q32. お世話することに大変さを感じていますか。あてはまるものすべてを選んでください。

項目ID: 42

- A 体力の面で大変
- B 気持ちの面で大変
- C 時間の余裕がない
- D 特にお世話は感じない

Q33. あなたがお世話をしている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことはありますか。

項目ID: 43

- ある
- ない

項目ID: 44

Q34. Q33で「ある」を選んだ人にお聞きします。それは誰ですか。あてはまる人すべてを選んでください。

- A 家族(父親・母親・祖父・祖母・きょうだい)
- B 親戚(おじ・おばなど)
- C 友達
- D 学校の先生(保健室の先生以外)
- E 保健室の先生
- F スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー
- G 子ども支援センターの相談員
- H 病院・医療・福祉サービスの人
- I 知所の人
- J SNS上での知り合い
- その他

項目ID: 45

Q35. Q33で「ない」を選んだ人にお聞きします。相談していない理由を教えてください。あてはまる理由をすべて選んでください。

- A 相談するほどの悩みではないから
- B だれに相談するのがよいかかわからないから
- C 相談できる人がいないから
- D 家族のことを話したくないから
- E 相談しても何も変わらないから
- その他

Q36. 家族のお世話について、周りの大人にしてもらいたいことはありますか。あてはまるものすべてを選んでください。

項目ID: 46

- A 自分のことについて話を聞いてほしい
- B 家族のお世話について相談してほしい
- C 家族の悩みや悔し、お世話がなかなか進まないでほしい
- D 自分が行っているお世話のすべてを誰かに代わってほしい
- E 自分が行っているお世話の一部を誰かに代わってほしい
- F 自由に使える時間がほしい
- G 勉強を教えてほしい
- H お世話の面で支援してほしい
- I 特になし
- J わからない
- その他

Q37. Q36で「自分が行っているお世話の一部を誰かに代わってほしい」を選んだ方にお聞きします。それは具体的にどんなお世話、もしくはどんなときですか。

項目ID: 47

0 / 60000

東久留米市子ども家庭センターでは、家族のお世話に関するみなさんの悩みを相談できる窓口があります。相談員がみなさんの悩みについていっしょに考えますので、ぜひ相談してください。

項目ID: 48

<子ども家庭センター 子ども支援係>
 住所 東久留米市滝山4-3-14 わくわく健康プラザ2階
 電話番号: 042-471-0910
 相談時間 月曜日から土曜日の午前9時から午後4時30分まで
 ※自分で電話をすることが難しかったら、学校の先生やスクールソーシャルワーカーに子ども家庭センターに相談したいと伝えてください。

Q38. Q36で「A 自分のことについて話を聞いてほしい」「B 家族のお世話について相談にのってほしい」と答えた人にお聞きします。
 どのような方法で話を聞いたり相談にのったりしてほしいですか。

項目ID: 49

A: 直接来て B: 電話 C: SNS D: 電子メール その他

Q39. 家族のお世話をしていることのために、必要だと思ふことや、学校や周りの大人にしてもらいたいことを自由に書いてください。

項目ID: 50

0 / 60000

項目ID: 51

項目ID: 52

悩みについて

Q40. あなたが悩んでいることはありますか。

項目ID: 53

A 友達のこと
 B 学校の成績のこと
 C 楽しい事のこと
 D 家族のこと
 E 生活や勉強に悩むこと

F 自分のために使える時間が少ないこと
 G 特になし
 その他

Q41. あなたは普段、困っていることや悩みごと、楽しいことや悲しいことなどを、他の人にくれぐれ話ししますか。「よく話す」から「まったく話さない」のうち、もっとも近いものを選んでください。電話、メール、LINEなども含めて考えてください。
 ※きょうだいや祖父母がいない場合は、チェックをつける必要はありません。

項目ID: 54

	よく話す	ときどき話す	あまり話さない	まったく話さない
A 家族 (兄弟・両親)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
B 家族 (祖ようだい)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
C 家族 (祖父母など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
D 学校の先生 (担任の先生・保健室の先生など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
E スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
F 先輩・同期生など	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
G 友達	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
H SNSを通じて知り合った人	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
I 習字の人	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
J その他(友人・地域のスポーツクラブのコーチや番・審判の先生など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

項目ID: 55

虐待 (ぎやくだい) について

項目ID: 56

Q42. しつけのために、おうちの大人の人が、ごどもに次のA～Jのようなことをすることに、どのように考えますか。

項目ID: 57

	得意にやっています	必要が来ればやっています	必要が来ないと来るときにやっています	必要が来るとは だめ	必要なくも いい
A なくる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
B 手かたげらずに置く	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
C 置く	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
D ぶらりつがる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
E おしりを叩く	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
F 「だめな子だ」と言う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
G くらみつかける	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
H こどもをずっと罵ります	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
I こどもを叩くべきはない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
J バラバラに壊し込まれる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q43. あなたがQ42のA～Jのことがあった場合、だれかに相談しますか。

項目ID: 58

相談する 相談しない 相談先がわからない その他

【こどもの相談窓口】悩みや不安があるときの相談先がのっています。

項目ID: 59

- こどもの相談窓口 (東久留米市役所のホームページ)
- 相談窓口 (東京都こどもホームページ)

項目ID: 60

こどもの権利と意見表明について

「こどもの権利」とは...こどもたちが健やかに成長するために欠かせない基本的な権利で、すべてのこどもが生まれたときから持っているものです。

- 生きる権利...命が守られて、大切にされること。病気になること、けがをしたときには治りようを受けられること。
- 育つ権利...教育を受け、休んだりできること。考えや信じることの自由が守られ、自分らしく育つことができること。

- 守られる権利...暴力や怖くないことなどから守られること。自分のこと、家族のこと、人に知られたくないときはそれを守ることができること。
- 参加する権利...自由に自分の考えや意見を言えること。集まってグループを作ったり、自由な活動を行ったりできること。

Q44. あなたは、「こどもの権利」について知っていますか。

項目ID: 62

よく知っている ある程度知っている 聞いたことはある 知らない

Q45. こどもにとつて大切だと思う「こどもの権利」として、あてはまるものは次のうちどれですか。あてはまるものすべてを選んでください。

項目ID: 63

- A どんな理由でも差別されない権利
- B 悪口を言われたり、仲間はずれにされたりしないこと
- C こどもにとつて一番よいことは何が考えられること
- D 安心して生きること
- E 自分が学びたいとおりに学んで、成長すること
- F 自分の意見を自由に言える(表現できる)こと
- G こども同士で集まったりいっしょに何かをするためのグループを作ったりすること
- H 暴力をふるわれたり、不当な扱いをされないこと
- I 健康でいられ、必要も医療や保健サービスを受けられることができること
- J 生活のためのお金が足りないと、困窮から食住の確保、お金の支給などを要すること
- K 愛されて幸せな生活を送ること
- L 心や体が十分に成長する機会を授けられること
- M 休んだり遊んだりすること
- N スポーツや芸術を楽しむ活動に参加すること
- O 競争に巻き込まれないで平和に生活すること

Q46. あなたは、市の制度や取組に自分の考えを伝えられていると思いますか。

※ここでのいう市の制度や取組とは、学校、児童館などの行事のことです。

項目ID: 64

そう思う まあそう思う あまりそう思わない そう思わない

<p>Q47. Q46で「あまりそう思わない」「そう思わない」と答えた方にお聞きします。そう思わない理由を教えてください。</p> <p>項目ID: 65</p>	<p><input type="radio"/> 意見を伝える方法がわからない</p> <p><input type="radio"/> 意見を伝えても反映されないと思うから</p> <p><input type="radio"/> 意見を言っても、具体的な話し合いには発展できないと思うから</p> <p><input type="radio"/> 意見を言っても、子どもや若者の気持ちにはわからないと思うから</p> <p><input type="radio"/> 自分の意見に自信がないから</p> <p><input type="radio"/> 市の制度や仕組みについて知らないから</p> <p><input type="radio"/> 伝えたい意見がないから</p> <p><input type="radio"/> その他</p>															
<p>Q48. どのような方法・手段や環境なら意見を伝えやすいですか。あてはまるものすべてを選んでください。</p> <p>項目ID: 66</p>	<p><input type="checkbox"/> A さまざまな人と意見交換(ワークショップなど)しながら伝える</p> <p><input type="checkbox"/> B SNSなどのオンラインで伝える</p> <p><input type="checkbox"/> C アンケートに答える</p> <p><input type="checkbox"/> D 意見を伝える相手がどのような人が適切にわかる</p> <p><input type="checkbox"/> E 伝えたい意見がどのように取られるかわかる</p> <p><input type="checkbox"/> F 意見を伝えるときに信頼できる人がそばにいる</p> <p><input type="checkbox"/> G 自分のことや伝えたい内容が公開されない(秘密が守られる)</p> <p><input type="checkbox"/> H 知り合いや家族がいなくても気軽に話せる</p> <p><input type="checkbox"/> I 意見を言うことでクーポンやお礼の感がもらえる</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>															
<p>Q49. あなたは、以下のような場所があれば使ってみたいと思いますか。それぞれ、あてはまるものを選んでください。</p> <p>項目ID: 67</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>使ってみたくはない</th> <th>使ってみる</th> <th>使いたくない</th> <th>使いたくはない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A(学校外で)平日の放課後に使っていることができる場所</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>B(学校外で)休日にいることができる場所</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>		使ってみたくはない	使ってみる	使いたくない	使いたくはない	A(学校外で)平日の放課後に使っていることができる場所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	B(学校外で)休日にいることができる場所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	使ってみたくはない	使ってみる	使いたくない	使いたくはない												
A(学校外で)平日の放課後に使っていることができる場所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>												
B(学校外で)休日にいることができる場所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>												

	使ってみたくはない	使ってみる	使いたくない	使いたくはない
C(車の人がいらないと車、多岐は人を含んで自乗ることができる場所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
D(学校以外で)スポーツができる場所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
E(家で)勉強ができないとき、誰かに勉強ができる場所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
F(学校以外で)勉強、通学、通塾のことなど、なんでも相談できる場所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
G 勉強を無料で教えてくれる場所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
H 1〜7日曜日、夜間にどこでも利用できる場所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

項目ID: 68

自由記入欄

項目ID: 70

Q50. このアンケートの感想や、大人の人に伝えたいことなどがありましたら、ご自由にお書きください。

項目ID: 69

0 / 60000

☆ フォーム詳細 - 東久留米市子ども・若者に関するアンケート調査 (16~17歳)

質問項目設定 基本情報設定 調査方法設定 質問設定 動作確認



項目ID: 62

項目ID: 4

東久留米市では、「子ども基本法」に基づき子ども・若者、子育て関係に対する支援に関する計画【こども計画】を新たに策定します。そこで、市内の子どもたちの状況やご意見などを聞かせていただき、新たな計画の策定の参考とするため、この調査を実施いたします。

項目ID: 65

アンケート回答に当たってのお願い

- このアンケートは、皆さんの知識や能力を試すものではありません。また、回答内容が外部に公開されたり、個人的に評価されたりすることは一切ありませんので、ご自身の素直な気持ちを自由にお答えください。
- もし、アンケートの読解や回答の输入に関してサポートが必要な場合は、信頼できる方に手伝ってもらっても構いません。
- 全ての質問に回答する必要はありません。答えにくいと感じる質問については、無理に回答しなくても大丈夫です。
- 回答は途中で保存できます。「入力内容を一時保存する」ボタンをクリックしたページまでの内容は自動的に保存されます。次回同じ端末・同じブラウザで開くと保存した位置から回答できます。
- 回答は一度限りです。最終回答を送信した後の修正はできませんので、送信前に内容をよくご確認ください。

項目ID: 63

Q1. 通知にある5ケタの数字 (ID) を入力してください。 必須

00000

2 回答フォームにログイン

回答用ページへ「ID(下の5ケタの数字)」を入力して「ログイン」ボタンを押します。

ID XXXXX (個人の設定を行うものではないので安心して回答してください)

回答は11月21日(金)までに行ってください。

項目ID: 77

項目ID: 2

項目ID: 3

あなた自身についてお伺いします

Q2. あなたの性別をお答えください。(1つにチェック)

男

女

その他 (答えたくない)

項目ID: 5

Q3. あなたの年齢についてお答えください (令和7年4月1日時点)

歳

項目ID: 7

Q4. あなたのお住いの町を教えてください。

上の郷

神室町

金山町

氷川台

大門町

東本町

新川町

渡津町

芋畑町

ひばりが丘団地

本町

小川

津町

中央町

横沢

前沢

横間

瑞山

下里

柳瀬

野次止

八幡町

草生

項目ID: 8

Q5. 現在、あなたと同居している方をお答えください。あてはまるものすべてを選んでください。

A 父親

B 母親

C きょうだいでいる兄弟姉妹

D 祖父母

E その他親族

F 友人・恋人

G 同居している人はいない(単身世帯)

その他

Q6. あなたの家の生計について、以下の(1)と(2)のそれぞれにお答えください。それぞれあてはまるものを1つ選んでください。

項目ID: 9

(1) 生計を支えている方は主に誰ですか。また、仕送りや生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。

- あなたの自身
- 父
- 母
- きょうだい
- わからない、答えられない
- その他

項目ID: 10

(2) 主に生計を支えている方の主な収入源は何ですか。

- 就労、事業による収入 (労働収入を含む)
- 預金やその利息、財産からの収入 (株の配当や不動産賃料を含む)
- 年金
- 生活保護
- わからない、答えられない
- その他

Q7. あなたの現在の職業をお答えください。あてはまるものを1つ選んでください。 項目ID: 11

- 生徒・学生(予備校生などを含む)
- パート・アルバイト
- 派遣社員
- 契約社員・嘱託
- 正場の社員・職員・従業員
- 会社などの役員
- 自営業・自由業
- 家族経営者・内職
- 家事手伝い
- 無職(仕事を探している)
- 無職(仕事を探していない)
- その他

Q8. Q7で「生徒・学生(予備校生などを含む)」と回答した方にお伺いします。あなたが現在学している学校をお答えください。

項目ID: 12

- 中学校
- 高等学校
- 専修学校・専門学校
- 高等専門学校・短期大学
- 大学・大学院
- 予備校
- その他

項目ID: 13

普段の生活についてお伺いします

項目ID: 14

Q9. 次の場所は、今のあなたにとって居場所(ほっとできる場所、居心地の良い場所など)になっていますか。(1~6のそれぞれについて、あてはまるものを1つお答えください。)

項目ID: 15

	専ら居場所	居場所ではないが、ほっとできる場所	居場所ではないが、ほっとできる場所ではない	居場所ではない
1 自分の居場所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 家(実家や親戚の家を含む)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 学校(卒業した学校を含む)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

項目ID: 20

(5) 職場・アルバイト関係の人（現在及び過去の職場の同僚・上司・部下、その他仕事の関係で知り合った人など）とのかがわり

	その場 場	どちらかとい いはばそう 多い	どちらかとい いはばそう 多い	その場 場	どちらかとい いはばそう 多い	あてはまるもの はない、むしろ 多い	あてはまるもの はない、むしろ 多い
①何でも悩みを相談できる人がいる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②困ったときは助けけてくれる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

項目ID: 21

Q11. あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。

決してない

ほとんどない

たまにある

ときどきある

しばしばある・常にある

項目ID: 22

Q12. あなたはふだんどのくらい外出しますか。現在のことについてお答えください。

a 仕事や学校で平日毎日外出する

b 仕事や学校で週に3～4日外出する

c 遊び等で頻りに外出する

d 人づきあいのためにときどき外出する

e 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のみだけ外出する

f 普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける

g 自宅からは出るが、家からは出ない

h 自宅からほとんど出ない

項目ID: 23

Q13. Q12で「e 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のみだけ外出する」から「h 自宅からほとんど出ない」のいずれかを選んだ方にお伺いします。

あなたの外出状況が現在の状態となつて、どのくらい続きますか。

3 か月未満

3 か月～6 か月未満

6 か月～1 年未満

1 年～2 年未満

2 年～3 年未満

3 年～5 年未満

5 年～7 年未満

	その場 場	どちらかとい いはばそう 多い	どちらかとい いはばそう 多い	その場 場	どちらかとい いはばそう 多い	あてはまるもの はない、むしろ 多い	あてはまるもの はない、むしろ 多い
4 職場（過去の職場を含む）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 地域（現在住んでいる地域やそこにある施設など）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 インターネット空間（ブログ、YouTubeやオンラインゲームなど）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

項目ID: 16

Q10. 周囲の人とあなたのかかわりは、現在、どのようなものですか（(1)～(5)の①、②それぞれについて、あてはまるものを1つお答えください。）

(1) 家族・親族のかかわり

項目ID: 16

	その場 場	どちらかとい いはばそう 多い	どちらかとい いはばそう 多い	その場 場	どちらかとい いはばそう 多い	あてはまるもの はない、むしろ 多い	あてはまるもの はない、むしろ 多い
①何でも悩みを相談できる人がいる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②困ったときは助けけてくれる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(2) 学校で出会った友人（現在通っている学校の友人、かつての同級生など）とのかがわり

項目ID: 17

	その場 場	どちらかとい いはばそう 多い	どちらかとい いはばそう 多い	その場 場	どちらかとい いはばそう 多い	あてはまるもの はない、むしろ 多い	あてはまるもの はない、むしろ 多い
①何でも悩みを相談できる人がいる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②困ったときは助けけてくれる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(3) 地域の人（近所の人、自治会などの知人、消防団などの地域活動での知人、塾や習い事での知人、参加しているPO法人など）とのかがわり

項目ID: 18

	その場 場	どちらかとい いはばそう 多い	どちらかとい いはばそう 多い	その場 場	どちらかとい いはばそう 多い	あてはまるもの はない、むしろ 多い	あてはまるもの はない、むしろ 多い
①何でも悩みを相談できる人がいる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②困ったときは助けけてくれる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(4) インターネットにおける人やグループ（実際には会ったことがない、または、何回か会ったことはあっても、基本的にはインターネット中心の付き合いの人やグループ）

項目ID: 19

	その場 場	どちらかとい いはばそう 多い	どちらかとい いはばそう 多い	その場 場	どちらかとい いはばそう 多い	あてはまるもの はない、むしろ 多い	あてはまるもの はない、むしろ 多い
①何でも悩みを相談できる人がいる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②困ったときは助けけてくれる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

0 / 90000

項目ID: 27

Q16. Q15で「A 学校になじめなかつたこと」～「N 自分で過ごすことが好きだから」「その他」を選んだ方にお伺いします。

最近6か月間に、家族以外の人と会話をしましたか。

よく会話しただけ
 ときどき会話しただけ
 ほとんど会話しなかつた
 まったく会話しなかつた

項目ID: 28

地域社会との関係についてお伺いします

項目ID: 29

項目ID: 30

Q17. あなたは、東久留米市が好きですか。

好きである
 どちらかといえば好きである
 どちらかといえば好きでない
 嫌いである
 わからない

項目ID: 31

Q18. Q17で「好きである」または「どちらかといえば好きである」を選んだ方にお伺いします。

東久留米市が「好き」または「どちらかといえば好き」な理由を、この中からいくつでも選んでください。あてはまるものすべて選んでください。

A 友だちがいる
 B 生まれたところである
 C 家族がいる
 D 愛着がある
 E 自然環境に恵まれている
 F 通学、通勤、買い物など生活に便利である
 G 楽しく遊べる場所が多い
 H 地域の人との付き合いが豊かである

項目ID: 24

Q14. Q13で「6か月～1年未満」から「15年以上」のいずれかを選んだ方にお伺いします。

あなたの外出状況が現在の状態になったのは、何歳の頃ですか。（数字で具体的に）

歳

項目ID: 25

Q15. Q13で「6か月～1年未満」から「15年以上」のいずれかを選んだ方にお伺いします。

あなたの外出状況が現在の状態になった理由は何ですか。（あてはまるものすべてにチェック）

A 学校になじめなかつたこと
 B 小中学校時代の不登校
 C 高校時代の不登校
 D 高校時代の不登校
 E 受験に失敗したこと（高校受験）
 F 就職活動がうまくいかなかつたこと
 G 職場になじめなかつたこと
 H 人間関係がうまくいかなかつたこと
 I 病気
 J 妊娠・出産したこと
 K 退職したこと
 L 介護・看護を担うことになったこと
 M 新型コロナウイルス感染症が流行したこと
 N 自分で過ごすことが好きだから
 O 特に理由はない
 P わからない
 Q その他

項目ID: 26

「I 病気」を選んだ方は病名をお答えください。

1 宗教がよい
 2 地域の集まりや行事が盛んである
 3 歴史や伝統が豊かである
 4 文化や芸術にふれる機会がある
 5 かわらない
 6 その他

項目ID: 32

Q19. あなたは、地域の活動や行事にどの程度参加していますか。

- よく参加している
 とまどき参加している
 まったく参加していない

項目ID: 33

Q20. あなたは、今の東久留米市の行政にどのくらい関心がありますか。

- 非常に関心がある
 どちらかといえば関心がある
 どちらかといえば関心が無い
 関心がない
 わからない

項目ID: 34

自身に関する意識についてお伺いします

項目ID: 35

Q21. あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。a～oのそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

	あてはまる ほとんど	どちらかといえば あてはまる	どちらかといえば あてはまる はい	あてはまる はい
a 自分には自分らしさというものがあ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
b 自分が欲しいものを手に入れるのが簡単だ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
c 今の自分を愛したいと思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
d 将来よりも今の生活を満喫したい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

	あてはまる ほとんど	どちらかといえば あてはまる	どちらかといえば あてはまる はい	あてはまる はい
e 何かすれば価値を感じる暇にすることができ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
f 自分の将来は運やチャンスによって決まると思	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
g 人生で起こることは、結局は自分に原因があると思	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
h 他人に迷惑がからぬ限り、どんな考えや行動をと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
i 今の自分が好きだ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
j 自分らしさを強調するより、他人と同じことをしてい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
k 自分が他の消費者から愛されていると思	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
l うまくいくかわからないことにも積極的に取り組	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
m 自分の考えもはっきり相手に伝えることができる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
n 自分が自身に誇りを持っている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
o 自分は役に立たないと思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q22. あなたは、今自分が幸せだと思えますか。あなたの美感をお答えください。

- そう思う
 どちらかといえば、そう思う
 どちらかといえば、そう思わない
 そう思わない

項目ID: 37

Q23. あなたは、「社会のために役に立つことをしたい」と思えますか。

- そう思う
 どちらかといえば、そう思う
 どちらかといえば、そう思わない
 そう思わない

項目ID: 38

Q24. あなたは、自分の将来について明るい希望をもっていますか。

項目ID: 39

希望がある

どちらかといえば希望がある

どちらかといえば希望がない

希望がない

Q25. あなたは20年後、どのようになっていると思いますか。a～jのそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

項目ID: 40

	あてはまる a	どちらかといえば b	どちらかといえば c	希望がある d	希望がない e
甲 生活情状になっている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
乙 自由にのんびり暮らしている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
丙 世界で活躍している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
丁 多くの人の役に立っている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
戊 有名になっている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
己 ことを習得している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
庚 専らになっている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
辛 結婚している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
壬 出社している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
癸 仲間と楽しく暮らしている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

項目ID: 66

Q26. あなたは、いつか結婚したいと思いますか。

- 思う
- 思わない
- わからない

項目ID: 67

Q27. あなたが結婚したくない、わからないと考える理由をお答えください。

- A 理想の相手に巡り合えない

- B 経済的な面
- C 自分の自由な時間をもてない
- D 家族をもつ責任が重い
- E 家事や育児の負担
- F 自分の雇用が安定していない
- G 仕事(学業)との両立
- H 親や周囲が同意しない
- I 同性間の婚姻に社会の理解が進んでいない
- J 結婚する必要がない
- K 結婚するイメージがわからない
- その他

項目ID: 68

Q28. あなたは、いつか子どもをもちたいと思いますか。

- はい
- いいえ
- わからない

Q29. あなたが子どもをもちたいと思わない、わからないと思う理由を選んでください。

項目ID: 69

- A 経済的な不安
- B 育児に対する不安
- C 自分の時間の確保
- D 夫婦で過ごす時間の確保
- E 仕事・キャリアへの影響
- F 健康上の理由
- G 理由は特にない
- H 子どもをもつイメージがない
- その他

Q30. あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験がありましたか。または、現在は、現在、社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況がありますか。もっともあてはまるものを選んでください。

項目ID: 41

- 今までに経験があった(または、現在ある)
- どちらかといえば、あった(ある)
- どちらかといえば、なかった(ない)
- なかった(ない)
- わからない、答えられない

Q31. Q30で「今までに経験があった(または、現在ある)」または「どちらかといえば、あった(ある)」を選んだ方にお伺いします。そうした問題を経験した、または現在経験している主な原因は何ですか。以下の(1)～(4)のそれぞれにお答えください。

項目ID: 42

(1) 自分自身について

- A 人が苦しいが苦手
- B 精神的な病気
- C 肉体的な病気・ケガ
- D 狂気
- E 何事も否定的に考えてしまう
- F 勉強が苦手
- G 悩みや不安などが相談できない
- H 特にない
- I わからない
- その他

(2) 家族・家庭について

- A 家庭内の不和や不和(離婚)
- B 家庭内での暴力(家庭内のコミュニケーションが希薄)
- C 親(保護者)の過度な期待
- D 親(保護者)の放任
- E 親(保護者)の優しいしつけ
- F 親(保護者)の虐待

項目ID: 43

- G 親(保護者)の過干渉
- H 親(保護者)の甘やかし
- I 親(保護者)への反感
- J 家庭が貧しい
- K 家庭が裕福で生活の心配がない
- L 頼頼・介護(自分が親い手)
- M 特にない
- N わからない
- その他

項目ID: 44

(3) 学校について

- A 成績が悪い、授業についていけない
- B 先生との関係が悪い
- C 友だちとの関係が悪い
- D 校則に合わせるのが難
- E 集団行動が苦手
- F いじめを受けた
- G 体育やハラスメントを受けた
- H 小中学校時代の不登校
- I 中学校時代の不登校
- J 高校時代の不登校
- K 高等、専門学校、高校の中途
- L 中学受験の失敗
- M 高校受験の失敗
- N 不登校入学
- O 特にない
- P わからない
- その他

項目ID: 45

(4) 仕事・職場について

- A 職場になじめない

Q32. ヤングケアラーとは、「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っていることも・若者」のことをいいます。「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。

- A 知っています
- B 聞いたことはあるが、意味は知らなかった
- C 知らなかった（この調査で初めて聞いた）

項目ID: 51

Q33. 家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。いる場合は、お世話を必要としている人を教えてください。（ここで「お世話」とは本来大人が行うと思われる家事や家族の世話などをすることを指します。）あてはまるものすべてを選んでください。

- A いない
- B 父親
- C 母親
- D 祖父母
- E きょうだい
- F その他

項目ID: 48

Q34. Q33で「いない」以外を選じた人にききます。お世話をしている頻度を教えてください。

- A ほぼ毎日
- B 週に3～5日
- C 週に1～2日
- D 1か月に数日
- E その他

項目ID: 49

Q35. Q33で「いない」以外を選じた人にききます。お世話をしていることで、やりたいのに、できていないことはありますか。あてはまるものすべてを選んでください。

- A 世話をする時間や勉強する時間がとれない
- B 睡眠が十分にとれない
- C 友だちと遊ぶことができない
- D 経済や勤い事ができない、もしくは法的な問題を解決できなかった
- E 進路の変更を考えざるを得ない、もしくは進路を変更した
- F どうしても学校を退学・早退してしまつた
- G 学校に行きたくてもいけない
- H 自分の時間がとれない

項目ID: 50

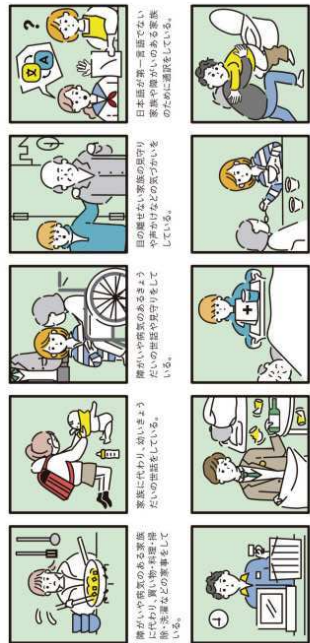
- B 上司や同僚との関係が悪い
- C 就職に失敗
- D 転居を強制
- E 転居を希望
- F 仕事でのミス
- G 仕事の量や内容が自分の能力を超えている
- H いじめを受けた
- I ハラスメントを受けた
- J 働きたくない
- K いわゆる「売電」の経験が必要
- L 仕事が自分に合っていない
- M 自分の才能や特技を生かせる仕事でない
- N 本来に自分がやりたい仕事ではない
- O 特になし
- P わからない
- Q その他

項目ID: 46

ヤングケアラーについて

項目ID: 47

項目ID: 64



「自分が家族の世話をしている」という状況にある若者が、家族の世話をしている中で、様々な困難に直面している。例えば、経済的な困難、精神的な困難、社会的な困難、身体的な困難などがある。また、学校や職場での困難も経験している。これらの困難は、若者の生活に大きな影響を与えている。

<p>項目ID: 73</p> <p>Q39. あなたは、「子どもの権利」について考えることはありますか。</p> <p><input type="radio"/> よく考える機会がある</p> <p><input type="radio"/> たまに考える機会がある</p> <p><input type="radio"/> あまり考える機会はない</p> <p><input type="radio"/> 考えたことはない</p>	<p>項目ID: 74</p> <p>Q40. あなたは、「子どもの権利」としてどんなことが大切だと思いますか。あてはまるものすべてを選んでください。</p> <p><input type="checkbox"/> A 子どもが暴力や罰で罰づけられないこと</p> <p><input type="checkbox"/> B 子どもが自分の考えをいつでも自由に言えること</p> <p><input type="checkbox"/> C 人と違う自分らしさが認められること</p> <p><input type="checkbox"/> D 子どもが家族と仲良く一緒に過ごす時間を持つこと</p> <p><input type="checkbox"/> E 障害のある子どもが差別されないこと</p> <p><input type="checkbox"/> F 人種や国籍や言語の違いによって差別されないこと</p> <p><input type="checkbox"/> G 子どもが自分のことは自分で決められること</p> <p><input type="checkbox"/> H 子ども自身の秘密が守られること</p> <p><input type="checkbox"/> I 子ども自身の権利が守られること</p> <p><input type="checkbox"/> J 子どもも大人と一緒に「子どもの権利規約」について知ること</p> <p><input type="checkbox"/> K 子どもが知りたいたことが聞かれること</p> <p><input type="checkbox"/> L 子どもからの呼びかけでグループを作り集まれること</p>	<p>項目ID: 75</p> <p>Q41. あなたは、「子どもの権利」を守るために、どのような仕組みがあればよいと思いますか。あてはまるものすべてを選んでください。</p> <p><input type="checkbox"/> A 子どもに「子どもの権利」について、もっと学校で教える</p> <p><input type="checkbox"/> B 家庭で守ることができるよう、大人たちに「子どもの権利」についてもっと伝える</p> <p><input type="checkbox"/> C 子どもが困ったことや大人に伝えたいことを、伝えるサポートしてくれる人がいる</p> <p><input type="checkbox"/> D 困ったときに電話、5ちゃんダイヤルなどで相談できる場所がある</p> <p><input type="checkbox"/> E 子どもが困ったときに誰にも聞かずに相談できる場所がある</p> <p><input type="checkbox"/> F 子どもが国や社会に意見を伝える方法を学ぶ機会がある</p>
<p><input type="checkbox"/> G 「子どもの権利」が守られているかを見守り、制度の変更などを国や政府に提案できる人がいる</p> <p><input type="checkbox"/> H 国や地域の住む地域の子ども議会など、子どもが意見を言える機会がある</p> <p><input type="checkbox"/> I かわらない</p> <p><input type="checkbox"/> J 特にない</p> <p><input type="checkbox"/> K その他</p> <p>項目ID: 76</p>	<p>項目ID: 58</p> <p>市の取組についてお伺いします</p>	<p>項目ID: 59</p> <p>Q42. あなたは、これから若者(29歳くらいまでの人)のために、東久留米市に必要な取組は何かと思いますか。(3つまで選んでください)</p> <p><input type="checkbox"/> A 自治体の施設をすることなく学べる(通学・塾代付く)ように支援する</p> <p><input type="checkbox"/> B 就職に向けた相談やサポート体制を充実させる</p> <p><input type="checkbox"/> C 技術習得や資格取得を支援する</p> <p><input type="checkbox"/> D イベントやボランティアなどの自主的な活動を支援する</p> <p><input type="checkbox"/> E 自由に過ごせる場所を増やす</p> <p><input type="checkbox"/> F 自分の意見を発表できる機会を増やす</p> <p><input type="checkbox"/> G 困難を抱えた子ども・若者を包括的に支援する体制を整備する</p> <p><input type="checkbox"/> H 夢見たり満ちたりできる場やイベントなどの情報を提供する</p> <p><input type="checkbox"/> I 特にない</p> <p><input type="checkbox"/> K その他</p> <p>項目ID: 60</p>
<p>自由記入欄</p> <p>項目ID: 61</p> <p>Q43. 最後に、子ども・若者施策について、普段感じていることやご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。</p>		



☆ フォーム詳細 - 東久留米市子ども・若者に関するアンケート調査 (若者世代)

質問項目設定 基本情報設定 調査方法設定 質問確認 印刷

項目ID: 62

東久留米市では、「子ども基本法」に基づき子ども・若者、子育て家庭に対する支援に関する計画【こども計画】を新たに策定します。そこで、新たな計画の策定の参考とするため、市内の子ども・若者の状況やご意見などを聞かせていただきます。この調査を実施いたします。

項目ID: 65

アンケート回答に当たってのお願い

- このアンケートは、皆さんの知識や能力を試すものではありません。また、回答内容が外部に公開されたり、個人的に評価されたりすることは一切ありませんので、ご自身の素直な気持ちを自由にお答えください。
- もし、アンケートの読解や回答の输入に関してサポートが必要な場合は、信頼できる方に手伝ってもらっても構いません。
- 全ての質問に回答する必要はありません。答えにくいと感じる質問については、無理に回答しなくても大丈夫です。
- 回答は途中で保存できます。「入力内容を一時保存する」ボタンをクリックしたページまでの内容は自動的に保存されます。次回同じ端末・同じブラウザで開くと保存した位置から回答できます。
- 回答は一度限りです。最終回答を送信した後の修正はできませんので、送信前に内容をよくご確認ください。

項目ID: 63

00000

Q1. 通知にある5ケタの数字 (ID) を入力してください。 必須

項目ID: 1

2 回答フォームにログイン

回答用ページへ「ID(下の5ケタの数字)」を入力して「ボタン」を押します。

ID **X X X X X** (個人の設定を行うものではないので安心して回答してください)

回答は11月21日(金)までにご確認ください。

あなた自身についてお伺いします

項目ID: 3

Q2. あなたの性別をお答えください。

項目ID: 4

男

女

その他 (答えたくない)

Q3. あなたの年齢についてお答えください (令和7年4月1日時点)

項目ID: 5

歳

Q4. あなたは結婚していますか。現在の状況をお答えください。

項目ID: 6

結婚していない

結婚している (事実婚を含む)

結婚したことがあるが、今はそうではない (別居中を含む)

Q5. あなたのお住いの町を教えてください。

項目ID: 7

上の順

神玉町 魚山町 水川台 水戸町 東本町 新川町 湯浅町 宇野町

ひばりが丘団地 本町 小山 幸町 中央町 南沢 藤沢 南町 東山

下里 新藤 野火止 八幡町 待生

Q6. 現在、あなたと同居している方をお答えください。あてはまるものすべてを選んでください。

項目ID: 8

A 父

B 母

C きょうだい (兄弟姉妹)

D 祖父母

E あなたの配偶者 (事実婚を含む)

F あなたの子

G その他親族

H 友人・恋人

I 同居している人はいない (単身世帯)

□ その他

Q7. あなたの家の生計について、以下の(1)と(2)のそれぞれにお答えください。項目ID: 9
 (1) 生計を支えている方は主にどなたですか。また、仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。

あなたの自身
 父
 母
 あなたの配偶者(事実婚を含む)
 きょうだい
 あなたの子
 わからない、答えられない
 その他

項目ID: 10

(2) 主に生計を支えている方の主な収入源は何ですか。

就労、事業による収入(労働収入を含む)
 預金やその利息、財産からの収入(株の配当や不動産賃貸料を含む)
 年金
 生活保護
 わからない、答えられない
 その他

項目ID: 11

Q8. あなたの現在の職業をお答えください。1つ選んでください。

生徒・学生(予備校生などを含む) パート・アルバイト 派遣社員 契約社員・嘱託
 正職の社員・職員・従業員 会社などの役員 自営業・自由業 家族従業員・内職
 専業主婦・主夫 家事手伝い 無職(仕事を探している) 無職(仕事を探していない) その他

項目ID: 12

Q9. あなたが最後に卒業した学校はどこですか。在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。

中学校 高等学校 専門学校・専門学校 高等専門学校・短期大学 大学・大学院 その他

項目ID: 13

項目ID: 14

普段の生活についてお伺いします

Q10. 次の場所は、今のあなたにとって居場所(ほっとできる場所、居心地の良い場所など)になっていますか。1～6のそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。項目ID: 15

	専ら居場所	どちらかといえば居場所	どちらかといえば居場所	どちらかといえば居場所	居場所ではない	居場所ではない
1 自分の家	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 車内(乗車や運転の事を含む)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 学校(卒業した学校を含む)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 職場(過去の職場を含む)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 地域(現在住んでいる場所やそこにある施設など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 インターネット空間(SNS、YouTubeやオンラインゲームなど)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q11. 周囲の人とあなたのかかわりは、現在、どのようなものですか。(1)～(5)の①、②それぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。項目ID: 16

(1) 家族・親族のかかわり

	専ら居場所	どちらかといえば居場所	どちらかといえば居場所	どちらかといえば居場所	居場所ではない	居場所ではない
① 何でも悩みを相談できる人がいる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 困ったときは助けてくれる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

項目ID: 17

(2) 学校で出会った友人(頻りに通っている学校の友人、かつての同窓生など)とのかかわり

	専ら居場所	どちらかといえば居場所	どちらかといえば居場所	どちらかといえば居場所	居場所ではない	居場所ではない
① 何でも悩みを相談できる人がいる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 困ったときは助けてくれる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

項目ID: 18

(3) 地域の人(近所の人、自治会などの知人、消防団などの地域活動での知人、塾や習い事での知人、参加しているNPO法人など)とのかかわり

	専ら居場所	どちらかといえば居場所	どちらかといえば居場所	どちらかといえば居場所	居場所ではない	居場所ではない
① 何でも悩みを相談できる人がいる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 困ったときは助けてくれる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q14. Q13で「e 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事するときだけ外出する」から「h 自宅からほとんど出ない」のいずれかを選んだ方にお伺いします。

項目ID: 23

あなたの外出状況が現在の状態となつて、どのくらい続きますか。

- 3か月未満
- 3か月～6か月未満
- 6か月～1年未満
- 1年～2年未満
- 2年～3年未満
- 3年～5年未満
- 5年～7年未満
- 7年～10年未満
- 10年～15年未満
- 15年～20年未満
- 20年以上

Q15. Q14で「6か月～1年未満」から「20年以上」のいずれかを選んだ方にお伺いします。

項目ID: 24

あなたの外出状況が現在の状態になつたのは、何歳の頃ですか。（数字で具体的に）

歳

Q16. Q14で「6か月～1年未満」から「20年以上」のいずれかを選んだ方にお伺いします。

項目ID: 25

あなたの外出状況が現在の状態になつた理由は何か、あてはまるものすべて選んでください。

- A 学校になじめなかったこと
- B 小・中学校時代の不登校
- C 中学校時代の不登校
- D 高校時代の不登校
- E 大学（専門学校、短期大学等も含む）時代の不登校
- F 受験に失敗したこと（高校・大学等）
- G 就職活動がうまくいかなかったこと
- H 転職になじめなかったこと
- I 人間関係がうまくいかなかったこと
- J 病気

項目ID: 19

(4) インターネットにおける人やグループ（実際には会ったことがない、または、何回か会ったことはあっても、基本的にはインターネット中心の付き合いの人やグループ）

その人 と	その人から 会いほす こと	その人から 会いほす こと	その人から 会いほす こと	その人から 会いほす こと	その人から 会いほす こと
会ったときは話けてくれる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
いつでも飲みを頼める人がいる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
会ったときは話けてくれる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

項目ID: 20

(5) 職場・アルバイト関係の人（現在及び過去の職場の同僚・上司・部下、その他仕事の関係で知り合った人など）とのかかわり

その人 と	その人から 会いほす こと	その人から 会いほす こと	その人から 会いほす こと	その人から 会いほす こと	その人から 会いほす こと
いつでも飲みを頼める人がいる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
会ったときは話けてくれる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

- 項目ID: 21
- Q12. あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。
- 決してない
 - ほとんどない
 - たまにある
 - ときどきある
 - しばしばある・常に

- 項目ID: 22
- Q13. あなたはふだんどのくらい外出しますか。現在のことにについてお答えください。
- a 仕事や学校で平日毎日外出する
 - b 仕事や学校で週に3～4日外出する
 - c 遊び等で頻りに外出する
 - d 人づきあいのためにとときどき外出する
 - e 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事するときだけ外出する
 - f 普段は家にいるが、近所のコンビニなどに外出がける
 - g 自宅からは出るが、家からは出ない
 - h 自宅からほとんど出ない

K 結婚・出産したこと
 L 就職したこと
 M 介護・看護を要うことになったこと
 N 新型コロナウイルス感染症が流行したこと
 O 自宅で過ごすことが好きだから
 P 特に理由はない
 Q わからない
 その他

「病氣」を選んだ方は病名をお答えください。

項目ID: 26

0 / 60000

Q17. Q16で「A 学校になじめなかつたこと」～「O 自宅で過ごすことが好きだから」「その他」を選んだ方にお伺いします。
 最近6か月間に、家族以外の人と会話ししましたか。

項目ID: 27

よく会話しした
 ときどき会話しした
 ほとんど会話しなかつた
 まったく会話しなかつた

項目ID: 28

項目ID: 29

地域社会との関係についてお伺いします

Q18. あなたは、東久留米市が好きですか。

好きである
 どちらかといえば好きである
 どちらかといえば好きでない
 聞いてある
 わからない

項目ID: 30

Q19. Q18で「好きである」または「どちらかといえば好きである」を選んだ方にお伺いします。

東久留米市が「好き」または「どちらかといえば好き」な理由を、この中からいくつでも選んでください。あてはまるものすべて選んでください。

項目ID: 31

A 近だちがいる
 B 生まれたところである
 C 家族がいる
 D 愛着がある
 E 自然環境に恵まれている
 F 通学、通勤、買い物など生活に便利である
 G 楽しく遊べる場所が多い
 H 地域の人との付き合いが豊かである
 I 治安が良い
 J 地域の集まりや行事が盛んである
 K 歴史や伝統が豊かである
 L 文化や芸術にみられる魅力がある
 M わからない
 その他

Q20. あなたは、地域の活動や行事にどの程度参加していますか。

よく参加している
 ときどき参加している
 まったく参加していない

項目ID: 32

Q21. あなたは、今の東久留米市の行政にどのくらい関心がありますか。

非常に関心がある
 どちらかといえば関心がある
 どちらかといえば関心がない
 関心がない
 わからない

項目ID: 33

項目ID: 34

自身に関する意識についてお伺いします

項目ID: 35

そう思う
どちらかといえば、そう思う
どちらかといえば、そう思わない
 そう思わない

Q24. あなたは、「社会のために役に立つことをしたい」と思っていますか。

項目ID: 38

そう思う
どちらかといえば、そう思う
どちらかといえば、そう思わない
 そう思わない

Q25. あなたは、自分の将来について明るい希望をもっていますか。

項目ID: 39

希望がある
どちらかといえば希望がある
どちらかといえば希望がない
 希望がない

Q26. あなたは20年後、どのようになっていると思いますか。a～jのそれぞれについて、あてはまるものを1つ選んでください。

項目ID: 40

	あてはまる a	どちらかといえば、 b	どちらかといえば、 c	どちらかといえば、 d	どちらかといえば、 e	どちらかといえば、 f	どちらかといえば、 g	どちらかといえば、 h	どちらかといえば、 i	あてはまる j
a 希望者になっている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
b 前住のメンバーになっていて	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
c 世界で活躍している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
d 多くの人の役に立っている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
e 有名になっている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
f ことを覚えている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
g 夢中になっている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
h 継続している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

自身に関する意識についてお伺いします

項目ID: 35

Q22. あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。a～oのそれぞれについて、あてはまるものを1つお答えください。

項目ID: 36

	あてはまる a	どちらかといえば、 b	どちらかといえば、 c	どちらかといえば、 d	どちらかといえば、 e	どちらかといえば、 f	どちらかといえば、 g	どちらかといえば、 h	どちらかといえば、 i	あてはまる j
a 自分には前分らしさというものがある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
b 前分の楽しいものが再現するのが苦手だ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
c 今の自分を愛したいと思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
d 将来よりも今の生活を楽しみたい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
e 前分すれば後悔する瞬間に気づくことができる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
f 前分の将来は運やチャンスによって決まると思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
g 人生で起こることは、結局は自分の運があると思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
h 他人に迷惑がからぬ限り、どんな考えや行動をとろうが、自分の前分だと思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
i 今の自分が好きだ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
j 前分らしさを強調するより、他人と同じことをしていると安心だ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
k 前分の様（雰囲気）から思われていると思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
l うまくいくかわからないことにも積極的に取り組む	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
m 前分の考えや癖はっけ前分に伝えることが得意	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
n 前分前分に満足している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
o 前分は役に立たないと強く感じる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q23. あなたは、今自分が幸せだと思えますか。あなたの実感を教えてください。

項目ID: 37

	あてはま る	どちらかとい えば、あては まる	どちらかとい えば、あては まる	あてはま らな い
I 出型している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
! 仲間と仲良く暮らしている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q27. Q4で「結婚していない」、「結婚したことがあるが、今はそうではない(別居中を含む)」を選んだ方にお伺いします。あなたは、いつか結婚したいと思いませんか。

項目ID: 66

- 思う
- 思わない
- わからない

Q28. Q27で「思わない」「わからない」を選んだ方にお伺いします。あなたが結婚したくない、わからないと考える理由をお答えください。あてはまるものすべてを選んでください。

項目ID: 67

- A 理想の相手に巡り合えない
- B 経済的な面
- C 自分の自由な時間をとれない
- D 家族を右つ責任が重い
- E 家事や育児の負担
- F 自分の雇用が安定していない
- G 仕事(学業)の満足
- H 親や祖親が同感しない
- I 同姓間の婚姻に社会の理解が薄んでいない
- J 結婚する必要がない
- K 結婚するイメージがわからない
- その他

Q29. あなたには、現在、こどもがいますか。

項目ID: 68

- いる
- いない

Q30. あなたは、いつかこどもをもちたいと思いませんか。

項目ID: 69

- はい
- いいえ
- わからない

Q31. Q30で「いいえ」「わからない」を選んだ方にお伺いします。あなたがこどもをもちたいと思わない、わからない理由をすべて選んでください。

項目ID: 70

- A 経済的な不安
- B 育児に対する不安
- C 自分の時間の確保
- D 夫婦で過ごす時間の確保
- E 仕事・キャリアへの影響
- F 健康上の理由
- G 理由は特になし
- H こどもをもちイメージがない
- その他

Q32. あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかつた経験がありましたか。または、現在、社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況がありますか。もつともあてはまるものを選んでください。

項目ID: 41

- 今までに経験があった(または、現在ある)
- どちらかといえば、あった(ある)
- どちらかといえば、なかった(ない)
- なかった(ない)
- わからない、答えられない

Q33. Q32で「今までに経験があった(または、現在ある)」または「どちらかといえば、あった(ある)」を選んだ方にお伺いします。そうした問題を経験した、または現在経験している主な原因は何ですか。以下の(1)～(4)のそれぞれにお答えください。

項目ID: 42

(1) 自分自身について

A 入道者あいが苦手
 B 精神的な病気
 C 身体的な病気・ケガ
 D 延薬
 E 何事も否定的に考えてしまう
 F 勉強が苦手
 G 悩みや不安などが相談できない
 H 特になし
 I わからぬ
 J その他

項目ID: 43

(2) 家族・家庭について

A 家庭内の不和や差別 (価値)
 B 家庭内での孤立 (家族間のコミュニケーションが希薄)
 C 親 (保護者) の過度な期待
 D 親 (保護者) の放任
 E 親 (保護者) の厳しすぎるつけ
 F 親 (保護者) の虐待
 G 親 (保護者) の干渉
 H 親 (保護者) の白やかし
 I 親 (保護者) への反感
 J 家庭が楽しい
 K 家庭が指導で生活の心配がない
 L 親戚・介護 (自分が親しい)
 M 特になし
 N わからぬ
 O その他

項目ID: 44

(3) 学校について

A 成績が悪い、授業についていけない
 B 先生との関係が悪い
 C 友だちとの関係が悪い
 D 校則に合わせるのが難
 E 集団行動が苦手
 F いじめを受けた
 G 体罰やハラスメントを受けた
 H 小学校時代の不登校
 I 中学校時代の不登校
 J 高校時代の不登校
 K 大学 (専門学校、短期大学等を含む) 時代の不登校
 L 大学、短大、高専、専門学校、高校の中途
 M 中学受験の失敗
 N 高校受験の失敗
 O 大学受験の失敗
 P 不本意な入学
 Q 特になし
 R わからぬ
 S その他

項目ID: 45

(4) 仕事・職場について

A 職場になじめない
 B 上司や同僚との関係が悪い
 C 成績に失敗
 D 職責を認識
 E 職責を精進
 F 仕事でのミス
 G 仕事の量や内容が自分の能力を超えている
 H いじめを受けた
 I ハラスメントを受けた
 J 働きたくない

項目ID: 48

A いない B 父親 C 母親 D 祖父 E きょうだい その他

Q36. Q35で「いない」以外を選じた人にききます。お世話をしている頻度を教えてください。

項目ID: 49

ほぼ毎日 週に3～5日 週に1～2日 1か月に数回 その他

項目ID: 50

Q37. Q35で「いない」以外を選じた人にききます。お世話をしていることで、やりたい(やりたかった)のに、できていない(できなかった)ことはありますか。あてはまるものすべて選んでください。

A 自分の時間が取れない
 B 睡眠が十分に取れない
 C 夫だちと遊ぶことができない
 D 一人暮らしをしたくてできなかった
 E 就職先・勤務が就業を希望しない、むしろ非正規雇・通勤を希望した一人暮らしをしたくてできない
 F 勤務時間に制限があり、昇任できない
 G 恋愛をしたくてできない
 H 就職・アルバイトができない
 I 課題・予習復習をする時間が取れない
 J 留学を諦めた
 K 学校に行きたくてもいけない
 L 海外赴任を諦めた
 M 経済難・エネルギー価格が高くて、もしくは節約できる費用はかった
 N 車を運転できなかった、運転・林学した
 O 課外活動・習い事や立寄りがた、むしろは諦めざるを得なかった
 P 特になし
 その他

項目ID: 52

※上記のようなことで、つらい気持ちの場合は、周囲の方（各種行政機関の相談窓口など）に相談してください。

K いわゆる「充電」の時間が不足
 L 仕事が自分に合っていない
 M 自分の才能や特技を生かせる仕事ではない
 N 本来に自分がやりたい仕事ではない
 O 特になし
 P わからぬ
 その他

項目ID: 46

項目ID: 47

ヤングケアラー・若者ケアラーについて

項目ID: 51

Q34. ヤングケアラー・若者ケアラーとは、「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話を日常的に行っている子ども・若者」のことをいいます。「ヤングケアラー・若者ケアラー」という言葉を知っていますか。

知っている
 聞いたことはあるが、意味は知らなかった
 知らなかった（この調査で初めて聞いた）

項目ID: 64



障がいや病気のある家族、または介護が必要な家族を養育している。



アルバイトやパート、夜間・早朝・休日の勤務をしている。



障がいや病気のある家族、または介護が必要な家族を養育している。



障がいや病気のある家族、または介護が必要な家族を養育している。



障がいや病気のある家族、または介護が必要な家族を養育している。



障がいや病気のある家族、または介護が必要な家族を養育している。



障がいや病気のある家族、または介護が必要な家族を養育している。



障がいや病気のある家族、または介護が必要な家族を養育している。

Q35. 家族の中にあなたがお世話をしている(していた)人はいいますか。いる(いた)場合は、お世話を必要としている人を教えてください。 (ここで「お世話」とは本来大人が行うと思われる家事や家族の世話をすることを指します。) あてはまるものすべてを選んでください。

<p><input type="checkbox"/> G 祖父母</p> <p><input type="checkbox"/> H 学校の先生</p> <p><input type="checkbox"/> I 職場の同僚・上司</p> <p><input type="checkbox"/> J カウンセラー・精神科医</p> <p><input type="checkbox"/> K 病院前などの専門職の人</p> <p><input type="checkbox"/> L NPOなど団体の相談機関の人</p> <p><input type="checkbox"/> M インターネット上の知りあい</p> <p><input type="checkbox"/> N インターネット上の質問サイト</p> <p><input type="checkbox"/> O 誰にも相談しない</p> <p><input type="checkbox"/> P 誰にも相談できない</p> <p><input type="checkbox"/> Q その他</p>	<p>項目ID: 57</p>
<p>子どもの権利についてお伺いします。</p> <p>「子どもの権利」とは…子どもたちが健やかに成長するために欠かせない基本的な権利で、すべての子どもが生まれたときから持っているものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 生きる権利…命が守られて、大切にされること。病気になったときや、けがをしたときには治療を受けられること。 ● 育つ権利…教育を受け、休んだりできること。考えや信じることの自由が守られ、自分らしく育つことができると。 ● 守られる権利…暴力や危ないことなどから守られること。自分のこと、家族のこと、人に知られたくないときはそれを守ることができること。 ● 参加する権利…自由に自分の考えや意見を言えること。集まってグループを作ったり、自由な活動を行ったりできること。 	<p>項目ID: 71</p> <p>Q40. あなたは、「子どもの権利」について知っていますか。</p> <p><input type="radio"/> よく知っている <input type="radio"/> ある程度知っている <input type="radio"/> 聞いたことはある <input type="radio"/> 知らない</p>
<p>項目ID: 72</p> <p>Q41. あなたは、「子どもの権利」について考えることはありますか。</p> <p><input type="radio"/> よく考える機会がある</p> <p><input type="radio"/> たまに考える機会がある</p> <p><input type="radio"/> あまり考える機会はない</p> <p><input type="radio"/> 考えたことはない</p>	<p>項目ID: 73</p>

<p>項目ID: 53</p>	<p>項目ID: 54</p>
<p>相談についてお伺いします</p> <p>Q38. あなたは、現在どのような悩みや心配ごとがありますか。あてはまるものすべてを選んでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> A 勉強のこと <input type="checkbox"/> B 進学のこと <input type="checkbox"/> C 就職のこと <input type="checkbox"/> D 仕事のこと <input type="checkbox"/> E 家族のこと <input type="checkbox"/> F 友人や仲間のこと <input type="checkbox"/> G 恋愛のこと <input type="checkbox"/> H お金のこと <input type="checkbox"/> I 政治や社会のこと <input type="checkbox"/> J 性格のこと <input type="checkbox"/> K 健康のこと <input type="checkbox"/> L 能力のこと <input type="checkbox"/> M 自分の将来のこと <input type="checkbox"/> N 特になし <input type="checkbox"/> Q その他 	<p>項目ID: 55</p> <p>Q39. あなたはふたぶん悩みごとをだれに相談しますか。あてはまるものすべてを選んでください。</p> <p>項目ID: 56</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> A 親 <input type="checkbox"/> B きょうだい <input type="checkbox"/> C 友人・知人 <input type="checkbox"/> D 交際相手 <input type="checkbox"/> E 配偶者 <input type="checkbox"/> F その他

<p><input type="checkbox"/> 1特にない</p>	<p>項目ID: 76</p>
<p>市の取組についてお伺いします</p>	<p>項目ID: 58</p>
<p>Q44. あなたは、これから若者（29歳くらいまでの人）のために、東久留米市に必要な取組は何だと思えますか。3つまで選んでください。</p>	<p>項目ID: 59</p>
<p> <input type="checkbox"/> A 自治体の施設をすることなく字へる（通学・塾に行く）ように支援する <input type="checkbox"/> B 就職に向けた相談やサポート体制を充実させる <input type="checkbox"/> C 技術習得や資格取得を支援する <input type="checkbox"/> D イベントやボランティアなどの自主的な活動を支援する <input type="checkbox"/> E 自由に過ごせる場所を増やす <input type="checkbox"/> F 自分の意見も発言できる機会を増やす <input type="checkbox"/> G 困難を抱えた子ども・若者を包括的に支援する体制を整備する <input type="checkbox"/> H 夢が叶った喜びを分かち合える場やイベントなどの機会を提供する <input type="checkbox"/> I 特になし <input type="checkbox"/> その他 </p>	<p>項目ID: 60</p>
<p>自由記入欄</p>	<p>項目ID: 61</p>
<p>Q45. 最後に、子ども・若者施策について、普段感じていることやご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。</p>	<p>0 / 60000</p>

<p>Q42. あなたは、「子どもの権利」としてどんなことが大切だと思いますか。あてはまるものすべてを選んでください。</p>	<p>項目ID: 74</p>
<p> <input type="checkbox"/> A 子どもが暴力や言葉で傷つけられないこと <input type="checkbox"/> B 子どもが自分の考えをいつでも自由に言えること <input type="checkbox"/> C 人と違う自分らしさが認められること <input type="checkbox"/> D 子どもが家族と仲良く一緒に過ごす時間を持つこと <input type="checkbox"/> E 障害のある子どもが差別されないこと <input type="checkbox"/> F 人種や言葉や習慣の違いによって差別されないこと <input type="checkbox"/> G 子どもが自分のことは自分で決められること <input type="checkbox"/> H 子ども自身の秘密が守られること <input type="checkbox"/> I 子ども自身の権利が守られること <input type="checkbox"/> J 子どもも大人と一緒に「子どもの権利条約」について知ること <input type="checkbox"/> K 子どもが知りたいことが聞かれること <input type="checkbox"/> L 子どもからの呼びかけでグループを作り集まれること <input type="checkbox"/> その他 </p>	<p>項目ID: 75</p>
<p>Q43. あなたは、「子どもの権利」を守るために、どのような仕組みがあるとよいと思いますか。あてはまるものすべてを選んでください。</p>	<p> <input type="checkbox"/> A 子どもに「子どもの権利」について、もっと学校で教える <input type="checkbox"/> B 家庭で守ることができるよう、大人たちに「子どもの権利」についてもっと伝える <input type="checkbox"/> C 子どもが困ったことや大人に伝えたいことを、伝えるサポートしてくれる人がいる <input type="checkbox"/> D 困ったときに電話、メール、LINEなどで相談できるところがある <input type="checkbox"/> E 子どもが困ったときには誰にも知られず相談できる場所が地域にある <input type="checkbox"/> F 子どもが国や社会に意見を伝える方法を学ぶ機会がある <input type="checkbox"/> G 「子どもの権利」が守られているかを定期的に、制度の変更などを国や政府に提議できる人がいる <input type="checkbox"/> H 国やあなただけの住む地域の子も国会など、子どもが意見を言える制度がある <input type="checkbox"/> I わからず </p>

東久留米市こども・若者に関するアンケート調査
調査報告書
令和8年3月

発行 東久留米市 子ども家庭部 こども家庭センター
〒203-0033 東京都東久留米市滝山四丁目3番14号
(わくわく健康プラザ内)
電話 042-420-6741
FAX 042-471-0909